SHARP®

電子辞書

形名 PW-AT790

取扱説明書

Papyrus
［パピルス］

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用の前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、お客様ご相談窓口のご案内とともに、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

必ずお読みください 1ページ

基本編
- 文字入力と修正 33ページ
- 辞書を引く 47ページ
- 項目の選択と画面送り 52ページ
- 画面表示を変える 54ページ
- 音声を聞く 59ページ
- 便利な使いかた 68ページ
- 各種設定 84ページ
- 会話アシスト機能を使う 98ページ
- カードの使いかた 103ページ

コンテンツ/機能説明編 116ページ

困ったときは 334ページ

付録 340ページ

ご使用前のおことわり

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

記憶内容保存のお願い

この製品は、別売のカードの使用時を含め、使用誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときや電池交換の方法を誤ったときは、お客様が記憶させた内容などが変化・消失する場合があります。
重要な内容は必ず紙などに控えておいてください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

 記号は、気をつける必要があることを表しています。

 記号は、してはいけないことを表しています。

 記号は、しなければならないことを表しています。

本体の取り扱いについて

⚠ 注意

- 電池は誤った使いかたをすると、破裂や発火の原因となることがあります。また、液もれして機器を腐食させたり、手や衣服などを汚す原因となることがあります。以下のことをお守りください。
  - プラス “+” とマイナス “−” の向きを表示どおり正しく入れる。
  - 種類の違うものや新しいものと古いものを混ぜて使用しない。
  - 使えなくなった電池を機器の中に放置しない。
  - もれた液が目に入ったときはきれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受ける。障害をおこす恐れがあります。
  - もれた液が体や衣服についたときは、すぐに水でよく洗い流す。
  - 水や火の中に入れたり、分解したり、端子をショートさせたりしない。
  - 長期間使用しないときは、液もれ防止のため電池を取り外す。

⚠ 注意

- 健康のため、この製品を連続して長時間使い続けないでください。この製品を使用する場合は適度に（1時間ごとに10 ～ 15分程度をめやすに）休憩をとって、目や手、腕など身体を休めてください。また、この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じた場合は、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。

イヤホンの取り扱いについて

⚠ 警告

事故を防ぐために、次のことをお守りください。

- 自動車やバイク、自転車などを運転中は、イヤホンを絶対に使わないでください。
- 歩行中は周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げ過ぎないでください。特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。

⚠ 注意

- イヤホンで聞くときは、音量の設定に十分気をつけてください。思わぬ大音量が出て、耳を痛める原因になることがあります。また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

カードの取り扱いについて

⚠ 注意

- SDメモリーカードやコンテンツカードの取り付け・取り外しをするときはカードの挿入口を顔のほうに向けないでください。急に指を離すとカードが顔に向かって飛び出してくることがあります。

市販の充電池の取り扱いについて

⚠ 注意

- 市販の充電池をご使用になる場合は、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂、感電の原因になることがあります。
  - 充電池は、三洋電機株式会社製の単４形eneloop®(エネループ)をご使用ください。これ以外の充電池は使用しないでください。
  - eneloop®の充電は必ず専用の充電器をお使いください。
  - eneloop®をご使用の際は、eneloop®やその充電器の取扱説明書、注意書きなどを十分お読みいただき、条件を守ってご使用ください。

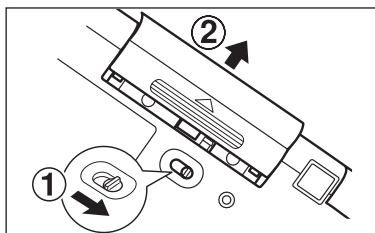
付属品を確認する

下記の付属品がそろっているか確認してください。

- イヤホン
- タッチペン（本体に装着）
- アルカリ乾電池　単4形2本
- 取扱説明書（本書）※
- クイックガイド
- お客様ご相談窓口のご案内

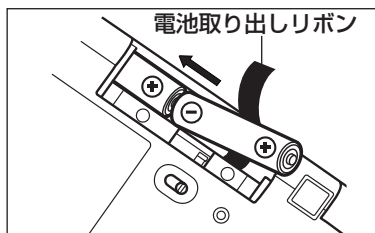
※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

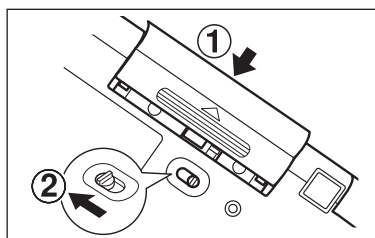
初めてお使いになるときは

1 本体裏面の電池ぶたスイッチを"解除"側にします。

2 電池ぶたを矢印の方向に水平に引いて外します。

3 同梱されている乾電池を入れます。

向きをまちがえないように入れてください。

- リボンの上から電池を入れます。リボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。

4 電池ぶたをもとどおり水平に差しこんで取り付けます。

5 電池ぶたスイッチを"ロック"側にします。

6 本体を開き 入／切 を押して電源を入れます。

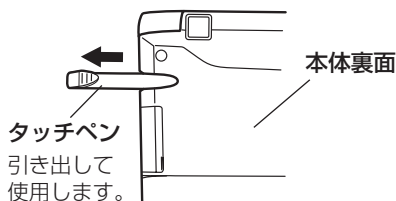
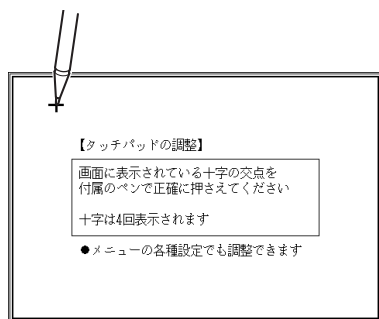
「Welcome to Papyrus World!」と表示された後、表示部（メイン表示）のタッチパッド調整画面が表示されます。

- 違う画面が表示された場合は、339ページを参照して、リセットスイッチを押し、初期化の確認画面が表示されたら N キーを押してください。

表示部（メイン表示）

- 電源が入らないときは次の操作をしてください。

- 電池ぶたスイッチが“ロック”位置になっていることを確認して、もう一度［入／切］を押してください。
- それでも電源が入らないときは、手順1 ～ 6の方法で電池を入れ直してみてください。

7 タッチペンを取り出して、画面に表示される＋（十字）マークの交点に正確にタッチします。

＋マークは、タッチすると別の場所に表示されますので、順番にその交点にタッチしてください。＋マークは4カ所に表示され、全てタッチすると手書きパッドの位置調整画面が表示されます。

8 タッチパッドの調整と同じように、キーボード下の手書きパッドに表示される＋（十字）マークの交点に正確にタッチします。

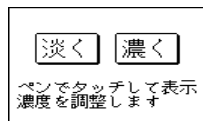
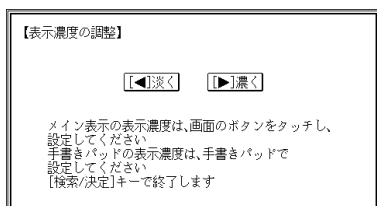
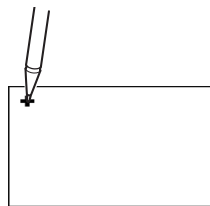
＋マークは、タッチすると別の場所に表示されますので、順番にその交点にタッチしてください。＋マークは4カ所に表示され、全てタッチすると表示濃度調整画面が表示されます。

【表示濃度の調整】

[◀]淡く　[▶]濃く

メイン表示の表示濃度は､画面のボタンをタッチし､
設定してください
手書きパッドの表示濃度は､手書きパッドで
設定してください
[検索/決定]キーで終了します

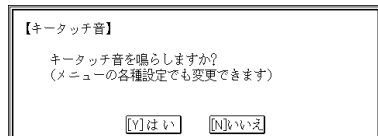
淡く　濃く

ペンでタッチして表示
濃度を調整します

9 表示部(メイン表示)の [◀]淡く、[▶]濃く にタッチし(または◀、▶キーを押して)、表示部の表示濃度を見やすい濃さに調整します。

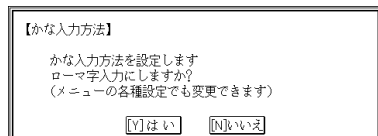
10 手書きパッドの 淡く、濃く にタッチして、手書きパッドの表示濃度を見やすい濃さに調整します。

11 調整後 検索/決定 を押します。

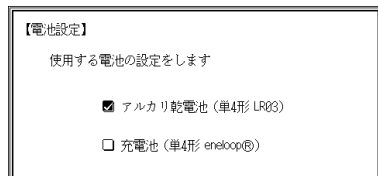
キータッチ音(キーを押したときや画面にタッチしたときに"ピッ"と鳴る音)の設定確認画面が表示されます。

【キータッチ音】
キータッチ音を鳴らしますか?
(メニューの各種設定でも変更できます)
[Y]はい　[N]いいえ

12 Y または N キーを押し*鳴らす鳴らさないを選びます。

かな入力方法の設定画面が表示されます。

【かな入力方法】
かな入力方法を設定します
ローマ字入力にしますか?
(メニューの各種設定でも変更できます)
[Y]はい　[N]いいえ

13 ローマ字入力に設定する場合は Y キーを、50音入力に設定する場合は N キーを押します*。

使用する電池の設定画面が表示されます。

【電池設定】
使用する電池の設定をします
☑ アルカリ乾電池 (単4形 LR03)
☐ 充電池 (単4形 eneloop®)

* Y、N を押す代わりに [Y]はい、[N]いいえ にタッチして選ぶこともできます。

14 ▼、▲で、使用する電池(「アルカリ乾電池」または「充電池」)を選んで 検索/決定 を押します。

メインメニュー画面(コンテンツ※等選択画面:☞31ページ)が表示されます。

※コンテンツ
コンテンツは文章などの内容や項目を指す言葉です。
収録されている辞書、書籍等を特定せずに示すとき「コンテンツ」と記載します。

参考
- ここで設定した内容は、後で変更することができます。(☞84ページ「各種の設定」)

電池が消耗した場合は

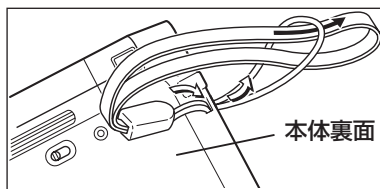
画面右上に“ ”（電池シンボル）が点灯したとき、または電源を入れたときに「電池を交換してください」とのメッセージが表示された場合は電池が消耗しています。速やかに電池を交換してください（☞343ページ）。

参考
- 電池シンボルが点灯すると、次のような動作ができなくなります。
  - 音声の再生（MP3プレーヤーの再生、字幕リスニング等を含む）
  - バックライトの点灯
  - 単語帳の削除、手書き暗記メモの削除、SDメモリーカードの初期化
  - 本製品の初期化など

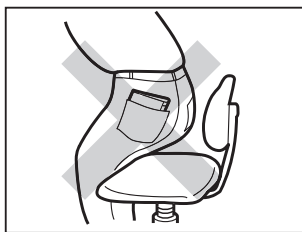
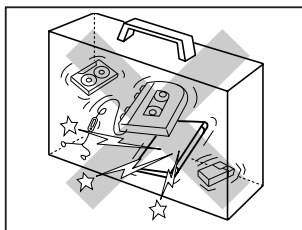
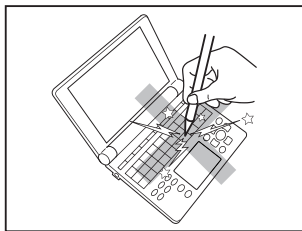
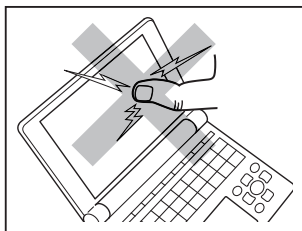
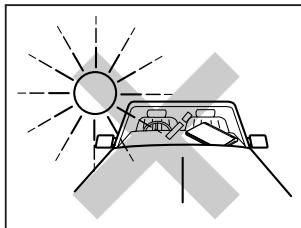
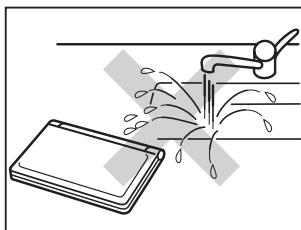
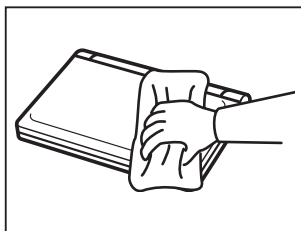
操作説明について

本書は、基本編で本製品の基本的な使いかたを説明し、コンテンツ／機能説明編で本製品を活用する使いかたを説明しています。
本書の基本編は必ずお読みください。
コンテンツ／機能説明編では、基本編に記載の操作方法は簡易に説明していることがあります。

市販のストラップを取り付けるときは

市販のストラップを取り付けることができます。
図のように裏面の取り付け穴に通して取り付けます。

- ストラップを取り付けてストラップを持って振り回したり、強く引っぱるなど、ストラップに過重がかかる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。

使用上のご注意とお手入れ

- **製品をズボンのポケットに入れたり、落としたり、強いショックを与えたりしないでください。**
  大きな力が加わり、液晶表示部が割れたり、本体が破損することがあります。特に**満員電車の中**などでは、強い衝撃や圧力がかかる恐れがありますので注意してください。

- **ポケットやカバンに、硬いものや先のとがったものと一緒に入れないでください。**
  傷がついたり、液晶表示部が割れたりすることがあります。

- **キーやタッチパッド（表示部）、手書きパッドを爪や硬いもの、先のとがったもので操作したり、必要以上に強く押さえないでください。**
  キーやタッチパッド、手書きパッドを傷めることがあります。（タッチパッド、手書きパッドは付属のタッチペンで操作してください。）

- **表示部を強く押さえないでください。**
  割れることがあります。

● **日の当たる自動車内・直射日光が当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでください。**
高温により、変形や故障の原因になります。

● **防水構造になっていませんので、水など液体がかかるところでの使用や保存は避けてください。**
雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

● **お手入れは、乾いたやわらかい布で軽くふいてください。**
シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やぬれた布は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。

● **キャッシュカードなど、磁気カードを近づけないでください。**
データが消える恐れがあります。

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。
● この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。

著作権に関するご注意

本製品を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者などから許諾を受けているなどの事情が無いにもかかわらず、この範囲を超えて複製・編集や複製物・編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

おことわり

この製品に収録されている辞書などの各コンテンツの内容は、それぞれの書籍版コンテンツに基づいて、出版社より電子データとして作成、提供された著作物であり、著作権法により保護されております。したがって弊社において、その内容を改変／改良することはできません。
それぞれのコンテンツにおける、誤記・誤植・誤用につきましては、判明したものについて、出版社に連絡させていただいておりますが、修正の是非／時期については、出版社の意向によるため、改善しかねることがございますので、あらかじめご了承ください。

商標・登録商標

- TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS). This (publication/product) is not endorsed or approved by ETS.
- Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- eneloop®は三洋電機株式会社の登録商標です。
- 「漢字検定」・「漢検」は財団法人 日本漢字能力検定協会の商標です。
- 本書中の社名、団体名、商品名は各社の登録商標または商標です。
- SDロゴは商標です。

この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。LCフォント／LCFONTおよびLCロゴマークは、シャープ株式会社の登録商標です。
ただし記号など、一部LCフォントでないものもあります。

◆この製品では、JIS第1水準、第2水準の9ドットの文字に縦、横1ドットずつの空白領域を含めた「10×10ドットLCフォント」を採用しています。

もくじ

安全にお使いいただくために 2
・本体の取り扱いについて
・イヤホンの取り扱いについて
・カードの取り扱いについて
・市販の充電池の取り扱いについて
付属品を確認する 4
初めてお使いになるときは 5
使用上のご注意とお手入れ 9
もくじ 12

基 本 編

各部のなまえとはたらき 25
本書でのキーなどの表記のしかた 26
・本書での説明方法について
電源を入れる / 切る 27
画面表示について 28
・操作ガイドメッセージ（ヒント）
画面タッチ操作のしかた 29
使いたいコンテンツ（辞書）などの選びかた 31
・メインメニュー画面で選ぶ
・すべてのコンテンツリスト（一覧）で選ぶ
・手書きパッドで選ぶ
・コンテンツ選択キーで選ぶ

文字入力と修正 33

キーによる文字の入力と修正のしかた 33
・日本語の入力方法
・英語の入力方法
・ピンイン（中国語発音表記）の入力方法
・中国語や日本語の漢字、韓国語の入力は？
・入力した文字の修正のしかた
手書きパッドで文字を手書き入力する 38
・手書きパッドの各部のはたらき
・１枠入力パッドで手書き入力する
・２枠入力パッドで手書き入力する
手書きパッドで50音かな入力をする（かなタッチ入力） 45
手書きパッドの他の機能 46

辞書を引く 47

・文字を入力して調べる
・リストの項目を選んで調べる
・タッチ操作で辞書を引く

項目の選択と画面送り 52

リスト表示画面などでの項目の選択と画面送り 52
詳細画面などでの画面送り 53
オートスクロール機能での自動画面送り 53

画面表示を変える 54

文字サイズを変える 54
詳細画面を箇条書きで見る（早見機能を使う） 54
候補の言葉の意味を一部見る（プレビュー表示） 55
文字を1行ごとに拡大して見る（ズーム機能） 56
画面上部に複数のタブが表示されたとき 57
画面に マークが表示されたとき 57

音声を聞く 59

マークを表示する（音声を聞く） 59
英単語をネイティブの発音で聞く 60
英語例文などの読み上げ（TTSでの音声読み上げ） 61
イヤホンで音声を聞くときは 64
字幕リスニング機能を使う 64

・字幕リスニング再生をする
・表示する言語を切り替える
・再生速度を設定する
・繰り返し再生を設定する

便利な使いかた 68

読みやスペルの一部を省略して検索する 68
複数の辞書を一括して調べる（一括検索） 69
詳細画面から別の語を調べる（W検索を使う） 70
画面内の語を調べる（Sジャンプを使う） 71
詳細画面の見出し語を他の辞書で調べる 74

一度調べた語を再度調べたいとき（しおりを使う）............................ 74

繰り返し見たい語を登録する（単語帳を使う）.................................... 75

・単語帳に語を登録する
・各コンテンツの画面から、登録した語を見る
・コンテンツ一覧から、登録した語を見る
・覚えたい語句にマーカーを引く
・マーカー部分を使ってテストをする
・単語帳を削除（登録を解除）する方法

手書き暗記メモを使う.. 81

・手書き暗記メモを登録する
・手書き暗記メモを見る・編集する
・手書き暗記メモを削除する

各種設定 84

キータッチしたときの音の入/切を設定する...................................... 84

ひらがなの入力方法を設定する.. 85

オートパワーオフの時間を設定する.. 85

表示の濃度を調整する... 85

プレビュー表示を設定する.. 86

音声の再生速度を設定する.. 86

音量を調整する... 87

電池の設定をする.. 87

よく使うコンテンツはMy辞書に登録（My辞書設定）........................ 88

・コンテンツの登録を解除する
・My辞書を使う

タッチパッド（メイン画面）の調整をする.. 89

手書きパッドの設定をする.. 90

電子辞書に名前・暗証番号を登録する... 91

・暗証番号と名前を登録する
・名前をオープニング画面に設定する
・登録している暗証番号を変更する
・登録している名前を変更する
・登録している名前、暗証番号を削除する

電源を入れたときの画面（オープニング画面）を設定する................. 95

メニューをよく使う順番に並べ替える... 96

・並べ替えの手順

メニューの並びを初期設定に戻す... 97

会話アシスト機能を使う 98

・会話文を探し発音させる
・単語を入れ替えて会話文を作る

もくじ

カードの使いかた 103

・カードの取り付けかた／取り外しかた
・カードのメモリーを確認する
・カードを初期化（フォーマット）する
・別売のコンテンツカードのご使用について
・別売品のPW-CA10のご使用について
・別売品のPW-CA30のご使用について

外部データを使う 108

・テキストビューアを使う
・MP3プレーヤーを使う
・字幕リスニング追加コンテンツを使う

コンテンツ／機能説明編

国語系 117

広辞苑・逆引き広辞苑 117

・日本語の言葉や意味を調べる
・後ろにつく文字から言葉を探す（逆引き広辞苑）
・人名や地名などの分野から探す
・音楽や鳥の鳴き声など、音を聞く

類語新辞典 121

・言葉を探して、その類語を調べる

全訳古語辞典 122

・古語の意味を調べる

古語林 古典文学/名歌名句事典 123

・古典文学／名歌名句を調べる

パーソナルカタカナ語辞典 123

・カタカナ語／略語の意味を調べる

漢字源（JIS第1～第4水準版） 124

・読みがわからない漢字を手書きで調べる
・メイン画面で漢字を手書き入力する
・読みがわからない漢字を部品読みで調べる
・音読みや訓読みから漢字を調べる
・部首画数、総画数で漢字を調べる

故事ことわざ辞典＆四字熟語辞典 128

・使用シーン/内容からことわざなどを探す
・読みや漢字からことわざなどを探す
・漢字１字から四字熟語を探す

例解慣用句辞典 129

・読みや漢字から慣用句を探す
・内容やキーワードから慣用句を探す

言葉の作法辞典 130

・間違いやすい言葉を読みや漢字から探す
・分類別に言葉を調べる

日本語知識辞典 132
・日本語知識辞典で言葉を調べる

全国方言一覧辞典 133
・標準的な言葉（読み）から方言を探す
・方言の概説やランキングを見る

常用漢字の難読辞典 134
・読めない言葉を一字目の読みから探す
・読みの五十音順分類から探す
・読み書き問題編で、うで試しをする
・コラムを見る

日本語○×辞典 136
・読みや漢字から言葉を探す
・目次から言葉を調べる

日本語「語源」辞典 137
・読みや漢字から言葉を探し、語源を調べる
・目次から言葉を調べる

日本語の常識・非常識 139
・読みや漢字から言葉を探す
・分類別に調べる

この日本語をちゃんと知っていますか？ 140
・読みや漢字から言葉を探す
・クイズ形式でチェックする

英語系 141

ジーニアス英和＆和英辞典 141
・スペルから英単語の意味などを調べる
・英和辞典で成句を調べる
・スペルチェック機能を使う
・日本語の読みや漢字から英訳を調べる

OXFORD現代英英辞典 143
・スペルから単語の意味を調べる
・英英辞典で成句を調べる
・スペルチェック機能を使う

カタカナで引ける英和辞典 144
・英単語を読みまたはスペルから調べる

英会話とっさのひとこと辞典 144
・場面別に会話文を調べる
・キーワードの読みまたはスペルから探す
・会話文の中の音声を連続して再生する

音声付き英語発音解説 146
・発音解説を見て、発音例を聞く

英会話Make it! 147
・日常生活でよく使う基本表現を調べる
・さまざまな場面や状況での表現を調べる
・キーワードで英会話の決まり文句を調べる

英語類語使い分け辞典 148
・日本語や英語スペルから類語を調べる

英文ビジネスレター事典 149
・キーワードから決まり文句を探す
・レターの基礎知識や例文を見る

英文手紙用例辞典 149
・英文手紙の用例を見る
・Eメール用例集・1行表現集を見る
・英文手紙の書き方・Eメール入門を見る

英語名演説・名せりふ集 151

使ってトクする英語　損する英語 151
・ネイティブ流の表現・解説を見る

語源で覚える「英単語」2000 152
・スペルから英単語を探す
・同じ語根の英単語を探す
・接頭辞／接尾辞から探す
・「語源で覚える英単語2000について」を見る

これが英語で言えますか 153
・言えそうで言えない言葉を調べる

健康　154

新 家庭の医学 154
・家庭の医学の見かた
・症状から病気などを調べる
・項目（グループ）から病気を探す
・病名などから病気を探す
・医学や健康の知識を参照する

医者からもらった薬がわかる本 157
・識別コードの見かた
・「使う前に必ず読んでください」を見る
・内服薬をコードで探す
・名前から薬を探す
・分類から薬を探す
・重大な副作用の初発症状を見る
・がんに使われる薬を探す

EBM 正しい治療がわかる本 164
・見方・使い方
・病名を読みや漢字から探す
・病名を分類から探す
・収録薬一覧から、使われる病名を探す
・専門用語解説を見る
・EBMについて

検査のすべて 173
・病名などのキーワードから検査を調べる
・アルファベットから検査を調べる
・(自覚)症状から検査を調べる
・検査の種類から調べる
・病気の分類から検査を調べる
・「検査を受ける前に知っておこう」を見る

血液サラサラ健康事典 175
・レシピや食材を読みなどから探す
・サラダレシピを見る
・「運動＆リラックスで健康に」を見る

「医者いらず」の食べ物事典 177
・食べ物を名前などから探す
・食べ物を項目から見る

サプリメント小事典 178
・サプリメントを名前で探す
・期待される効能からサプリメントを探す
・サプリメント基礎知識を見る

働きざかりのこころの病気 180
・主要用語が含まれる項目を探す
・目次からタイトルを探して内容を読む

健康管理事典 182
・健康管理について調べる
・健康管理について目次から探す

能力開発 183

脳年齢測定 183
・脳年齢を測定する
・脳年齢グラフを見る

脳を鍛える大人の計算ドリル 186
・まずは現在の脳の働き具合をチェック
・トレーニングをする
・トレーニンググラフを見る

漢字検定に挑戦！ 194
・トレーニングをする

漢字ターゲット1700 195
・漢字の読み書きを学習する
・漢字のテストをする
・シャッフルテストで腕試しをする
・読みから漢字を調べる

「ああ勘違い」の日本語 345 198
・知識の正しさをテストで確認する
・シャッフルテストで腕試しをする

読めそうで読めない漢字・もっと読めそうで読めない漢字 198
・読みや漢字のテストをする
・クイズに挑戦する
・シャッフルテストで腕試しをする
・漢字の書き取りに挑戦する
・コラムを見る

やっぱり読めそうで読めない漢字 200
・読みや漢字のテストをする
・クイズに挑戦する
・シャッフルテストで腕試しをする
・漢字の書き取りに挑戦する

日本語ドリル 485 201
・日本語ドリルで知識を確認する
・クイズ・パズルに挑戦する
・シャッフルテストで腕試しをする
・コラムを見る

間違いことば 500 202
・日本語力をテストする
・熟語パズル/クイズに挑戦！
・シャッフルテストで腕試しをする
・ステップアップ（コラム）を見る

TOEIC® テストの英文法 203
・問題を解きながら英文法を学習する
・学習した内容をテストする
・シャッフルテストで腕試しをする
・文法の知識を見る（Coffee break）
・「このコンテンツについて」を見る

英熟語ターゲット1000 205
・英熟語を学習する
・英熟語や例文のテストをする
・シャッフルテストで腕試しをする
・英熟語を調べる

大人のIQテスト 206
・IQテストで脳をレベルアップ

生活 207

ブリタニカ国際大百科事典 207
・言葉を入力して検索する
・分類から調べる

日本史辞典・世界史辞典 208
・歴史的な事実を関連する用語から探す
・世界史辞典でアルファベット略語の意味を調べる

合本 俳句歳時記 第三版 209
・季語を調べる
・季の分類から季語を探す

百人一首 209
・上の句、下の句から歌を探す
・歌番号から歌を探す
・きまり字から歌を探す

手紙文例集 210
・手紙を書くときの参考にする文例を探す

スピーチ文例集 211
・スピーチ草案作りの参考にする文例を探す

天声人語 211
・キーワードや人名などから調べる
・分類から探す

世界人名事典 212
・名前から、その人を探す

世界の名言･名句 213
・名前から、その人が語った言葉を探す　・場面やシーンから名言・名句を探す

防災事典 213
・防災方法を見る

2種類の雑学 214
・内容を見る

5種類のワザあり事典 215
・「生活」ワザあり事典を見る　・「料理」ワザあり事典を見る
・「やりくり」ワザあり事典を見る　・「冠婚葬祭」ワザあり事典を見る
・「ダンドリ」ワザあり事典を見る

ビジネス　217

経済新語辞典、分野別用語辞典を使う 217
・読みや漢字で用語を探す　・コラムから探す
・アルファベットから始まる用語を探す

環境経営事典 218
・調べたい語を入力して検索する　・分類から用語を探す

日経パソコン用語事典2008 219
・言葉を探して意味を調べる　・分類から用語を探す

パソコンで困ったときに開く本 2008 220
・キーワードから関連するQ&Aを探す　・困ったときの用語集を見る
・英字で始まる語やジャンルからQ&Aを探す

もっとうまい eメールの書き方 222
・eメール実例集を見る　・eメールの書き方やコラムを見る

日経エレクトロニクス略語小辞典 222
・アルファベットで探す　・数字から始まる用語を探す

早わかりビジネス用語 223
・ビジネス用語を調べる

1週間でビジネスの法律が身につく本 223
・ビジネスの法律が身につく本を見る

社会人のマナー 186 224
・関連する用語からマナーを調べる　・章ごとのタイトルからマナーを調べる

敬語早わかり辞典 224
・敬語早わかり辞典を見る

旅　行　225

デイリー日韓英・韓日英辞典 225
・日本語の韓国語訳を調べる
・韓国語（ハングル）から意味を調べる
・コラムや日常会話表現から調べる

デイリー日中英・中日英辞典 226
・日本語の中国語訳を調べる
・中国語（漢字）から意味を調べる
・ピンインを入力して検索する
・コラムや日常会話表現から調べる
・索引から調べる

わがまま歩き旅行会話 228
・場面から会話文を調べる
・キーワードから会話文を調べる
・辞書機能で単語を調べる
・旅行に役立つ「ミニ知識」を見る
・中英日辞書、韓英日辞書で言葉を調べる

トラベル英会話 231
・場面／行動から旅行会話文を探す

世界の料理・メニュー辞典 231
・料理や素材を読みやスペルから調べる
・分類項目から料理などを調べる

便利機能　233

例文検索 233
・例文を検索する

手紙文作成 233
・手紙文を作成する
・作成した手紙文（文例）の保存は

電卓/便利計算機能を使う 235
・消費税電卓で計算をする
・通貨換算をする
・単位換算をする
・年号計算をする
・年齢計算をする

コンテンツ（辞書）データについて　244

OXFORD現代英英辞典 第7版 244

ジーニアス英和辞典 第4版 250

ジーニアス和英辞典 第2版 259

カタカナで引ける英和辞典 262
岩波書店 広辞苑（凡例） 265
古語林・古典文学事典 271
古語林・名歌名句事典 272
英語名演説・名せりふ集 273
全訳古語辞典 277
類語新辞典（凡例） 295
漢字源（JIS第1～第4水準版） 303
健康管理事典 306
角川 日本史辞典（凡例） 307
角川 世界史辞典（凡例） 312
学研　パーソナルカタカナ語辞典 315
学研　故事ことわざ辞典 317
学研　四字熟語辞典 318
常用漢字の難読辞典 319
英文ビジネスレター事典 320
世界の料理・メニュー辞典 321
医者からもらった薬がわかる本2009 322
合本 俳句歳時記　凡例 326
世界人名事典 326
英語類語使い分け辞典 327
デイリー日中英・中日英辞典 328
デイリー日韓英・韓日英辞典 330
参　考 333

困ったときは

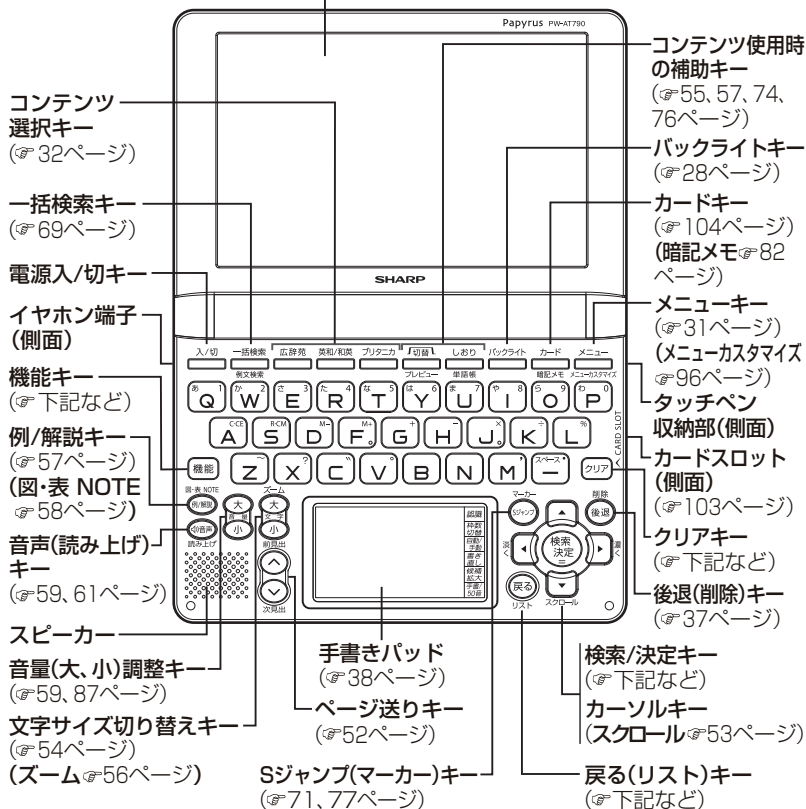
よくあるご質問 335
故障かな？と思ったら 337
異常が発生したときの処理 339

付録

電池について 341
・使用している電池
・電池の交換時期
・電池の交換手順
ローマ字→かな変換表 344
機能別利用可／不可コンテンツ 347
仕　様 357
アフターサービスについて 365
索 引 366
保証書 372

基本編

文字入力と修正......33
辞書を引く......47
項目の選択と画面送り......52
画面表示を変える......54
音声を聞く......59
便利な使いかた......68
各種設定......84
会話アシスト機能を使う......98
カードの使いかた......103

各部のなまえとはたらき

機能 ………… ２種類以上の機能が書かれているキーの、緑色で書かれている機能を使うときに押します。

戻る ………… 前の画面に戻ります。

機能 戻る (リスト) … 表示していた見出し語などから始まるリスト(一覧表示) 画面が表示されます。

検索/決定 …… メニュー選択や文字入力を確定するときに押します。

クリア ………… 各コンテンツの入力画面や最初の画面などに戻ります。

キーの動作は、コンテンツにより異なる場合があります。

参考
- 詳細画面などに複数のタブ（57ページ）があるとき、タブ（画面）を切り替えていた場合や、画面を送っていた場合でも、[戻る] を押すと前のリスト画面などに戻ります。
- テスト機能があるコンテンツなどでは、テスト中に [戻る] や [クリア] を押すと、中断や終了の確認画面が表示される場合があります。
このときは、画面に従って [Y] または [N] を押します。[Y] を押したときは、前のリスト画面やコンテンツの最初の画面などに戻ります。

本書でのキーなどの表記のしかた

- キーは [ ] で囲んで表します。
ただし計算例の数字などは枠で囲まずに記載します。

例

：[文字大]、[文字小] と記載
また、緑色の“ズーム”は [機能] [文字大]（ズーム）と記載（[機能]：☞下記参照）

- 2種類以上の機能が書かれているキーは、そのとき使用する機能のみを記載します。

例1	か W 2	[W] または [か]、[2]
例2	検索 決定 =	[検索/決定] または [=]

- 緑色で書かれた機能は [機能] を押して離したあと（画面左上に 機能 を表示）、それぞれのキーを押します。

例：[機能] [後退]（削除）、[機能] [X]（?）と記載

- 手書きパッドのボタン、手書きパッドに表示されるボタンは [ ] で、タッチパッドに表示されるボタンは [ ] で囲んで表します。

例 候補拡大 ：[候補拡大] と記載

画面例について

本書に記載されている画面例は、実際の製品で表示される画面と異なる場合があります。

記号について

注意 …… 故障の原因になる注意事項および注意していただきたいことを記載しています。

参考 …… 参考情報や関連事項、操作上の制限事項などを記載しています。

本書での説明方法について

本製品を操作する場合、キーによる操作、メイン画面（メイン表示）のタッチ操作、手書きパッドでのタッチ操作と、複数の方法が使用できる場合があります。

本書では、基本的にキーによる操作で説明し、必要な場合は適宜、他の操作を補足する方法で説明を行いますので、ご了解ください。

電源を入れる / 切る

下のキーを押すと電源が入り、押したキーに対応した画面が表示されます。

電源を切るときは[入／切]を押します。
なお、長期間ご使用にならないときは[機能][入／切]と押して電源を切ることをおすすめいたします。ただし、この場合、次回電源を入れて使えるようになるまでに約10秒必要となります（☞341ページ）。

電源を入れるキー	表示される画面
[入／切]	電源が切れる前の画面が表示されます。（レジューム機能） オープニング画面を表示した場合は表示後、電源が切れる前の画面が表示されます。 デモ（商品紹介）設定時はデモの開始確認画面が表示されます（オープニング設定：☞95ページ）。
[メニュー]	メインメニュー画面（コンテンツ等選択画面：☞31ページ）が表示されます。
[一括検索] [広辞苑] [英和/和英] [ブリタニカ] [カード]	それぞれのコンテンツや機能の最初の画面（入力画面など）、またはカードのメニューなどが表示されます。（ダイレクトオン機能）

自動的に電源が切れたときは・暗くなったときは

前表に示すキーを押して電源を入れます。
この製品は電池の消耗を防ぐため、キー操作が一定時間ないと自動的に電源が切れます※（オートパワーオフ機能）。この時間は最初5分間に設定さ

れていますが、85ページの方法で変更することができます。

※ MP3プレーヤー再生中、字幕リスニング再生中はオートパワーオフ機能が働きませんので、電源の切り忘れなどに注意してください。

メイン画面と手書きパッドのバックライトを点ける／消す

バックライト を押すと、バックライトが点灯／消灯します。
なお、バックライトは約30秒間キー操作がないと自動的に消灯します。

参考
- メイン画面と手書きパッドのバックライトを別々に点灯／消灯することはできません。
- 本製品を閉じたときは電源が切れ、バックライトも消灯します。

便利な機能

本製品は電池の消耗を少なくするため、MP3プレーヤー再生中を除いて、本体を閉じると電源が切れ、動作している機能がすべて終了します。MP3プレーヤー再生中は電源の切り忘れに注意してください。

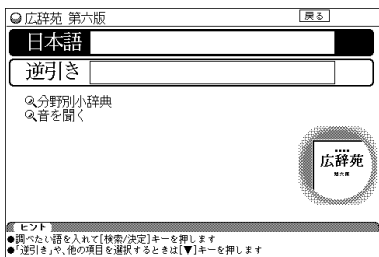
画面表示について

画面に表示される表示シンボルやマークは、製品の状態などを示します。

シンボル	意　味
(電池マーク)	電池が消耗すると画面の右上に表示されます。速やかに新しい電池と交換してください。（☞343ページ）
⬆ ⬇	画面の右上に表示され、矢印の方向に、まだ表示されていないデータがあることを示します。 ▼、▲：１行ずつ画面を送ります。 ∨、∧：１画面ずつ画面を送ります。 このシンボルにタッチすると1画面ずつ画面を送ります。
⬅ ➡	ズームウィンドウ（☞56ページ）内などで表示されていないデータがあります。 ▶、◀：内容を左右に送ります。 このシンボルにタッチすると内容を左右に送ります。
機能	このシンボルは画面の左上に表示されます。 機能 が押されたことを示し、キーボード上の緑色で書かれた機能を選択できます。 （状況により選択できない機能があります。）

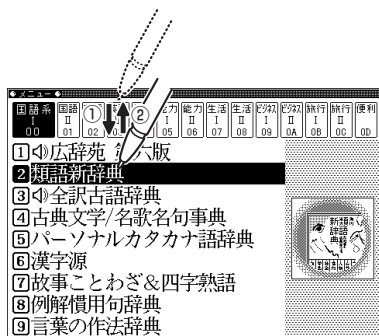
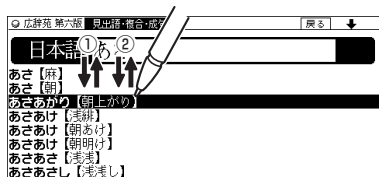
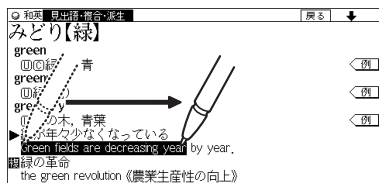
マーク	意　　味
例　解説　NOTE　図　表	関連する例文や解説、コラム（NOTE）、図、表が収録されていることを示します（☞57ページ）。 マークにタッチすると、収録内容を表示または実行します。
	音声データが収録されていることを示します（☞59ページ）。 マークにタッチすると、音声を再生します。
	ジャンプして参照することを示します（☞71ページ）。 マークまたはマークが示す用語にタッチするとジャンプ機能が働きます。

操作ガイドメッセージ（ヒント）

画面下や画面上部に操作ガイドメッセージが表示されることがあります。操作ガイドメッセージには、状況に応じた簡単な使いかたが記載されています。操作が分からなくなったときなどに利用します。

画面タッチ操作のしかた

本製品にはメイン画面（メイン表示）と手書きパッドの２つの画面があり、どちらもタッチペンでタッチして操作することができます。タッチ操作は次の種類があります。
なお、文字の手書き入力、タッチパッドの操作については38、51ページをご覧ください。

《操作の種類》

タッチ：画面のボタンなどに軽く触れ（軽く押し）、離す操作を示します。
メニューの項目を選んだり、戻るなどのボタン、◁型のマーク、“⬆”“⬇”の操作など、多くの操作に使用します。
なお、ボタンなどを押したままの状態を示す必要がある場合は「**〜にタッチしたまま**」のように記載します。

2回タッチ：同じところに2回タッチする操作です。辞書を引いて候補がリスト表示されている画面などでは、1回目のタッチで候補が選択され、2回目で詳細画面などに切り替わります。なお、すでに選択されている候補は1回のタッチで画面が切り替わります。

ドラッグ：タッチペンで画面にタッチしたままペンを別の点まで移動させる操作です。文字の範囲を指定するときなどに使います。

注意 ● **画面を強く押さえたり、たたいたりしないで、軽く操作してください。**
強い力やショックを加えると傷がつき、破損の原因になります。

参考 ● 例えば画面のボタンなどにタッチして離す前にペンをボタンの外へ移動させた場合、そのままペンをボタンの内側へ戻して離せば、ボタンの機能などが働きます。ペンを戻さずに離した場合は、タッチしたときの状態を保持します（画面やタッチしたマークなどにより異なる場合があります）。
ただし候補などのリスト画面で、タッチしたときと別のリスト項目へ移動した場合は、その項目が選択されます。

使いたいコンテンツ（辞書）などの選びかた

メインメニュー画面で選ぶ

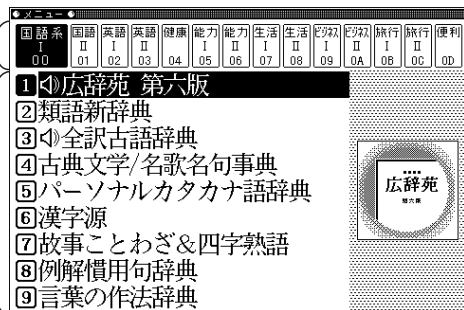
メニューを押してください。次のメインメニュー画面が表示されます。

分類メニュー
▶や◀で選ぶ
または00～09、
0A～0Dで選ぶ

個別メニュー
▼や▲で選んで
検索/決定
または1～9で選ぶ

それぞれ、画面タッチで
選ぶこともできます。

● メニュー ●
国語系 I 00 | 国語 II 01 | 英語 I 02 | 英語 II 03 | 健康 04 | 能力 I 05 | 能力 II 06 | 生活 I 07 | 生活 II 08 | ビジネス I 09 | ビジネス II 0A | 旅行 I 0B | 旅行 II 0C | 便利 0D

1 広辞苑 第六版
2 類語新辞典
3 全訳古語辞典
4 古典文学/名歌名句事典
5 パーソナルカタカナ語辞典
6 漢字源
7 故事ことわざ&四字熟語
8 例解慣用句辞典
9 言葉の作法辞典

メインメニュー画面（コンテンツ等選択画面）

メニューの選びかた

1 **メニューを押します。**

2 **選びたい分類メニューの項目を次のいずれかの方法で選びます。**

- **▶、◀で選ぶ**
- **分類番号（00～09、0A～0D）を0～9、A～Dキーで選ぶ**
- **項目にタッチして選ぶ**

選んだ分類メニューの個別メニューが表示されます。

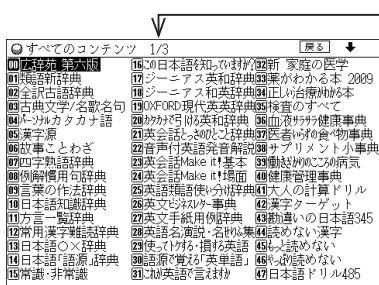
3 **個別メニューの使いたいコンテンツを次のいずれかの方法で選びます。**

- **▼、▲でコンテンツ名を選び検索/決定を押す**
- **コンテンツ名の前の番号（1～9）を1～9キーで選ぶ**
- **コンテンツ名にタッチして選ぶ**

選んだコンテンツなどの画面が表示されます。

以降、上記と同様の操作は、次のように説明します。
例：メニューを押し、「**生活 I**」から「**ブリタニカ国際大百科事典**」を選びます。

すべてのコンテンツリスト（一覧）で選ぶ

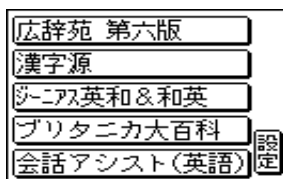
メニュー を押し、「**便利**」（便利機能）から「**すべてのコンテンツを見る**」を選ぶと、すべてのコンテンツリスト（一覧）が表示されます。

画面番号／画面数

画面の切り替えは ∨ 、∧ で行えます。
また、⬆⬇シンボルにタッチしても行えます。

選択したいコンテンツに、▼、▲、▶、◀でカーソル（反転表示）を移して 検索/決定 を押すか、コンテンツ名にタッチするとコンテンツの画面が表示されます。コンテンツ名の前の番号（00 ～ 97）を 0 ～ 9 キーで入力して選ぶこともできます。

注意 ●「脳年齢測定」などの機能はコンテンツに含みません。

手書きパッドで選ぶ

手書きパッドにコンテンツリスト（My辞書）が表示されているときは、コンテンツ名にタッチすると、そのコンテンツの画面が表示されます。

コンテンツ選択キーで選ぶ

コンテンツ選択キーは、直接コンテンツなどを選びます。

広辞苑：広辞苑の入力／選択画面（最初の画面）を開きます。

英和/和英：ジーニアス英和＆和英辞典の入力／選択画面（最初の画面）を開きます。最初は英和辞典が選ばれ、以降、キーを押すたびに英和辞典と和英辞典が切り替わります。

ブリタニカ：ブリタニカの入力画面（最初の画面）を開きます。

文字入力と修正

キーによる文字の入力と修正のしかた

日本語の入力方法

キーによる日本語の入力方式は、「ローマ字かな入力」と「50音かな入力」の2種類があります。
入力方式を切り替えるときは85ページを参照してください。

キーで文字を入力する練習をしましょう。
- 入れまちがえたときは37ページを参照して直してください。
- 漢字は手書きで入力します(☞38ページ)。

1 日本語入力欄に「じゅんぷう」と入れます。

日本語入力欄

広辞苑 第六版 見出語·複合·成句 戻る
日本語 じゅんぷう_
じゅんぷう【順風】
じゅんぷう【醇風·淳風】
成じゅんぷうにほをあげる【順風に帆を揚げる】
慣じゅんぷうまんぱん【順風満帆】

ローマ字かな入力の場合：
J U N (N)
P U U

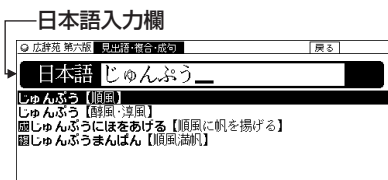
50音かな入力の場合：
さ さ ゛(じ) や や や や や(ゅ) わ わ わ わ わ(ん)
は は は ゜(ぷ) あ あ あ(う) ▶※

- ゛は C キー、゜は V キーです。

※ 50音かな入力では、最後の文字を入れた後、▶ を押して文字を確定させます。

参考 ● 新しい言葉を引くときは クリア で前に入れた文字をすべて消します。

ローマ字かな入力方式での入力について

ローマ字のスペルでひらがなを入力する方法は、「**ローマ字→かな変換表**」(☞344ページ)を参照してください。
- ゐは W Y I、ゑは W Y E と押して入れます。

50音かな入力方式での入力方法

- 手書きパッドからも50音かな入力ができます（☞45ページ）。

50音によるひらがなの入力では、例えば あ を押していくと、次の順番で表示が変わります。

あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ→あ‥‥

入力したい文字を表示させて、次の文字を入れるか、▶を押すと入力文字が確定されます。

キー	文字	キー	文字
あ	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	は	は ひ ふ へ ほ
か	か き く け こ	ま	ま み む め も
さ	さ し す せ そ	や	や ゆ よ ゃ ゅ ょ
た	た ち つ て と っ	ら	ら り る れ ろ
な	な に ぬ ね の	わ	わ ゐ ゑ を ん ゎ

1. 濁音、半濁音は清音の後に ゛、゜を押して入れます。

2. 同じ行（あ行など）の文字が続くときは、▶ で文字を確定させます。

3. 長音符は ー を押して入れます。

あーち　→ あ ー た た （▶）

スペースやアポストロフィ（ ’ ）、ハイフン(ー)は入る？

スペースやアポストロフィ（ ’ ）、ハイフン（ー）、中点（・）などは入れることができません。探したい語にこれらの文字・記号がある場合は、省いて入力してください。

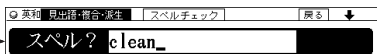
ひらがな、カタカナを切り替えて入れる方法は？

キーで入力する場合、コンテンツによってひらがなが入力されるかカタカナが入力されるか決まっていて、切り替えることはできません。
手書き入力（☞38ページ）では、ひらがな、カタカナの両方を入れることができますが、検索はひらがな、カタカナを区別せずに行いますので、どちらを入れて検索しても同じ言葉が探し出されます。

英語の入力方法

英字などの入力のしかたを練習しましょう。入れまちがえたときは37ページを参照して直してください。

1 **スペル入力欄に「clean」と入れます。**

スペル入力欄→ スペル？ clean_

[C] [L] [E] [A] [N] と押します。

参考 ● 新しい言葉を引くときは [クリア] を押して前に入れた文字をすべて消します。

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペース、「—」、「 ' 」、「／」、「 . 」などがある場合、これらは省いて入力し、検索します。
   （例）fast　food　→ fastfood で検索する
   weak-kneed → weakkneed で検索する
   let's → lets で検索する
2. キーで入力する場合、大文字と小文字は切り替えられません。検索は大文字と小文字を区別せずに行われます。
3. 数字は英語のスペルで検索します。
4. 「&」は「and」と入力します。

参考 [M]、[ー]キーの使いかた

- [M]キーの " **,** " は、テスト機能があるコンテンツで、答えにアポストロフィー " **,** " が含まれているときに、[機能] [M]と押して入力します。
- [ー]キーは各検索画面の読み入力で、長音符（ー）を入力するときや、電卓／便利計算機能で小数点を入力するときに使用しますが、テスト機能があるコンテンツで、答えが2語以上になるときに、このキーで区切りのためのスペースを入力します（「英熟語ターゲット」の「例文からテストをする」など）。アポストロフィーやスペースは英和や英英などの辞書では入力できません。

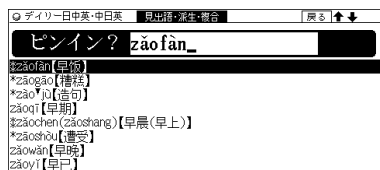
ピンイン（中国語発音表記）の入力方法

ピンイン（pinyin）は中国語の漢字の発音をローマ字表記する方法です。ローマ字はアルファベットで表しますが、母音に四声を表すマークが付く場合は後述の方法で指定します（四声の指定をしなくても検索することはできます）。ピンイン入力は一括検索、W検索でも使用できます。

【例】「zǎofàn」(早饭)と入れてみましょう。

1 [メニュー] を押し「旅行Ⅰ」から「デイリー日中英・中日英辞典」を選びます。

2 [▼] を2回押してカーソルをピンインの入力欄に移し「zǎofàn」と入れます。

[Z] [A] [A] [A] [A] [O] [F]
[A] [A] [A] [A] [A] [N]

ピンインの入力について

ピンインで使用する、通常のアルファベット以外の文字の入力および四声の指定のしかたを説明します。

四声の指定

中国語の声調は、軽声、1声、2声、3声、4声があり母音(a、o、e、i、u、ü)に記号を付けて表します。なお、1声～ 4声をまとめて四声と呼びます。

a、e など……軽声
ā、ē など……第1声
á、é など……第2声
ǎ、ě など……第3声
à、è など……第4声

四声の指定(入力)は次の操作で行います。
例えば[A]を続けて押していくと次の順で表示が変わります。

a→ā→á→ǎ→à→a

入力したい文字を表示させて、次の文字を入れるか、[▶]を押すと入力文字が確定されます。
同じ種類の文字が続くときは、前の文字を入れ[▶]で確定させてから次の文字を入れます。

dá'àn→[D] [A] [A] [A] [▶] [A] [A] [A] [A] [A] [N]

('などの記号は省略して入れます。)

- 声調記号(ˉ ˊ ˇ ˋ)は、母音の上に付きます。

ü の入力: ü は [V] を押すと入力されます。

中国語や日本語の漢字、韓国語の入力は？

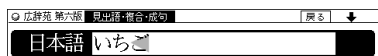
中国語の漢字（簡体字）や、日本語の漢字、韓国語（ハングル）は手書き入力します。38 ～ 45ページをお読みのうえ、手書き入力をしてください。
漢字をキーで入力することはできません。

入力した文字の修正のしかた

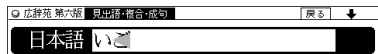
入力した文字の修正のしかたを練習しましょう。

余分な文字を削除する

1 **◀、▶で削除したい文字の後ろにカーソルを移します。**

広辞苑 第六版 見出語・複合・成句 戻る ↓
日本語 いちご

2 **後退を押します。**

カーソルの前（左）の文字が削除されます。

広辞苑 第六版 見出語・複合・成句 戻る ↓
日本語 いご

カーソル位置の文字を削除する

カーソル位置の文字は機能 後退（削除）と押すと削除されます。

入力した文字をすべて削除する

クリアを押すと入力した文字がすべて削除されます。

文字を追加する

1 **◀、▶で文字を追加したい位置にカーソルを移します。**

2 **追加したい文字を入力します。**

カーソルのある位置に、入力した文字が追加されます。

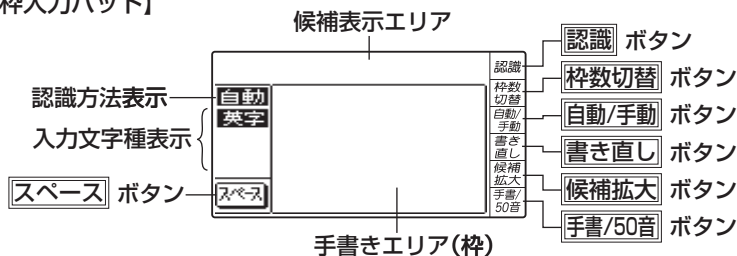
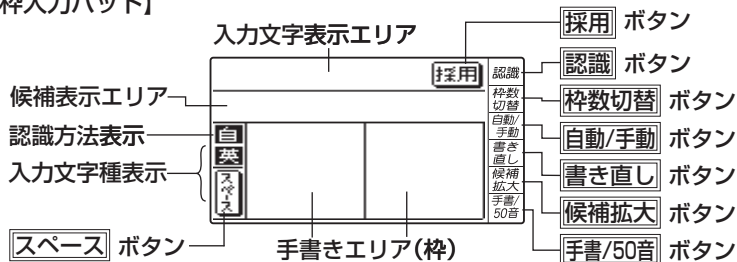
参考
- 50音かな入力では文字が確定するまでカーソル（◀または_）が表示されません。▶で確定させてください。

手書きパッドで文字を手書き入力する

各コンテンツの入力画面では、手書きパッドを使って文字などを手書き入力することができます。（ピンインは除く）
複雑な漢字は大きな1枠入力パッドで、文字を連続して入力するときは2枠入力パッドで、というように目的に応じて使い分けられます。

手書きパッドの各部のはたらき

各コンテンツの入力画面などで入力欄にカーソルがあると、手書きパッドに手書き入力パッドが表示されます。

【1枠入力パッド】

【2枠入力パッド】

手書きエリア（枠）：枠内にタッチペンで文字を手書きします。
枠数切替で１枠と２枠の入力パッドが切り替わります。

候補表示エリア：**１枠入力パッド**では、手書きした文字の候補文字が表示され、左端（第一候補）の文字がコンテンツの入力欄にも入ります。違う候補文字にタッチすると入れ替わります。
２枠入力パッドでは、第一候補の文字が入力文字表示エリアに入り、その文字にタッチすると候補表示エリアに候補文字が表示されます。違う候補を入れたいときは、その候補の文字にタッチします。

入力文字表示エリア：**２枠入力パッド**で表示されます。調べたい文字・言葉をいったんここへ入力した後、[採用] でコンテンツの入力欄へ移して検索します。

認識方法表示：手書きした文字が自動で認識されるか、手動で認識させるのかを表示します。[自動/手動] で切り替えます。

自動、自　自動で認識されます。

手動、手　手動で認識させます。

入力文字種表示：入力できる文字種が表示されます。

漢字、漢　漢字が入力できます。

仮名、仮　ひらがな、カタカナが入力できます。

英字、英　英字が入力できます。

中国、中　中国語（簡体字）が入力できます。

韓国、韓　韓国語（ハングル）が入力できます。

[スペース]：テスト機能で、解答にスペースを入れるときにタッチします。スペースを入れられるときにのみ表示されます。

[手書/50音]：かなが入力できる状態で、手書き入力パッドと50音かな入力パッドを切り替えます。

[候補拡大]：候補表示エリアの候補を拡大して表示させるときや、元に戻すときにタッチします。
拡大した文字は手書きエリアに表示されます。

[書き直し]：手書き文字が正しく認識されなかったときにタッチして候補を消去します。または、書きかけの文字を消去します。手書き文字を書き直すときに使用します。
入力文字表示エリアに複数の文字が入っているときは、一番右の文字を消去します。

[自動/手動]：手書きした文字を認識させる方法を切り替えます。タッチするたびに**自動認識**と**手動認識**が切り替わります。

[枠数切替]：手書き入力パッドを切り替えます。タッチするたびに**１枠入力パッド**と**２枠入力パッド**が切り替わります。

[認識]：手書きした文字を認識させたいときにタッチします。自動認識に設定されている場合でも、このボタンにタッチすると直ちに認識が開始されます。

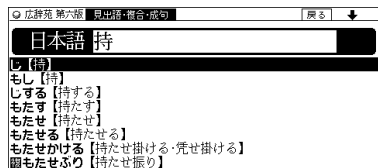
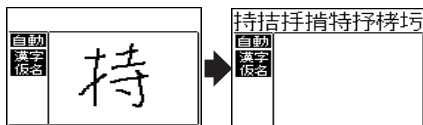
[採用]：**２枠入力パッド**で表示されます。入力文字表示エリアに入力された文字・言葉をコンテンツの入力欄へ移して、検索を行います。

参考 ● 手書きパッドは、手書き入力以外にも使用します（☞46ページ）。

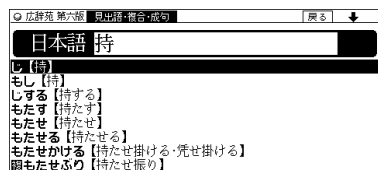
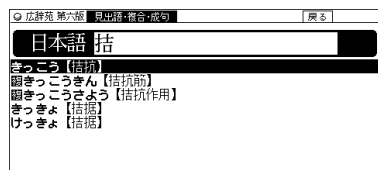
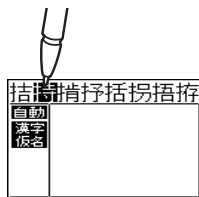
1枠入力パッドで手書き入力する

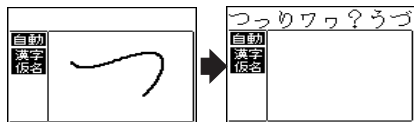
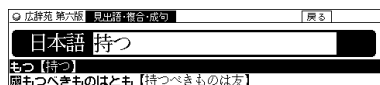
【例】「持つ」を入れます。

1 **手書きエリアにタッチペンで「持」と書きます。**

自動認識の場合、手書きパッドからペンを離して1〜2秒で手書き文字が認識され、候補の文字が候補表示エリアに表示されます。候補表示エリアの左端の文字が入力欄にも入り、辞書の検索が行われます。

参考 ● 手動認識の場合や書き終わって直ぐに認識させるときは 認識 にタッチします。

2 **もし、入力欄に目的と違う文字が入ったときは、候補表示エリアの目的の文字にタッチ（選択）します。**

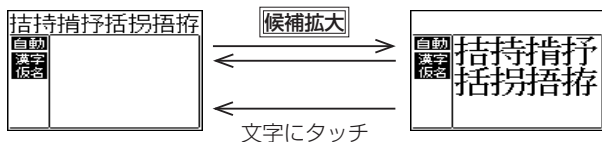
入力欄の文字が選択した文字に入れ替わります。

参考 ● 候補にないときは 書き直し または 後退 で消して、もう一度手書きしてください。
● 韓国語文字（ハングル）には、書体によって違った文字に見えるものがあります（例：잔と잔は ㅈ と ㅈ が異なって、違う文字に見えますが、同じ文字です）。
ハングルを手書き入力するときにはご留意ください。

3 同様にして「つ」を書き、入力欄に入れます。

新たに書き始めると、前の文字が確定され、候補が消えます。※

※ [スペース] でスペースを入れたときや、キーで文字を入れたとき、また [◀]、[▶] で入力欄のカーソルを移動させたときなどにも、文字が確定されて候補が消えます。

注意
- **文字を書くときは、強く押さえないで軽く書いてください。**
  手書きパッド表面やペン先にゴミが付着している状態で使用すると、タッチパネルに傷がついたり、破損の原因になります。

参考 **次のような場合は手書きパッドの位置調整をしてみてください（☞90ページ）。**
- 手書きしている文字とペンの位置がずれている。
- 候補の文字にタッチしても、ずれた位置で選択される。
- ボタンが、タッチした位置とずれた位置で働く。

候補の文字を大きく表示させたいときは

候補表示エリアに候補が表示されているとき [候補拡大] にタッチすると、候補が手書きエリアで拡大表示されます。
拡大表示された候補にタッチすれば、候補表示エリアでタッチしたときと同じように選択されて入力欄に入り、通常の画面に戻ります。

- 新たに文字を書くときは通常の画面に戻してから書いてください。

手書き入力のご注意

- **自動認識**の場合、文字は途中で止めないで速やかに書いてください。
  タッチペンで文字を書いて、手書きパッドからペンを離すと、約1秒後に認識が行われます。ただし、英字や漢字など、文字によって認識が行なわれる時間は異なります。また、2枠入力のほうが1枠入力よりも早く認識を開始します。
  早く認識させたいときは [認識] で認識させてください。

自動認識の場合、文字を書いている途中でペンを離して間をおくと、そこで書き終わったものとみなして認識しますので、途中で止めないで速やかに書いてください。
また、紙などに書かれている文字を確認しながら書く場合は、[自動/手動]で**手動認識**に設定し、文字を書き終えてから[認識]にタッチして認識させてください。

- 漢字や仮名は楷書で１字ずつ、はねのある字ははねまで、丁寧に書いてください。行書など続け字は認識されない場合があります。
- 数字や文字などは１字ずつ書いて認識させてください。
１つの枠に数字を2桁以上書いたり、アルファベットを筆記体で続けて書いたりすると違う文字と認識されます。
- 文字は手書きエリア（枠）内からはみ出さない範囲で、大きく書いてください。
ただし、仮名の小さい文字は、小さく書いてください。
- なるべく正しい筆順で書いてください。
- 文字の1画（線）が途切れないように書いてください。
- 文字が傾きすぎないように書いてください。
- はねやかざりをつけすぎないように書いてください。
- 文字を仮名で入れて漢字に変換する機能はありません。

参考 **手書きパッドで認識する文字について**

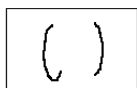
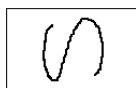
- 日本語はJIS X 0213-2004に基づくJIS第一水準、JIS第二水準、JIS第三水準、JIS第四水準、およびJIS X 0212-1990に基づく補助漢字を認識します。「JIS X 0213」の改定前の漢字と改定後の漢字の字形が異なる場合、どちらで書いても改定後の漢字と認識します（**例：**“祗”と書いても“祇”と認識します）。
- 中国語は簡体字GB2312に準拠の漢字を認識します。ピンインを手書きで入力することはできません。
- ハングル（韓国語）はKSC5601に準拠の字を認識します。「○」（ieung）が認識されにくい場合は、○の部分を左回りで書いてください。

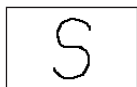
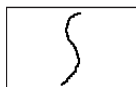
手書き入力で辞書を引くときのご注意

JIS第１～第４水準の漢字に対応している辞書は「漢字源」のみです。本製品の手書きパッドは、JIS第１～第４水準の漢字を手書き入力で認識しますが、「漢字源」以外の辞書はJIS第３・第４水準に対応していないため、検索できない場合があります。

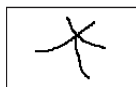
手書き認識について

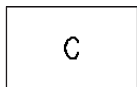
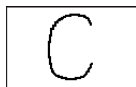
手書き入力の際には、次のような点に気をつけていただくと認識されやすくなります。

続け字にならないように（画数がはっきりとわかるように）書きます。

良い例

悪い例

崩さず、ていねいに書きます。

良い例

悪い例

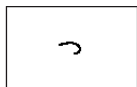
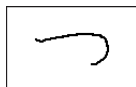
あまり傾かないように書きます。

良い例

悪い例

「C」と「c」など大文字と小文字が同じような文字は、区別がつきやすいように、小文字を小さく書きます。

小文字

大文字

「っ」などの小さい文字も小さく書きます。

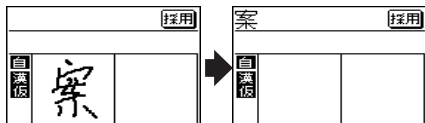
小さい「っ」

大きい「つ」

2枠入力パッドで手書き入力する

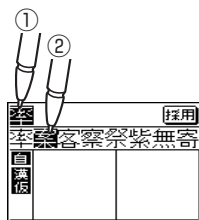
【例】「案山子」(かかし) を入れます。

1 枠数切替 で2枠入力パッドに切り替えます。

2 左右どちらかの枠内にタッチペンで「案」と書きます。

自動認識の場合、手書きパッドからペンを離して1 ~ 2秒で文字が認識され、候補の文字が入力文字表示エリアに入ります。

2文字以上入れるときは、文字を1つの枠に書いた後、すぐにもう1つの枠に書き始めると、先に書いた文字の認識が開始されます。
手動認識の場合は、最後の文字を書いた後 認識 にタッチして認識させます。

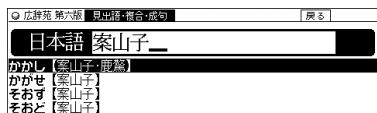
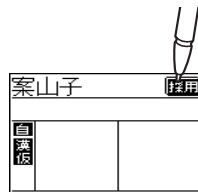
3 もし、目的と違う文字が入ったときはペンでその文字にタッチし、候補表示エリアに表示される候補の中から目的の文字にタッチ(選択)します。

入力文字表示エリアの文字が選択した文字に入れ替わります。

参考 ● 候補にないときは 書き直し で消し、もう一度、枠内に手書きしてください。

4 手順2 ~ 3と同様の操作で「山」「子」を入れます。

長い言葉は6文字ごとに 採用 でコンテンツの入力欄に移します。

5 文字を入れ終わったら、採用 にタッチしてコンテンツの入力欄に移します。

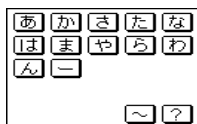
辞書などの検索が行われます。

参考

- **入力文字表示エリアの文字を変更するときは**
  入力文字表示エリアの文字にタッチすると、文字が反転し、候補表示エリアに候補が表示されるので、選び直すことができます。
  書き直し は、入力文字表示エリアの一番右の文字を消去します。書き直すときに利用します。

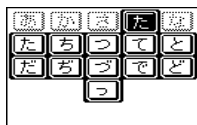
- 2枠入力の場合、入力した文字は 採用 にタッチするまでコンテンツの入力画面には表示されません。

手書きパッドで50音かな入力をする（かなタッチ入力）

50音かな入力は34ページの方法でもできますが、ここでは手書きパッドで入力する方法を説明します。

1 広辞苑の入力画面など、かなが入力できる状態で 手書/50音 にタッチし、50音かな入力パッドに切り替えます。

行選択画面が表示されます。

2 入力したい文字が含まれる行を選択ボタンにタッチして選びます。

選んだ行に含まれる文字のボタンが表示されます。

3 入力したい文字ボタンにタッチします。

文字がコンテンツの入力欄に入り、入力パッドは行選択画面（最初の画面）に戻ります。

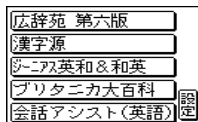
以降、手順2 ～ 3の操作でかなを入力します。

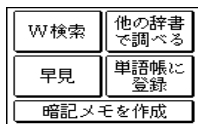
参考

- 「ん」「ー」「～」「？」は、手順１の画面でそれぞれのボタンにタッチすると入力されます。
- 手順2で**行をまちがって選択したときは**、薄く表示されているボタンや、下の空いている所にタッチして、行選択画面に戻ります。
- **手書き入力パッドに戻るときは** 手書/50音 にタッチします。

手書きパッドの他の機能

手書きパッドは、手書き入力以外にも、状況に応じて機能が切り替わります。下記に主に表示される画面を示します。

●My辞書画面

My辞書に設定されているコンテンツ名が表示されます。コンテンツ名にタッチすると、そのコンテンツの画面が表示されるので、よく使うコンテンツを登録して利用します。
設定 にタッチするとMy辞書の設定画面が表示されます(☞88ページ)。

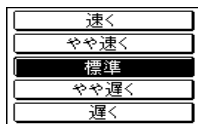
●詳細画面操作画面

コンテンツの詳細画面で表示されます。
それぞれタッチすれば、機能を利用することができます。なお、画面によって利用できない機能は薄く表示されます。

●暗記メモ作成画面

手書き暗記メモを入力するときに表示されます。

●数字入力画面

数字を入力する場面で表示されます。
場面に合わせて少しずつ違った画面が表示されます。

●再生速度設定画面

音声など、再生速度が変えられるときに表示されます。

辞書を引く

辞書の引きかたは、大きく分けると２種類になります。

文字を入力して調べる

- 見出し語や、その読み、スペルなど、文字を入力して言葉を調べます。一般的には文字を入力していくと、その文字が先頭に含まれる見出し語を検索してリスト（一覧）表示します。リストから目的の語を選んで、説明内容などを見ます。
- 逆引き広辞苑や“？”、“～”を用いた検索、複数の検索語を入力して行う検索などでは文字を入力した後［検索/決定］を押して検索を行います。

リストの項目を選んで調べる

リストから項目を選んでいって目的の言葉などを調べます。

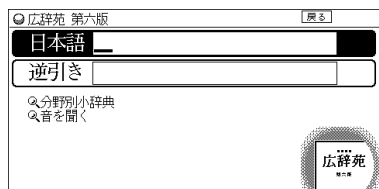
参考 ● テストなどを行う場合は操作が異なりますので、それぞれのコンテンツの説明を参照してください。

文字を入力して調べる

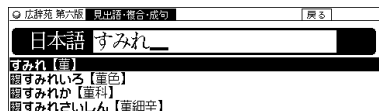
【例1】広辞苑で「すみれ」を調べる

1 ［メニュー］を押し、「国語系Ⅰ」から「広辞苑 第六版」を選びます。

日本語入力欄にカーソルが表示されます。
漢字は手書き入力します（☞38ページ）。

広辞苑 第六版　戻る
日本語
逆引き
分野別小辞典
音を聞く
広辞苑

2 日本語入力欄に「すみれ」と入れます。

入力した文字を先頭に持つ語が候補としてリスト表示されます（1字入力ごとに候補が絞り込まれます）。

広辞苑 第六版　見出語・複合・成句　戻る
日本語 すみれ
すみれ【菫】
複すみれいろ【菫色】
複すみれか【菫科】
複すみれさいしん【菫細辛】

3 **▼、▲で目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

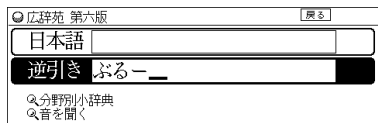
詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

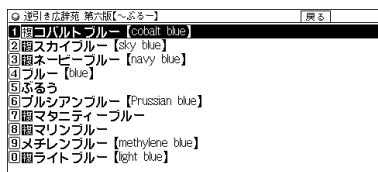
- 画面右上に“↓”“↑”が表示されているときは、そこにタッチまたは［∨］［∧］や［▼］［▲］で画面を送って隠れている内容を確認します。
- ［戻る］を押すと前の画面に戻ります。
- ［機能］［戻る］(リスト)と押すと辞書順(収録順)リスト表示になります。

【例2】逆引き広辞苑で後ろに「ブルー」が付く語を調べる

1 **［メニュー］を押し、「国語系Ｉ」から「広辞苑 第六版」を選びます。**

2 **［▼］で逆引き入力欄を選び、「ぶるー」と入れます。**

(逆引き入力欄にタッチして選ぶこともできます。)

3 **［検索/決定］を押します。**

「ブルー」を後ろに持つ語が候補としてリスト表示されます。

4 **［▼］、［▲］で目的の語を選び［検索/決定］を押します。**(目的の語に２回タッチします。)

詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

新しい言葉を引くときは

［クリア］を押して入力画面に戻り、読みなどを入れます。
詳細画面では、キーで文字を入れると入力画面に戻りますので、読みなどを入れます。

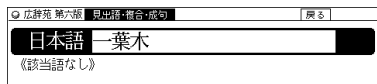
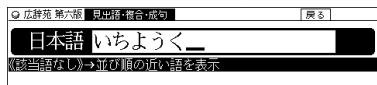
中国語（簡体字）や日本語、スペルなどを入力中に候補がなくなると

文字を入れていくと候補が絞り込まれていく検索では、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。

(1)広辞苑の例
（中国語、日本語の漢字、
韓国語（ハングル）入力時）

広辞苑 第六版　見出語・複合・成句　戻る
日本語　一葉木
《該当語なし》

(2)広辞苑の例
（仮名入力時）

広辞苑 第六版　見出語・複合・成句　戻る
日本語　いちようく_
《該当語なし》→並び順の近い語を表示

(3)英和辞典の例

［戻る］を押したときは、入力画面に戻ります。
(2)、(3)の例で、［検索/決定］を押すと、50音順またはアルファベット順で、入力した仮名（読み）またはスペルよりも後の語がリスト表示されます。
(3)の例で、［▼］［検索/決定］と押す（または［切替］を押す）とスペルチェック画面が表示されます（スペルチェック：☞142ページ）。

【検索の種類】

検索には次の種類があり、コンテンツによって使い分けられています。

絞り込み検索　：文字を1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。

頭出し検索　：入れた文字が先頭に含まれる語を探し、その語から始まる収録順リストを表示します。該当する語がないときは、並び順で次の語から始まるリストを表示します。

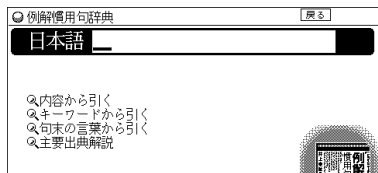
キーワード検索：入れた文字（単語）が含まれる文を探します。英和辞典の成句検索などで用いられます。

完全一致検索　：入れた文字と読みや見出し語、またはスペルが完全に一致する語を探します。一括検索（☞69ページ）で用いられます。

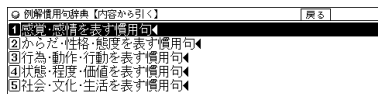
参考　● 検索する語によっては検索に時間がかかることがあります。

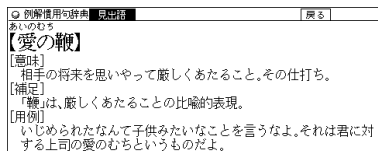
リストの項目を選んで調べる

【例】慣用句辞典で調べる

1 メニュー を押し「国語系Ⅰ」から「例解慣用句辞典」を選びます。

2 ▼、▲ で項目(例えば「内容から引く」)を選び 検索/決定 を押します。
(選びたい項目にタッチします。)

例解慣用句辞典【内容から引く】 戻る
1 感覚·感情を表す慣用句◀
2 からだ·性格·態度を表す慣用句◀
3 行為·動作·行動を表す慣用句◀
4 状態·程度·価値を表す慣用句◀
5 社会·文化·生活を表す慣用句◀

リストが表示されます。
後ろに◀がある項目を選ぶと、もう一段リストが表示されます。

3 手順2と同様にリストの項目を選んでいき目的の言葉を表示させます。

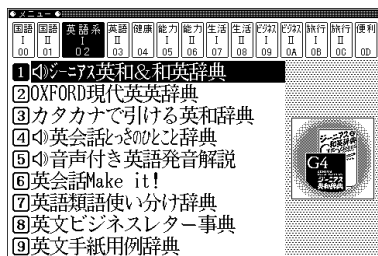
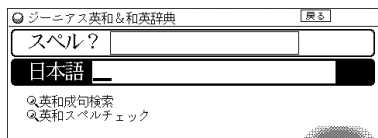
例解慣用句辞典 見出語 戻る
あいのむち
【愛の鞭】
[意味]
相手の将来を思いやって厳しくあたること。その仕打ち。
[補足]
「鞭」は、厳しくあたることの比喩的表現。
[用例]
いじめられたなんて子供みたいなことを言うなよ。それは君に対する上司の愛のむちというものだよ。

タッチ操作で辞書を引く

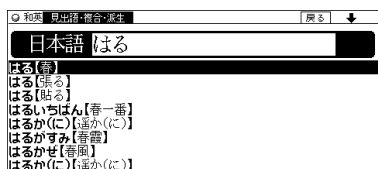
メイン画面（メイン表示）のタッチ操作で辞書を引く場合の基本的な流れを示します。

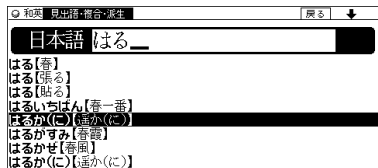
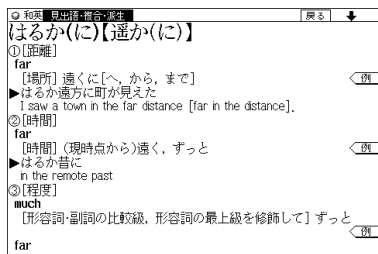
【例】ジーニアス和英辞典で調べる

1 **メニュー を押し、分類メニューの「英語Ⅰ」をタッチして選びます。**

国語Ⅰ 00 | 国語Ⅱ 01 | 英語系Ⅰ 02 | 英語Ⅱ 03 | 健康 04 | 能力Ⅰ 05 | 能力Ⅱ 06 | 生活Ⅰ 07 | 生活Ⅱ 08 | ビジネスⅠ 09 | ビジネスⅡ 0A | 旅行Ⅰ 0B | 旅行Ⅱ 0C | 便利 0D

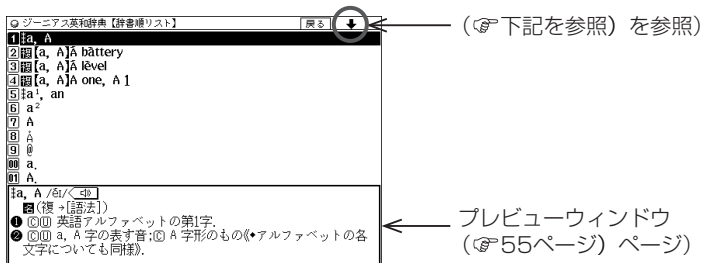
1 ジーニアス英和＆和英辞典
2 OXFORD現代英英辞典
3 カタカナで引ける英和辞典
4 英会話とっさのひとこと辞典
5 音声付き英語発音解説
6 英会話Make it!
7 英語類語使い分け辞典
8 英文ビジネスレター事典
9 英文手紙用例辞典

2 **個別メニューの「ジーニアス英和＆和英辞典」をタッチして選び、日本語入力欄をタッチして選びます。**

3 **手書きパッドなどから、検索する文字を入力します。**

候補がリスト表示されます。

4 **表示させたい候補の語に２回タッチします。**

詳細画面に説明などが表示されます。

- 画面右上に⬇や⬆が表示されているときは、これらのシンボルにタッチして画面（内容）を送ることができます。
- 画面右上の 戻る にタッチすれば前の画面に戻ります。

項目の選択と画面送り

リスト表示画面などでの項目の選択と画面送り

英和辞典や広辞苑などの辞書の最初の画面で何も入力せずに［検索/決定］を押すと、リスト（一覧表示）画面が表示されます。
ここでは例として、［英和/和英］［検索/決定］と押し、英和辞典のリスト画面を表示させています。

リスト画面（見出し語（辞書順）リスト）

各項目（各語）を選択する方法

［▼］、［▲］でカーソル（反転表示）を目的の項目へ移動させて［検索/決定］を押します。
または、目的の項目に２回タッチします。

画面を送って別の内容を見る方法

画面右上に“⬇”や“⬆”が表示されたときは画面外に隠れている内容があります。

(1) ［▼］、［▲］でカーソルを１行ずつ移動させていくと、最下（上）行以降は画面が１行分ずつ送られます。

(2) ［∨］、［∧］で１画面分ずつ送られます。
なお、“⬇”や“⬆”にタッチした場合も、1画面分ずつ送られます。

- 上記キーを押したままにすると、連続して画面が送られます（画面タッチを除く）。

詳細画面などでの画面送り

前ページのリスト画面で、[▼] で「a¹, an」を選び [検索/決定] を押してください（または「a¹, an」に２回タッチします）。

「a¹, an」（見出し語）の詳細画面が表示されます。

詳細画面（１件表示画面）

次（前）の見出し語の内容を見る

[機能] [∨]（次見出）、[機能] [∧]（前見出）と押すと、並び順で次または前の見出し語などが表示されます。

オートスクロール機能での自動画面送り

[▼]、[▲] や [∨]、[∧] で画面を送っていく代わりに、自動的に画面を送ることもできます。

“⬇” シンボルが表示されている画面で、[機能] [▼]（スクロール）と押すと、自動的に画面（カーソル）が順方向に送られていきます。送られている方向と逆向きの [∧] または [∨] を押すと、送り方向を変更することができます。また、送り方向と同じ向きの [∨] または [∧] を押すとスピードが速くなり、もう一度押すと元の速さに戻ります。

目的の語や内容が表示されたときは [▼] を押して自動送りを止めます。

画面表示を変える

文字サイズを変える

リスト画面や詳細画面で 文字小、 文字大 を押すと表示される文字の大きさが切り替わります（切り替えられる文字サイズ、コンテンツは347ページをご覧ください）。

- 文字サイズは、次に切り替えるまで保持されます。

詳細画面を箇条書きで見る（早見機能を使う）

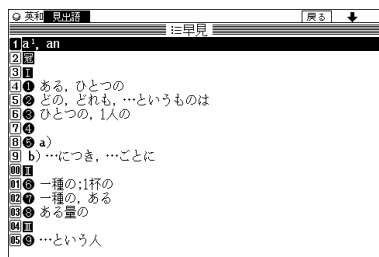
早見機能は、コンテンツの詳細画面の例文や補足説明などを省略し、意味などを箇条書きで表示させることができます。

【例】英和辞典の画面で早見機能を使ってみましょう。

1 **英和/和英 検索/決定 と押し、▼ で「a¹, an」を選び 検索/決定 を押します。**

英和辞典の詳細画面になります。

2 **詳細画面で手書きパッドの 早見 をタッチします。**

早見画面が表示されます。

3 **▼、▲ で見たい語（意味）を選び 検索/決定 を押します。**

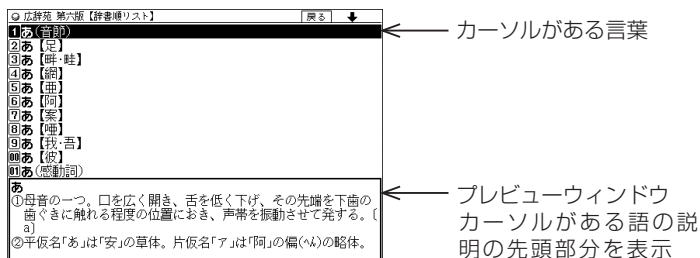
（見たい語（意味）に２回タッチします。）

選んだ語（意味）を先頭に表示した詳細画面が表示されます。

参考 ● 早見機能が使えないコンテンツは349ページをご覧ください。

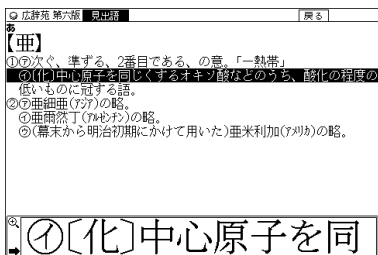
候補の言葉の意味を一部見る（プレビュー表示）

用語を調べるとき、多くの言葉がリスト表示されて目的の言葉がどれか迷うことがあります。このようなときに、説明などの一部を見る機能です。

例えば 広辞苑 検索/決定 と押すと広辞苑の辞書順リストが表示され、先頭の言葉の説明の一部が下または右側の窓（プレビューウィンドウ）に表示されます。もし、窓が表示されないときは 機能 切替（プレビュー）と押してください。

- ▼、▲（またはタッチ）でカーソルを別の語へ移すと、その語の説明などが表示されます。
- 機能 切替（プレビュー）と押すごとに、プレビュー表示の入（下表示）/入（右表示）/切（なし）が切り替わります。
  プレビュー表示入（下表示/右表示）のときは、リスト画面下側または右側にプレビューウィンドウが表示されます（漢字源や、タイトルなどの項目を選んでいく形式のリスト画面、窓（ウィンドウ）に表示されるリスト画面などを除く）。

参考 • プレビュー表示は86ページの方法でも設定する（切り替える）ことができます。

文字を1行ごとに拡大して見る（ズーム機能）

詳細画面（例えば [広辞苑] [検索/決定] と押し、「**あ【亜】**」を選んで表示させます）で [機能] [文字大]（ズーム）と押してください。画面下に**ズームウィンドウ**（窓）が表示され、対象行の文字が最大の文字サイズで表示されます。[▼]、[▲]で行を選び、[▶]、[◀] で左右に送って見たいところを表示させます。また、見たい行にタッチすれば、その行を表示します。

- ズームウィンドウ内は "➡"、"⬅" シンボルの表示に従って [▶]、[◀] で、またはシンボルにタッチして1文字ずつ左右に送ることができます。
  また[▼]、[▲]で1行ずつ送ることができます。
- ウィンドウを閉じるときは [戻る] を押します。

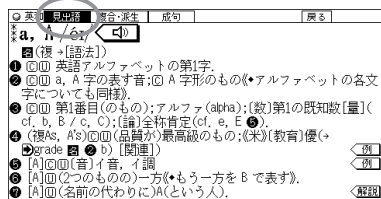
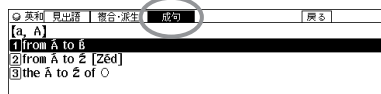
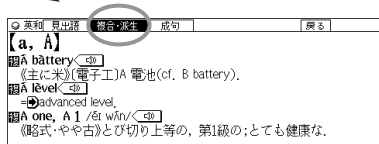
参考 ● ズーム機能が使えるコンテンツは349ページをご覧ください。

基本編

画面表示を変える

画面上部に複数のタブが表示されたとき

英和辞典などでは詳細画面の上部に［見出語］（［見出語］）などのタブが表示されます。タブは、現在の表示の種類（見出語など）を示します。
タブが複数表示されているときは関連する内容があることを示し、［切替］を押して、またはタブにタッチして切り替え、内容を見ることができます。

ここでは例として、［英和/和英］［検索/決定］［検索/決定］と押し、英和辞典の詳細画面を表示させています。

成句を選んで［検索/決定］を押せば、その訳語などを見ることができます。

- ［切替］の代わりに◯で示すタブにタッチしても切り替わります。

画面に マークが表示されたとき

型マークは下記の種類があり、関連する例文や解説、コラム（NOTE）、図、表が収録されていることを示します。
このマークが表示されている画面で［例/解説］を押すとマークが反転表示になります（**マークにタッチしたときは収録されている内容が表示されます**）。

マークが複数あるときは［▼］、［▲］、［▶］、［◀］で反転表示を調べたいマークに移し、［検索/決定］を押すと収録されている内容が表示されます。

- 例や解説マークを選んだ後、違う例や解説を［▶］や［◀］で順番に表示させることができます（例や解説マークが複数あるとき）。
- 図や表マークを選んだ後、違う図や表を表示させるときは［戻る］で図などを閉じ、マークを選び直して［検索/決定］を押します（図や表マークが複数あるとき）。

終了するときは 戻る を2回押します。

マークの種類と、表示されるコンテンツ例

〈例〉、〈解説〉：英和辞典、和英辞典など
〈NOTE〉：英英辞典
〈図〉：血液サラサラ健康事典、家庭の医学など
〈表〉：家庭の医学など

〈音声〉(音声マーク)は59ページをご覧ください。
➡ (ジャンプマーク)は71、73ページをご覧ください。

【例】英和辞典の画面で例や解説を見ましょう。

1 **英和/和英 検索/決定 と押し、▼ で「a¹, an」を選び 検索/決定 を押します。**

2 **例/解説 を押します。**
マークが反転表示されます。

3 **▼、▲、▶、◀ でマークを選び、検索/決定 を押します。**

例/解説ウィンドウなど →

画面右上に"⬇"や"⬆"が表示されたときはウィンドウ内に表示されていない部分があります。∨、∧ などで送って確認します。

4 **別の例や解説があるときは ▶ や ◀ で表示させます。**

5 **終了するときは 戻る を2回押します。**
1回目でウィンドウが閉じ、2回目でマークの反転表示が解除されます。

音声を聞く

◆[音量小]、[音量大]で適正な音量に調整してください。

マークを表示する（音声を聞く）

メインメニュー画面で マークが付いているコンテンツにはMP3形式の音声データが収録されている画面があり、その箇所に マーク（音声マーク）が表示されます（「英語名演説・名せりふ集」を除く）。

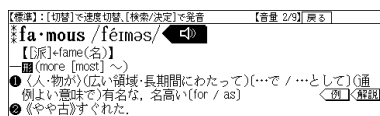
【音声再生方法】

1 例えばジーニアス英和辞典で「famous」の詳細画面を表示させます。

マークが再生対象の語や文の後ろ等に表示されます。

2 [読]を押してマークを反転表示（ ）させ[検索/決定]を押します（またはマークにタッチします）。

【標準】：[切替]で速度切替、[検索/決定]で発音　【音量 2/9】 戻る
fa·mous /féɪməs/
【[派]←fame(名)】
―形 (more [most] ～)
❶〈人・物が〉(広い領域・長期間にわたって)(…で / …として)(通例よい意味で)有名な，名高い〔for / as〕 例 解説
❷《やや古》すぐれた.

音声が再生されます。

- 反転表示時（ ）は[検索/決定]を押すたびに、音声が再生されます。
- が複数あるときは手順2で反転させた後[▼]、[▶]などで反転を目的のマークへ移して[検索/決定]を押します。
- 再生を中止するときや、マークを に戻すときは[戻る]を押します。

参考
- [読]を押すと音声再生が始まる場合もあります（例えば☞146ページ）。
- や英単語などが反転（☞次項）しているときは、一度音声を再生した後、[切替]（または手書きパッド）で音声の再生速度を切り替えることができます。また、86ページの方法で切り替えることができます。
- イヤホンで音声を聞くときは64ページを参照して接続してください。

音量を調整する

- マーク反転表示（ ）時に[音量小]、[音量大]で調整します。
音量を上げすぎるとスピーカーやイヤホンからの音が割れたり、歪んだりすることがありますので、聞きやすい音になるように調整してください。

注意
- **スピーカーで聞くときは**
MP3データはコンテンツによって音の大きさが異なります。
スピーカーで聞いたとき、音量調整を大きくしても音が小さい／音が歪む場合は、付属のイヤホンで聞いていただくことをお勧めします。

MP3形式の音声データは各国のネイティブスピーカー（native speaker）の音声を収録しています。「百人一首」などでは日本語音声データを収録しています。「広辞苑 第六版」は日本民謡やクラシック音楽（一部）、鳥の声を収録しています。

音声が聞けるのは･･･

59ページに記載の音声再生、61ページに記載の音声読み上げ機能での読み上げなどにより音声を聞くことができます。また、別売の電子辞書専用コンテンツカードなどに音声データが含まれている場合は再生して聞くことができます。なお、それらの音声データはモノラルの場合があります。

英単語をネイティブの発音で聞く

各辞書の詳細画面に表示されている英単語などをジーニアス英和辞典の音声データを利用して発音させることができます。

〈キーで操作する場合〉

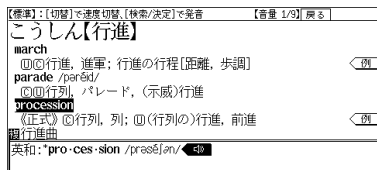
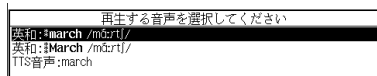
1 和英辞典などで詳細画面を表示させます。

例えば［英和/和英］を押し、日本語入力欄に「こうしん」と入れ、**こうしん【行進】**を選んで［検索/決定］を押して詳細画面にします。

2 ［音声］を押します。

先頭の英単語などにカーソルが表示されます。（［音声］マークがあるとマークが反転表示されます。）

3 発音させたい単語にカーソルを移し［検索/決定］を押します。

英和辞典が参照され、ウィンドウに表示されます。（右の例では音声も再生されます。）

- **音声データが収録された英単語などが1つだけ見つかったときは**
  上の例のように、自動的に音声を再生します。
- **英単語などが複数見つかったときは**
  選択ウィンドウに表示される候補を選び［検索/決定］を押すと音声が再生されます。

- 音声再生を途中で止めるときや、画面を戻るときは［戻る］を押します。
- **ネイティブ音声データが収録されていない英単語が見つかったときは**
  選択ウィンドウに、先頭に「TTS音声:」と表示した候補が表示されます。

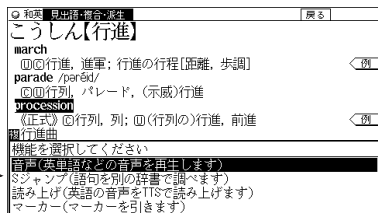
[▼]、[▲] で選んで [検索/決定] を押すとTTS音声で読み上げられます。

参考
- コンテンツ中の英単語や複合語をネイティブ音声で再生することができます。
- TTS音声により、単語などが読み上げられているときは、画面右上に TTS シンボルが表示されます。
  TTS：合成された音声での読み上げ（下記、64ページ）。

〈画面タッチで操作する場合〉

1 **和英辞典などで詳細画面を表示させます。**

2 **発音させたい単語にタッチします。**

単語が選ばれ、実行する機能の選択ウィンドウが表示されます。

3 **実行する機能「音声（英単語などの音声を再生します）」にタッチします。**

〈キーで操作する〉の手順３の後の画面と動作になります。

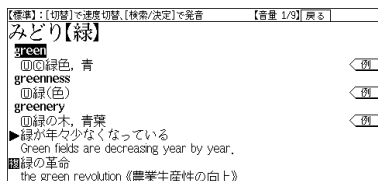
参考
- 先に [🔊読] が押されて単語が反転している（カーソルが表示されている）ときは、手順2で単語にタッチしても機能の選択ウィンドウは表示されません。

英語例文などの読み上げ（TTSでの音声読み上げ）

多くの収録コンテンツで、表示される英単語や英語例文、数字などを**TTS**（Text To Speech：合成音声）で読み上げさせることができます。（☞64ページ「**TTSによる音声読み上げ機能について**」）

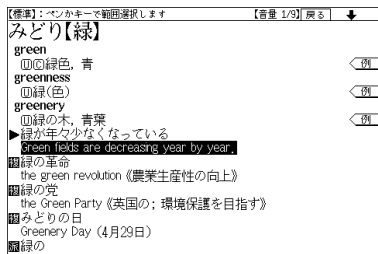
範囲を指定して読み上げさせる

1 **例えば和英辞典などの詳細画面で [機能] [🔊読]（読み上げ）と押します。**

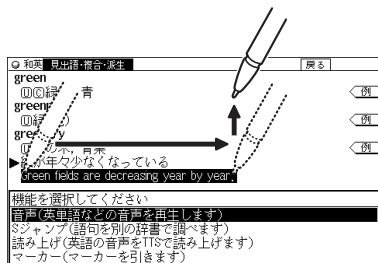
■カーソルが表示されます。

2 ▼、▶などでカーソルを読み上げたい範囲の先頭の単語へ移して 検索/決定 を押し、▶でカーソルをのばして範囲を指定します。

3 検索/決定 を押します。

範囲指定した文が読み上げられます。

- 再生中に 戻る を押すと再生が中止されます。読み上げ終了後に 戻る を1回押すと範囲指定が解除され、もう1回押すと■カーソルが消えます。

〈画面タッチで操作する場合〉

詳細画面で読み上げさせたい範囲の先頭から最後の単語までドラッグして、画面からペンを離します。

実行する機能の選択ウィンドウが表示されます。

参考
- 範囲指定できるのは、半角のアルファベット、数字です。それ以外の文字や記号があると、範囲を広げることができません。また、文末の改行を超えて範囲を広げることはできません。
  なお、英文の途中にカッコで囲まれた部分がある場合、カッコで囲まれた部分を含んだ範囲を指定できる場合がありますが、カッコ内は発音しません。
- 選択できる範囲は画面に表示されている内容のみです。必要な文全体を画面に表示させてから範囲指定をしてください。
- 単語などの音声の再生速度は、切替 や86ページの方法で切り替えることができます。

例文を読み上げさせる

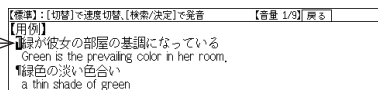
1 詳細画面に 例 が表示されているときは 例/解説 を押し、検索/決定 を押して例文を表示させます（または 例 にタッチします）。

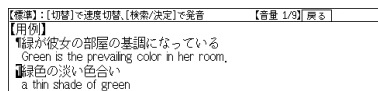
2 **機能** **🔊読**（読み上げ）**（または 🔊読）と押します。**

詳細画面に用例が表示され、■カーソルが表示されます。

【標準】：［切替］で速度切替、［検索/決定］で発音 【音量 1/9】 戻る
【用例】
¶緑が彼女の部屋の基調になっている
Green is the prevailing color in her room.
¶緑色の淡い色合い
a thin shade of green

3 **▼**、**▶** **などで読み上げさせる例文の例文マーク（¶）へカーソルを移し、検索/決定 を押します。**

【標準】：［切替］で速度切替、［検索/決定］で発音 【音量 1/9】 戻る
【用例】
¶緑が彼女の部屋の基調になっている
Green is the prevailing color in her room.
¶緑色の淡い色合い
a thin shade of green

例文が読み上げられます。

- 読み上げ終了後 戻る で前の画面に戻ります。

参考
- 例文マーク（¶）にカーソルがあるとき、その例文を読み上げます。ただし、例文内のカッコで囲まれた語は読み上げません。
- 上の例では、〈例〉マークに例文が収録されている場合について説明しましたが、詳細画面の解説などの中に例文が収録されている場合は、手順１の操作は行いません（各コンテンツの例文マーク：☞下記）。

TTSの読み上げ機能が働かないコンテンツ

◆次のコンテンツではTTSでの読み上げ機能は働きません。
- 脳を鍛える大人の計算ドリル
- （脳年齢測定）
- （漢字検定に挑戦）

また、テスト機能があるコンテンツのテスト画面では、読み上げ機能は働きません。

例文を読み上げ可能なコンテンツと例文マーク

◆英語例文の読み上げ可能なコンテンツと、《 》内に例文マークを示します。
- 故事ことわざ辞典《英語》
- ジーニアス英和辞典、ジーニアス和英辞典《¶》
- OXFORD現代英英辞典《◇》
- 英会話とっさのひとこと辞典《・》、《▷》、《▶》、《↔》、《→》
- 英会話Make it!《・》、《A:》、《B:》、《C:》
- 英語類語使い分け辞典《・》
- 使ってトクする英語　損する英語《○》、《◎》、《△》、《×》、《例:》
- これが英語で言えますか《●》、《・》
- TOEIC® テストの英文法《●》、《・》（「テストをする」は除く）
- 英熟語ターゲット1000《¶》（「テストをする」は除く）
- デイリー日韓英・韓日英辞典、デイリー日中英・中日英辞典《英》
- 旅行会話、トラベル英会話《英》

TTSによる音声読み上げ機能について

TTSによる音声読み上げ機能は音声合成技術により英単語などを読み上げます。音声読み上げ機能は、英単語や英語例文などを一切の誤りなく読み上げることを保証するものではありません。また、

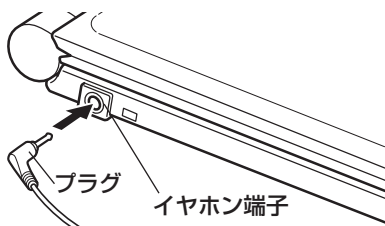
- 英語以外（ドイツ語など）を読み上げた場合、英語と見なして読み上げるため発音は正しいものではありません。
- 同じつづりで意味合いにより発音が異なる語などは正しく発音されないことがあります。

なお、お客様または第三者が本機能の使用により生じた損害、逸失利益につきましては、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社および使用許諾権者は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

イヤホンで音声を聞くときは

付属のイヤホンで音声を聞くときは、イヤホンのプラグを本体左側面のイヤホン端子に接続してください。

◆ 87ページの方法で、音量を小さくしておいてください。

- プラグは奥まで完全に差し込んでください。
- プラグの抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを引っ張ると故障の原因になります。

参考 ● 内蔵スピーカーで音声などを聞くときはイヤホンのプラグをイヤホン端子から抜いておいてください。

字幕リスニング機能を使う

本製品には、会話文を音声で読み上げながら、画面にその文章を表示させていく、字幕リスニング機能があります。字幕リスニング機能対応コンテンツとして「英語名演説・名せりふ集」を本体に収録しています。
（字幕リスニング追加コンテンツを使う：☞114ページ）

字幕リスニング再生をする

1 **［メニュー］を押し「英語系Ⅱ」から「英語名演説・名せりふ集」を選んで［検索/決定］を押します。**

英語名演説・名せりふ集　リスト　設定　戻る
1 前回のファイルを再生
2 目次を表示

再生方法の選択画面が表示されます。

前回のファイルを再生：前回再生していると濃く表示され、選択すると前回再生していた項目（ファイル）を再生します。

目次を表示：分類（フォルダ）、項目（ファイル）を選んでいって再生させせます。

2 **ここでは「目次を表示」を選び［検索/決定］を押します。**

分類（フォルダ）の選択画面が表示されます。

3 **分類（フォルダ）を選び［検索/決定］を押します。**

項目（ファイル）が表示されます。

4 **再生したい項目（ファイル）を選び［検索/決定］を押します。**

選んだ項目（ファイル）が再生されます。

参考
- 音声再生される文が反転表示で示され、1文単位で移動していきます。
- 再生中に再生速度を切り替えるときは、手書きパッドに表示されるボタンにタッチするか［切替］を押します。66ページの方法で切り替えることもできます。

再生の操作

次のキーで再生時の操作をします。

［∧］：再生中のデータ（ファイル（項目））の先頭へ戻って再生します。先頭から3秒以内に押すと同じフォルダ内で並びが前のデータ※1を再生します。

［∨］：同じフォルダ内で並びが次のデータ※2を再生します。

［◀］：再生中のデータを少し（約10秒分）戻って再生します。データの先頭に近く、1回分戻れないときはデータの先頭から再生します。

［▶］：再生中のデータを少し（約10秒分）送って再生します。データの最後を超えるときは、「繰り返し再生を設定する」（☞67ページ）の設定に従って、次のデータの再生や同じデータの再生を行います。

［▲］：再生中のデータ（ファイル）内で、一文前に戻ります。ただし、文の再生開始から3秒を超えているときは、再度その文の先頭から再生します。

［▼］：再生中のデータ（ファイル）内で、一文次へ進みます。

戻る：再生を中止して、前の画面に戻ります。

検索/決定：再生の一時停止、解除を交互に行います。

●画面の文にタッチすると、その文の先頭から再生します。

※1 繰り返し再生設定を「全ファイル（選択フォルダ内）」に設定している場合（☞67ページ）で、フォルダ内の先頭のデータを再生しているときは、並び順で最後のデータを再生します。

※2 繰り返し再生設定を「全ファイル（選択フォルダ内）」に設定している場合で、フォルダ内の最後のデータを再生しているときは、並び順で先頭のデータを再生します。

注意 ● 再生中はオートパワーオフ機能が働きません。電池が消耗しますので、再生状態のままで放置しないでください。

表示する言語を切り替える

1 コンテンツ再生中に、手書きパッドの 日本語 や 同時表示 などにタッチします。

タッチした表示画面に切り替わります。

日本語表示画面

英語名演説・名せりふ集 【 標準 】【音量 1/9】戻る ↑↓

ゲティスバーグにおける追悼演説

87年前，私たちの先祖たちは，自由の精神にもとづいて人はすべて平等なものとしてつくられているという主張にささげられた，新しい国をこの大陸につくりました。

いま，私たちは大きな内戦を経験し，この国ばかりでなく，このように構想され，このような主張にささげられた国家制度そのものがはたして永続できるかどうかを，ためそうとしています。

私たちが集まっているこの場所は，この戦争で激しいたたかいの行なわれた跡です。

英語・日本語同時表示画面

英語名演説・名せりふ集 【 標準 】【音量 1/9】戻る ↑↓

The Gettysburg Address

Fourscore and seven years ago our fathers brought forth upon this continent a new nation, conceived in liberty, and dedicated to the proposition that all men are created equal.

ゲティスバーグにおける追悼演説

87年前，私たちの先祖たちは，自由の精神にもとづいて人はすべて平等なものとしてつくられているという主張にささげられた，新しい国をこの大陸につくりました。

再生速度を設定する

字幕リスニングの再生速度は、手書きパッドのボタンにタッチするほかに、次の方法で設定することができます。

1 字幕リスニングの各選択画面（リスト画面）で 切替 を押します（ 設定 タブにタッチします）。

字幕リスニング設定 リスト 設定 戻る

1 字幕リスニング再生速度設定
2 字幕リスニング繰り返し再生設定

字幕リスニング設定画面が表示されます。

2 **「字幕リスニング再生速度設定」を選び、[検索/決定]を押します。**

再生速度設定画面が表示されます。

3 **"✔"を設定したい項目へ移し[検索/決定]を押します。**

再生速度が設定され、字幕リスニング設定画面に戻ります。

4 **[切替]を押して([リスト]タブにタッチして)もとの選択画面(リスト画面)に戻ります。**

繰り返し再生を設定する

次の繰り返し再生を設定することができます。

オフ：繰り返し再生を行いません。
再生を開始したフォルダ内のデータをリストで表示された順番に、最後まで再生して終了します。

1ファイル：再生を開始したデータ(ファイル)を繰り返し再生します。

全ファイル(選択フォルダ内)：再生を開始したフォルダ内のデータをリストで表示された順番に繰り返し再生します。

1 **上記の字幕リスニング設定画面で「字幕リスニング繰り返し再生設定」を選び、[検索/決定]を押します。**

繰り返し設定画面が表示されます。

字幕リスニング繰り返し再生設定　戻る
ファイルの繰り返し再生を設定します
☑ オフ
☐ 1ファイル
☐ 全ファイル(選択フォルダ内)

2 **"✔"を設定したい項目へ移し[検索/決定]を押します。**

繰り返し再生が設定され、字幕リスニング設定画面に戻ります。

3 **[切替]を押して、もとの選択画面(リスト画面)に戻ります。**

参考
- **字幕リスニングコンテンツはWebからご購入いただき、ご利用いただくことができます。**詳しくは114ページの「字幕リスニング追加コンテンツを使う」をご覧ください。

便利な使いかた

言葉を探すいろいろな方法を説明します。

読みやスペルの一部を省略して検索する

読みや単語の一部を“**?**”（ワイルドカード）または“**～**”（ブランクワード）に置き換えて検索することで、はっきりしない語も探すことができます。

ワイルドカード： “？”は文字数がわかっているとき、不明な文字の代わりに入力します。（読み：最大12個、スペル：最大19個）
（例）「う？？？ざくら」「se????y」

ブランクワード： “～”は文字数もわからないとき、複数の文字の代わりに1個だけ入力します。
（例）「う～ざくら」「se ～ y」「～ men」

- “？”は［機能］［X］（？）、“～”は［機能］［Z］（～）と押して入れます。
- “？”は先頭に使えません。“～”は最後に使えません。
- “？”と“～”を同時に使うことはできません。

また、349ページの「**“?”、“～”が使えるコンテンツ**」で示すコンテンツの入力画面および一括検索の入力画面で、次の場合に利用できます。これ以外では利用できません。

- 「日本語」入力欄、「読み」入力欄に入力する場合
  ただし、漢字を入力したときは利用できません。
  また、広辞苑の逆引き、分野別小辞典でも利用できません。
- 「スペル」入力欄に入力する場合
  ただし、スペルチェックや成句検索の入力画面では利用できません。

なお、デイリー日中英・中日英辞典の「ピンイン」入力欄で、ピンイン入力時にもご利用いただけます。

1 **例えば広辞苑の入力画面で「みず？？り」と入れます。**

基本編　便利な使いかた

2 **[検索/決定] を押して検索します。**

該当する語がリスト表示されます。

3 **[▼]、[▲] で目的の語を選択し [検索/決定] を押します。**

詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

- [戻る] を押すと前の画面に戻ります。
- [機能] [戻る] (リスト) と押すと辞書順 (収録順) のリスト表示になります。

複数の辞書を一括して調べる (一括検索)

複数のコンテンツ (辞書など) を対象にして言葉を調べます (**一括検索できるコンテンツ**：☞350ページ)。
ピンイン以外は、入力中は1字ごとに候補を絞り込む**絞り込み検索**で探し、候補が多い場合などには、**完全一致検索**に切り替えて探すことができます。
また、日本語の読み (仮名) やスペルで検索するときは、"～" や "？" を使用することもできます (☞68ページ)。

【例】「かいけい」を一括検索しましょう。

この例ではプレビュー表示を「切」にして説明しています。

1 **[一括検索] を押します。**

一括検索の入力画面が表示されます。
入力する文字種に合わせて [▼]、[▲] で入力欄を選びます。

一括検索
日本語
ｽﾍﾟﾙ？
中国語
ﾋﾟﾝｲﾝ？
韓国語

2 **例えば日本語入力欄に「かいけい」を入れます。**

1字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。
日本語の漢字、中国語 (簡体字)、韓国語 (ハングル) は手書き入力します。(☞ 38ページ)

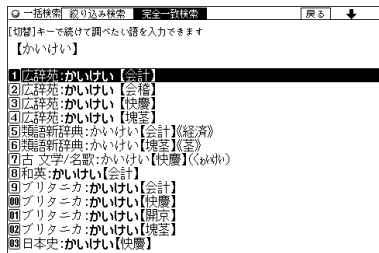
- ピンイン入力時は [検索/決定] で検索を行います。この場合、手順**3**の画面切り替えはできません。

一括検索 絞り込み検索 完全一致検索 戻る ⬇
[切替]キーで入力した語と同じ言葉を表示します
日本語 かいけい
広辞苑:かいけい【会計】
広辞苑:かいけい【会稽】
広辞苑:かいけい【快慶】
広辞苑:かいけい【塊茎】
広辞苑:かいけいがく【会計学】
広辞苑:かいけいかんさ【会計監査】
広辞苑:かいけいかんさにん【会計監査人】
広辞苑:かいけいきじゅん【会計基準】
広辞苑:かいけいけんさいん【会計検査院】
広辞苑:かいけいけんさかん【会計検査官】
広辞苑:かいけいげんそく【会計原則】
広辞苑:かいけいざん【会稽山】
広辞苑:かいけいさんよ【会計参与】

3 **完全一致検索で見るときは［切替］を押します（［完全一致検索］タブにタッチします）。**

入力した文字と一致する見出し語がリスト表示されます。

- 入力した文字を変更するときは［切替］を押して絞り込みの画面に戻って行います。

一括検索 絞り込み検索 完全一致検索 戻る
[切替]キーで続けて調べたい語を入力できます
【かいけい】
1 広辞苑:かいけい【会計】
2 広辞苑:かいけい【会稽】
3 広辞苑:かいけい【快慶】
4 広辞苑:かいけい【塊茎】
5 類語新辞典:かいけい【会計】《経済》
6 類語新辞典:かいけい【塊茎】《茎》
7 古 文学/名歌:かいけい【快慶】(くゎいけい)
8 和英:かいけい【会計】
9 ブリタニカ:かいけい【会計】
00 ブリタニカ:かいけい【快慶】
01 ブリタニカ:かいけい【開京】
02 ブリタニカ:かいけい【塊茎】
03 日本史:かいけい【快慶】

4 **［▼］、［▲］で目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

辞書などの詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

- ［戻る］を押すと前の画面に戻ります。［クリア］を押すと一括検索の入力画面に戻ります。

候補がないときは

文字入力で絞り込む候補がなくなると《該当語なし》と表示されますので、文字を修正・変更するか、［クリア］を押してから新たに入力してください。
また、完全一致検索に切り替えようとしたとき、該当する語がない場合は「見つかりません」と一時表示をして、もとの画面に戻ります。

詳細画面から別の語を調べる（W検索を使う）

詳細画面に別のウィンドウを開いて、別の語を調べることができます。調べる語は、画面に表示されている必要はありません。

1 **例えば英和辞典で「apple」と入れ、［検索/決定］を押して「apple」の詳細画面を表示させます。**

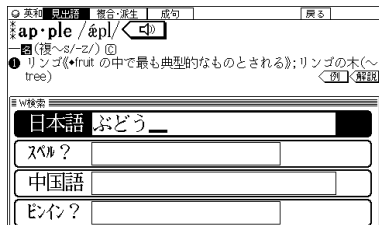
2 **手書きパッドの［W検索］にタッチします。**

W検索ウィンドウが表示されます。

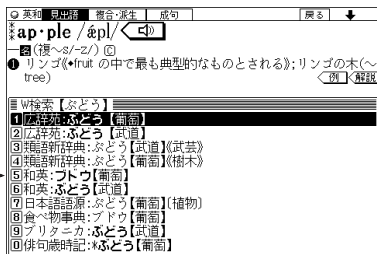
3 **検索する言葉（例えば「ぶどう」）を入れます。**

入力する文字種に合わせ、［▼］、［▲］またはタッチで入力欄を選び、入力します。

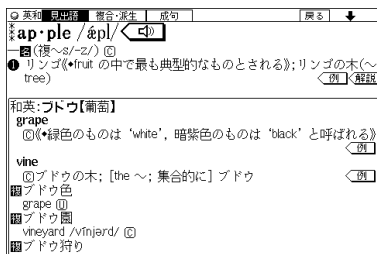
英和 見出語 複合·派生 成句 戻る
ap·ple /ǽpl/
―名（複～s/-z/）Ⓒ
❶ リンゴ《◆fruit の中で最も典型的なものとされる》; リンゴの木（～ tree）
例 解説
W検索
日本語 ぶどう_
ｽﾍﾟﾙ？
中国語
ﾋﾟﾝｲﾝ？

基本編 便利な使いかた

4 **検索/決定 を押します。**

W検索ウィンドウに候補が表示されます。

英和 見出語 複合・派生 成句 戻る
ap·ple /ǽpl/
名 (複〜s/-z/) Ⓒ
❶ リンゴ《◆fruit の中で最も典型的なものとされる》; リンゴの木 (〜 tree)
例 解説
W検索【ぶどう】
1 広辞苑:ぶどう【葡萄】
2 広辞苑:ぶどう【武道】
3 類語新辞典:ぶどう【武道】《武芸》
4 類語新辞典:ぶどう【葡萄】《樹木》
5 和英:ブドウ【葡萄】
6 和英:ぶどう【武道】
7 日本語語源:ぶどう【葡萄】〔植物〕
8 食べ物事典:ブドウ【葡萄】
9 ブリタニカ:ぶどう【武道】
0 俳句歳時記:*ぶどう【葡萄】

W検索ウィンドウ→

5 **▼、▲ で表示させたい語を選び 検索/決定 を押します。**

W検索ウィンドウに詳細画面が表示されます。

6 **検索/決定 を押す(ウィンドウ内にタッチする)と、W検索ウィンドウに表示されているコンテンツ(辞書など)の詳細画面が表示されます。**

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。

画面内の語を調べる (Sジャンプを使う)

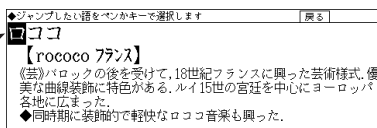
辞書を引いた内容(詳細画面)の中の言葉をコンテンツ間を飛び越えて調べることができます(**ジャンプできるコンテンツ**: ☞353ページ)。

漢字、ひらがな、カタカナの語は、カーソルで範囲指定または画面タッチ(ドラッグ)で範囲指定して調べます。
英単語やジャンプマーク(➡)が示す語は、カーソルや Sジャンプ で選んで(☞73ページ)またはタッチして調べることができます。

1 **例えば メニュー を押し、「国語系Ⅰ」から「パーソナルカタカナ語辞典」を選んで「ロココ」と入れ 検索/決定 を押して詳細画面にします。**

2 **詳細画面で Sジャンプ を押します。**

■カーソルが表示されます。

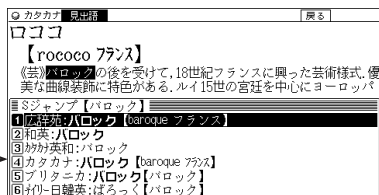
◆ジャンプしたい語をペンかキーで選択します 戻る
ロココ
【rococo フランス】
《芸》バロックの後を受けて, 18世紀フランスに興った芸術様式. 優美な曲線装飾に特色がある. ルイ15世の宮廷を中心にヨーロッパ各地に広まった.
◆同時期に装飾的で軽快なロココ音楽も興った.

3 調べたい語を選びます。

英単語や "➡" マークが示す語を指定する場合

カーソルをその語に移し（☞73ページ）、[検索/決定]を押します。

「バロック」を範囲指定する場合

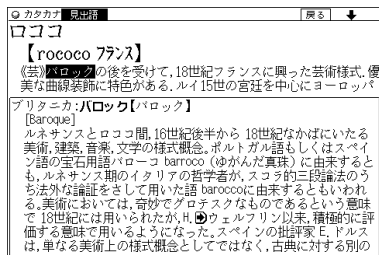
- 先頭文字「バ」にカーソル "■" を移して[検索/決定]を押し、続いて[▶]で最後尾の文字「ク」までカーソル "■" を移して（1文字の指定では最後尾へのカーソル移動は不要です）[検索/決定]を押します。
- タッチ操作では先頭の「バ」から最後尾の「ク」までをドラッグします。

ジャンプウィンドウに候補が表示されます。

- 範囲指定について、73ページも参照ください。
- 指定を解除するときは[戻る]や[クリア]を押します。

参考
- [Sジャンプ]を押さないで、タッチまたはドラッグした場合は、操作したい機能の選択ウィンドウが表示されます。「Sジャンプ（語句を別の辞書で調べます）」を選ぶとジャンプウィンドウが表示されます。
- 候補は、選択した語と一致する語、一致する語がないときは選択した語を先頭に含む語（英単語は一致する語のみ）が表示されます。なお➡が示す語や、1語だけ一致するときはウィンドウに詳細内容が表示されます。
- 候補は最大150件まで検索されます。

4 [▼]、[▲]で調べたいコンテンツを選び[検索/決定]を押します。

ジャンプウィンドウに詳細内容が表示されます。

画面右上に "⬇" や "⬆" が表示されているときは[∨]、[∧]などでウィンドウ内を送ることができます。

5 [検索/決定]を押してジャンプします。

選択した語の詳細画面が表示されます。

参考
- [戻る]を押すと前の画面に戻ります。

コンテンツを指定してジャンプするには

- 手順**3**で調べたい語を選んで［広辞苑］や［英和/和英］、［ブリタニカ］を押すとそのコンテンツ（ジャンプ対象コンテンツ）のみが検索対象になります。

ジャンプについて

- ジャンプした先の画面で［クリア］を押したときは、ジャンプを始める前に使用していたコンテンツの入力画面などに戻ります。
- ジャンプ先でジャンプをする、というようにジャンプを重ねた場合、［戻る］で最大10回までは戻ることができます。10回を超えてジャンプを重ねた場合、11回目の戻りでリスト画面などへ戻ります。

ジャンプマークのジャンプ

- 各コンテンツの詳細画面で“➡”マークの後に示される語は同じコンテンツ内でジャンプします。

➡ マークで示す語や英単語の選択

- 画面内に“➡”マークで示す語や、英単語が表示されている場合は、［Sジャンプ］を押すたびに、表示されている“■”カーソルより後の、“➡”マークで示す語、および英単語へカーソルが移っていきます。
  表示されている最後の語までカーソルが移った後は、1行ずつ画面を送り、対象の語が出てくれば、その語にカーソルが移ります。
  行き過ぎたときは［▲］や［◀］でカーソルを戻してください。

範囲指定について

1 “■”カーソルが表示されている場合、漢字、ひらがな、カタカナが連続しているときに範囲指定できます。英字、数字、記号、マークなどがあると、そこで範囲指定は止まります。また、範囲指定できない文字、記号、マークなどからドラッグを始めると何も反応せず、範囲が指定されません。

2 “■”カーソルが表示されていない場合、ドラッグで範囲指定をした先頭に漢字、ひらがな、カタカナ、または英字があるとき、その文字列を対象にSジャンプができます。先頭にジャンプ対象外の、数字、記号、マークなどがあると、使いたい機能の選択画面でSジャンプが選択できません。
なお、コンテンツによっては「·」（中点）などを含んだ文字列で複合語が検索できることもあります。
「·」などが検索語の対象になるかどうかは、上記**1**の操作で範囲指定できるかどうかで判断できます。

3 範囲指定をしているときは画面を送ることはできません。範囲指定したい語が、すべて表示されていることを確認してから操作をしてください。

詳細画面の見出し語を他の辞書で調べる

詳細画面に表示されている見出し語を他の辞書で調べます（**「他の辞書で調べる」で調べられるコンテンツ**：☞356ページ）。
詳細画面が表示されているとき、見出し語を他の辞書で調べられる場合は手書きパッドに［他の辞書で調べる］が表示されます。

［他の辞書で調べる］にタッチすると検索が行われ、候補があればウィンドウが開いて候補のコンテンツなどが表示されます。
［▼］、［▲］で候補を選んで［検索/決定］を押すと詳細画面が表示されます。

一度調べた語を再度調べたいとき（しおりを使う）

この製品では、一度調べた語は"しおり"として、各コンテンツで新しいものから100件まで自動的に記憶されます。もう一度同じ語を調べたいときは、しおりのリスト（一覧）表示から調べることができます。

1 各コンテンツを選んでから［しおり］を押します。

しおり表示画面が表示され、各コンテンツで調べた語が、新しいものから順にリスト表示されます（**しおり機能があるコンテンツ**：☞352ページ）。

2 ［▼］、［▲］で目的の語を選び［検索/決定］を押します。

選択した語の詳細画面が表示されます。

参考
- しおりの表示のされかたはコンテンツにより異なる場合があります。
- しおりの記憶件数が100件を超えるときは、古いものが消されます。

しおりを1件ずつ削除する方法

1 各コンテンツの画面で［しおり］を押し、しおり表示画面にします。

2 ［▼］、［▲］（漢字源は［▶］、［◀］、［▼］、［▲］）で、削除したい語にカーソルを移し［後退］を押します。

削除の確認画面が表示されます。

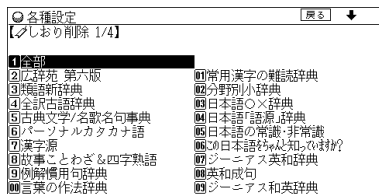
3 ［Y］キーを押します。

選択した語が削除されます。

基本編　便利な使いかた

しおりをまとめて削除する方法

1 メニュー を押し、「便利機能」から「各種設定」を選びます。

2 ▼、▲ で「しおり削除」を選び 検索/決定 を押します。

●右の画面は ∨ ∧ で切り替えます。

3 ▼、▲、▶、◀ でしおりを削除するコンテンツ、または「全部」を選び 検索/決定 を押します。

削除の確認画面が表示されます。

4 Y キーを押します。

選択したコンテンツのしおり、またはすべてのしおりが削除されます。

繰り返し見たい語を登録する（単語帳を使う）

この製品には、繰り返し見たい語や覚えたい語などを登録しておく「**単語帳**」があります。単語帳があるコンテンツは354ページをご覧ください。

単語帳に語を登録する

1 登録したい語の詳細画面にします。

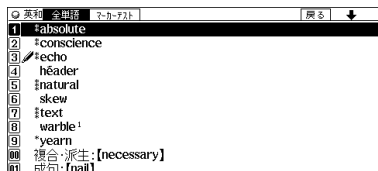
例えば英和辞典の画面で、「text」と入れて 検索/決定 を押します。

2 手書きパッドの 単語帳に登録 にタッチします。

詳細画面の語が単語帳に登録されます。

● 例文検索（☞233ページ）の検索後の画面では、上記操作で例文の前に "➡" が表示された例文選択画面になりますので、▼、▲ で登録したい例文を選択して 検索/決定 を押します。

参考
● 単語帳の詳細画面からは登録できません。
● 単語帳は各コンテンツで最大500件、全体で5,000件まで登録できます。なお、単語帳以外の詳細画面でマーカーを引いた場合、その語も単語帳に登録されます（☞77ページ）。

各コンテンツの画面から、登録した語を見る

【例】英和辞典の単語帳に登録した語を見ましょう。

1 **英和辞典の入力／選択画面にします。**
（見たい辞書などの画面にします。）

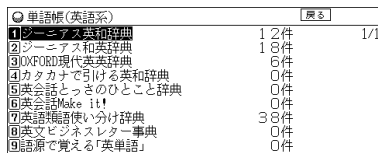
2 **[機能][しおり]**（単語帳）**と押します。**
英和辞典の単語帳が表示されます。

3 **[▼]、[▲]で目的の語を選び[検索/決定]を押します。**
選んだ語の詳細画面が表示されます。

- 単語帳はコンテンツ（辞書など）のリスト表示や1件表示画面で[機能][しおり]（単語帳）と押しても表示されます。
- データは各コンテンツと同様の順番、または登録順に並びますが、成句などは見出し語よりも後に並びます。

コンテンツ一覧から、登録した語を見る

登録した単語帳のデータをコンテンツ一覧から見ることができます。

1 **[メニュー]を押し「便利機能」から「すべての単語帳を見る」を選びます。**
分類一覧が表示されます。

参考 ● [メニュー][機能][しおり]（単語帳）と押しても、上記画面が表示されます。

2 **[▼]、[▲]で目的の分類を選び[検索/決定]を押します。**
選んだ分類のコンテンツ一覧が表示されます。

3 **[▼]、[▲]で目的のコンテンツを選び[検索/決定]を押します。**
選んだコンテンツの単語帳が表示されます。

4 **[▼]、[▲]で目的の語を選び[検索/決定]を押します。**
選んだ語の詳細画面が表示されます。

注意 ● 別売のコンテンツカード内のコンテンツは、このコンテンツ一覧には表示されませんので、前記の方法で単語帳を見てください。

基本編 便利な使いかた

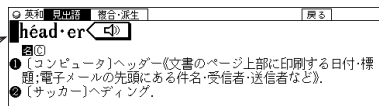
覚えたい語句にマーカーを引く

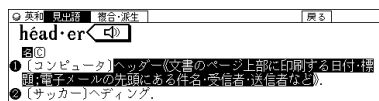
覚えたい語句にマーカーを引いて登録し、その部分を集中的に覚えたり、マーカー部分を隠しておいて、その部分を言い当てるテストができます。

1 **例えば英和辞典で「header」と入力し、詳細画面を表示させます。**

2 **機能 Sジャンプ**(マーカー) **と押します。**

カーソルが表示されます。

英和 見出語 複合·派生 戻る
héad·er
名C
❶〔コンピュータ〕ヘッダー《文書のページ上部に印刷する日付·標題;電子メールの先頭にある件名·受信者·送信者など》.
❷〔サッカー〕ヘディング.

3 **▶、◀などでカーソル"■"を先頭の文字「へ」に移し 検索/決定 を押します。**

4 **▶でカーソル"■"を最後尾の文字「ど」まで移します。**（1文字の指定では、この操作は不要です。）

5 **検索/決定 を押します。**

単語帳に登録した（またはマーカーを追加した）旨のメッセージが一時表示され、登録されます。

参考

- マーカーは1回で最大120文字まで引くことができます。
- マーカーは1つのデータに5カ所まで引くことができます。
- 項目の終わり（改行）を超えてマーカーを引くことはできません。
- 今引いているマーカーを消したいときは 戻る を押します。もう一度 戻る を押すと、カーソル"■"が消えます。
- 例文検索機能で探し出した例文は、いったん単語帳に登録し、そのあと単語帳の詳細画面に表示させてからマーカーを引きます。

登録したマーカーを消すときは

- 手順**1** ～ **3**と同様の手順でマーカーが引かれている文字にカーソルを移して 検索/決定 または 後退 を押します。
  画面に表示されるマーカー削除の確認メッセージに従って Y を押します。

1つのデータに引かれている全てのマーカーを消すときは

マーカーテストのリスト画面（☞次ページ）で、語を選んで 後退 を押し、画面に表示されるマーカー削除の確認メッセージに従って Y を押します。

コンテンツごとに、または全コンテンツのマーカーをまとめて消すときは

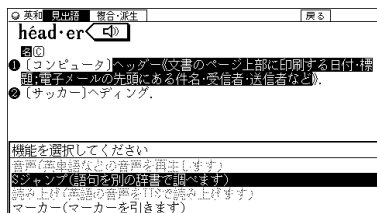
80ページを参照してください。

〈画面タッチで操作する場合〉

1 例えば英和辞典で「header」と入力し、詳細画面を表示させます。

2 先頭の文字「ヘ」から最後尾の文字「ど」までドラッグします。

実行する機能の選択ウィンドウが表示されます。

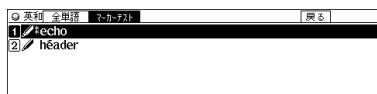
3 「マーカー（マーカーを引きます）」にタッチして登録します。

参考 登録したマーカーを消すときは

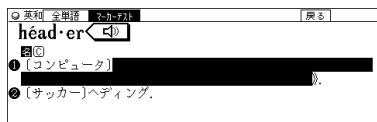
- 手順**2**で、マーカーが引かれている文字にタッチし、手順3を行います。画面に表示されるマーカー削除の確認で［Y］はい にタッチします。

マーカー部分を使ってテストをする

1 76ページの方法で英和辞典の単語帳を表示させます。

2 切替 を押します（マーカーテスト タブにタッチします）。

マーカーテストのリスト画面にマーカーを付けた語が表示されます。

3 テストしたい語を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面にマーカーを引いた箇所が隠されて表示されます。

4 隠されている内容を言います（または考えます）。

5 手書きパッドの マーカー表示 にタッチすると隠れている内容が表示されますので、言った（考えた）答えと一致しているか確認します。

- 手書きパッドの マーカー表示 、マーカー非表示 にタッチすればマーカーが引かれている個所の内容を表示させたり、隠したりできます。

参考
- 単語帳の画面などで、前に "✐" マークが表示されている語は、マーカーが付けられていることを示します。
- 別の語でテストするときは 戻る を押してマーカーテストのリスト画面に戻って、選びなおします。

単語帳を削除（登録を解除）する方法

単語帳は、1件ずつの削除、コンテンツ別にすべて削除、製品内のすべての削除ができます。単語帳を削除しても、元の辞書などのデータは削除されません。ただし、削除した語にマーカーが引かれていた場合、そのマーカーは消去されます。

単語帳を1件ずつ削除する方法

次の手順で削除します。

1 **各コンテンツの単語帳を表示させます。**

2 **▼、▲（漢字源は▶、◀、▼、▲）で削除したい語にカーソルを移して 後退 を押します。**

削除の確認画面が表示されます。

3 **Y キーを押します。**

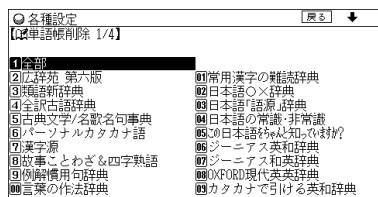
選択した語が削除されます。

参考 ● 単語帳の詳細画面で 後退 を押しても削除することができます。

単語帳をまとめて削除する方法

次の手順で削除します。

1 **メニュー を押し、「便利機能」から「各種設定」を選びます。**

2 **▼、▲ で「単語帳削除」を選び 検索/決定 を押します。**

● 右の画面は ∨ ∧ で切り替えます。

3 **▼、▲、▶、◀ で単語帳を削除するコンテンツ、 または「全部」を選び 検索/決定 を押します。**

削除の確認画面が表示されます。

4 **Y キーを押します。**

選択したコンテンツの単語帳またはすべての単語帳が削除されます。

マーカーだけをまとめて消去(削除)する方法

次の手順で消去（削除）します。

1 **[メニュー] を押し、「便利機能」から「各種設定」を選びます。**

2 **[▼]、[▲] で「✎マーカー削除」を選び [検索/決定] を押します。**

3 **[▼]、[▲]、[▶]、[◀] でマーカーを消去するコンテンツ、 または「全部」を選び [検索/決定] を押します。**

削除の確認画面が表示されます。

4 **[Y] キーを押します。**

選択したコンテンツのマーカーまたはすべてのマーカーが消去されます。

参考 ● 上記操作でマーカーは消去されますが、単語帳のデータは削除されません。

コンテンツカードの単語帳をすべて削除するときは

別売のコンテンツカードで提供される辞書などに単語帳がある場合に、それらの単語帳をすべて削除するときは、手順**3**で「コンテンツカード」を選んで削除してください。
この場合、カードの辞書などの単語帳がすべて削除されます。

● コンテンツカード内の辞書などの単語帳データは、カードではなく、本体に記憶されます。

手書き暗記メモを使う

詳細画面に、重要な内容、覚えたい内容が表示されたとき、その画面をコピーし、手書きでコメントなどを書き込んで保存することができます。保存した内容は、必要なときに確認したり、内容を覚えるために利用できます。
また、白紙の画面にメモを手書き入力して保存しておくこともできます。

手書き暗記メモを登録する

コンテンツの詳細画面から登録する

1 例えば、英和辞典で「among」と入力し、詳細画面を表示させます。

2 手書きパッドの 暗記メモを作成 にタッチします。

3 操作ガイドメッセージを確認後、検索/決定 を押します。

4 手書きパッドでペン（線）の太さを選びます。

5 タッチペンでメイン画面にメモしたいことを書きこみます。

6 手書きパッドの 登録 にタッチします。
メッセージが表示され、手書き暗記メモが登録されます。

参考
- 手書き暗記メモの画面に書き込んだ内容は 登録 にタッチするまでは登録されません。
- 手書き暗記メモは100件まで登録できます。なお、SDメモリーカードへの登録はできません。
- 手書き暗記メモの画面では、🔊（読み上げ）や 例 、解説 などの機能は働きません。また、画面送りやスクロール、文字サイズの切り替えなどもできません。
- 手書き暗記メモを登録する前に 戻る にタッチして作成を中止したときは、各コンテンツの最初の画面に戻ります。

手書き暗記メモを新規に作成する

白紙の画面に覚えておきたいことを書き込んで登録することができます。

1 **機能 カード（暗記メモ）と押して手書き暗記メモのリスト画面を表示させます。（メインメニューの「便利機能」から「手書き暗記メモ」を選んで表示させることもできます）**

2 **手書きパッドの 新規 にタッチします。**

3 **操作ガイドメッセージを確認後、検索/決定 を押します。**

4 **手書きパッドでペン（線）の太さを選びます。**

5 **タッチペンでメイン画面にメモしたいことを書きこみます。**

6 **手書きパッドの 登録 にタッチします。**

メッセージが表示され、手書き暗記メモが登録されます。

手書き暗記メモを見る・編集する

登録された手書き暗記メモを見たり、編集したりします。

1 **機能 カード（暗記メモ）と押します。**

手書き暗記メモのリスト画面が表示されます。

2 **▲、▼で見たい（編集したい）手書き暗記メモを選び 検索/決定 を押します。**

手書き暗記メモが表示されます。

基本編 便利な使いかた

3 手書きパッドの 編集 にタッチし、操作ガイドメッセージを確認して 検索/決定 を押します。

4 メモを書き直したり、追加したりします。

5 手書きパッドの 登録 にタッチします。

手書きパッドに登録方法などが表示されます。

6 手書きパッドで登録方法などを選択します。

- 編集したファイルを上書きするときは 上書き保存 にタッチします。
- 編集したファイルを別ファイルとして新規保存するときは 新規登録 にタッチします。
- 編集に戻るときは 編集に戻る にタッチします。

手書き暗記メモを削除する

手書き暗記メモは、1件ずつの削除、すべての削除ができます。
手書き暗記メモを削除しても、元の辞書などのデータは削除されません。

手書き暗記メモを1件ずつ削除する方法

1 機能 カード（暗記メモ）と押します。

手書き暗記メモのリスト画面が表示されます。

2 ▲、▼で削除したい手書き暗記メモを選びます。

3 手書きパッドの 削除 にタッチします（または 後退 を押します）。

削除の確認画面が表示されます。

4 Yキーを押します。

選択した手書き暗記メモが削除されます。

手書き暗記メモをまとめて削除する方法

1 メニューを押し、「便利機能」から「各種設定」を選びます。

2 ▲、▼で「手書き暗記メモ削除」を選び 検索/決定 を押します。

削除の確認画面が表示されます。

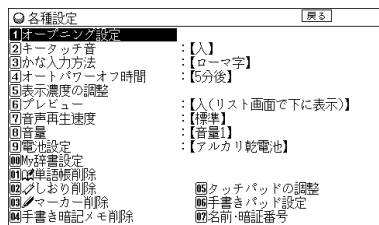
3 Yキーを押します。

すべての手書き暗記メモが削除されます。

各種設定

ここでは、使いやすく設定を変える方法を説明します。

1 **メニュー を押し、「便利機能」から「各種設定」を選びます。**

各種設定リスト画面が表示されます。

2 **▼、▲ で各種設定リスト画面の各項目を選び 検索/決定 を押します。また、数字キーや画面タッチで選ぶこともできます。**

設定や切り替えなどを行う画面が表示されます。

以降、上記と同様の操作は、次のように説明します。
例：各種設定リスト画面で「キータッチ音」を選び 検索/決定 を押します。

- **オープニング設定**：☞95ページ
- **My辞書設定**：☞88ページ
- **単語帳削除**：☞79ページ
- **しおり削除**：☞75ページ
- **マーカー削除**：☞80ページ
- **手書き暗記メモ削除**：☞83ページ
- **名前・暗証番号設定等**：☞91ページ

参考
- 各種設定リスト画面からメインメニュー画面に戻るときは 戻る を押します。

キータッチしたときの音の入/切を設定する

キーを押したとき「ピッ」と鳴るキータッチ音の「入」、「切」を設定します。

1 **各種設定リスト画面で「キータッチ音」を選び 検索/決定 を押します。**

キータッチ音の設定画面が表示されます。

2 **▼、▲ で "✔" を移動させて入／切を選び 検索/決定 を押します。**

「入」「切」が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

ひらがなの入力方法を設定する

ひらがなの入力方法を**ローマ字かな入力方式**または**50音かな入力方式**に設定します。

1 **各種設定リスト画面で「かな入力方法」を選び［検索/決定］を押します。**

かな入力方法設定画面が表示されます。

2 **［▼］、［▲］で“✔”を移動させて入力方法を選び［検索/決定］を押します。**

入力方法が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

- **文字入力**：☞33ページ

オートパワーオフの時間を設定する

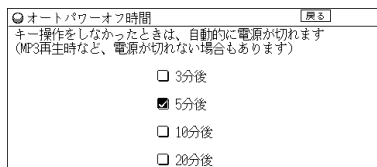
キー操作がなかったとき自動的に電源が切れる時間を設定します。（初期状態では「5分後」に設定されています。）

1 **各種設定リスト画面で「オートパワーオフ時間」を選び［検索/決定］を押します。**

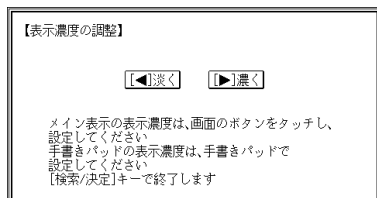
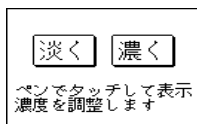
オートパワーオフ時間設定画面が表示されます。

オートパワーオフ時間　［戻る］
キー操作をしなかったときは、自動的に電源が切れます
（MP3再生時など、電源が切れない場合もあります）
☐ 3分後
☑ 5分後
☐ 10分後
☐ 20分後

2 **［▼］、［▲］で“✔”を移動させて時間を選び［検索/決定］を押します。**

時間が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

表示の濃度を調整する

メイン表示および手書きパッドの表示濃度を調整します。

1 **各種設定リスト画面で「表示濃度の調整」を選び［検索/決定］を押します。**

2 メイン表示は [◀](淡く)、[▶](濃く)で見やすい濃さに調整します。

手書きパッドは、表示されている [淡く]、[濃く] にタッチして見やすい濃さに調整します。

3 調整が終わったら [検索/決定] を押します。

各種設定のリスト画面に戻ります。

参考
- メイン表示の濃度調整は各画面で [機能] [◀](淡く)、[機能] [▶](濃く)と何回か押しても調整できます。
  [機能] を押して離した後、[◀] または [▶] を押したままにすると、濃度が連続的に変わっていきます。

プレビュー表示を設定する

プレビュー表示(☞55ページ)の入/切および表示位置を設定します。

1 各種設定リスト画面で「プレビュー」を選び [検索/決定] を押します。

プレビュー画面の設定画面が表示されます。

2 [▼]、[▲] で"✔"を移動させて表示位置などを選び [検索/決定] を押します。

表示位置などが設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

参考
- プレビュー表示ができる画面で [機能] [切替](プレビュー)と押して切り替えることもできます。

音声の再生速度を設定する

音声再生(☞59、61ページ)の速さを切り替えます。

1 各種設定リスト画面で「音声再生速度」を選び [検索/決定] を押します。

音声再生速度設定画面が表示されます。

音声再生速度設定 [戻る]
音声の再生速度を設定します
☐ 速く
☐ やや速く
☑ 標準
☐ やや遅く
☐ 遅く

基本編 各種設定

2 [▲]、[▼] で "✔" を移動させて速度を選び [検索/決定] を押します。

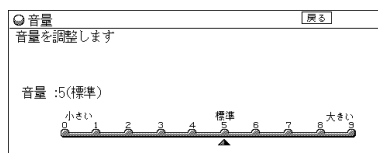
再生速度が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

参考 ● 音声を再生したあとの画面などで [切替] を押して（または手書きパッドで）切り替えることもできます。

音量を調整する

音声を再生できるコンテンツやMP3プレーヤー機能（☞111ページ）などの音量を調整します。

1 各種設定リスト画面で「音量」を選び [検索/決定] を押します。

音量調整画面が表示されます。

2 [◀]、[▶] で音量を選び [検索/決定] を押します。

音量が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

参考 ● 音声の再生画面で [音量大]、[音量小] を押して音量を調整することができます（☞59ページ）。

電池の設定をする

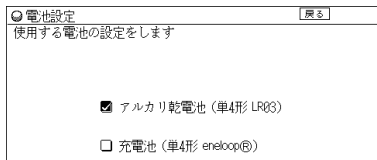
使用する電池を乾電池から充電池に交換したとき、充電池から乾電池に交換したときは、電池設定をしてください。

注意 **市販の充電池をご使用になる場合は、次のことをお守りください。**
発熱、発火、破裂、感電の原因になることがあります。

- 充電池は、三洋電機株式会社製の単４形eneloop®(エネループ)をご使用ください。これ以外の充電池は使用しないでください。
- eneloop®の充電は必ず専用の充電器をお使いください。
- eneloop®をご使用の際は、eneloop®やその充電器の取扱説明書、注意書きなどを十分お読みいただき、条件を守ってご使用ください。

1 **各種設定のリスト画面で「電池設定」を選び 検索/決定 を押します。**

電池設定画面が表示されます。

電池設定　戻る
使用する電池の設定をします
☑ アルカリ乾電池（単4形 LR03）
☐ 充電池（単4形 eneloop®）

2 **▼、▲ で使用する電池（「アルカリ乾電池」または「充電池」）を選んで 検索/決定 を押します。**

使用する電池が設定され、各種設定のリスト画面が表示されます。

参考
- 使用する電池と、上記の設定が一致していないと、電池が消耗していないのに電池が消耗したことを示す電池シンボル"🔋"が点灯する、あるいは逆に電池が消耗しているのに電池シンボルが点灯しないなど、電池残量検出が正しく行われないことがありますので、上記設定は正しく行ってください。

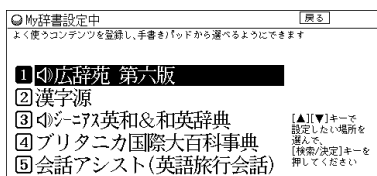
よく使うコンテンツはMy辞書に登録（My辞書設定）

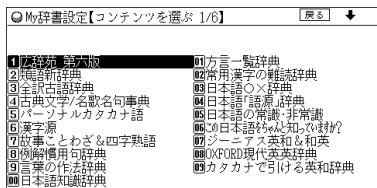
よく使うコンテンツを登録し、手書きパッドから選べるようにできます。

1 **各種設定リスト画面で「My辞書設定」を選び 検索/決定 を押します。**

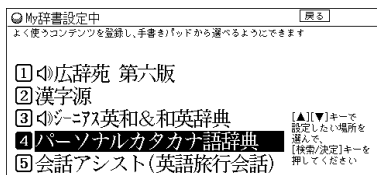
登録されている5コンテンツが表示されます。

My辞書設定中　戻る
よく使うコンテンツを登録し、手書きパッドから選べるようにできます
1 広辞苑 第六版
2 漢字源
3 ジーニアス英和&和英辞典
4 ブリタニカ国際大百科事典
5 会話アシスト（英語旅行会話）
[▲][▼]キーで設定したい場所を選んで、[検索/決定]キーを押してください

- 別のコンテンツを登録するときは、この5コンテンツの中のあまり使用しないコンテンツと入れ替えます。

2 **▼、▲で、入れ替えるコンテンツ（例えば「ブリタニカ国際大百科事典」）を選び 検索/決定 を押します。**

コンテンツ選択画面が表示されます。

3 **∨、∧ で登録したいコンテンツを探し、▼、▶などで選んで 検索/決定 を押します。**

コンテンツが登録され、My辞書設定画面に戻ります。

My辞書設定中　戻る
よく使うコンテンツを登録し、手書きパッドから選べるようにできます
1 広辞苑 第六版
2 漢字源
3 ジーニアス英和&和英辞典
4 パーソナルカタカナ語辞典
5 会話アシスト（英語旅行会話）
[▲][▼]キーで設定したい場所を選んで、[検索/決定]キーを押してください

● 続けて登録する場合は、手順2、3を繰り返します。

4 **メニュー、戻るなどを押して終了します。**

コンテンツの登録を解除する

コンテンツの登録を解除する場合は、次の手順で行います。

1 **先の登録手順の2で解除したいコンテンツを選び検索/決定を押します。**

コンテンツの選択画面が表示されます。

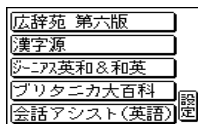
2 **∨を押して画面を送り、「(未登録に戻します)」の項目を表示させて選び検索/決定を押します。**

選択したコンテンツの登録が解除され、My辞書設定画面に戻ります。

My辞書を使う

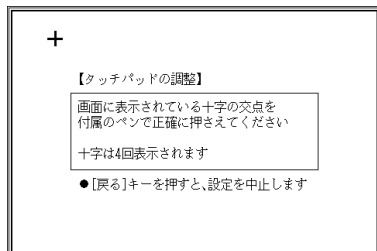
手書きパッドにMy辞書が表示されているとき、コンテンツ名にタッチしてコンテンツを選びます。

● 設定にタッチするとMy辞書の設定画面が表示されます。

● My辞書からコンテンツを選んだ場合でも、戻るでメニューに戻った場合はメインメニュー(分類メニュー)に戻ります。

タッチパッド(メイン画面)の調整をする

タッチパッドは、ボタンなどが表示される位置と、実際にタッチしたと認識される位置がずれる場合があり、このずれが小さくなるように調整します。

1 **各種設定リスト画面で「タッチパッドの調整」を選び検索/決定を押します。**

タッチパッドの調整画面が表示され、左上に ＋ マークが一つ表示されます。

2 **付属のタッチペンで、＋ マークの中心（線の交点）に正確にタッチして離します。**

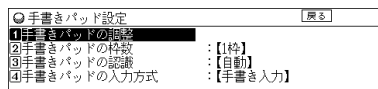
タッチして離すと別の位置に ＋ が表示されるので、同様に中心にタッチします。＋ は4カ所に表示されます。調整が終了すると各種設定リスト画面に戻ります。

手書きパッドの設定をする

手書きパッドの位置調整をする

手書きパッドは、ボタンなどが表示される位置と、実際にタッチしたと認識される位置がずれる場合があり、このずれが小さくなるように調整します。

1 **各種設定リスト画面で「手書きパッド設定」を選び［検索/決定］を押します。**

設定項目選択画面が表示されます。

2 **［▼］、［▲］で「手書きパッドの調整」を選び［検索/決定］を押します。**

手書きパッドに ＋ マークが一つ表示されます。

3 **付属のタッチペンで、＋ マークの中心（線の交点）に正確にタッチして離します。**

タッチして離すと別の位置に ＋ が表示されるので、同様に中心にタッチします。＋ は4カ所に表示されます。調整が終了すると各種設定リスト画面に戻ります。

手書きパッドの枠数を設定する

手書きパッドで手書きする枠の数を設定します。

1 **先の設定項目選択画面で「手書きパッドの枠数」を選び［検索/決定］を押します。**

枠数設定画面が表示されます。

2 **［▼］、［▲］で "✔" を移動させて「1枠」、「2枠」を選び［検索/決定］を押します。**

選択した項目が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

手書き文字の認識方法（自動←→手動）を切り替える

1 **先の設定項目選択画面で「手書きパッドの認識」を選び 検索/決定 を押します。**

認識方法設定画面が表示されます。

2 **▼、▲ で "✔" を移動させて「自動」、「手動」を選び 検索/決定 を押します。**

認識方法が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

参考 ● 手書きパッドの 自動/手動 ボタンでも切り替えられます（☞39ページ）。

手書きパッドの入力方法（手書き入力←→50音入力）を切り替える

1 **先の設定項目選択画面で「手書きパッドの入力方法」を選び 検索/決定 を押します。**

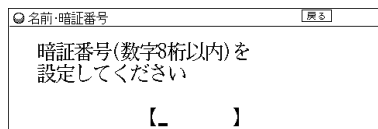
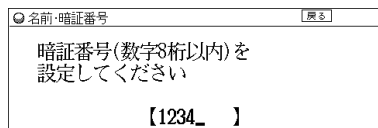
入力方法設定画面が表示されます。

2 **▼、▲ で "✔" を移動させて「手書き入力」、「50音入力」を選び 検索/決定 を押します。**

入力方法が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

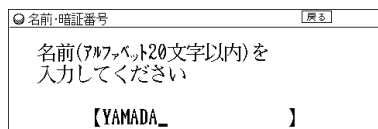
参考 ● 手書きパッドの 手書/50音 ボタンでも切り替えられます（☞45ページ）。

電子辞書に名前・暗証番号を登録する

まちがえて他の人の電子辞書を使用したり、他の人が使用したりしないように、ご自身の名前を登録し、電源を入れたときのオープニング画面として表示させることができます。また、MP3プレーヤー機能（☞111ページ）で、暗号化されたデータを再生するときに使用します。
名前は暗証番号（パスワード）で保護され、暗証番号が分からないと変更や消去ができません。

暗証番号と名前を登録する

まず、はじめに次の手順で暗証番号と名前を登録します。

1 **各種設定リスト画面で「名前･暗証番号」を選び 検索/決定 を押します。**

暗証番号の入力画面が表示されます。

2 **8桁以内の数字で、暗証番号（例えば「1234」）を入れます。**

3 **検索/決定 を押します。**

名前の入力画面が表示されます。

4 **アルファベット（20文字以内）で名前（例えば「YAMADA」）を入れます。**

スペースや記号などは使えません。

5 **検索/決定 を押します。**

「登録が完了しました」と一時表示したあと各種設定リスト画面に戻ります。

注意
- **暗証番号が分からなくなると名前の変更や削除ができなくなります。またMP3の暗号化データの作成、再生ができなくなります（☞113ページ）。暗証番号は、必ず、紙などに控え、他の人に見られることがない所に保管してください。**

  誕生日や電話番号など、他の人に知られやすい番号は避けてください。

名前をオープニング画面に設定する

名前をオープニング画面として表示させるには、オープニング設定画面で、「名前」を選択して設定します。
オープニング画面の設定方法は95ページをご覧ください。

登録している暗証番号を変更する

暗証番号を変更するときは次の手順で行います。

1 **各種設定リスト画面で「名前·暗証番号」を選び 検索/決定 を押します。**

暗証番号入力／変更の選択画面が表示されます。

- 名前が登録されていないと前ページの手順**1**の画面が表示されます。

名前·暗証番号　戻る
暗証番号(数字8桁以内)を
入力してください
【_　】
?暗証番号を変更する

2 **▼ で「?暗証番号を変更する」を選び、検索/決定 を押します。**

暗証番号の入力画面が表示されます。

3 **現在の暗証番号を入れ、▼ でカーソルを下に移して新しい暗証番号（例えば「4321」）を入れます。**

名前·暗証番号　戻る
暗証番号(数字8桁以内)を変更します
現在の暗証番号【1234　】
新しい暗証番号【4321_　】

4 **検索/決定 を押します。**

「暗証番号を変更しました」と一時表示したあと、各種設定リスト画面に戻ります。

登録している名前を変更する

登録している名前を変更するときは次の手順で行います。

1 **各種設定リスト画面で「名前·暗証番号」を選び 検索/決定 を押します。**

暗証番号入力／変更の選択画面が表示されます。

2 **登録している暗証番号（例えば「4321」）を入れます。**

名前·暗証番号　戻る
暗証番号(数字8桁以内)を
入力してください
【4321_　】
?暗証番号を変更する

3 **[検索/決定] を押します。**

名前の変更／削除選択画面が表示されます。

4 **[▼]、[▲] で「？名前を変更する」を選んで [検索/決定] を押します。**

名前の入力画面が表示されます。

5 **アルファベット（20文字以内）で名前（例えば「SUZUKI」）を入れます。**

6 **[検索/決定] を押します。**

「名前を変更しました」と一時表示したあと、各種設定リスト画面に戻ります。

登録している名前、暗証番号を削除する

登録している名前、暗証番号を削除するときは次の手順で行います。名前を削除すると暗証番号も削除されます。

1 **先の「登録している名前を変更する」の手順1 ～ 3を行います。**

2 **[▼]、[▲] で「？名前を削除する」を選んで [検索/決定] を押します。**

名前削除の確認画面が表示されます。

3 **[Y] を押します。**

「名前を削除しました」と一時表示したあと、各種設定リスト画面に戻ります。

- [N] キーを押したときは削除を中止して各種設定リスト画面に戻ります。

電源を入れたときの画面（オープニング画面）を設定する

[入／切]を押して電源を入れたときに一定時間表示される画面（オープニング画面）を設定することができます。

表示あり　　：「四字熟語」を表示します。
表示なし　　：電源が切れる前の画面またはメニュー画面を表示します。
デモ（商品紹介）：商品の紹介をデモ形式で表示します。
名前　　　：登録した名前を表示します。

1 各種設定のリスト画面で「オープニング設定」を選び[検索/決定]を押します。

初期状態では「表示なし」になっています。

オープニング設定　[戻る]
電源を入れた時の表示画面を設定します
□ 表示あり<四字熟語>
☑ 表示なし
□ デモ（商品紹介）
□ 名前

2 [▼]、[▲]で“✓”を移動させてオープニングの設定を選び[検索/決定]を押します。

- 「表示あり」、「表示なし」、「名前」を選んだ場合は、各種設定のリスト画面が表示されます。
- 「デモ（商品紹介）」を選んだ場合は、デモの開始確認画面が表示されます。この画面で[Y]を押すとデモが始まり、[N]を押すとメインメニュー画面が表示されます。
  次回から[入／切]で電源を入れると、デモの開始確認画面が表示されるようになります。

オープニング画面を停止してコンテンツを使いたいときは

オープニング画面表示中に[メニュー]や[クリア]など、いずれかのキーを押します。

オープニング画面を表示しないようにするには

手順2で「表示なし」を選んで[検索/決定]を押します。

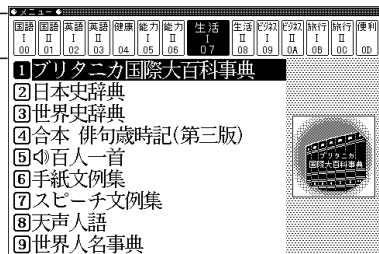
メニューをよく使う順番に並べ替える

メインメニューの個別メニューに表示されるコンテンツなどの順番を、各分類の中で並べ替えることができます（便利機能を除く）。よく使用するコンテンツなどを前に配置して、利用しやすくすることができます。

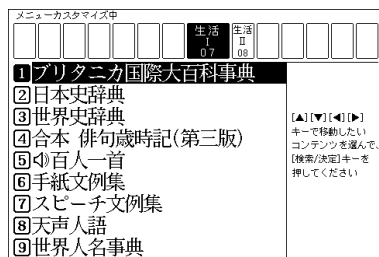
並べ替えの手順

1 **メニュー を押し、並べ替えたい分類（例えば「生活Ⅰ」）を分類メニューで選びます。**

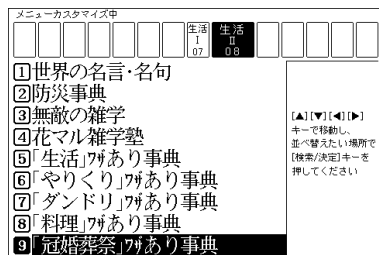
分類メニュー

1 ブリタニカ国際大百科事典
2 日本史辞典
3 世界史辞典
4 合本 俳句歳時記(第三版)
5 百人一首
6 手紙文例集
7 スピーチ文例集
8 天声人語
9 世界人名事典

参考 ● 分類が小分類（例えば、生活Ⅰ、Ⅱ）に分かれている場合は、どの小分類を選んでも同じ操作で並べ替えができます。

2 **機能 メニュー（メニューカスタマイズ）と押します。**

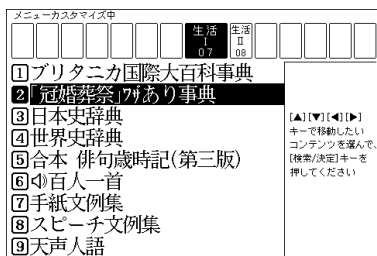
メニューカスタマイズ画面が表示されます。

3 **▼、▲、▶、◀※で移動させたいコンテンツにカーソルを移し 検索/決定 を押して確定させます（または、コンテンツ名にタッチします）。**

（ここでは「生活Ⅱ」の「「冠婚葬祭」ワザあり事典」を移動させるコンテンツとして確定させます。）

基本編
各種設定

4 [▼]、[▲]、[▶]、[◀]※でコンテンツを目的の位置まで移動させます。

1行ずつ入れ替わりながら移動していきます。

5 [検索/決定]を押して確定させます。

- 続けて移動させる場合は、手順**3**～**5**を繰り返します。
- 手順4で移動させたい位置にタッチすると移動･確定が同時に行われます。

6 すべて並べ替えたら[戻る]を押して終了します。

メニューカスタマイズ中
生活 I 07　生活 II 08
1 ブリタニカ国際大百科事典
2 「冠婚葬祭」ワザあり事典
3 日本史辞典
4 世界史辞典
5 合本 俳句歳時記（第三版）
6 百人一首
7 手紙文例集
8 スピーチ文例集
9 天声人語
[▲][▼][◀][▶]キーで移動したいコンテンツを選んで、[検索/決定]キーを押してください

※[▶]、[◀]は小分類間（Ⅰ、Ⅱ画面）を移動するときに使用します。

注意
- 本取扱説明書では、メインメニューの並びは初期の設定（お買いあげ時の設定）になっているものとして説明しております。メニューを並べ替えている場合は、本書のキー操作と異なる場合がありますのでご注意ください。

メニューの並びを初期設定に戻す

メインメニューのコンテンツなどの並びを初期設定（お買いあげ時の設定）に戻します。

1 [メニュー]を押し、「便利機能」から「メニューの並びを初期設定に戻す」を選び[検索/決定]を押します。

確認画面が表示されます。

2 [Y]を押します。

メニューの並びが初期の設定に戻って、便利機能のメニューに戻ります。

会話アシスト機能を使う

預けた荷物が出てこない･･･、注文が伝わらない･･･、海外旅行でトラブルはつきものです。そんなとき、会話アシスト機能が利用できます。

本機能はキーワードから日本語文例を探し、対応する英文をTTS による合成音声で読み上げさせることができます。

本機能ご使用時のご留意点

- **本機能の文例抽出、生成、翻訳、発音はすべてが正しく行われるものではありません。本機能の使用により生じた損害、逸失利益について、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。**
- 本機能は旅行会話に関係する文例のみ収録しています。
- 文例が長い場合、発音の操作をしてから発音が 始まるまでに時間がかかる場合があります。
- 文例を抽出したとき、同じ文例が複数表示されることがあります。これらの文例は、それぞれ使われる場面が異なり、入れ替えできる単語が異なります。単語を差し替えて利用するときは、目的に適した入れ替え単語が出る文例をお選びください。

  例）“**これ**” と “**料理**” の２つのキーワードで会話文を検出した場合

  『これは何という料理ですか？』という文例が２つ出ますが、入れ替えられる単語が下記のように異なります。

  『料理』を入れ替える場合

  １文目　飲み物、ビバレッジ、ステーキ、ハンバーグ　等
  レストランでの使用を想定した単語

  ２文目　宝石、鞄、スーツケース、デイパック　等
  買い物での使用を想定した単語
- 本機能はキーワードの組み合わせによって文章が抽出されます。キーワードが少ない場合や、組み合わせが適切でない場合は、文章的・意味的に正しくない文章が抽出されることがあります。

  例　キーワード「**飛行機、駅**」→ 例文「駅で飛行機を待ちます。」など

  キーワードは、より適切で詳しいものを選ぶほうが目的に近い文例を抽出することができます。
- 言葉の表現の微妙な違いによりキーワードの候補が出てこない場合や、抽出される例文が異なる場合がありますので、目的の候補や例文が出てこない場合は表現を変えて入力してみてください。

例　「**どれくらい**」、「**どのくらい**」（キーワードの候補にありません）
　「**どれぐらい**」、「**どのぐらい**」（抽出される例文数が異なります）

- 例えば「**行く**」、「**行きたい**」、「**行きます**」のように、語形が変化する語は、現在形の**終止形**で入力してください。
例えば「いく」と入力して「**行く**」をキーワードに選びます。
また、願望や疑問の文を探すときは「**行く**」と、「**たい（願望）**」または「**ますか（疑問）**」をキーワードにすると、目的により近い例文を抽出することができます。
- 例えば「**料理、牛肉**」、「**料理、鶏肉**」のように、同種のキーワードを入力した場合でも、文例の表現や抽出数が異なることがあります。
本製品では、キーワードに対してより適した文章を抽出するようになっているため、似たキーワードでも異なる文例になることがあります。
- 本製品はお客様の利便性を考慮し、現在では不適切とされている言葉（「スチュワーデス」「看護婦」など）も収録しています。
（現在では「スチュワーデス」は客室乗務員やフライトアテンダント、キャビンアテンダント、「看護婦」は看護師と呼ばれています。）
- 名前について、すべての名字が収録されているわけではありません。データとして収録されていない名字は出力できません。
- 単語によっては、仮名遣いをまちがって入力しても候補が出るように配慮しております。
例　「遠い」の場合　：と**お**い、と**う**い、と**ー**い
　「偏頭痛」の場合：へん**ず**つう、へん**づ**つう
　「縮む」の場合　：ち**ぢ**む、ち**じ**む

2008年
AAMT長尾賞
受賞

電子辞書の「会話アシスト機能」に応用されているシャープの機械翻訳技術が、「2008年AAMT長尾賞」を受賞。

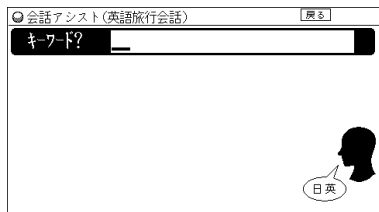
「会話アシスト機能」は、シャープが長年に渡り開発・ソフト化してきた「翻訳メモリ技術」をさらに進化させた「対訳テンプレート方式翻訳技術」と、豊富なキーワードのデータベース化により、従来の翻訳機ではできなかった高度な翻訳を実現。海外旅行で言いたいことを幅広く表現できる新しいコミュニケーション機能です。

- AAMT長尾賞とは、機械翻訳の権威　長尾 真（ながお まこと）氏に由来し、アジア太平洋機械翻訳協会が主催する栄誉ある賞です。

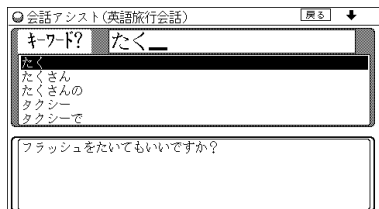
会話文を探し発音させる

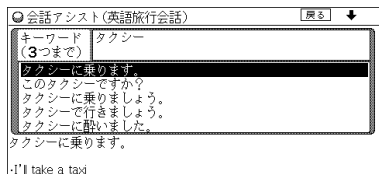
【例】「タクシー」、「ポーチ」で会話文を探し、英語で発音させます。

1 **メニュー を押し「旅行Ⅰ」から「会話アシスト」を選びます。**

入力待ち画面が表示されます。

2 **キーワード入力欄に、例えば「たく」と入れます。**

キーワードの候補および会話文の候補が表示されます。

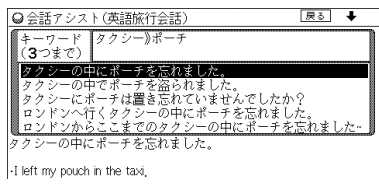
- カタカナ、漢字は手書き入力します。

3 **▼、▲でキーワード「タクシー」を選び 検索/決定 を押します。**

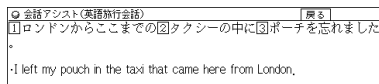
会話文欄の候補へカーソルが移り、下の欄に訳文と共に表示されます。

4 **手書きパッドの キーワード追加 をタッチする(または ▶ を押す)と追加入力画面になります。**

手順2、3と同様の操作で「ぽーち」を入れ、キーワードを選んで 検索/決定 を押します。

カーソルが会話文欄へ移ります。

＊キーワード欄の“》”はキーワードの区切りを示すマークです。

会話アシスト(英語旅行会話)
戻る
キーワード
(3つまで)
タクシー》ポーチ
タクシーの中にポーチを忘れました。
タクシーの中でポーチを盗られました。
タクシーにポーチは置き忘れていませんでしたか?
ロンドンへ行くタクシーの中にポーチを忘れました。
ロンドンからここまでのタクシーの中にポーチを忘れました…
タクシーの中にポーチを忘れました。
·I left my pouch in the taxi.

5 **▼、▲で会話文を選んで 検索/決定 を押します。**

会話文の1件表示画面になります。

6 **🔊読 を押すと英会話文が反転表示されます。**

基本編

会話アシスト機能を使う

7 **検索/決定 を押すとTTSで読み上げられます。**

読み上げ終了後、戻る で１件表示画面に戻ります。

参考
- 英会話文にタッチした場合も読み上げられます。
- 音声読み上げ中に 音量大、音量小 を押すと音量の調整ができます。
- 会話文が反転表示したとき、手書きパッドに再生速度の選択ボタンが表示され、再生速度が変更できるようになります。
- 1件表示画面になったとき、例文がしおり（☞74ページ）に登録されます。
- キーワード追加で頭に **類推** が表示される例文候補は、入力したキーワードのいずれかを含まない候補です。
- 手順**4**などの画面で **キーワード消去** にタッチし、消去確認画面で Ｙ を押すと、後から入れたキーワードが消去されます。
- 例文の中の1、2、3 など、□囲みの数字や英字は、その後ろの単語が入れ替えられることを示します（下記参照）。
- 本製品の翻訳語は**米語**です。

単語を入れ替えて会話文を作る

日本語例文の中の単語を入れ替えて会話文を作り、対応する英文を読み上げさせます。

【例】上記の1件表示画面で「ロンドン」を「ホテル」に入れ替えます。

1 **1件表示画面で、手書きパッドの 単語入替 にタッチします。**

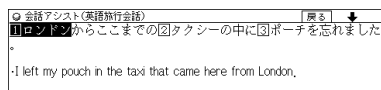
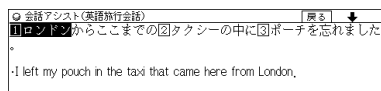
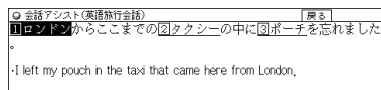
単語入れ替え画面が表示されます。

2 **▶、◀ で入れ替えたい単語（ここでは「ロンドン」）を選び 検索/決定 を押します。**

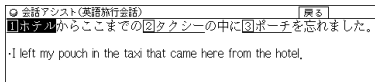
- キーワード入力欄と、選んだ単語に関連する語（入れ替え候補）が表示されます。

3 **キーワード入力欄に「ほてる」と入れます。**

入れ替え候補が表示されます。

- カタカナ、漢字は手書き入力します。

4 ▼、▲で入れ替え候補を選び 検索/決定 を押します。

単語（日本語および対応する英単語）が入れ替わります。

1ホテルからここまでの2タクシーの中に3ポーチを忘れました。
·I left my pouch in the taxi that came here from the hotel.

5 手順2～4と同様の操作で、必要な単語をすべて入れ替えます。入れ替え終わったら 戻る を押して1件表示画面に戻ります。

6 読 を押し、検索/決定 を押して英会話文を読み上げさせます。

参考
- 入れ替える語が、数字または英字の場合は入れ替え候補は表示されません。
- 入れ替え可能な単語を示す番号は1、2～0、A、Bの種類があり、それぞれ対応する数字、英字キーおよびタッチで単語を選択することができます。

例文を単語帳に登録する

例文の1件表示画面で 単語帳に登録 にタッチすると、表示されていた例文が単語帳に登録されます。

登録された例文は、会話アシストの画面で 機能 しおり （単語帳）と押して、リストから選んで表示させることができます（☞74ページ）。

参考
- 会話アシストの例文にはマーカー機能は使用できません。

基本編 会話アシスト機能を使う

カードの使いかた

この電子辞書には、カードスロットが１基、設けられています。
カードスロットには、別売のコンテンツカードを取り付けることができ（本書では、**カード**と記載します）、辞書などのコンテンツを追加することができます。また、市販のSDメモリーカードに字幕リスニング用データやMP3形式の音声データを入れて再生することができます。

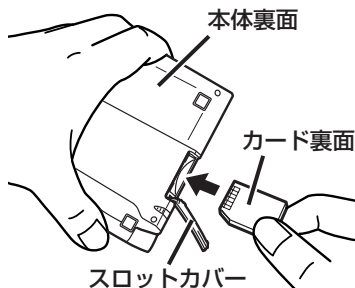
SDメモリーカード：Secure Digital memory card

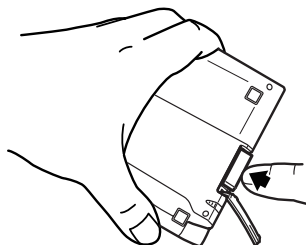
カードの取り付けかた／取り外しかた

注意
- カードの取り付け、取り外しは メニュー を押して**メインメニュー画面になったことを確認して**から行ってください。
  メインメニュー画面以外で行うと、カードのデータが消える、動作しなくなる、などの異常が発生することがあります。
- たて続けにカードの取り付け／取り外し操作を行わないでください。データが消えたり、故障したりすることがあります。

カードを取り付ける

1 **メニュー を押してメインメニュー画面にします。**

2 **カードスロットのスロットカバーを開き、図のように電子辞書の裏面とカードの裏面が同じ方向になるようにして、奥まで確実に挿入します。**

カードの裏表や前後をまちがえないでください。まちがえると、故障したりカードが取り出せなくなったりします。

スロットカバーを引っぱらないでください。無理に引っぱると取り付け部が切れ、取り付けられなくなります。

カードの取り付け、取り外し時に、爪でカードを弾くように指を離すと、**カードが飛び出すことがあります**ので、ゆっくり押し、ゆっくり離してください。

3 スロットカバーを元どおりかぶせ、カード を押します。

装着しているカードのメニュー画面などが表示されます（カードにより表示される内容は異なります）。
それぞれの説明書等を参照してご使用ください。

別売の電子辞書専用コンテンツカードの取扱説明書に、「カード内へは、1回だけジャンプすることができます」との説明をしている場合がありますが、それらの**カードを本電子辞書に装着したときは、本体と同様のジャンプ機能をご使用いただけます。**

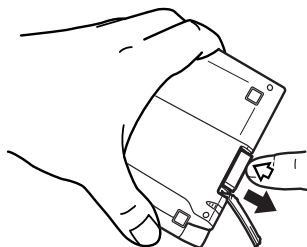
参考

- **カードの使用に関するメッセージが表示された場合は**
  - ・ カードが入っていません
    カードを使用する機能を選んだときにこのメッセージが表示された場合はカードが装着されていません。カードを正しく装着してください。
    （☞103ページ）
  - ・ このカードでは使用できません
    この電子辞書で扱えないカード、データが壊れているなどの理由で、この電子辞書で使用することができません。使用できるカードを装着してください。
- **電源が切れたり、カードが使えないときは**
  カードを取り付けて電源を入れると、**すぐに電源が切れたり**、正しいコンテンツカードを取り付けていても**「カードが入っていません」と表示される**場合は、電子辞書の電池が消耗している場合があります。343ページを参照して電池を交換してみてください。

カードを取り外す

1 **［メニュー］を押してメインメニュー画面にします。**

2 **スロットカバーを開き、カードの端を指で押し込み、ゆっくり離します。**

ロックが外れ、カードが少し出てきます。

爪でカードを弾くように指を離すと、**カードが飛び出すことがあります**ので、ゆっくり押し、ゆっくり離してください。

3 **カードを抜き取り、スロットカバーを元どおりかぶせます。**

カードのメモリーを確認する

SDメモリーカードのメモリー使用量などを確認します。

1 **［カード］を押し、「設定」から「カードのメモリー確認」を選びます。**

カードのメモリー確認画面が表示されます。

カードを初期化（フォーマット）する

他で使用していたSDメモリーカードを使用したい場合や、内容をすべて消去する場合に初期化（フォーマット）します。

注意 ● 初期化するとカード内のすべての内容が消えますので注意してください。

1 **［カード］を押し、「設定」から「カードの初期化」を選びます。**

初期化の確認画面が表示されます。

2 **［Y］を押します。**

カードが初期化されます。

参考 ● カードのLOCK（ロック）スイッチがLOCK側（書き込み禁止）になっているときは初期化できません。
また、電池が消耗しているときは初期化できません。

別売のコンテンツカードのご使用について

本製品で従来機用電子辞書専用コンテンツカード(PW-CA01 ～ PW-CA14、PW-CA30)をご使用いただく場合、次の点が異なりますので、ご留意の上ご使用ください。

- カードの取扱説明書では、リスト(一覧)画面で項目を選択するときは、基本的に数字キーで選択するよう説明していますが、本製品に装着した場合、入力欄と選択項目が同時に表示される画面では、項目を数字キーで選択することができません(項目の前に付いていた番号がなくなる場合や、🔍マークになる場合があります)。この場合は[▼]、[▲]で項目を選び[検索/決定]を押す、または画面にタッチして操作してください。

注:本製品の漢字源では、メイン画面に漢字を大きく書いて調べる機能がありますが、PW-CA01に収録の漢字源には、この機能はありません。

別売品のPW-CA10のご使用について

本製品で別売のPW-CA10(TOEICカード)を使用することができます。ただし、「別売のコンテンツカードのご使用について」に加えて、使用方法が変わる部分があります。

「TOEIC®テスト 英単語・熟語 パーフェクト攻略」の使いかた

本コンテンツをご使用いただく場合はカードに付属の取扱説明書の「音声再生対応の電子辞書で使う」の項をご覧ください。

基本的な操作はカードの取扱説明書のとおりですが、次の点が変わります。

1 カードメニュー画面で「TOEIC®テスト 英単語・熟語 パーフェクト攻略」を選び機能選択画面を表示させます。機能選択画面はリスト画面になり、「学習をする」「テストをする」にあった「つづき」「新規」の選択項目がなくなっています。

本製品で使用するときは、「学習をする」または「テストをする」を選択すると、「つづき」か「新規」かを選択する確認画面が表示され、[Y]を押すと「新規」、[N]を押すと「つづき」を選択できます。
ただし、はじめて使う場合は、確認画面は表示されず、「新規」になります。

2 「TOEIC®テスト 英単語・熟語 パーフェクト攻略」では、シャッフルテストができるようになります。機能選択画面でシャッフルテストを選び、「テストをする」と同様の操作で問題を表示させて解答していきます。(197ページもご参照ください。)

基本編

カードの使いかた

別売品のPW-CA30のご使用について

本製品で別売のPW-CA30（中国語カード）を使用することができます。ただし、「別売のコンテンツカードのご使用について」に加えて、使用方法が変わる部分があります。

中日辞典の使いかた

1 本製品の中国語漢字の手書き入力機能を利用するため、「中国語」入力欄が設けられました。
中国語入力欄にカーソルを移し、漢字を手書き入力して読みや意味を調べます。
2 同じ画面に「日本語読み」入力欄がありましたが、選択項目「日本語読み検索」を設け、この項目を選択すると「日本語読み」入力欄が表示されて、日本語読みで検索できるようにしております。
3 選択項目に「熟語検索」機能があり、漢字を読みや部首、総画で検索して熟語を検索する機能がありましたが、この機能は画面から削除されました。本製品に装着した場合、漢字を手書きで直接入力して熟語などを検索することができます。
4 「部首や画数で検索」では、従来機では「部首読み」、「部首画数」、「総画数」をそれぞれ単独に使用して検索していましたが、本製品に装着した場合、2項目を組み合わせた検索もできるようになりました。「部首読み」と「総画数」または「部首画数」と「総画数」の入力項目に検索条件を入力して検索します。
なお、「部首画数」の入力において、画数を入力して［検索/決定］を押すと部首一覧が表示され、部首一覧から部首を選ぶと漢字の候補が表示されていましたが、本製品の場合は同じ操作で部首画数入力欄に部首が入力されます。
続いて総画数を入力するときは［▼］でカーソルを移して入力します。
総画数を入れずに検索するときは［検索/決定］を押します。

しおり機能について

- PW-CA30の取扱説明書には、しおり機能が利用できないことの記述がありませんが、本製品にPW-CA30を装着した場合は、しおり機能は働きません。

単語帳の削除機能

- PW-CA30の取扱説明書に、「中日辞書」、「日中辞典」、「らくらく旅の中国語」の単語帳を各コンテンツごとにまとめて削除する場合、メインメニュー画面で「各種設定」を選び「単語帳削除」を選んで表示される単語帳削除画面で、それぞれのコンテンツ名を選んで削除できるように記載されていますが、本製品にPW-CA30を装着した場合は、各コンテンツごとには削除できません。

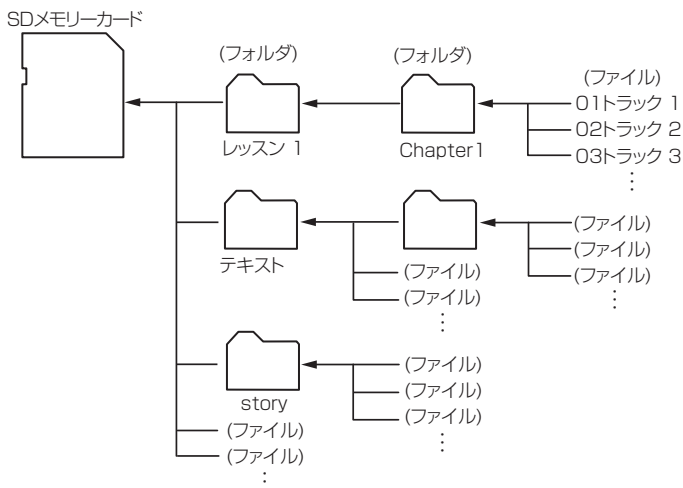
本製品でPW-CA30のコンテンツの単語帳を削除するときは、単語帳削除画面で「カード」を選んで削除してください。

TTSによる音声読み上げ機能

- PW-CA30は、本製品のTTSによる音声読み上げ機能に対応していませんので、音声読み上げ機能は働きません。

外部データを使う

市販のSDメモリーカードに、テキストデータ（文書データ）、MP3データ（音声データ）を入れ、本製品で利用することができます。

- **SDメモリーカード内フォルダ・ファイル構造のイメージ**

本製品で使用できるSDメモリーカード

本製品で使用できるSDメモリーカードの容量は**2GB以下**です。これを超える容量のSDメモリーカードはご使用いただけません。
また、2GB以下であっても使用できないものもありますので、**動作確認済みのSDメモリーカードを次のWebサイトでご確認ください。**

http://www.sharp.co.jp/papyrus/

基本編
カードの使いかた

SDメモリーカードのフォーマット（初期化）について

SDメモリーカードのフォーマット（初期化）を行う場合は、この電子辞書で行ってください。パソコン等でフォーマットを行うと、カードが使えなかったり、データの読み取りに通常より多くの時間がかかったりする場合があります。

表示可能なファイル数とファイル名、長さについて

1 SDメモリーカードの中の1つのフォルダには200件を超えてデータ（ファイル）を入れないでください。**200件を超えたデータは表示されません。** なお、SDメモリーカード自体も１つのフォルダと見なします。
2 ファイル名に使用できる文字は、数字、英字、全角ひらがな・カタカナ、漢字（JIS第１・第２水準漢字）です。全角記号など特殊な記号や文字を使用した場合はファイル名のリストに表示されないことがあります。
3 ファイル名の長さは、一番上のフォルダからファイルまでの、フォルダ名や拡張子を含めたファイル名の文字数を加えていった合計文字数が248文字以下になるようにしてください。

表示可能なテキストデータ

1 拡張子が **.txt** のテキストファイル
2 JIS第１・第２水準漢字、仮名、数字、英字を使ったテキストファイル
注：全角記号などは表示されません。
3 容量が5MB以下のテキストファイル
ただし、改行がほとんどないデータは表示できない場合があります。

MP3データ再生可能ビットレート

32 ～ 256kbps
注：可変ビットレートのMP3データは再生できません。

参考 ● パソコンなどからSDメモリーカードにデータ（ファイル）を入れる方法は、パソコンなど使用機器の説明書をご覧ください。

カードに入れたデータは、誤操作・事故・カードの紛失などにより失われることがあります。データは必ずパソコンに保存しておいてください。

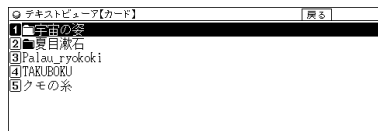
テキストビューアを使う

1 **メニュー を押してメインメニュー画面にし、テキストデータが入ったSDメモリーカードを取り付けます。**

2 **カード を押します。**

カードのメニュー画面が表示されます。

3 **「テキストビューア」を選び、検索/決定 を押します。**

カードのテキストデータ（ファイル）やフォルダがリスト表示されます。

4 **表示したいテキストデータを選び 検索/決定 を押します。**

選んだテキストデータが表示されます。

参考
- 表示できない文字や記号は、半角スペースに（全角文字は□に）置き換えて表示されます。
- フォルダ内のテキストデータを選ぶ場合は、フォルダを選んで 検索/決定 を押してフォルダを開き、目的のテキストデータを選択します。
- テキストビューアの詳細画面に英単語がある場合は、英和辞典の音声データによる音声再生や、TTS による音声読み上げができます（☞ 60、61 ページ）。
- SジャンプやW検索（☞70、71ページ）で、本体内のコンテンツ内容を参照することができます。ただし、全角のアルファベットや数字は音声読み上げやSジャンプに使用できません。
- 詳細画面の文字は12/16/24ドットサイズに切り替えることができます。

操作メニューを使う

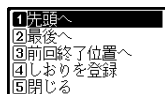
テキストデータを表示している画面で 切替 を押すと、画面右上の操作タブが選ばれ、操作メニューが表示されます。

操作メニューの項目を選んで利用します。

◆「先頭へ」、「最後へ」

データの先頭または最後を表示します。

◆「前回終了位置へ」

前回テキストを閉じたときの位置を表示します。

◆「しおりを登録」

現在開いている場所をしおりとして登録します。登録したしおりは、そのデータを開いて しおり を押すとリスト表示されます。表示されたリストから、開きたい箇所を選んで 検索/決定 を押すと、その箇所が表示されます。

参考
- しおりは1ファイルに9箇所まで登録できます。
  また、登録数を超えると、古いしおりから自動的に削除されます。
- 電源が切れたときや、ファイルを閉じたとき、そのとき開いていた箇所が終了ページとして自動的にしおりに登録されます。ただし、しおりやSジャンプの画面でファイルを閉じたときは自動登録は行われません。
- しおりは10ファイルまで登録できます。
- SDメモリーカードを抜き差ししても、しおりの内容は保持されます。ただし、カード内のテキストファイルを削除したり、追加したり、またファイルの内容を編集したりすると、しおりの内容が削除される場合があります。

◆「閉じる」

テキスト（ファイル）を閉じて、ファイルリストに戻ります。

MP3プレーヤーを使う

パソコンなどで市販のSDメモリーカードにMP3形式の音声データ（MP3データ）を入れ、そのSDメモリーカードを本製品に装着して再生することができ、語学学習などにご利用いただけます。

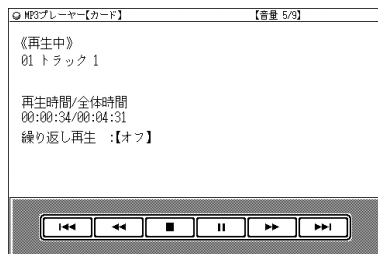
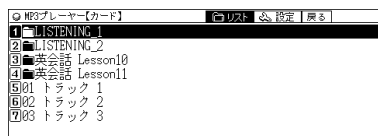
MP3データを再生する

1 カード を押し、カードメニューを表示させます。

2 「MP3プレーヤー」を選び 検索/決定 を押します。

カード内のMP3データ（ファイル）やフォルダがリスト表示されます。

3 再生したいMP3データを選び 検索/決定 を押します。

MP3データの再生が開始されます。

参考 ● フォルダ内のデータを選ぶ場合は、フォルダを選び[検索/決定]を押して、表示されるMP3データやフォルダのリスト表示から選んでください。
● イヤホンで聞く場合や、音量調整は64、87ページを参照してください。

再生の操作

次のキーでMP3再生時の操作をします。なお、（　）内に示すボタンは画面にタッチして操作します。

[△]（[⏮]）： 再生中のデータ（ファイル）の先頭へ戻って再生します。先頭から3秒以内に押すと同じフォルダ内で並びが前のデータ※1を再生します。

[▽]（[⏭]）： 同じフォルダ内で並びが次のデータ※2を再生します。

[◀]（[⏪]）： 再生中のデータを少し（約10秒分）戻って再生します。データの先頭に近く、1回分戻れないときはデータの先頭から再生します。

[▶]（[⏩]）： 再生中のデータを少し（約10秒分）送って再生します。データの最後を超えるときは、「MP3繰り返し再生設定」（☞113ページ）の設定に従って、次のデータの再生や同じデータの再生を行います。

[戻る]（[■]）：再生を終了して、前の画面に戻ります。

[検索/決定]（[⏸]/[▶]）：再生の一時停止、解除を交互に行います。

● 本プレーヤーは、SDメモリーカードを一つのフォルダと見なして、フォルダと同様に扱います。

※1 フォルダ内の先頭のデータを再生しているときは、並び順で最後のデータを再生します。

※2 フォルダ内の最後のデータを再生しているときは、並び順で先頭のデータを再生します。

注意 ● 再生中はオートパワーオフ機能が働きません。電池が消耗しますので、再生状態のままで放置しないでください。
また、再生中は本体を閉じても電源が切れませんので、電源の切り忘れに注意してください。

参考 ● 本プレーヤー機能では、音声再生速度を変更することはできません（86ページの「**音声の再生速度を設定する**」で再生速度を切り替えても、本プレーヤー機能の再生速度は切り替わりません）。

＝暗号化データの再生＝

下記WebサイトでCDのリスニング教材などを本製品で再生できるようにデータ変換をするソフトウェア「CDデータ転送ソフト」をご案内しています。

http://www.sharp.co.jp/papyrus/

このソフトウェアは著作権保護のため、データ（ファイル）を作成するときに、ご自身の名前を登録して暗号化します。
この暗号化データは、91ページで本製品に登録した名前と一致した場合にのみ再生することができます。
もし、名前の一致しない暗号化データを再生しようとすると、次のようなメッセージを一時表示して再生を行いません。

このファイルに設定されている名前が本体の設定と異なるため再生できません

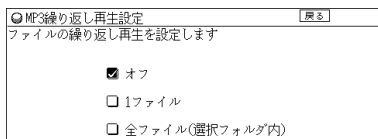
正しく再生させるために、名前は正しく登録してください。

MP3繰り返し再生を設定する

次の繰り返し再生を設定することができます。

オフ：繰り返し再生を行いません。再生を開始したフォルダ内のMP3データや暗号化データ※をリスト表示で表示された順番に、最後まで再生して終了します。
1ファイル：再生を開始したMP3データ（ファイル）を繰り返し再生します。
全ファイル（選択フォルダ内）：再生を開始したフォルダ内のデータ※をリスト表示で表示された順番に繰り返し再生します。

※ 順番にデータを再生しているとき、名前が一致しない暗号化データがあると、その時点で再生を終了します。

1 **ファイルなどのリスト表示画面で［切替］を押し、「MP3繰り返し再生設定」を選んで［検索/決定］を押します。**

2 **“✔”を設定したい項目へ移し［検索/決定］を押します。**
選択した繰り返し再生が設定され、前の画面に戻ります。

字幕リスニング追加コンテンツを使う

下記のサイトなどで購入した、SDメモリーカードに入った字幕リスニング追加コンテンツを使用します。

1 **カード を押します。**

2 **「字幕リスニング追加コンテンツ」を選び 検索/決定 を押します。**

分類（フォルダ）画面が表示されます。

3 **分類（フォルダ）を選び 検索/決定 を押します。**

項目（ファイル）が表示されます。

4 **再生したい項目（ファイル）を選び 検索/決定 を押します。**

選んだ項目（ファイル）が再生されます。

◆ 字幕リスニング機能の操作方法など、詳しい使いかたは65ページをご覧ください。

注意 ● 追加コンテンツの再生には「前回のファイルを再生」機能はありませんので、「前回のファイルを再生／目次を表示」の選択画面は表示されません。

字幕リスニングコンテンツのご購入について

字幕リスニング用の追加コンテンツにつきましては、以下のWEBサイトで販売しております。

- シャープ いい暮らしストア
  https://store.sharp.co.jp/papyrus_contents/

コンテンツ 機能説明編

国語系 117
英語系 141
健康 154
能力開発 183
生活 207
ビジネス 217
旅行 225
便利機能 233
コンテンツ（辞書）データについて 244

国語系

広辞苑・逆引き広辞苑

日本語の言葉や意味を調べる

1 **［メニュー］を押し「国語系 I」から「広辞苑 第六版」を選びます。**

広辞苑の入力／選択画面が表示されます。

広辞苑 第六版　戻る
日本語
逆引き
分野別小辞典
音を聞く

2 **日本語入力欄に調べたい言葉を入れます。**

広辞苑 第六版　見出語・複合・成句　戻る
日本語 うれしい
うれしい【嬉しい】
うれしいひめい【嬉しい悲鳴】

3 **目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

後ろにつく文字から言葉を探す（逆引き広辞苑）

「～つばき」や「～じだい」など、後ろにつく文字から語を探します。

1 **広辞苑の入力／選択画面で、逆引き入力欄へカーソルを移します。**

2 **調べたい言葉の後ろにつく文字を入れます。**

3 **［検索/決定］を押します。**

入れた文字が後ろにつく言葉がリスト表示されます。

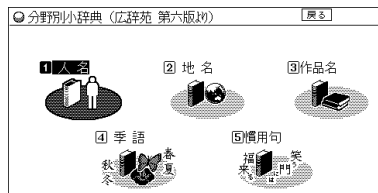
4 **目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

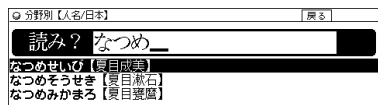
人名や地名などの分野から探す

次ページ表の分野に分類されている内容をグループと読みから探します。

グループから調べる

1 **広辞苑の入力／選択画面で「分野別小辞典」を選び 検索/決定 を押します。**
分野選択画面が表示されます。

2 **分野（例：「人名」）を選び 検索/決定 を押します。**

3 **範囲（例：「日本」）を選び 検索/決定 を押します。**

4 **名前の読みを入れます。**

5 **目的の名前を選び 検索/決定 を押します。**
詳細画面に解説などが表示されます。

参考
- 「地名」、「作品名」、「季語」で検索をするときも、「人名」と同様、内容ごとにグループ分けされた項目を次々と選び、候補を絞り込んでいきます。

分野別小辞典のグループ一覧

<table>
<tr><th>分野名</th><th colspan="3">グループ</th></tr>
<tr><td>人名</td><td colspan="2">日本
中国・朝鮮</td><td>ヨーロッパ・北アメリカ
インド・アフリカなど</td></tr>
<tr><td rowspan="7">地名</td><td>日本</td><td>全域
北海道
東北地方
関東地方
中部地方
近畿地方
中国地方
四国地方
九州地方</td><td>(全部)
自然地理
地方・県名など
都市名・区町村名など
歴史的地名
自然公園・観光地など
その他</td></tr>
<tr><td>アジア</td><td>全域
中国・朝鮮
東南アジア・南アジア
中近東・中央アジア</td><td>(全部)
自然地理
国名
地方・州名・省名・県名など
都市名・区町村名など
その他</td></tr>
<tr><td>ヨーロッパ</td><td>全域
イギリス・アイルランド
北ヨーロッパ
西ヨーロッパ
南ヨーロッパ
東ヨーロッパ
中部ヨーロッパ
旧ソ連地域</td><td rowspan="5">(全部)
自然地理
国名
地方・州名など
都市名・区町村名など
その他</td></tr>
<tr><td colspan="2">アフリカ</td></tr>
<tr><td colspan="2">北アメリカ</td></tr>
<tr><td colspan="2">中部アメリカ・南アメリカ</td></tr>
<tr><td colspan="2">オセアニア・南極</td></tr>
<tr><td rowspan="3">作品名</td><td>日本</td><td>(全部)
文学
芸能
能・狂言
歌舞伎・浄瑠璃</td><td>音楽・舞踏
映画・演劇
美術
宗教書
歴史・思想・学術・記録</td></tr>
<tr><td>中国・インドなど</td><td>(全部)
文学
音楽・舞踏・芸能</td><td>美術
宗教書
歴史・思想・学術・記録</td></tr>
<tr><td>その他の外国作品</td><td>(全部)
文学
音楽・舞踏・芸能</td><td>映画・演劇
宗教書
歴史・思想・学術・記録</td></tr>
<tr><td rowspan="5">季語</td><td>春</td><td rowspan="5">(全部)
時候・天文・気象・地形
行事・祭事・習俗・俗信
衣食住
人事(遊び・病気など)
農耕・狩猟・漁労など</td><td rowspan="5">動物
植物</td></tr>
<tr><td>夏</td></tr>
<tr><td>秋</td></tr>
<tr><td>冬</td></tr>
<tr><td>新年</td></tr>
</table>

慣用句を調べる

広辞苑に収録されている慣用句（成句）を探します。

読み検索　　　：慣用句の読みの先頭2文字から検索
キーワード検索：慣用句に関連する語（10文字以内）を3種類まで指定して検索

1 **分野選択画面で「慣用句」を選び 検索/決定 を押します。**

2 **入力欄に調べたい文字を入れます。**

3 **検索/決定 を押します。**

慣用句（成句）がリスト表示されます。

4 **目的の慣用句を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に慣用句と意味などが表示されます。

参考 ● 読み検索で該当する慣用句がない場合、収録順で次の慣用句が表示されます。

音楽や鳥の鳴き声など、音を聞く

クラシック音楽のさわりや、鳥の鳴き声、日本民謡を聞くことができます。

参考 ● **スピーカーで音声を聞くとき**
収録している鳥の鳴き声は、自然の中での録音のため電子辞書本体のスピーカーの音響特性上聞き取りにくい場合があります。
スピーカーの音量を大きくしても音が小さい場合は、付属のイヤホンで聞いていただくことをお勧めします。

1 **広辞苑の入力／選択画面で「音を聞く」を選び 検索/決定 を押します。**

2 **音の種類（例：「鳥の鳴き声」）を選び 検索/決定 を押します。**

範囲選択画面が表示されます。

3 **範囲（例：「あ～おで始まる鳥」）を選び [検索/決定] を押します。**

名前リストが表示されます。

4 **目的の名前を選び [検索/決定] を押します。**

再生中画面が表示され、再生が開始されます。

参考
- 再生が終わると、名前リストに戻ります。
- 再生中に [検索/決定] を押すと再生を中止して詳細画面が表示され、[戻る] を押すと名前リストに戻ります。
- 再生中に [▼]、[▲] を押せば、名前リストの順番で再生を切り替えることができます。

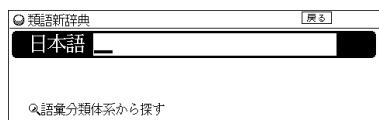
類語新辞典

言葉を探して、その類語を調べる

言葉の意義（意味）が似ている語や関連する語を調べることができます。

1 **[メニュー] を押し「国語系 I 」から「類語新辞典」を選びます。**

類語新辞典の入力／選択画面が表示されます。

類語新辞典 戻る
日本語
語彙分類体系から探す

2 **日本語入力欄に調べたい言葉（例：「たべる」）を入れます。**

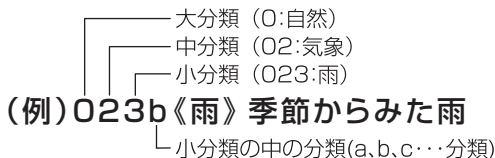
候補が表示されます。

3 **目的の語を選び [検索/決定] を押します。**

詳細画面に類語が表示されます。

参考
- 各小分類の内容は一つにつながっていて、詳細画面で [▼] や [∨] などで画面を送ればすべての内容を見ることができます。データの先頭に大分類名と中分類名が示されます。

語彙分類体系から探す

すべての語彙（ごい）は大分類、中分類、小分類に分類され、必要に応じてa、b、c･･･ に分類されています。この分類から、類語を調べます。
なお、大・中・小分類には番号が付けられ、左から1桁目が大分類、2桁目が中分類、3桁目が小分類を表します。

1 **類語新辞典の入力／選択画面で「語彙分類体系から探す」を選択し、［検索/決定］を押します。**

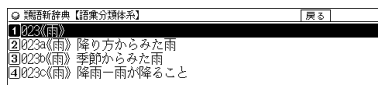
大分類が表示されます。

2 **大分類（例：「【自然】自然」）を選び［検索/決定］を押します。**

中分類が表示されます。

3 **同様の操作で中分類（例：「気象：大気の状態と現象」）、小分類（例：「雨：空から降ってくる水滴」）を選びます。**

a、b、c･･･分類が表示されます。

a、b、c･･･分類がないときは詳細画面が表示されます。

4 **分類を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に関連する類語が表示されます。

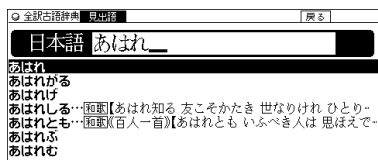
全訳古語辞典

古語の意味を調べる

読みから古語を探し、その意味（語義）や成句（慣用句）などを調べます。

1 **［メニュー］を押し「国語系Ⅰ」から「全訳古語辞典」を選びます。**

全訳古語辞典の入力画面が表示されます。

2 **調べたい言葉を入れます。**

3 **目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

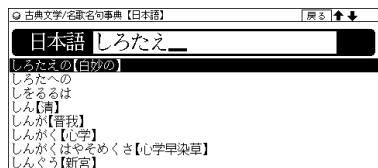
古語林 古典文学/名歌名句事典

古典文学／名歌名句を調べる

古典に現れる作品名・人名や文芸用語・文法用語、また、有名な和歌・歌謡・俳句・川柳・狂歌などの解説を調べることができます。

1 **メニュー を押し「国語系Ⅰ」から「古典文学/名歌名句事典」を選びます。**

古典文学/名歌名句事典の入力画面が表示されます。

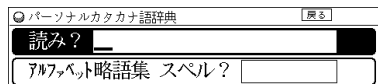
2 **調べたい言葉を入れます。**

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に人名や用語、歌などの解説が表示されます。

パーソナルカタカナ語辞典

カタカナ語／略語の意味を調べる

カタカナ語（外来語など）や、アルファベット略語の意味などを調べることができます。

1 **メニュー を押し「国語系Ⅰ」から「パーソナルカタカナ語辞典」を選びます。**

2 **入力欄に調べたい言葉や文字を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

漢字源（JIS第1～第4水準版）

漢字源ではJIS第1～第4水準の漢字を次の方法で探すことができます。

漢字検索　：　漢字を手書き入力し、その漢字を探す。
部品読み検索：　漢字を構成する部品の読みから探す。
音訓読み検索：　漢字の音読み、または訓読みから探す。
部首画数検索：　部首の画数から部首を探し、その部首を持つ漢字を探す。
総画数検索　：　総画数から漢字を探す。

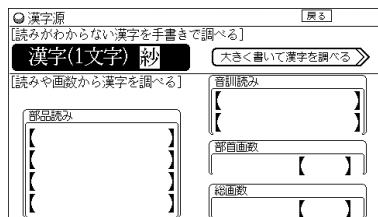
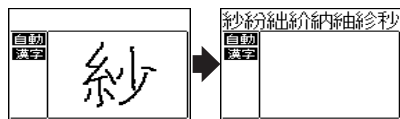
また、漢字検索以外は組み合わせて探すこともできます。

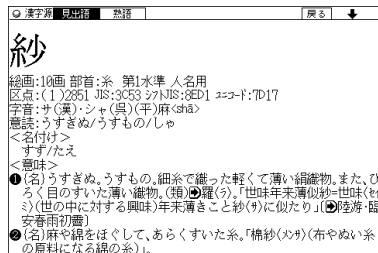
読みがわからない漢字を手書きで調べる

手書きで漢字を入力し、読みなどを調べます。

1 **［メニュー］を押し「国語系Ⅰ」から「漢字源」を選びます。**

漢字源の条件入力画面が表示されます。

2 **漢字入力欄にカーソルがあることを確認し、手書きパッドに調べたい漢字を書きます。**

3 **漢字入力欄に調べたい漢字が入ったことを確認して［検索/決定］を押します。**

詳細画面に漢字の情報や読み、意味などが表示されます。

漢字の熟語を調べる

画面の上部に[熟語]タブが表示されているときは、漢字に関連した熟語を調べることができます。

1 **例えば前ページの詳細画面で [切替] を押します。**

熟語のリスト(一覧)が表示されます。

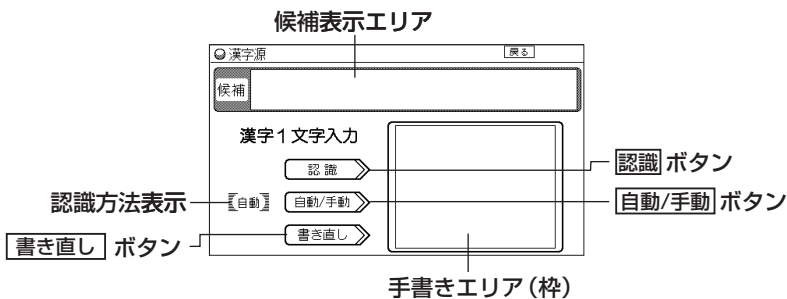
2 **目的の熟語を選び [検索/決定] を押します。**

詳細画面に熟語の意味などが表示されます。

メイン画面で漢字を手書き入力する

漢字源の入力画面ではタッチパッド(メイン画面)から漢字を手書きで入力することができます。

タッチパッドの各部のはたらき

漢字源の条件入力画面の [大きく書いて漢字を調べる] にタッチすると、タッチパッド手書き画面が表示されます。

手書きエリア(枠):枠内にタッチペンで文字を手書きします。

候補表示エリア :手書きした漢字の候補が表示されます。候補の漢字に1～2回タッチすると詳細画面が表示されます。

認識方法表示、[認識]**ボタン**、[自動/手動]**ボタン**、[書き直し]**ボタン**については、手書きパッドでの説明を参照してください(☞38ページ)。

手書き入力のご注意

漢字の入力については、手書きパッドでの「手書き入力のご注意」をご参照ください(☞41ページ)。

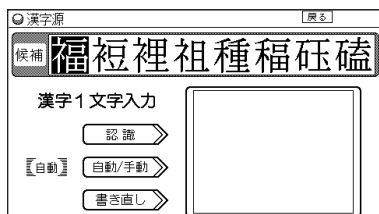
大きく書いて漢字を調べる

1 **漢字源の条件入力画面で 大きく書いて漢字を調べる にタッチしてタッチパッド手書き画面にします。**

2 **手書きエリアに調べたい漢字（例：「福」）を書きます。**

候補の文字が候補表示エリアに表示されます。

3 **候補表示エリアの調べたい漢字に1回または2回タッチします。**

詳細画面に漢字の情報や読み、意味などが表示されます。

参考
- 調べたい漢字が候補表示エリアにないときは 書き直し にタッチして、もう一度、手書き入力してください。
- 手動認識で認識させるときや、自動認識で書き終わって直ぐに認識させるときは 認識 にタッチします。

読みがわからない漢字を部品読みで調べる

部品読みについて

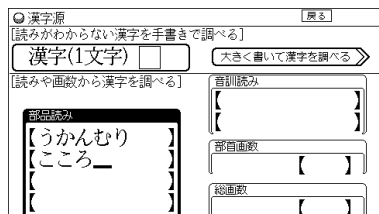
例えば「辞」は下のような部品に分けることができます。これらの部品の読みから漢字を探すことができます。（形から連想される読みや、省略した読みで探せる場合もあります。）

【例】
- 「舌」　した、ぜつ、したへん
- 「辛」　からい、つらい、しん、かのと
- 「立」　たつ、りつ、りゅう、りっとる
- 「十」　じゅう、とお

どれを入れても検索できます。

1 **漢字源の条件入力画面で、カーソルを部品読み欄へ移します。**

2 **部品読み欄に部品の読み（例：「寧」を調べるため「うかんむり」と「こころ」）を入力します。**

コンテンツ／機能説明編
国語系

3 検索/決定 を押します。

条件に合った漢字（候補）がリスト表示されます。

4 目的の漢字を選択し 検索/決定 を押します。

詳細画面に読みや意味などが表示されます。

音読みや訓読みから漢字を調べる

1 漢字源の条件入力画面でカーソルを音訓読み欄へ移し、読み(音読み、訓読み)（例：「ねい」と「やすらか」）を入力して､上記と同様に検索します。

部首画数、総画数で漢字を調べる

1 漢字源の条件入力画面で、カーソルを部首画数欄へ移します。

2 部首画数を入力します。

3 検索/決定 を押します。

条件に合った部首（候補）がリスト表示されます。

4 目的の部首（例：「土」）を選択し 検索/決定 を押します。

部首画数欄に選択した部首が表示されます。

5 ▼ でカーソルを総画数欄へ移し、総画数を入力します。

6 〔検索/決定〕を押します。

条件に合った漢字（候補）がリスト表示されます。

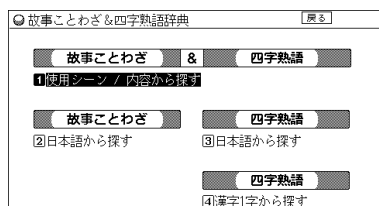
7 目的の漢字を選択し〔検索/決定〕を押します。

詳細画面が表示されます。

故事ことわざ辞典＆四字熟語辞典

使用シーン/内容からことわざなどを探す

1 〔メニュー〕を押し「国語系Ｉ」から「故事ことわざ＆四字熟語」を選びます。

故事ことわざ＆四字熟語辞典の選択画面が表示されます。

2 「使用シーン／内容から探す」を選び〔検索/決定〕を押します。

シーンや内容の選択画面が表示されます。

3 同様の操作で、シーンや内容、タイトルを選び、目的の故事やことわざなどを表示させます。

読みや漢字からことわざなどを探す

1 故事ことわざ＆四字熟語辞典の選択画面で、故事ことわざの「日本語から探す」または四字熟語の「日本語から探す」を選び〔検索/決定〕を押します。

検索の入力画面が表示されます。

2 日本語入力欄に調べたい言葉（例：「きん」）を入れます。

候補が表示されます。

3 目的の故事ことわざなどを選び〔検索/決定〕を押します。

詳細画面に故事ことわざ、意味などが表示されます。

コンテンツ／機能説明編

国語系

漢字１字から四字熟語を探す

124ページの「漢字源」と同様の操作で漢字を探し、その漢字を含む四字熟語を調べることができます(「大きく書いて漢字を調べる」機能は使えません)。

1 **故事ことわざ＆四字熟語辞典の選択画面で、四字熟語の「漢字1字から探す」を選び、［検索/決定］を押します。**

漢字検索の入力画面が表示されます。

2 **漢字を検索する条件を入れ、［検索/決定］を押します。**

条件に合った漢字（候補）がリスト表示されます。

参考 ● 漢字の探しかたについてくわしくは、124ページをご覧ください。

3 **目的の漢字を選び［検索/決定］を押します。**

四字熟語が表示されます。

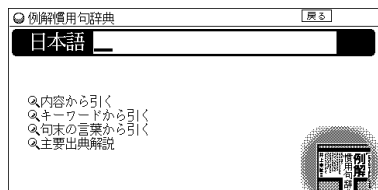
4 **目的の四字熟語を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に意味や例などが表示されます。

例解慣用句辞典

読みや漢字から慣用句を探す

1 **［メニュー］を押し「国語系Ｉ」から「例解慣用句辞典」を選びます。**

慣用句の入力／検索方法選択画面が表示されます。

2 **日本語入力欄に慣用句の先頭から数文字（例：「あい」）を入れます。**

入れた文字から始まる慣用句がリスト表示されます。

3 **目的の慣用句を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に意味や用例などが表示されます。

内容やキーワードから慣用句を探す

「内容」「キーワード」「句末の言葉」の各分類から慣用句が調べられます。

慣用句を調べる

1 **入力／検索方法選択画面で、慣用句を引く方法（例：「句末の言葉から引く」）を選び 検索/決定 を押します。**

文字行（あ行、か行などの分類）がリスト表示されます。

2 **末尾の語が含まれる文字行を選び 検索/決定 を押します。**

末尾の語の先頭文字（あ、い、うなどの分類）がリスト表示されます。

3 **同様の操作で、末尾の語の先頭文字、末尾の語、慣用句を選んで表示させます。**

参考
- 「内容から引く」「キーワードから引く」では、分類項目は異なりますが、同様にリストを選んでいって慣用句を表示させます。

主要出典解説を見る

1 **入力／検索方法選択画面で「主要出典解説」を選び 検索/決定 を押します。**

出典がリスト表示されます。

2 **出典を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

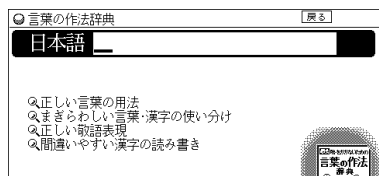
言葉の作法辞典

間違いやすい言葉を読みや漢字から探す

1 **メニュー を押し「国語系Ⅰ」から「言葉の作法辞典」を選びます。**

入力／分類選択画面が表示されます。

コンテンツ／機能説明編

国語系

2 **日本語入力欄に調べたい言葉（例：「かね」）を入れます。**

入れた文字から始まる用語がリスト表示されます。

3 **目的の語を選び [検索/決定] を押します。**

詳細画面に用法などが表示されます。

参考
- 略号などの説明

○　：正しい用法・読み・表記の例文。
×　：誤った用法・読み・表記の例文。
△　：本来は誤用だが、現在は広く使われており、辞書でも容認されているなど、必ずしも誤りとはいえない例文。
▼　：単文や熟語による用例。
[参考]　：言葉の語源や出典、別の読み方や表記など、説明を補完する参考解説。
●　：常用漢字表外の漢字。
☆　：表記されている訓（読み）が常用漢字表で認められていない字。
◆　：書き換え可能。

分類別に言葉を調べる

「用法」「使い分け」「敬語表現」「漢字の読み書き」の分類（章）ごとに間違いやすい用語を調べることができます。

1 **入力／分類選択画面で分類（例：正しい言葉の用法）を選び [検索/決定] を押します。**

テーマがリスト表示されます。

2 **テーマを選び [検索/決定] を押します。**

先頭文字による分類リストが表示されます。

3 **文字行などを選び [検索/決定] を押します。**

用語がリスト表示されます。

4 **目的の語を選び [検索/決定] を押します。**

詳細画面が表示されます。

参考
- **分類別の検索について**

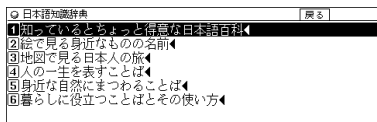
各分類（章）共、同様の操作で検索を行っていきますが、用語が少ない場合などには、手順**2**、手順**3**の先頭文字による分類リストや用語リストが表示されない場合があります。

日本語知識辞典

日本語知識辞典で言葉を調べる

1 **メニュー を押し「国語系Ⅱ」から「日本語知識辞典」を選びます。**

パートがリスト表示されます。

日本語知識辞典　戻る
1知っているとちょっと得意な日本語百科
2絵で見る身近なものの名前
3地図で見る日本人の旅
4人の一生を表すことば
5身近な自然にまつわることば
6暮らしに役立つことばとその使い方

2 **見たいパート（例：「知っているとちょっと得意な日本語百科」）を選び 検索/決定 を押します。**

小テーマがリスト表示されます。

3 **見たいテーマ（例：「ことばの由来」）を選び 検索/決定 を押します。**

項目がリスト表示されます。

4 **見たい項目（例：「挨拶」（あいさつ））を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

参考

- **日本語知識辞典の検索について**

  各パート共、同様の操作で検索を行って見ていきますが、テーマによっては選択画面が一段多くなる場合があります。

- **記号などの説明**

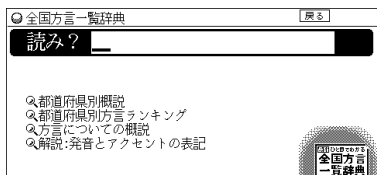
  ▼用語の解説、誤用の注意など、見出し語に関する情報を必要に応じて示しています。

  ［語源］　見出し語の語源を示しています。
  ［例］　見出し語の使い方の例を示しています。
  ［訳］　和歌の現代語訳を示しています。
  ［慣用表現］　見出し語を用いた慣用表現を示しています。
  ［出］　見出し語の出典となる書名を示しています。詩文の場合は、作者名と題名を示しました。
  ［類］　見出し語と類似した意味を持つ語を示しました。
  ［対］　見出し語と反対の意味を持つ語を示しました。

全国方言一覧辞典

標準的な言葉（読み）から方言を探す

1 **［メニュー］を押し「国語系Ⅱ」から「全国方言一覧辞典」を選びます。**

入力／項目選択画面が表示されます。

2 **読み入力欄に調べたい言葉（例：「かわいい」）を入れます。**

入れた文字から始まる言葉がリスト表示されます。

3 **目的の言葉を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に各都道府県での言い方（方言）が表示されます。

4 **［▼］や［▽］（［▲］、［△］）で目的の地域を表示させ、方言を確認します。**

方言の概説やランキングを見る

都道府県別の概説や方言ランキング、概説を見ることができます。

1 **入力／項目選択画面で、検索方法（例：「都道府県別方言ランキング」）を選び［検索/決定］を押します。**

都道府県がリスト表示されます。

2 **見たい都道府県を選び［検索/決定］を押します。**

方言がランキング順にリスト表示されます。

3 **見たい方言を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面が表示されます。

4 **［▼］や［▽］（［▲］、［△］）で画面を送って見ていきます。**

参考
- カ゚ キ゚ ク゚ ケ゚ コ゚ や キ゚ャ キ゚ュ キ゚ョ の表記は、ガ ギ グ ゲ ゴ や ギャ ギュ ギョ の鼻音（鼻濁音）を示します。アクセントなどの表記については手順**1**の画面で「解説：発音とアクセントの表記」を選んで、内容をお読みください。
- **「都道府県別方言ランキング」について**

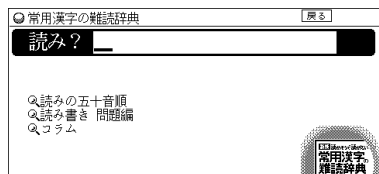
  ① その地方（都道府県）の代表的な方言を方言番付のようなものをイメージして並べました。これは、地方の居酒屋などにある「方言番付のれん」をイメージしています。

  ② その地方（都道府県）を代表する地域を中心にして選ぶことを原則としましたが、調査者の判断で特定の地域を選んだ地方もあります。しかし、特定の地点ではなく、その地方の広い範囲から方言を選んでいる場合が多いので、読者固有の方言とは異なると感じられることがあるかもしれません。

常用漢字の難読辞典

読めない言葉を一字目の読みから探す

1 **メニュー を押し「国語系Ⅱ」から「常用漢字の難読辞典」を選びます。**

入力／項目選択画面が表示されます。

2 **読み入力欄に一字目の読み（例：「けん」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

読みの五十音順分類から探す

五十音順に分類されている読みから、目的の語を調べます。

1 **入力／項目選択画面で「読みの五十音順」を選び 検索/決定 を押します。**

五十音を選択する画面が表示されます。

2 **読みの先頭文字を選び 検索/決定 を押します。**

用語がリスト表示されます。

3 目的の語を選び [検索/決定] を押します。

詳細画面に意味などが表示されます。

読み書き問題編で、うで試しをする

本章で取り上げている四字熟語のうち、前記の方法で検索できないものには、語釈を付してあります。

1 入力／項目選択画面で「読み書き問題編」を選び [検索/決定] を押します。

熟語の種類の選択画面が表示されます。

2 見たい種類（例：「四字熟語」）を選び [検索/決定] を押します。

□に入る漢字や［　］に入る読みを考えてください。

3 問題を選び [検索/決定] を押します。

詳細画面に問題や説明、解答が表示されます。

コラムを見る

1 入力／項目選択画面で、「コラム」を選び [検索/決定] を押します。

コラムのタイトルがリスト表示されます。

2 見たいタイトルを選び [検索/決定] を押します。

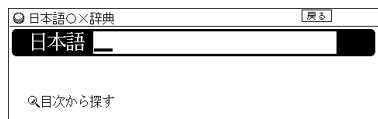
コラムの内容が表示されます。

日本語○×辞典

読みや漢字から言葉を探す

1 **［メニュー］を押し「国語系Ⅱ」から「日本語○×辞典」を選びます。**

入力／項目選択画面が表示されます。

◎日本語○×辞典 戻る
日本語
目次から探す

2 **日本語入力欄に調べたい言葉（例：はな」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に用法などが表示されます。

参考
- 表示される記号について
  ○： 正しい使いかた
  ×： 間違った使いかた
  △： 本来の使いかたではないが、慣用的に使われているもの

目次から言葉を調べる

分類（章）ごとに間違えやすい用語を調べられます。

1 **入力／項目選択画面で、「目次から探す」を選び［検索/決定］を押します。**

分類（章）の選択画面が表示されます。

2 **分類（章）を選び［検索/決定］を押します。**

用語がリスト表示されます。

3 **用語を選び［検索/決定］を押します。**

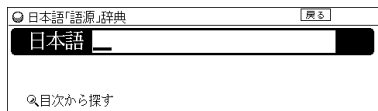
詳細画面に用法などが表示されます。

日本語「語源」辞典

読みや漢字から言葉を探し、語源を調べる

1 **メニュー を押し「国語系Ⅱ」から「日本語「語源」辞典」を選びます。**

入力／項目選択画面が表示されます。

日本語「語源」辞典 戻る
日本語
目次から探す

2 **日本語入力欄に調べたい言葉（例：「いわく」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に言葉の意味や語源が表示されます。

参考 ● **表示される記号について**

- ▶ ： 見出し語を用いた慣用表現を示します。
- ⇔ ： 見出し語の対義語を示します。
- ◆ ： 見出し語に関する誤用例や追加の解説等を示します。
- ➡ ： ジャンプして参照できることを示します。（☞71ページ）

目次から言葉を調べる

分類ごとにことばを調べることができます。

1 **入力／項目選択画面で「目次から探す」を選び 検索/決定 を押します。**

大見出しの選択画面が表示されます。

2 **大見出しを選び 検索/決定 を押します。**

小見出しの選択画面が表示されます。

参考 ●「コラム」や「西洋」を選んだ場合、小見出しの選択画面は表示されません。

3 **小見出しを選び 検索/決定 を押します。**

ことばの選択画面が表示されます。

4 **目的のことばを選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

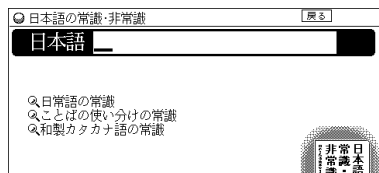
参考 ● **略称一覧**

〔日故〕 日本の故事・地名に由来することば
〔人名〕 日本の人名に由来することば
〔制度〕 国や社会の制度に由来することば
〔武具〕 戦・武具に由来することば
〔仕事〕 仕事・商いに由来することば
〔芸能〕 芸能に由来することば
〔文芸〕 文芸に由来することば
〔囲碁〕 囲碁・将棋に由来することば
〔賭博〕 賭博やゲームに由来することば
〔相撲〕 相撲・柔道・剣道に由来することば
〔神事〕 神事・祈願・信仰に由来することば
〔陰陽〕 陰陽道・占いに由来することば
〔建築〕 建築・住居にかかわることば
〔着物〕 着物・織物に由来することば
〔単位〕 さまざまな単位に由来することば
〔遊び〕 子どもの遊びに由来することば
〔病名〕 病名・症状にかかわることば
〔挨拶〕 挨拶のことばの由来
〔食物〕 食べ物のことばの由来
〔台所〕 台所仕事にかかわることば
〔女性〕 女性語に由来することば
〔動植〕 動植物の形や性質に由来することば
〔動物〕 動物の名前の由来
〔植物〕 植物の名前の由来
〔自然〕 自然・季節・時間にかかわることば
〔地名〕 日本の地名の由来
〔漢籍〕 漢籍その他に由来することば
〔漢語〕 さまざまな由来をもつ漢語
〔漢文〕 漢文の訓読に由来することば
〔仏教〕 仏教語・梵語に由来することば
〔仏像〕 仏像などに由来することば
〔訳語〕 近・現代の知識人による訳語
〔西故〕 西洋の故事・書物に由来することば
〔基督〕 キリスト教に由来することば
〔西人〕 西洋の人名に由来することば
〔俗語〕 俗語・隠語の由来
〔文筆〕 文筆家などの広めたことば
〔罵言〕 罵倒のことば・嘲笑のことば
〔様様〕 さまざまなことばの由来
〔外来〕 日本語の中の外来語

日本語の常識・非常識

読みや漢字から言葉を探す

1 **メニュー を押し「国語系Ⅱ」から「日本語の常識・非常識」を選びます。**

入力／項目選択画面が表示されます。

2 **日本語入力欄に調べたい言葉（例：「とう」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に用語の解説などが表示されます。

分類別に調べる

「日常語の常識」「ことばの使い分けの常識」「和製カタカナ語の常識」の分類で調べることができます。

1 **入力／項目選択の画面で調べたい分類（例：「和製カタカナ語の常識」）を選び 検索/決定 を押します。**

文字行（ア行、カ行など）の選択画面が表示されます。

2 **調べたい語の先頭文字が含まれる文字行を選び 検索/決定 を押します。**

ことばがリスト表示されます。

3 **目的のことばを選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に用語の解説などが表示されます。

参考
- **分類別の検索について**

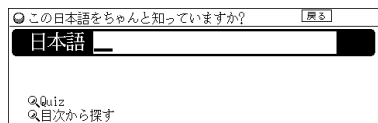
  各分類共、同様の操作で検索を行いますが、「ことばの使い分けの常識」を選んだ場合は、文字行の選択画面は表示されず、使い分けのことばがリスト表示されます。なお、「ことばの使い分けの常識」では、7件のクイズが収録されています。

この日本語をちゃんと知っていますか?

読みや漢字から言葉を探す

1 **メニュー を押し「国語系Ⅱ」から「この日本語をちゃんと知っていますか?」を選びます。**

入力/項目選択画面が表示されます。

この日本語をちゃんと知っていますか? 戻る
日本語
Quiz
目次から探す

2 **日本語入力欄に調べたい言葉(例:「いろ」)を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に用語の解説などが表示されます。

クイズ形式でチェックする

質問に答え、意味が理解できているかチェックします。

1 **入力/項目選択画面で、「Quiz」を選び 検索/決定 を押します。**

分類選択画面が表示されます。

2 **分類を選び 検索/決定 を押します。**

質問がリスト表示されます。

3 **目的の質問を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に選んだ質問が表示されます。

4 **Sジャンプ を数回押して、➡ に続く参照先を反転表示させます。**

5 **検索/決定 を押します。**

ジャンプウインドウに意味などが表示されます。

参考
- 検索/決定 を押すとジャンプ先の詳細画面に意味などが表示されます。(ジャンプ:☞71ページ)
  戻る を押すと前の画面に戻ります。

コンテンツ/機能説明編
国語系

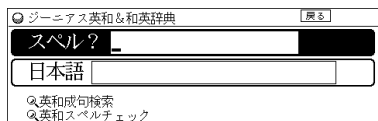
英語系

ジーニアス英和＆和英辞典

スペルから英単語の意味などを調べる

1 **メニュー を押し「英語系Ｉ」から「ジーニアス英和＆和英辞典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

ジーニアス英和＆和英辞典　戻る
スペル？
日本語
英和成句検索
英和スペルチェック

2 **スペル入力欄にスペル（例：「read」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

参考 • スペル入力中に 切替 を押せば、スペルチェック画面になります。

英和辞典で成句を調べる

3語以内の単語を入力し、それらをすべて含んだ成句（熟語）を検索することができます。

1 **入力／選択画面で「英和成句検索」を選び 検索/決定 を押します。**

成句検索のスペル入力画面が表示されます。

2 **単語を入れます。**

スペルの入力欄は３枠ありますので、複数の単語を入れるときは ▼ でカーソルを移動させて入れます。

3 **検索/決定 を押します。**

成句の候補がリスト表示されます。

4 **目的の成句を選び 検索/決定 を押します。**

その成句の訳語などが表示されます。

スペルチェック機能を使う

探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどにはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

1 **入力／選択画面で「英和スペルチェック」を選び 検索/決定 を押します。**

スペルチェック機能の入力画面が表示されます。

2 **単語のスペル（例：「skate」）を入れ 検索/決定 を押します。**

検索が開始され、入力したスペルと一致した単語、または類似した単語がリスト表示されます。

3 **目的の単語（またはそう思われるもの）を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

参考

- **スペルチェック機能について**
  - 入力したスペルと同じスペルの単語がある場合は、リスト内の「該当：」欄に表示され、類似した単語がある場合は「候補：」欄に表示されます。
  - 候補は、該当語を含めて最大100件まで検索されます。
- **思った単語がなかなか出てこない**
  - 入力したスペルにより、検索に時間がかかることがあります。
  - 該当語や候補が1件もない場合は「見つかりません」と表示して入力画面に戻ります。スペル（入力したアルファベット）を変更して、再度検索をしてみてください。
- **検索中に目的の単語を見つけたときは**
  - 検索中に 検索/決定 を押すと検索を一時止めることができます。このとき、表示されている候補を選び 検索/決定 を押すと、その意味などが表示されます。詳細画面で 戻る を押せば、候補のリスト画面に戻ります。
  - 候補のリスト画面（検索停止中の画面）で 戻る を押すと検索を再開します。
  - 中止するときは 戻る または クリア を押します。

注意

- 本製品には、英和辞典、英英辞典、それぞれを用いたスペルチェックがあります。それぞれの辞典により収録語･語数が異なるため、同じスペルでチェックを行っても同じ結果が得られない場合があります。

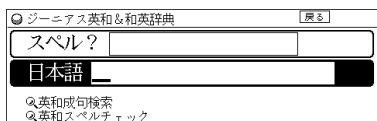
日本語の読みや漢字から英訳を調べる

1 入力／選択画面で、日本語入力欄へカーソルを移します。

2 日本語入力欄に調べたい言葉（例：「きぼう」）を入れます。

候補が表示されます。

3 目的の語を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面に見出し語を意味に持つ単語や解説などが表示されます。

OXFORD現代英英辞典

スペルから単語の意味を調べる

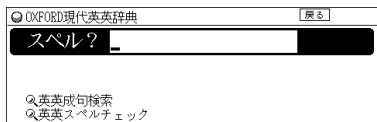
単語のスペルを入れ、その意味（英語表記）を調べます。

1 メニュー を押し「英語系Ｉ」から「OXFORD現代英英辞典」を選びます。

入力／選択画面が表示されます。

2 スペル入力欄にスペル（例：「advance」）を入れます。

候補が表示されます。

3 目的の語を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面が表示されます。

英英辞典で成句を調べる

英和辞典と同様の操作で成句（熟語）を検索することができます。

1 入力／選択画面で「英英成句検索」を選び 検索/決定 を押します。

成句検索のスペル入力画面が表示されます。
以降は「英和辞典で成句を調べる」の手順**2**以降と同様ですので141ページを参照ください。

スペルチェック機能を使う

英和辞典と同様、スペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

1 **入力／選択画面で「英英スペルチェック」を選び 検索/決定 を押します。**

スペル入力画面が表示されます。
以降は、英和辞典の「スペルチェック機能を使う」の手順**2**以降と同様の操作ですので142ページを参照ください。

カタカナで引ける英和辞典

英単語を読みまたはスペルから調べる

単語の読みまたはスペルを入れて、その単語の訳語などを調べます。

1 **メニュー を押し「英語系Ｉ」から「カタカナで引ける英和辞典」を選びます。**

カタカナで引ける英和辞典 戻る
読み？
スペル？

2 **▼、▲ で入力欄を選び、調べたい語を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

英会話とっさのひとこと辞典

日常生活の中での「とっさのひとこと」を、生活場面ごとに分けて収録した英会話表現集です。英会話の音声を連続して再生することができます。

場面別に会話文を調べる

1 **メニュー を押し「英語系Ｉ」から「英会話とっさのひとこと辞典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

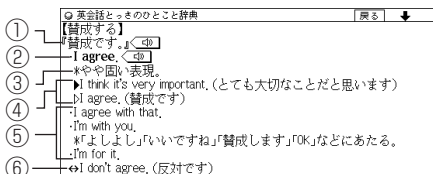
英会話とっさのひとこと辞典 戻る
➡場面別会話
キーワード検索 読み？
キーワード検索 スペル？
音声連続再生

2 「場面別会話」を選び［検索/決定］を押します。

大分類画面が表示されます。

3 同様の操作で大分類、中分類、小分類を選んでいき会話文を表示させます。

参考 ● 詳細画面に表示される説明の構成

英会話とっさのひとこと辞典 戻る ↓
① 【賛成する】
『賛成です。』
② ·I agree.
③ ＊やや固い表現。
④ ▶I think it's very important.（とても大切なことだと思います）
▷I agree.（賛成です）
⑤ ·I agree with that.
·I'm with you.
＊「よしよし」「いいですね」「賛成します」「OK」などにあたる。
·I'm for it.
⑥ ↔I don't agree.（反対です）

① **見出し文**：日本語の会話文による見出しです。

② **英語見出し文**：①に対応する英語会話文です。

③ **文・語彙の説明**：②のニュアンス・用法・発音・単語や熟語の意味を解説しています。日本人が用いるときに、注意すべきことなども含みます。

④ **会話例**：②を用いた会話例。対話・問答になっているので、どのような場面での会話か、より具体的にわかります。▷が英語見出し文を使った例文です。

⑤ **類似表現**：①②とほぼ同じ意味をもつ言い換え表現。ニュアンスの異なるときは、＊や（　）の日本語訳で説明しています。この言い換え表現は、①②とまったく同じ意味とはかぎりませんので注意してください。同じような場面で用いたときに、ほぼ同じ内容を表現できるものです。

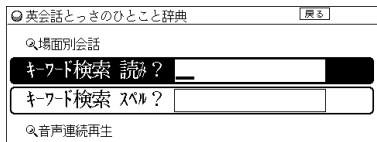
⑥ **反意文**（↔で示す）：①②の文とほぼ対をなす表現です。

応答表現（→で示す）：①もしくは⑤に答えるときの決まった表現です。

キーワードの読みまたはスペルから探す

1 入力／選択画面で入力欄へカーソルを移します。

読みで探すときは読み入力欄へ、スペルで探すときはスペル入力欄へカーソルを移します。

英会話とっさのひとこと辞典 戻る
場面別会話
キーワード検索 読み？
キーワード検索 スペル？
音声連続再生

2 入力欄に調べたい語（例：「あす」）を入れます。

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に会話例が表示されます。

注意 ● コラムの内容は検索しません。

会話文の中の音声を連続して再生する

1 **入力／選択画面で、「音声連続再生」を選び 検索/決定 を押します。**

2 **145ページの手順2 ～ 3と同様の操作で詳細画面を表示させます。**

3 **🔈詳 を押します。**

先頭の🔈が反転し音声再生が始まります。

参考
- 表示されているデータ内の🔈で示される音声データが順番に再生されます。このとき、再生中の音声データの🔈が反転します。
🔈が隠れているときは、自動的に画面を送って表示させ、再生します。
- 再生を途中で止めるときは 戻る を押します。
- 再生中止後、🔈詳 を押すと画面に表示されている先頭の🔈で示される音声データから再生されます。
- しおりや単語帳には、場面別やキーワードから調べた会話文と、音声連続再生で調べた会話文は、別のデータとして登録されます。
音声連続再生で登録された会話文は、しおりや単語帳のリスト画面で、タイトルの前に“[連続]”と表示されます。

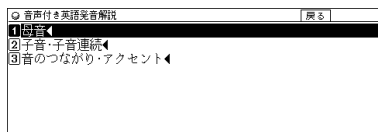
音声付き英語発音解説

母音や子音、音のつながりなどの発音の解説と、アメリカ発音、イギリス発音の発音例を収録しています。（一部除く）

発音解説を見て、発音例を聞く

1 **メニュー を押し「英語系 I 」から「音声付き英語発音解説」を選びます。**

選択画面が表示されます。

コンテンツ／機能説明編
英語系

2 **分類を選び［検索/決定］を押します。**

発音記号等選択画面が表示されます。

3 **発音記号等、見たい項目を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に解説などが表示されます。

参考 ● 詳細画面で［🔊訳］を押し、［▼］、［▶］などで＜🔊］を反転させて［検索/決定］を押すと、下部に掲載の語を発音します（音声再生：☞59ページ）。
「アメリカ発音」の後ろの＜🔊］を反転させているときはアメリカ発音を、「イギリス発音」の後ろの＜🔊］を反転させているときはイギリス発音を聞くことができます。（ただし、一方の音声しか収録されていない場合もあります。）

英会話Make it!

日常生活でよく使う基本表現を調べる

日常生活で必要な基本表現を調べることができます。

1 **［メニュー］を押し「英語系Ｉ」から「英会話Make it!」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **「基本表現編」を選び［検索/決定］を押します。**

基本表現編のもくじ画面が表示されます。

3 **調べたいカテゴリーを選び［検索/決定］を押します。**

選んだカテゴリー内の項目選択画面が表示されます。

4 **目的の項目を選び［検索/決定］を押します。**

会話文例や解説・注意点などが表示されます。

さまざまな場面や状況での表現を調べる

さまざまな場面や状況での応用表現を調べることができます。

1 入力／選択画面で、「場面攻略編」を選び 検索/決定 を押します。

場面攻略編のもくじ画面が表示されます。

2 カテゴリーを選び 検索/決定 を押します。

選んだカテゴリー内の詳細選択画面が表示されます。

3 目的の項目を選び 検索/決定 を押します。

会話文例や解説・注意点などが表示されます。

キーワードで英会話の決まり文句を調べる

英会話の例文や解説を、キーワードの「読み」を入力して調べることができます。

1 入力／選択画面で索引読みの入力欄へカーソルを移します。

2 入力欄に調べたい語（例：「りょうきん」）を入れます。

候補が表示されます。

3 目的の語を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面に例文や解説が表示されます。

英語類語使い分け辞典

日本語や英語スペルから類語を調べる

1 メニュー を押し「英語系Ｉ」から「英語類語使い分け辞典」を選びます。

スペルで探すときはスペル入力欄へカーソルを移します。

2 入力欄に調べたい語（例：「いう」）を入れます。

候補が表示されます。

3 目的の語を選び 検索/決定 を押します。

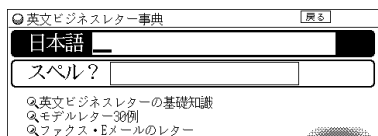
詳細画面に使い分け例などが表示されます。

英文ビジネスレター事典

キーワードから決まり文句を探す

1 **メニュー を押し「英語系Ｉ」から「英文ビジネスレター事典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

英文ビジネスレター事典 戻る
日本語
スペル？
英文ビジネスレターの基礎知識
モデルレター30例
ファクス・Eメールのレター

2 **入力欄を選んで、調べたい語（例：「はんばい」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

見出し語（キーワード）を使った決まり文句や例、解説などが表示されます。

レターの基礎知識や例文を見る

「英文ビジネスレターの基礎知識」、「モデルレター 30例」、「ファクス·Eメールのレター」でビジネスレターの書きかたや例文を調べることができます。

1 **入力／選択画面で、目的のタイトルを選び 検索/決定 を押します。**

項目がリスト表示されます。

2 **目的の項目を選び 検索/決定 を押します。**

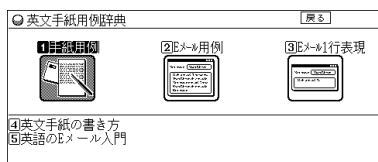
解説や例文が表示されます。

英文手紙用例辞典

英文手紙の用例を見る

書きたい手紙に近い用例を探し置き換え表現や応用的な文などを調べます。

1 **メニュー を押し、「英語系Ｉ」から「英文手紙用例辞典」を選びます。**

選択画面が表示されます。

2 「手紙用例」を選び［検索/決定］を押します。

分類項目がリスト表示されます。

3 項目を選び［検索/決定］を押します。

選んだ項目内のタイトルリスト画面が表示されます。

4 タイトルを選び［検索/決定］を押します。

詳細画面に例文や訳文などが表示されます。

参考 ● **用例の見かた**

用例は次の項目に分類して収録されています。

◆例文　英語の手紙文です。例文の中で【　】で囲まれた語句は、後ろに用意されている置き換え用の語句と置き換えて、置き換え練習ができます。なお、【　】の前に(1)、(2)などの番号が記されている場合は、対応する番号の置き換え用語句と置き換えます。

◆訳文　例文の日本語訳です。訳文の中の【　】で囲まれた語句は、例文で【　】部分を置き換えたとき、対応する日本語語句に置き換える語句を示します。

◆語句　例文の語句注です。

【置き換え】

例文の【　】で囲まれた部分と置き換えて練習する語句です。

□**応用**　手紙文と同じテーマの別の文や発展的な表現を示しています。（収録されていない場合もあります。）

Eメール用例集・１行表現集を見る

1 選択画面で「Eメール用例」または「Eメール1行表現」を選び、［検索/決定］を押します。

件名（用件）または分類名のリスト画面が表示されます。

2 見たい件名または分類名を選び［検索/決定］を押します。

詳細画面に例文などが表示されます。

英文手紙の書き方・Eメール入門を見る

1 選択画面で「英文手紙の書き方」または「英語のEメール入門」を選び、［検索/決定］を押します。

タイトルのリスト画面が表示されます。

2 **見たいタイトルを選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に内容が表示されます。

参考 ●「英文手紙の書き方」では、小タイトルのリスト画面が表示されますので、小タイトルを選び 検索/決定 を押してください。

注意 ● 本辞典の例文その他に使用されている会社名、製品名、人名、住所などは架空のものです。

英語名演説・名せりふ集

『英語名演説・名せりふ集』は64ページの「字幕リスニング機能を使う」をご覧ください。

使ってトクする英語　損する英語

英語で No を言い、英語で賛意を示し、英語で依頼や交渉をする。このような場合のネイティブ流の流儀やノウハウ、表現などをわかりやすい解説を交えてまとめました。

ネイティブ流の表現・解説を見る

1 **メニュー を押し「英語系Ⅱ」から「使ってトクする英語 損する英語」を選びます。**

章がリスト表示されます。

使ってトクする英語 損する英語　戻る
1 はじめに
2 第1章 断る
3 第2章 依頼する・指示する・命令する
4 第3章 許可を求める
5 第4章 疑問を投げかける・反対意見を述べる
6 第5章 交渉する
7 第6章 クレームをつける
8 第7章 注意する・警告する・叱責する
9 第8章 謝罪する
00 第9章 悪い知らせを伝える
01 第10章 慰める
02 第11章 関係の解消・別れ
03 第12章 訪問・電話の接客表現

2 **見たい章を選び 検索/決定 を押します。**

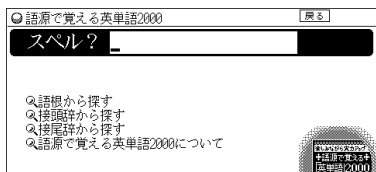
大見出しがリスト表示されます。

3 **同様の操作で大見出し、小見出しを選んで解説などを表示させます。**

語源で覚える「英単語」2000

スペルから英単語を探す

1 **メニュー を押し「英語系 II」から「語源で覚える「英単語」」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **スペル入力欄に調べたいスペル（例：「effect」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に意味や語源などが表示されます。

参考 ● 見出し語の前に ＊ マークが付く語は重要語、⁑ マークが付く語は最重要語です。

同じ語根の英単語を探す

1 **入力／選択画面で、「語根から探す」を選び 検索/決定 を押します。**

語根の分類（範囲）選択画面が表示されます。

2 **目的の語根が含まれる範囲を選び 検索/決定 を押します。**

語根がリスト（一覧）表示されます。

3 **目的の語根を選び 検索/決定 を押します。**

選んだ語根の語がリスト（一覧）表示されます。

4 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

接頭辞／接尾辞から探す

1 **入力／選択画面で、「接頭辞から探す」または「接尾辞から探す」を選び、検索/決定 を押します。**

語源の分類（範囲）選択画面が表示されます。以降は、「同じ語根の英単語を探す」の手順**2**以降と同様の操作ですので参照ください。

参考
- 本コンテンツでは「語根」で扱った単語が「接頭辞」または「接尾辞」でも出てくることがあります。知識の定着と、語源の知識をさらに応用できるようにするため、135個の単語に関しては敢えて複数収録しています。

「語源で覚える英単語2000について」を見る

1 **入力／選択画面で、「語源で覚える英単語2000について」を選び、[検索/決定]を押します。**

詳細画面に内容が表示されます。

2 **[∨]、[∧]や[▼]、[▲]で画面を送りながら内容を読んでいきます。**

これが英語で言えますか

言えそうで言えない言葉を調べる

テーマ別に分類されている言葉をリスト（一覧）から選んで調べます。

1 **[メニュー]を押し、「英語系Ⅱ」から「これが英語で言えますか」を選びます。**

テーマのリスト画面が表示されます。

2 **目的の言葉が収録されていると思われるテーマを選び[検索/決定]を押します。**

言葉のリスト画面が表示されます。

参考
- テーマのリスト画面で、後ろに◀マークがないテーマを選んだときは言葉のリスト画面は表示されず、詳細画面が表示されます。

3 **目的の言葉を選び[検索/決定]を押します。**

詳細画面に例文や訳文などが表示されます。

健康

新 家庭の医学

家庭の医学に収録された病気の解説を、症状や病名などから調べることができます。また、応急手当て、人体図や医学と健康の知識などを参照することができます。

注意 ● ひとつの症状に対して、さまざまな病気や原因がありますので、自己診断は禁物です。必ず早めに医師の診察を受けてください。

家庭の医学の見かた

からだに異常が見られたときは？

「**症状から探す**」をご覧ください。熱っぽい、だるい、せきが出るなど、いつもと違う症状があらわれたときは、その症状から考えられる病気とその病気特有の他の症状を挙げておきました。さらにその病気についてより深く知りたいときは、その箇所にジャンプすることができます。

病名がわかっているときは？

病名がはっきりとわからないときは「**項目から探す**」をご覧ください。病名がはっきりとわかっているときは「**病名から探す**」で読みを入力して探します。おもな病気について、原因、症状、診断、検査、治療、予防など多面的に解説してあります。

一刻を争う事故やけが、病気のときは？

「**応急手当て**」をご覧ください。人工呼吸や心臓マッサージ、止血など、特に一刻を争うものから包帯や三角巾のしかたなど、イラストとともにわかりやすく解説してあります。

検査を受けたときは？

「**検査の知識**」をご覧ください。健康検査などでおこなわれる一般的な検査から精密検査まで、検査の意味と役割、検査値の見かた等をくわしく解説してあります。

結婚・妊娠・出産・子育てのときは？

「**妊娠・出産**」をご覧ください。これから新たに親になる方々に役立つ知識をわかりやすく解説してあります。

病気を防ぎたい・身近な人が病気になったときは？

「**病気の予防と家庭での健康知識**」をご覧ください。成人病（生活習慣病）やいろいろな病気にならないための日常生活の注意を解説してあります。

話題の医療・医学用語を知りたいときは？

「**医学の知識**」をご覧ください。進歩めざましい現代の医学界のトピックスや重要な医学用語等についてわかりやすく解説してあります。

病院・診療所に行くときは？

「**医師への上手なかかりかた**」をご覧ください。医療施設や診療科目の選びかた、家庭医の重要性などについても知ることができます。

人体の構造・名称は？

「**人体図**」をご覧ください。詳細なイラストで各部位の名称がわかるようになっています。それ以外に、本文中にもそれぞれの部位ごとに構造とはたらきをイラストを使いながら紹介してありますので、併せてご覧ください。

「新 家庭の医学」の記述内容に関するお問い合わせは下記へお願いいたします。
株式会社　時事通信社　電話　03-3591-8690

症状から病気などを調べる

1 **メニュー を押し、「健康」から「新 家庭の医学」を選びます。**
検索方法選択画面が表示されます。

2 **「症状から探す」を選び 検索/決定 を押します。**
症状から探すときの選択画面が表示されます。

3 **症状（例：「一刻をあらそう症状」－「激しい痛み」－「激しい痛み」）を選び 検索/決定 を押していきます。**
病名がリスト（一覧）表示されます。

4 **Sジャンプ を押し、■カーソルを表示させます。**

5 **目的の病名（➡ のついた病名）を選び 検索/決定 を押します。**
ジャンプウィンドウが表示されます。

6 [検索/決定] を押します。

詳細画面に病気の説明などが表示されます。

項目（グループ）から病気を探す

1 検索方法選択画面で、「項目から探す」を選び [検索/決定] を押します。

項目から探すときの選択画面が表示されます。

2 項目（例：「子どもの病気」）を選び [検索/決定] を押します。同様にリストに表示される項目を選んでいき、病気の説明などを表示させます。

病名などから病気を探す

病名や用語などを入力して探します。

1 検索方法選択画面で、「病名から探す」を選び [検索/決定] を押します。

入力画面が表示されます。

2 入力欄に調べたい病名を入れます。

参考
- 入力した文字を先頭に持つ病名等がない場合、並び順で次の病名等から表示されます。

3 目的の病名などを選び [検索/決定] を押します。

詳細画面に病気の説明などが表示されます。

参考
- リストに同じ病名が複数表示される場合があります。これらを選択した場合、その病気の説明や、その病名が含まれる他の病気の説明が表示されます。

医学や健康の知識を参照する

収録されている「応急手当て」の方法、「妊娠・出産」、「病気の予防と家庭での健康知識」、「人体図」などを参照します。

1 検索方法選択画面で（例：「人体図」）を選び [検索/決定] を押します。

タイトル選択画面が表示されます。

2 目的のタイトル（例：「脳の構造」）を選び [検索/決定] を押します。

脳の構造が表示されます。

医者からもらった薬がわかる本

「医者からもらった薬がわかる本」に収録された薬の解説を薬の名前から調べることができます。また、内服薬は識別コードから調べることもできます。重大な副作用の初発症状一覧も収録しています。

注意 ● 本製品に搭載している「医者からもらった薬がわかる本2009年版」(法研)は、2008年7月に刊行された書籍を元に収録しております。
本製品で扱っている薬は約8,200品目で、内服薬 約6,200品目、外用薬約1,900品目を収録しております。収録されなかった薬は、使用頻度が極めて少ないもの、ごくまれな病気の治療に用いられる薬などに限られます。
また、書籍の発刊後に承認された新薬もありますので、不明の薬については、処方医や薬剤師にお問い合わせください。

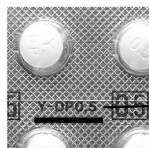
識別コードの見かた

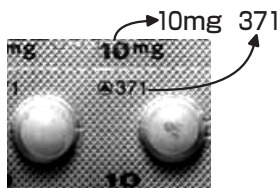
お医者さんからもらった薬を知りたいとき、薬の本体や包装(パック)についているしるし(識別コード)をもとに調べることができます。
「内服薬をコードで探す」では、包装についているコードや薬本体についているコードをもとに薬の名前を探して、薬の内容を調べます。

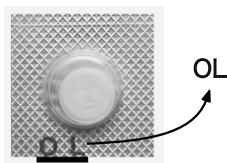
- **商品名や一般名がわかっている場合は「名前から探す」でも調べられます。**

注意 ● 製薬メーカーのマークは入力しません。

識別コードをもとに内服薬を調べましょう

包装(パック)にある数字で調べる場合

- 包装コードに記載の数字(左では**0.5**)で調べます。
- アルファベットは先頭から2文字を用いて調べます。ハイフンで区切られている場合は、その前または後ろのアルファベットで調べます(左では**Y**または**DP**で調べます)。

包装（パック）に異なる数字がある場合

- どちらかの数字（左では**10**か**371**）で調べます。
  多くの場合は、どちらでも調べられます。
- 数字のみでアルファベットがついていないものは、数字だけで調べます。

包装（パック）に数字がない場合

- 包装コードに数字が入っていない場合には、アルファベット（左では**OL**）で調べます。

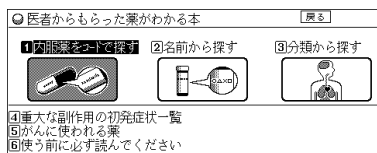
包装にコードがないものは本体コードで調べてください。

注意
- 製剤パッケージの耳の部分についているコードは、切り落とされることがあります。そのため、本製品では原則的には識別コードとして扱いません。例外として使用している場合は、（耳）と表示しています。
- 識別コードは最新の情報にもとづいて収録されていますが、変更されることがありますので、不審な点がある場合は処方医や薬剤師にたずねてください。

※ 記述内容などのお問い合わせは下記事務局まで文書にてお願いします。
医薬制度研究会事務局
〒461-0040　名古屋市東区矢田二丁目11番36号
インターネット・ホームページ
http://www.et-jr.org
「医者からもらった薬がわかる本　2009年版」 木村 繁·医薬制度研究会　著

「使う前に必ず読んでください」を見る

1 **メニュー を押し「健康」から「薬がわかる本 2009年版」を選びます。**

検索方法選択画面が表示されます。

2 **「使う前に必ず読んでください」を選び 検索/決定 を押します。**

使う前に必ず読んでくださいの画面が表示されます。

内服薬をコードで探す

薬の包装（パック）または薬本体に記されている数字やアルファベット（識別コード）から内服薬を調べます。

参考 ● 157ページの識別コードの見かたを参照ください。

1 **検索方法選択画面で「内服薬をコードで探す」を選び 検索/決定 を押します。**

コードの入力画面が表示されます。

2 **包装コードの入力欄に数字（例：「13」）および英字（例：「FS」）を入れます。**

- 包装コードがない場合は本体コードで調べます。

3 **検索/決定 を押します。**

候補の薬がリスト表示されます。

4 **目的の薬を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に薬の説明・解説などが表示されます。

- 薬のリスト画面や詳細画面で表示される [4] 2、③8 などの数字は、薬の分類を示す番号です。

□…内服薬　○…外用薬　漢…漢方薬
■…抗がん（内服）　●…抗がん（外用）　注…抗がん（注射）

なお、記号と分類名は次のとおりです。

[1]	痛み･熱	[9]	ビタミン･アミノ酸･ミネラル･血液疾患用剤
[2]	中枢神経用薬剤	[10]	女性専科
[3]	心臓疾患用剤	[11]	内分泌疾患用剤
[4]	血圧改善用剤	[12]	皮膚科用薬剤･泌尿器科用薬剤
[5]	その他の循環器系薬剤	[13]	その他の薬剤
[6]	呼吸器系薬剤	[14]	抗生物質
[7]	胃腸疾患用薬剤	[15]	抗菌製剤･抗結核薬
[8]	肝･膵･胆道･痔疾疾患用剤		
①	催眠･鎮静薬	⑧	皮膚病（たむし･水虫類）用薬
②	解熱･鎮痛･鎮けい薬	⑨	抗生物質坐薬
③	眼科用薬	⑩	吸入薬
④	点耳･点鼻薬	⑪	その他の外皮用薬
⑤	膣用薬剤		
⑥	便秘･痔疾用薬剤		
⑦	皮膚病（湿疹･おでき類）用薬		
■1	非特異的抗がん薬	■5	ホルモン・抗ホルモン剤
■2	アルキル化剤	■6	その他の抗がん薬
■3	代謝拮抗薬	■7	がんに使われるその他の薬剤
■4	アルカロイド製剤		
❶	代謝拮抗薬	❸	がんに使われるその他の薬剤
❷	抗生物質		
注1	免疫増強剤	注7	抗ホルモン剤
注2	アルキル化剤	注8	インターフェロン・インターロイキン製剤
注3	代謝拮抗薬	注9	その他の抗がん薬
注4	アルカロイド製剤	注10	がんに使われるその他の薬剤
注5	抗生物質		
注6	白金錯体製剤		

- 薬の形状などは、次の略称で示しています。

錠：錠剤　**カ**：カプセル剤　**散**：散剤・顆粒剤　**液**：液剤
シ：シート剤　**ゼ**：ゼリー剤　**坐**：坐剤　**軟**：軟膏

名前から薬を探す

薬を名前から探すことができます。また、数字やアルファベットから始まる薬も探すことができます。

※名前にアルファベットが含まれている場合は、その前までの文字を入力して検索します。

1 **検索方法選択画面で「名前から探す」を選び 検索/決定 を押します。**

薬がわかる本【名前から探す】 戻る
日本語
数字やアルファベットから始まる薬

2 **入力欄に調べたい薬品名(例:「びおた」)を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の薬を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に薬の説明・解説などが表示されます。

数字やアルファベットから始まる薬を探す

数字やアルファベットから始まる名前の薬を探す場合は、手順**1**の画面で「数字やアルファベットから始まる薬」を選び 検索/決定 を押します。収録順のリスト画面が表示されますので、目的の薬を選び 検索/決定 を押します。

分類から薬を探す

薬の利用分野などから探すことができます。

1 **検索方法選択画面で「分類から探す」を選び 検索/決定 を押します。**

利用分野などの選択画面が表示されます。

2 **利用分類(例:「痛み・熱」)を選び 検索/決定 を押します。**

薬の種類の選択画面が表示されます。

参考 ●「コラム:」の項目を選んだ場合は、それぞれコラムの内容が表示されます。

3 **薬の種類(例:「解熱鎮痛薬」)を選び 検索/決定 を押します。**

薬品名がリスト表示されます。

参考 ●「解説:痛み・熱」を選んだ場合は「痛み・熱」の章で説明する薬全般についての解説が表示されます。

4 **目的の薬品を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に薬品名や解説などが表示されます。

重大な副作用の初発症状を見る

重大な副作用を聞き慣れないものを中心に、その初発症状をまとめてあります。副作用に注意するときの目安としてください。

1 **検索方法選択画面で「重大な副作用の初発症状一覧」を選び 検索/決定 を押します。**

症状などの区分選択画面が表示されます。

2 **「分類から薬を探す」と同様に、リストの項目を選んでいって、初発症状を表示させます。**

がんに使われる薬を探す

がんに使われる薬を収録しています。知りたくない人は見ないでください。

識別コードから探す

1 **検索方法選択画面で「がんに使われる薬」を選び 検索/決定 を押します。**

薬の検索方法選択画面が表示されます。

2 **「識別コードから探す」を選び 検索/決定 を押します。**

コードの入力画面が表示されます。

3 **159ページ「内服薬をコードで探す」の手順２以降と同様の操作で包装コードなどを入力して検索を行います。**

名前から探す

1 **検索方法選択画面で「がんに使われる薬」を選び 検索/決定 を押します。**

薬の検索方法選択画面が表示されます。

2 **「名前から探す」を選び 検索/決定 を押します。**

名前の分類の選択画面が表示されます。

3 **同様の操作で分類、薬を選んで説明・解説などを表示させます。**

分類から探す

1 **検索方法選択画面で「がんに使われる薬」を選び 検索/決定 を押します。**

薬の検索方法選択画面が表示されます。

2 **「分類から探す」を選び 検索/決定 を押します。**

分類の選択画面が表示されます。

3 **同様の操作で分類、薬品を選んで説明・解説などを表示させます。**

参考
- 「解説：　」を選んだ場合は、抗がん薬を知らせることへの考え方や、抗がん薬の概要などの解説が表示されます。

「共通事項のみかた」を見る

1 **検索方法選択画面で「がんに使われる薬」を選び 検索/決定 を押します。**

薬の検索方法選択画面が表示されます。

2 **「コラム：共通事項のみかた」を選び 検索/決定 を押します。**

内容が表示されます。

EBM 正しい治療がわかる本

注意 ● 本製品に搭載している「EBM　正しい治療がわかる本」（法研）は、2003年10月に刊行された書籍を元に収録しております。
本製品では177の病気に対して、現在一般的に行われている治療や、おもに使われている薬の効果を「EBMでチェック」する問題として設定しました。それらについて、医学論文を検索・検証し、その結果から、根拠を評価しています。根拠の強さを☆の数で示し、「評価のポイント」を解説しました。どんな治療や薬が信頼性が高く、行うべき治療なのか、あるいは使うべき薬なのかが一目でわかるようになっています。セカンド・オピニオンとしてお役立てください。なお、本製品で検索した医学論文は、2003年春までのものです。
※セカンド・オピニオンについての解説は、171ページの最初の画面から、次の順に項目を選んでご参照ください。
「**EBMについて**」―「**EBMキーワード**」―最後の項目「 **セカンド・オピニオン**」

見方・使い方

セカンド・オピニオンがほしいときに活用！

　ある日、T雄さんのお父さんは、がんと診断されました。お医者さんの説明はていねいでしたが、気が動転してしまったお父さんは、専門的で難しい医学用語について尋（たず）ねることもできずに、帰ってきました。治療方法を選ばなくてはいけないのに、どうも、受けた説明の内容をほとんど忘れてしまっているようです。すっかり弱気になったお父さんはT雄さんに決めてくれといいます。とはいえ、T雄さんも特別、医学にくわしいわけではなく困ってしまいました。
　一方、子宮内膜症（しきゅうないまくしょう）と診断されたA子さんは、担当のお医者さんに手術を勧められましたが、数年前同じ病気にかかったB代さんは、確かなにもしないでようすをみることにしたことを思いだしました。しかも、B代さんはいまも元気そうです。どうして、私には手術が必要なのかしら、とA子さんは少し納得がいきません。
　こんなとき、T雄さん（か、お父さん本人）もA子さんも本来は、担当のお医者さんにそのままの気持ちを告げて、十分納得のいく説明を受けるべきなのでしょう。
　しかし、日本の医療では、まだまだ、医師と患者が対等の関係で話し合えるという環境が整っていないのが現実です。また、質問はしたいのですが、なにをどのように聞いたら知りたいことがわかるのか、それがわからないという人も少なくないでしょう。
　病気や薬に対する情報は、いまや巷（ちまた）にあふれていますが、量が膨大なだけに、本当に信頼できる情報がどれなのかを見極める目が、求められるようになって

います。
本コンテンツは、病気に対してなにかしら不安があるとき、あるいは診断や治療にどうも納得がいかないといったときに、確かな情報を得るために、ご利用ください。

EBMで医療への不安や不満を解消する

本コンテンツでは、一般的にかかりやすく、医療機関を受診する理由となることが多い177の病気を取り上げ、それら一つひとつの病気に対してEBM（Evidence-based Medicine 科学的根拠に基づく医療）の手順にしたがって、いま、もっとも適切と考えられる治療を示しています。
EBMという言葉をはじめて聞く方も多いかもしれませんが、EBMは、まさにＴ雄さんやＡ子さんがもつような医療に対する不安や不満を解消し、信頼できる確かな情報を提供してくれるものなのです。
EBMとその手順については、「はじめに」でくわしく述べられていますが、ごく簡単にいうと、医師が日常の診療をするうえでなにかしらの疑問点（問題の設定）にであったとき、その疑問点についてそれまでに世界中で発表された医学論文をでき得る限り検索し、それらの結論（エビデンス＝根拠）を評価し、そのなかでもっとも信頼できると考えられる結論を知ったうえで、実際の診療を行おうというものです。

☆の数で評価がひと目でわかる

本コンテンツは、医師が実際に用いる手順にしたがって構成されています。それぞれの病気の治療の一つひとつについて、「お医者さんと同じプロセスで、同じ情報を共有する」画期的な試みです。
まず、177の病気に対して、現在一般的に行われている治療や、おもに使われている薬の効果を「EBMでチェック」する問題として設定しました。それらについて、医学論文を検索・検証し、その結果から、根拠を評価します。根拠の強さ（＝どれくらい信頼性が高いか）を☆の数で示し、「評価のポイント」を解説しました。☆の数で根拠の強さがひと目でわかる、これが大きな特色です。そして、根拠の強さは、もっとも信頼性の高いものから5段階で示しています（「治療と薬の評価基準」）。どんな治療や薬が信頼性が高く、行うべき治療なのか、あるいは使うべき薬なのか、この判断についても専門家が実際に医学論文の結論を評価する際に用いる基準を参考にしました。本コンテンツを有効に活用し、正しい情報を得るためには、☆の示す意味の理解が欠かせません。

☆☆☆☆☆～☆☆☆は行う根拠が明確である

☆☆☆☆☆で示された治療や薬は、ランダム化比較試験（「研究方法（研究デザイン）の種類」）と呼ばれる研究方法や、そうした研究方法による成果を複数集めて、統計学的に統合するといった研究方法によって効果が確認されたものです。臨床研究のデータが豊富で、非常に信頼性の高い根拠に裏づけられた治療や薬といえます。
☆☆☆☆で示された治療や薬は、ランダム化比較試験などよりは少し信頼性が劣りますが、十分信頼性の高い臨床研究によって、その効果が確認されているものです。

☆☆☆で示された治療や薬は、効果を認める研究論文はあるのですが、臨床研究の規模が小さかったり、比較試験ではなかったりするもので、信頼性の高さからいうとやや低くなります。ただし、新しい治療などは、効果は期待されていても、それを確認するための十分な裏づけ（臨床研究の結果）が揃うまでには、ある程度の時間が必要となる場合もあります。☆☆☆には、今後のさらなる研究成果が待たれるものなどが含まれます。

このように、☆☆☆☆☆〜☆☆☆は、実際の患者さんを対象にした医学研究で有効性が示されている治療や薬です。

一概に評価するのが難しい☆☆、やってはいけない★

一方、☆☆には、いくつかの意味が含まれています。まず、今回の検索では根拠となる医学論文が見つからなかったものの、その有効性が専門家の意見や経験から支持されている治療や薬です。

医学論文が見つからない、つまり臨床研究が行われていない理由には次のようなものがあります。経験的に効果がすでに明らかであって、あまりにも医学的に当然と考えられているため、改めて治療や投薬を行わない患者さんのグループをつくって、治療や薬の効果を検討することができないもの（ペニシリンなど）、妊婦や胎児への影響が大きいと考えられたり、救急時の対応でそれを行わないと生命にかかわる可能性が高く、臨床研究は倫理的に行えないもの（心停止時の心肺蘇生（そせい）法など）、などです。

また、臨床研究が行われ、医学論文は発表されているのですが、相反する結論がでていて、統一した見解が得られないものも☆☆で示しました。

さらに、効果がはっきりしないこと（あるいは害があること）を示す医学論文が見つかったのですが、その信頼性がそれほど高いわけではない場合や、効果を認めるにしても非常にわずかなものであったり、副作用が大きすぎたりして勧められない場合にも☆☆で示しています。

そして、わが国で市販されている薬については、その承認審査で用いられたときの研究データや論文が簡単に入手できないものはすべて☆☆で示しました。

このように、☆☆には効果があると考えられるものと、注意深く検討しなければならないものが含まれています。これらのどれに当たるかは、評価のポイントに解説していますので、よくお読みください。

★で示された治療や薬は、取り上げた病気に対して効果がない、あるいは害があるという結論の医学論文があるか、専門家の意見や経験から否定されているものを示します。

このようにして治療や薬の科学的な評価をふまえたうえで、最終的には著者の視点から判断して、「総合的に見て現在もっとも確かな治療法」を病気ごとにまとめています。177の病気に対して、現時点で適切と考えられる治療の一つの指標となるものであり、読むセカンド・オピニオンとして活用していただければと思います。

より質の高い医療を得るための情報として役立てる

医学研究の結論は、あくまでも過去の患者さんを集団として観察し、得られたデータを統計学的に解析したものです。どのような事柄についても、平均値からはずれる人がいる（だからといって異常とはいえない）のは当然なように、医療においても医学研究の結論があてはまらない患者さんも少なからずいるのが実情であり当然です。

したがって、☆☆☆☆☆〜☆☆☆で示された治療が行われていない、あるいは薬が使われていない、また、★で示された治療が行われている、あるいは、薬が使われているからといって、そのことがただちに誤った医療ということにはなりません。医師は一人ひとりの患者さんの特徴をよく考えたうえで、その患者さんに最適な治療や薬を決めるのですから、医学研究の結論（標準的な治療）とは異なることもしばしばおこりえます。そのような場合には、なぜ標準的な治療と異なるのか、医師から説明されるものと思われます。

セカンド・オピニオンとは、医療への不信を募（つの）らせるための情報ではなく、より質の高い医療を得るために役立てることができる情報です。本コンテンツがその役割の一端を果たせることを願っています。

現在も世界中で多くの臨床研究が行われています。それらの結論が蓄積されることによって、最良の根拠は、日々刻々と変わり得るものであることもまた、EBMの大きな特徴です。今回検索した医学論文は、2003年春までのものであることをお断りしておきます。

治療と薬の評価基準

☆☆☆☆☆…**非常に信頼性の高い臨床研究によって効果が確認されている**
（ランダム化比較試験やメタ分析などによる根拠がある）

☆☆☆☆……**信頼性の高い臨床研究によって効果が確認されている**
（非ランダム化比較試験による根拠がある）

☆☆☆………**臨床研究によって効果が確認されている**
（観察研究による根拠がある）

☆☆…………**臨床研究によって効果が確認されていないが、専門家の意見や経験から支持されている**
（患者さんのデータに基づかない、専門委員会報告や専門家・権威者の意見によって支持されている）

臨床研究によって効果がないことが示唆されている
（効果がないこと、有害であることが質の高い臨床研究によって明確に確認されているわけではないが、小規模な観察研究などによって示唆されている）

いろいろな理由によって臨床研究が行われていないが支持されている

（効果がすでに明らかであって、無治療群を対照とする臨床研究を行うことは認められない）
（妊婦や胎児への影響が大きいと考えられたり、救急時の対応であって、あらためて臨床研究を行うことは倫理的に許されず、病態生理学的判断や、経験上支持されている）
異なった結論（効果があったとする場合、効果がなかったとする場合）を示す臨床研究が報告されており、評価が定まっていない
（有効、無効両者の結論を示す臨床研究がある）
（質の高い臨床研究によって有効なことは認められているが、有効率が非常にわずかであったり、大きな副作用が認められる）
薬の承認審査などに用いられたはずの研究データや論文が、簡単に入手できないもの

★……………**臨床研究によって行う（使う）べきではないという結果が示されている**
（健康上の害や副作用が有効性を上まわる、あるいは医療経済的にあまりにも負担が大きい）
（行うべきではないという根拠がある）
専門家の意見や経験から支持されていない
（患者さんのデータに基づかない、専門委員会報告や専門家・権威者の意見によって否定されている）

推奨度との関係

本コンテンツでは、推奨度の強さを示さないが、エビデンス（☆（★）の数）と推奨度の関係はほぼ下記のようになる

☆☆☆☆☆～☆☆☆…行うよう（強く）勧められる
☆☆……………………行うよう勧められる場合と現段階ではどちらともいえない場合がある
★………………………行わないよう勧められる
行うべきでない
※ 本コンテンツではおもに国際的データベースや英文雑誌をその検索対象としております。

研究方法（研究デザイン）の種類

［1］観察研究

1．記述研究

症例報告やケースシリーズなど、日常診療のなかで観察した患者さん（一人ないし複数）についてデータをまとめたもの。まれな病気の患者さんについてのものが多い。

2. 分析疫学的研究

非実験的な観察研究で、このなかにはコホート研究や症例対照研究、横断研究などが含まれる。たとえば、喫煙と肺がんの関連性を示すために、コホート研究では、喫煙者と非喫煙者を10年間観察して、両群での肺がんの発生率を比べる、症例対照研究では、肺がんになった患者さん100人と、年齢や性別が同様で肺がんのない100人の間で、過去喫煙していた人の割合を比べる、といった方法が取られる。横断研究では、ある一時点で、喫煙者で肺がんの既往がある人の割合、非喫煙者で肺がんの既往のある人の割合を比べる。

3. 質的研究

患者さんなどへのインタビューや質問票により、または特定の地域に短期間住み着いて住民の行動、言動を観察することにより、価値観や考え方を記述する。

[2] 実験的研究（または介入研究）

1. 非ランダム化比較試験

薬などの効果を調べる研究のうち、たとえば、新薬と対照となる薬（プラセボや従来使われている薬）のどちらに患者さんが割り付けられるのかが、無作為（ランダム）に決定されないものをいう。

2. ランダム化比較試験

薬などの効果を調べる研究のうち、たとえば、新薬と対照となる薬（プラセボや従来使われている薬）のどちらに患者さんが割り付けられるのかが、ランダムに決定されるものをいう。現在のところ、もっとも信頼性の高い結論（質の高いエビデンス）を導きだすことのできる研究デザインと考えられている。

[3] データ統合型研究

1. システマティック・レビュー／メタ分析

システマティック・レビューとは、特定のテーマについて、過去に発表された複数の論文を、一定の体系的な方法でまとめることをいう。メタ分析は、そのなかでも、複数の論文のデータを統計学的な方法で統合して、対象患者数を増やしたデータとする研究手法である。たとえば、全世界で、かぜ（咽頭痛）の患者さんでの抗菌薬の有効性について、これまでに行われた25篇のランダム化比較試験のデータを統合したメタ分析では、抗菌薬が用いられた患者さんの群で、かぜの症状の持続時間が16時間短くなっていた。

2. 決断分析／費用効果分析

特定のテーマ（たとえば脳ドックでみつかった脳動脈瘤）について、臨床決断（予防的に手術するべきかどうか）に必要なさまざまなデータ（破裂する確率、破裂した場合の死亡率、自覚症状や機能障害で苦しむ度合い－完全に健康な状態を1.0、死亡を0としたときにどれくらいの数値になるか、を表す効用値、医療費など）を統計学的に組み合わせて、もっとも適切で効率的な診療行為を特定する。

①一般的にかかりやすいと考えられ、医療機関で受診する理由となることの多い177の病気を取り上げています。
②おもな症状や経過、病気の原因やおこってくるしくみ、統計的に見た特徴などを解説しています。

③現在、一般的に行われている治療やケアを取り上げ、EBMの手順にしたがってチェックしていきます。
④具体的な治療やケアの方法です。個々の治療法や手術法など難しい専門用語があげられている場合は「評価のポイント」で解説しています。

⑤あげられている治療やケアについて、根拠の信頼性を☆（★）の数で示しています。
⑥治療やケアについて、検索・検証した結果を簡潔にまとめ、☆の数の評価のポイントを解説しています。とくに☆☆については、いろいろな場合がありますので、よくお読みください。➡マークに続く(1)、(2)などの数字は、参考にした文献を示す番号で、文献のタイトルなどの情報へジャンプして参照できます。

⑦よく使われているおもな薬を取り上げ、EBMの手順にしたがってチェックしていきます。
⑧どのような治療のために用いる薬であるかを示し、代表的な薬剤の商品名（一般名）で表記しています。➡マークに続く数字は、参考にした文献を示す番号で、文献のタイトルなどの情報へジャンプして参照できます。

⑨あげられている薬について、根拠の信頼性を☆（★）の数で示しています。
⑩それぞれの薬について、検索・検証した結果を簡潔にまとめ、☆の数の評価のポイントを解説しています。

⑪治療やケア、薬についての評価をふまえ、著者の視点から総合的に判断して、現時点でもっとも適切と思われる治療をまとめています。自分や家族が病気にかかり、受けている治療についてなにか不安を感じる場合にはセカンド・オピニオンとして参考にしてください。

⑪
EBM正しい治療がわかる本 見出語 戻る
◇総合的に見て現在もっとも確かな治療法

●生命を左右する危険な病気を招く高血圧
高血圧は、血圧が高いことそれ自体が問題というよりも、長年血圧が高いままだと動脈の壁に動脈硬化性の変化が現れ血管がつまったり、破れたりすることによって深刻な病気を招く危険性が高くなるということがより重要な点です。すなわち、動脈硬化によって引きおこされうる病気を防ぐために、血圧をあるレベルまで下げる必要がでてくるのです。したがって、高血圧の患者さんでは、高血圧以外の動脈硬化を促進する要因(喫煙、高脂血症、糖尿病、肥満など)があるかどうかに配慮することが非常に重要になってきます。

●生活習慣の改善から治療を開始する
高血圧は、わが国を含め、先進諸国では重大な問題であり、長年にわたって非常に多くの信頼性の高い研究が行われてきたテーマ

※ 記述内容などのお問い合わせは下記まで文書にてお願いします。
株式会社　法研　〒104-8104　東京都中央区銀座1-10-1
インターネット・ホームページ　http://www.sociohealth.co.jp

「EBM 正しい治療がわかる本」　福井次矢　著
本製品に収録した「EBM 正しい治療がわかる本」の内容は株式会社 法研の協力を得て編集したもので、株式会社 法研および著者　福井次矢　の著作物です。

病名を読みや漢字から探す

1 メニュー を押し「健康」から「EBM 正しい治療がわかる本」を選びます。

入力/選択画面が表示されます。

2 日本語入力欄へ調べたい病名(例:「はしか」)を入れます。

候補が表示されます。

3 目的の病名を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面に症状や治療の説明などが表示されます。

病名を分類から探す

消化器、呼吸器などの分類で病名を探します。

1 **入力／選択画面で「分類から探す」を選び 検索/決定 を押します。**

病気の分類選択画面が表示されます。

2 **分類を選び 検索/決定 を押します。**

病名選択画面が表示されます。

3 **同様の操作で病名、タイトルを選んで内容を表示させます。**

参考
- 「各病気の解説等は、一つにつながっていますので、どのタイトルを選んでも、▲、▼などで送りながら読んでいくことができます。

収録薬一覧から、使われる病名を探す

収録されている薬品名から、その薬が使われる病気を調べます。

参考
- 「収録薬一覧」では、収録しているすべての薬の名前を数字・アルファベット順、および50音順に掲載しました。名前のあとには掲載されている病名を記してあります。
  なお、一覧表の薬品名の前に【先】、【後】をつけて、先発品、後発品を示しています。先発品とは日本で最初に発売された薬（新薬）のことです。新薬には開発したメーカーの特許権があり、特許出願後の20 ～ 25年間、そのメーカーから独占販売されます。新薬の開発には、長い年月と莫大な投資が必要とされるため薬価もやはり高くなります。一方、先発品の特許が切れたあとに、先発品と同じ成分でつくられた薬を後発品と呼びます。後発品は厚生労働省の承認を得て販売される薬ですので、効きめなどは先発品と変わらないと考えられています。世界的にはジェネリック医薬品と呼ばれており、開発費が先発品よりは少なくてすむため薬価は安くなります。

1 **入力／選択画面で「収録薬一覧」を選び 検索/決定 を押します。**

薬品名の分類選択画面が表示されます。

2 **分類を選び 検索/決定 を押します。**

薬品名および使われる病名がリスト表示されます。

3 **見たい薬品名（病名）を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

4 **∨、∧ や早見機能を利用し、目的の薬品の記載箇所を見ます。**

専門用語解説を見る

収録されている専門用語の解説を見ることができます。

1 **入力／選択画面で「専門用語解説」を選び 検索/決定 を押します。**

専門用語の分類（アルファベット順、50音順）選択画面が表示されます。

2 **リストの項目を選んで 検索/決定 を押していき、解説を表示させます。**

EBMについて

EBMについての解説・考え、治療と薬の評価基準についての解説、コラム、参考文献の情報などを収録しています。

1 **入力／選択画面で「EBMについて」を選び 検索/決定 を押します。**

項目の選択画面が表示されます。

2 **リストの項目を選んで 検索/決定 を押していき、内容を表示させます。**

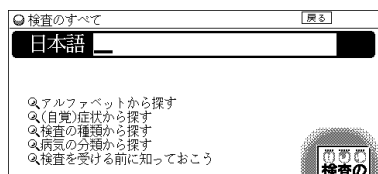
検査のすべて

注意

- 本コンテンツの数値は2003年4月現在のものです。
  検査基準値は毎年見直されており、変更される場合があります。
  検査手段や検査機関によって異なる検査基準値が設けられている場合があり、本コンテンツの数値と必ずしも一致しない場合があります。
  検査の結果については医師の判断を受け、指示に従ってください。
  自覚症状から病名を調べる場合、ひとつの症状に対して、さまざまな病気や原因がありますので、自己診断は禁物です。
  必ず早めに医師の診察を受けてください。

病名などのキーワードから検査を調べる

1 **メニュー を押し「健康」から「検査のすべて」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 日本語入力欄へ調べたい言葉（例：「かふん」）を入れます。

候補が表示されます。

3 目的の語を選び［検索/決定］を押します。

詳細画面に症状の説明や行われる検査などが表示されます。
前に ➡ マークがある検査などは、ジャンプして説明を見ることができます（☞71ページ）。

アルファベットから検査を調べる

1 入力／選択画面で「アルファベットから探す」を選び［検索/決定］を押します。

アルファベットの範囲（分類）選択画面が表示されます。

2 リストの項目を選んで［検索/決定］を押していき、内容を表示させます。

（自覚）症状から検査を調べる

1 入力／選択画面で「（自覚）症状から探す」を選び［検索/決定］を押します。

症状の選択画面が表示されます。

2 リストの項目を選んで［検索/決定］を押していき、内容を表示させます。

参考 ● 選択していく項目によって、選択画面の出現数が変わる場合があります。

検査の種類から調べる

検査の種類からその内容などを調べます。

1 入力／選択画面で「検査の種類から探す」を選び［検索/決定］を押します。

疑われる病気の種類の選択画面が表示されます。

2 リストの項目を選んで［検索/決定］を押していき、内容を表示させます。

病気の分類から検査を調べる

1 **入力／選択画面で「病気の分類から探す」を選び 検索/決定 を押します。**
病気の種類の選択画面が表示されます。

2 **リストの項目を選んで 検索/決定 を押していき、内容を表示させます。**
➡マークで示される検査名などはジャンプして内容を確認できます（☞71ページ）。

「検査を受ける前に知っておこう」を見る

健康診断の必要性や、健康診断を受ける前の準備、健康診断での検査項目などを解説しています。

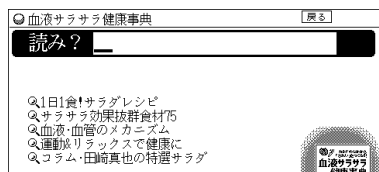
1 **入力／選択画面で「検査を受ける前に知っておこう」を選び 検索/決定 を押します。**
タイトル選択画面が表示されます。

2 **タイトルを選び 検索/決定 を押して内容を表示させます。**

血液サラサラ健康事典

レシピや食材を読みなどから探す

レシピや食材を名前の読みから探し、解説などを見ます。

1 **メニュー を押し、「健康」から「血液サラサラ健康事典」を選びます。**
入力／選択画面が表示されます。

2 **読みの入力欄へ調べたい言葉（例：「とまと」）を入れます。**
候補が表示されます。

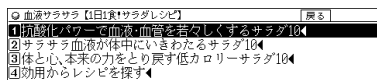
3 **目的のレシピ・食材を選び 検索/決定 を押します。**
詳細画面に説明などが表示されます。

サラダレシピを見る

「1日1食！サラダレシピ」、「サラサラ効果抜群食材75」、「血液・血管のメカニズム」、「コラム・田崎真也の特選サラダ」を見ます。

1 **入力／選択画面で、見たい項目（例：「1日1食！サラダレシピ」）を選び 検索/決定 を押します。**

タイトルがリスト表示されます。

血液サラサラ【1日1食!サラダレシピ】 戻る
1 抗酸化パワーで血液・血管を若々しくするサラダ10
2 サラサラ血液が体中にいきわたるサラダ10
3 体と心、本来の力をとり戻す低カロリーサラダ10
4 効用からレシピを探す

2 **リストの項目を選んで 検索/決定 を押していき、レシピなど内容を表示させます。**

参考 ● 選択していく項目によって、選択画面の出現数が変わる場合があります。

「運動＆リラックスで健康に」を見る

1 **入力／選択画面で「運動＆リラックスで健康に」を選び 検索/決定 を押します。**

タイトル選択画面が表示されます。

2 **各項目を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

参考 ● 画面に 図 や 表 が表示されているときは 例/解説（図･表 NOTE）を押してマークを反転表示させ、 検索/決定 を押すと図や表を表示させることができます。

コンテンツ／機能説明編

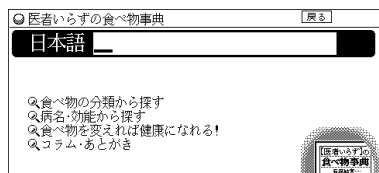
健康

「医者いらず」の食べ物事典

注意
- **《民間療法》についてのご注意**
  収録されている《民間療法》は、体質によってトラブルを引き起こす場合がありますのでご注意ください。特に肌に直接施術する療法で、肌にトラブルを引き起こした場合には、ただちに施術を中止してください。

食べ物を名前などから探す

1 **メニュー を押し「健康」から「「医者いらず」の食べ物事典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **日本語入力欄に調べたい言葉（例：「ミカン」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の食べ物を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

食べ物を項目から見る

「食べ物の分類から探す」、「病名・効能から探す」、「食べ物を変えれば健康になれる！」、「コラム・あとがき」を見ます。

1 **入力／選択画面で、見たい項目（例：「食べ物の分類から探す」）を選び 検索/決定 を押します。**

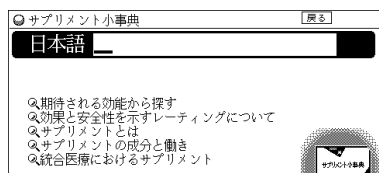
食べ物の分類選択画面が表示されます。

2 **リストの項目を選んで 検索/決定 を押していき、内容を表示させます。**

サプリメント小事典

サプリメントを名前で探す

1 **メニュー を押し、「健康」から「サプリメント小事典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **日本語入力欄に調べたい言葉（例：「ぱぱいあ」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的のサプリメントを選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

参考
- Rating（レーティング：格付け）は、入力/選択画面で「効果と安全性を示すレーティングについて」を選び、表示される3つの項目の内容をご覧ください。

期待される効能からサプリメントを探す

1 **入力／選択画面で「期待される効能から探す」を選び 検索/決定 を押します。**

範囲の選択画面が表示されます。

2 **リストの項目を選んで 検索/決定 を押していき、内容を表示させます。**

サプリメント基礎知識を見る

「効果と安全性を示すレーティングについて」、「サプリメントとは」、「サプリメントの成分と働き」、「統合医療におけるサプリメント」を見ます。

1 **入力／選択画面で、見たい項目を選び 検索/決定 を押します。**

中項目の選択画面が表示されます。

2 **リストの項目を選んで 検索/決定 を押していき、内容を表示させます。**

サプリメント小事典の記述内容などに関するお問い合わせは下記へ書面にてお願い致します。
〒112-0001　東京都文京区白山2-29-4　株式会社　平凡社
ホームページ：http://www.heibonsha.co.jp/

サプリメント付表、図

サプリメントの詳細画面で「➡ 表、図」と表示された場合は、下記の表や図を参照してください。

【ミネラル不足を生じる加工食品】

食品中ミネラルの精製・加工による損耗

米	カルシウム mg/100g(%)	マグネシウム mg/100g(%)	ナトリウム mg/100g(%)	鉄 mg/100g(%)	亜鉛 μg/100g(%)	銅 μg/100g(%)
玄米	9(100)	110(100)	1(100)	2.1(100)	1.8(100)	0.27(100)
半つき米	7(78)	64(58)	1(100)	1.5(71)	1.6(89)	0.24(89)
七分づき米	6(67)	45(41)	1(100)	1.3(62)	1.5(83)	0.23(85)
精白米	5(56)	23(21)	1(100)	0.8(38)	1.4(78)	0.22(81)
白米めし	3(34)	7(6)	1(100)	0.1(5)	0.6(33)	0.10(37)
小麦	カルシウム mg/100g(%)	マグネシウム mg/100g(%)	ナトリウム mg/100g(%)	鉄 mg/100g(%)	亜鉛 μg/100g(%)	銅 μg/100g(%)
玄穀	26(100)	80(100)	2(100)	3.2(100)	2.6(100)	0.35(100)
小麦粉－2等	27(104)	30(38)	2(100)	1.1(42)	0.7(27)	0.18(51)
小麦粉－1等	23(88)	12(15)	2(100)	0.6(19)	0.3(12)	0.09(26)
食パン	29(112)	20(25)	500(25000)	0.6(19)	0.7(27)	0.11(31)
砂糖	カルシウム mg/100g(%)	マグネシウム mg/100g(%)	ナトリウム mg/100g(%)	鉄 mg/100g(%)	亜鉛 μg/100g(%)	銅 μg/100g(%)
黒砂糖	240(100)	31(100)	27(100)	4.7(100)	0.5(100)	0.24(100)
和三盆糖	27(11.3)	17(54.8)	1(3.7)	0.7(15)	0.2(40)	0.07(29)
三温糖	6(2.5)	2(6.4)	7(25.9)	0.1(2)	Tr	0.07(29)
上白糖	1(0.4)	Tr	1(3.7)	Tr	0	0.01(4)
グラニュー糖	Tr	0	Tr	Tr	Tr	0

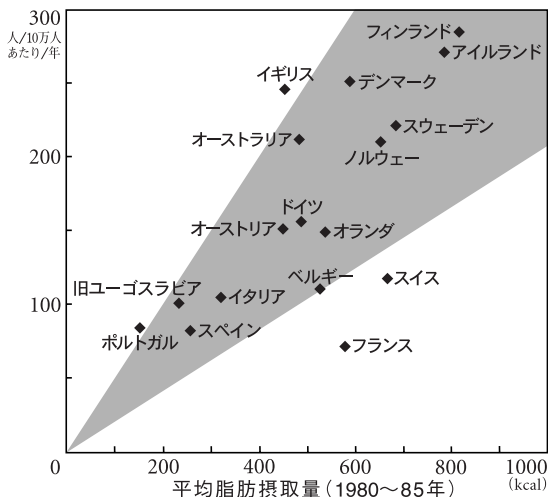
（出 典：『五 訂　日本食品標準成分表』　Tr：痕跡量）

食品中ミネラルの調理による損耗

	調理	カルシウム mg(%)	マグネシウム mg(%)	鉄 mg(%)	亜鉛 mg(%)	銅 μg(%)	マンガン銅 μg(%)
ホウレンソウともやしのうま煮	前	35(100)	45(100)	0.7(100)	1.3(100)	210(100)	370(100)
	後	33(92)	24(53)	0.66(94)	1.2(92)	100(48)	320(86)
酢の物	前	13(100)	43(100)	0.7(100)	0.52(100)	74(100)	130(100)
	後	10(77)	17(40)	0.23(33)	0.41(79)	71(79)	40(31)
ハンバーグ	前	28(100)	36(100)	1.8(100)	2.6(100)	203(100)	477(100)
	後	26(93)	25(69)	1.5(83)	2.2(85)	62(31)	350(73)
さばの照り焼	前	1.9(100)	68(100)	0.59(100)	0.75(100)	56(100)	60(100)
	後	1.5(79)	28(41)	0.58(98)	0.46(61)	49(88)	36(60)
生野菜	前	307(100)	8.3(100)	0.35(100)	0.25(100)	65(100)	106(100)
	後	215(70)	7.3(88)	0.29(83)	0.25(100)	33(51)	79(75)

（出 典：木村，糸川：『日本栄養・食糧学会誌』43：31，1990　献立当りのミネラル量）

【赤ワインエキス】

フレンチ•パラドックス：
心臓病による死亡率と脂肪摂取量の関係

働きざかりのこころの病気

主要用語が含まれる項目を探す

1 **［メニュー］を押し、「健康」から「働きざかりのこころの病気」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **日本語入力欄に調べたい語（例：「うつ」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の用語（タイトル）を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面が表示されます。

コンテンツ／機能説明編

健康

目次からタイトルを探して内容を読む

1 **入力／選択画面で、「目次から探す」を選び 検索/決定 を押します。**
大タイトル（章など）がリスト表示されます。

2 **リストの項目を選んで 検索/決定 を押していき、内容を表示させます。**

SRQ-D
（Self-Rating Questionnaire for Depression：東邦大学式抑うつ尺度）

調査票

記入　年　月　日

姓名＿＿＿＿　年齢＿＿＿＿　男・女　職業＿＿＿＿

次の質問の各項目についてあてはまるところに○をおつけください。

質問	いいえ	はい 時々	はい しばしば	はい 常に	
1．身体がだるく疲れやすいですか					
2．騒音が気になりますか					
3．最近気が沈んだり気が重くなることがありますか					
4．音楽をきいて楽しいですか					
5．朝のうち特に無気力ですか					
6．議論に熱中できますか					
7．くびすじや肩がこって仕方がないですか					
8．頭痛持ちですか					
9．眠れないで朝早く目ざめることがありますか					
10．事故やけがをしやすいですか					
11．食事がすすまず味がないですか					
12．テレビを見て楽しいですか					
13．息がつまって胸苦しくなることがありますか					
14．のどの奥にものがつかえている感じがしますか					
15．自分の人生がつまらなく感じますか					
16．仕事の能率があがらず何をするのもおっくうですか					
17．以前にも現在と似た症状がありましたか					
18．本来は仕事熱心で几帳面ですか					

※「いいえ」であれば 0 点、「はい」のうち「時々」は 1 点、「しばしば」は 2 点、「常に」は 3 点として計算します（ただし、質問 2、4、6、8、10、12 は点数として数えません）。合計 10 点以下であれば問題なし、11 ～ 15 点は境界線、16点以上だと軽症うつのおそれありと考えられます。

健康管理事典

健康診断と検査結果の見方、自分でできる健康度チェック、生活習慣病の症状・治療と医師のかかり方、体力チェックと運動処方、食生活チェックと改善方法、心の健康と自己コントロール、応急手当て、クスリの知識Q&A、漢方薬の効能・効果などから気になることがらを選んで読むことができます。
適度な運動をしたり、食生活を改善したり、それらのよい方法を収録していますので、さらなる健康増進に役立ててください。

健康管理について調べる

病名や用語を入力して探します。

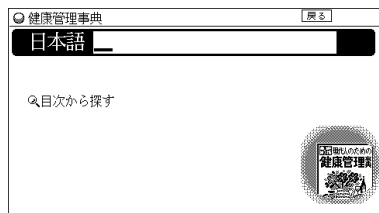
1 **メニュー を押し、「健康」から「健康管理事典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **入力欄に調べたい言葉（例：「けっとう」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的のタイトルを選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に内容が表示されます。

健康管理について目次から探す

目次からタイトルを選んで、内容を読むことができます。

1 **入力／選択画面で、「目次から探す」を選び 検索/決定 を押します。**

大タイトルがリスト表示されます。

2 **リストの項目を選んで 検索/決定 を押していき、内容を表示させます。**

能力開発

脳年齢測定

脳の機能（働き）は青年期（20代）を過ぎると加齢とともに低下していくと言われています。さて、あなたの脳年齢は今、何歳でしょう。

- **本機能は、採集した成績データを統計学的に処理して得られた結果に基づき、下記で行っていただくテストの結果を統計処理して、あなたの脳年齢を判定しています。**
  脳年齢測定の結果は20歳～ 80歳の範囲で判定されます。

脳年齢を測定する

脳年齢を測定するために「計算トレーニング25」と「単語記憶テスト」を行います。 この2種類のテストを行った後、測定結果が表示されます。
「計算トレーニング25」は時間もカウントされます。できるだけ速く正確に行ってください。
「単語記憶テスト」は、表示されることばを1分間でできるだけ多く覚え、2分間でできるだけ多く入力してください。

1 **メニュー を押し「能力開発Ⅰ」から「脳年齢測定」を選びます。**

選択画面が表示されます。

脳年齢測定　戻る
1 脳年齢測定
2 脳年齢グラフ

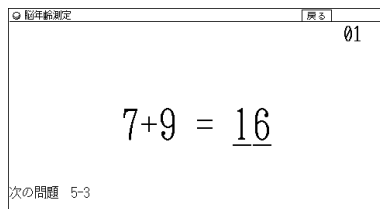
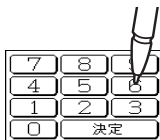
2 **「脳年齢測定」を選んで 検索/決定 を押し、案内画面を確認して 検索/決定 を押します。**

「計算トレーニング25」の案内画面が表示されます。

3 **準備ができたら 検索/決定 を押してスタートします。**

カウントダウンの後、問題が表示されます。

4 **答えを入力します。**

手書きパッドの数字ボタンにタッチして入力します。

5 決定 にタッチします。

次の問題が表示されます。

参考 ● 戻る を押すと測定を一時中断することができます。
再開するときは 検索/決定 を押します。

6 手順4、5を繰り返して問題に答えていきます。

25問終了すると、結果（正解率など）が表示されます。

脳年齢測定 戻る

正解率　:100%

所要時間　:1分15秒

7 結果を確認して 検索/決定 を押します。

「単語記憶テスト」の案内画面が表示されます。

8 準備ができたら 検索/決定 を押してスタートします。

記憶画面に「ことば」が一覧表示されますので、その「ことば」をできるだけたくさん覚えてください。
1分（60秒）経つと自動的に画面が、操作案内に切り替わります。

9 操作案内を確認して 検索/決定 を押します。

ことばの入力画面が表示されます。

10 覚えたことばを入れます。

入力した文字が下段の入力枠内に入ります。

11 入力したことばを確認して 検索/決定 を押します。

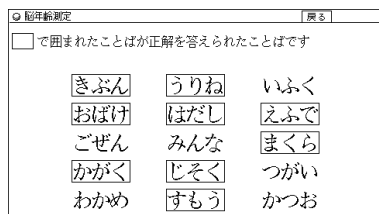
入力したことばが正しければ上段へ移動します。

参考 ● **「答えにありません」**または**「既に解答済です」**と一時表示されたときは、別のことばを入れてください。

12 同じようにして、覚えたことばを入れていきます。

正しい答えをすべて入れたときや、120秒を経過したときはテストが終了し、答え合わせ画面が表示されます。
また、単語記憶テストを中断したときもこの画面が表示されます。

きぶん	うりね	いふく
おばけ	はだし	えふで
ごぜん	みんな	まくら
かがく	じそく	つがい
わかめ	すもう	かつお

問題に出た言葉が表示され、正解したことばが□で囲まれます。

13 確認後、検索/決定 を押して正解数を確認し、検索/決定 を押して脳年齢測定結果を確認します。

14 確認して 検索/決定 を押します。

機能選択画面に戻ります。

参考
● 単語記憶テストを中断したいときは
ことばの入力画面で 戻る を押すと、終了確認画面が表示されます。
終了確認画面で Y を押すと答え合わせの画面が表示され、 N を押すと 戻る を押したときの画面に戻ります。

脳年齢グラフを見る

脳年齢測定の結果の新しいものを30回分確認できます。

1 選択画面で、「脳年齢グラフ」を選び 検索/決定 を押します。

脳年齢測定の結果がグラフで表示されます。

2 検索/決定 を押します。

脳年齢が一覧形式で表示されます。

脳を鍛える大人の計算ドリル

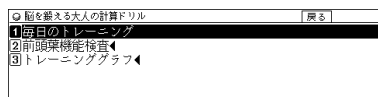
脳の機能（働き）は青年期（20代）を過ぎると加齢とともに低下していくと言われていますが、毎日、積極的に使う習慣をつけることにより機能の低下を防ぐことができます。
本コンテンツは脳を若く健康に保ち、脳の働きを向上させるためのトレーニングを実践いただくコンテンツです。

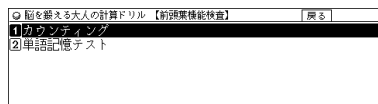
まずは現在の脳の働き具合をチェック

トレーニングを始める前に、現在のご自身の脳の働き具合をチェックしておきましょう。基本的に、最初のトレーニングの前に行い、以降はトレーニング5回に1回行います。

カウンティングをする

1 ～ 120までの数字を声を出して数え、そのかかった時間を計ります。

1 **メニュー を押し、「能力開発Ｉ」から「脳を鍛える大人の計算ドリル」を選びます。**

テーマ選択画面が表示されます。

2 **「前頭葉機能検査」を選び 検索/決定 を押します。**

テスト（検査）選択画面が表示されます。

3 **「カウンティング」を選び 検索/決定 を押します。**

カウンティングの案内画面が表示されます。

4 **準備ができたら 検索/決定 を押してスタートします。**

1 ～ 120までの数字を声を出して、できるだけ早く数えてください。

5 **120まで数え終わったら 検索/決定 を押して終了します。**

カウンティングにかかった時間が表示されます。

参考
- カウンティングテストを10分内で終了しない場合、10分たつと自動的に終了してテスト（検査）の選択画面に戻ります。

単語記憶テストをする

画面に表示される「ことば」を2分間で、できるだけ多く覚え、その後、覚えたことばを5分間でできるだけたくさん入力します。

1 **「前頭葉機能検査」から「単語記憶テスト」を選び [検索/決定] を押します。**

単語記憶テストの案内画面が表示されます。

2 **準備ができたら [検索/決定] を押してスタートします。**

画面に30個の「ことば」が表示されますので、できるだけたくさん覚えてください。2分（120秒）経つと自動的に画面が操作案内に切り替わります。

3 **操作案内を確認して [検索/決定] を押します。**

ことばの入力画面が表示されます。

4 **「脳年齢測定」の手順10 ～ 12と同様の操作で覚えたことばをすべて入れてください。**

すべて正解したときや、300秒を経過したときはテストが終了し、答え合わせ画面に問題に出た言葉が表示され、正解したことばが□で囲まれます。テストを中断（☞次ページ）したときもこの画面が表示されます。

5 **正解を確認して [検索/決定] を押します。**

結果が表示されます。

6 **確認して [検索/決定] を押します。**

テーマの選択画面に戻ります。

参考
- **テストを中断したいときは**
  ことばの入力画面で [戻る] を押すと、終了確認画面が表示されます。
  終了確認画面で [Y] を押すと答え合わせの画面が表示され、[N] を押すと [戻る] を押したときの画面に戻ります。

トレーニングをする

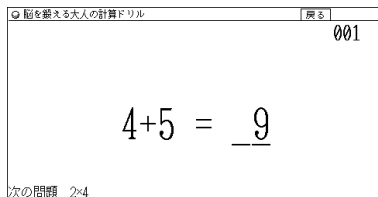
表示される問題を解いて答えを入力していきます。
問題は100問出題されますので、できるだけ早く、正確に解いていってください。トレーニングは基本的に1日1回行います。問題は60回分収録されており、61回目で最初の問題に戻ります。

1 **テーマ選択画面で「毎日のトレーニング」を選び [検索/決定] を押します。**

トレーニングの案内画面が表示されます。

2 **準備ができたら 検索/決定 を押してスタートし、問題を表示させます。**

3 **答えを入力します。**

手書きパッドの数字ボタンにタッチして入力します。

4 **決定 にタッチします。**

次の問題が表示されます。

5 **手順3、4を繰り返して問題に答えていきます。**

最後の問題に答えると、「終了」と表示した後、結果が表示されます。

6 **結果を確認して 検索/決定 を押します。**

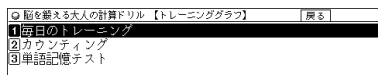
テーマの選択画面に戻ります。

本商品は医療機器ではありません。効果については個人差があります。

トレーニンググラフを見る

「毎日のトレーニング」や「前頭葉機能検査」の結果を保存していて、棒グラフで見ることができます。

1 **テーマ選択画面で「トレーニンググラフ」を選び 検索/決定 を押します。**

脳を鍛える大人の計算ドリル 【トレーニンググラフ】 戻る
1 毎日のトレーニング
2 カウンティング
3 単語記憶テスト

2 **見たいグラフの項目を選び 検索/決定 を押します。**

結果がグラフで表示されます。

3 **結果の一覧を見るときは 検索/決定 を押します。**

結果が一覧で表示されます。

参考

- 毎日のトレーニンググラフは、60回分表示されます。60回を超えてトレーニングを行った場合、古い結果が消去されます。
  結果一覧においても、新しい結果を優先した60回分が表示できます。
- カウンティング、単語記憶テストのグラフは13回分が表示されます。13回を超えてテストを行った場合は、古い結果が消去されます。
  結果一覧においても、新しい結果を優先した13回分が表示できます。

はじめに

川島隆太
医学博士

何のためのコンテンツ？

脳の機能（働き）は、青年期（20代）を過ぎると加齢（かれい）とともに低下していきますが、これは、体力や筋力が年々低下するのと同じことです。体力や筋力は毎日の運動習慣で低下を防ぐことができます。脳もこれらと一緒です。毎日、積極的に脳を使う習慣をつけることによって、脳の機能の低下を防ぐことができるのです。

誰のためのコンテンツ？

■次のような自覚がある大人の方

- 物忘れが多くなってきた
- 人の名前や漢字が思い出せないことが多くなってきた
- 言いたいことが、なかなか言葉に出せないことが多くなってきた

■次の人たちにもお薦めです

- 創造性を高めたい
- 記憶力を高めたい
- コミュニケーション能力を高めたい
- 自制心を高めたい
- ボケたくない

脳の健康法とは？

体の健康を保つためには、①運動をする習慣、②バランスのとれた食事、③十分な睡眠（すいみん）が必要です。同じように脳の健康を保つためにも、①脳を使う習慣、②バランスのとれた食事、③十分な睡眠が必要なのです。「バランスのとれた食事」と「十分な睡眠」は皆さんの責任で管理して行ってください。このコンテンツは、皆さんに「脳を使う習慣」をつけてもらうためのものです。

簡単な問題をすらすら解くことが脳に効果的なのです！

このコンテンツを使った方は気づかれたと思いますが、簡単な計算問題が出題されます。日ごろから仕事をしたり、家事をしたりで、たくさん脳を使っているのに、いまさら小学生レベルの計算をして一体何の意味があるのだ！と疑問に思われた方もいると思います。しかし、簡単な計算をすることによって、その他のどんなことよりも脳がたくさん働くことを私は発見したからです。すらすらとできることが、脳のトレーニングには重要であることがわかったために、あえてやさしい問題を準備しました。

最新の脳科学に基づいた脳に最適なトレーニング方法

「音読」や「計算」、「漢字の書き取り」が、私たちにとって脳をたくさん使う効果的なトレーニングであることは、私の最新の研究により明らかになりました。

後に掲載の脳の画像は、いろいろな作業をしているときの脳の状態を脳機能（のうきのう）イメージング装置（そうち）**（注1）**で測定したものです。色が濃くなってい

るところは、脳が働いている場所（脳の中で血液の流れが速いところ）です。

たとえば、「簡単な計算を速く解いているとき」と「ゆっくり解いているとき」をくらべると、「速く解いているとき」は、ものを見るときに働く視覚野（しかくや）、数字の意味がしまわれている下側頭回（かそくとうかい）、言葉の意味を理解するときに働くウェルニッケ野（や）、計算をするときに働く角回（かくかい）のほかに、脳の中で最も程度の高い働きをする前頭前野（ぜんとうぜんや）が左右の脳で働いています。それにくらべると、「ゆっくり解いたとき」は同じところが働いていますが、働く場所が少なくなっています。ましてや、「考えごとをしているとき」や「テレビを見ているとき」はほとんど働いていません。脳を鍛えるには、簡単な計算を速く解くことが有効であることがわかります。

注１■脳機能イメージング装置

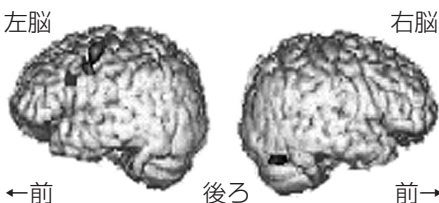
人間の脳の働きを脳や体に害を与えることなく画像化する装置。磁気を用いた機能的MRIや近赤外光(きんせきがいこう)をもちいた光(ひかり)トポグラフィーなどがある。

注2〜5■

人間の左右の大脳(だいのう)はそれぞれ、前頭葉(ぜんとうよう)・頭頂葉(とうちょうよう)･側頭葉(そくとうよう)･後頭葉(こうとうよう)の４つの部分に分かれている。前頭葉は運動(うんどう)の脳、頭頂葉は触覚(しょっかく)の脳、側頭葉は聴覚(ちょうかく)の脳、後頭葉は視覚(しかく)の脳といったように、それぞれの部分は異なった機能を持っている。

前頭葉の大部分を占める前頭前野は、人間だけが特別に発達している部分であり、創造力、記憶力、コミュニケーション力、自制力などの源泉である。

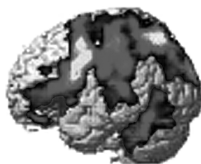
考えごとをしているときの脳

考えごとを一生懸命(いっしょうけんめい）しているときの脳の働きを示しています。左脳の前頭葉（注２）の前頭前野（注３）がわずかに働いています。

テレビを見ているときの脳

テレビを見ているときの脳の働きを示しています。物を見る後頭葉（注４）と音を聞く側頭葉（注５）だけが、左右の脳で働いています。

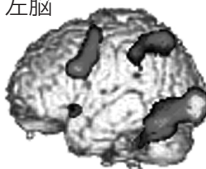
簡単な計算問題を速く解いているときの脳

本機にあるような簡単な計算問題を、できるだけ速く解いているときの脳の働きを示しています。左右の脳の多くの場所が活発に働いていることがわかります。前頭前野も大いに働いています。

左脳

右脳

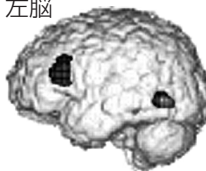
簡単な計算問題をゆっくり解いているときの脳

簡単な計算問題を、ゆっくりと解いているときの脳の働きを示しています。計算問題を解くときは、できるだけ速く解く方が脳はたくさん働くことがわかります。

左脳

右脳

複雑な計算問題を解いているときの脳

複雑な計算問題に取り組んでいるときの脳の働きを示しています。左脳の前頭前野と下側頭回が働いています。右脳は働いていません。

左脳

右脳

漢字を書いているときの脳

漢字を書いているときの脳の働きを示しています。左右の脳の前頭前野が活発に働いていることがわかります。

左脳

右脳

本を黙読（もくどく）しているときの脳

本を黙読しているときの脳の働きを示しています。前頭前野を含む左右の脳の多くの領域が働いています。

左脳

右脳

本を音読しているときの脳

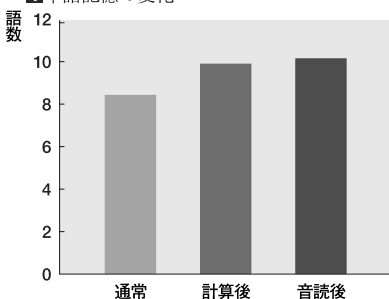
本を音読しているときの脳の働きを示しています。黙読時よりもさらに多くの場所が左右の脳で働いています。前頭前野は音読スピードが速ければ速いほどたくさん働くこともわかっています。

左脳

右脳

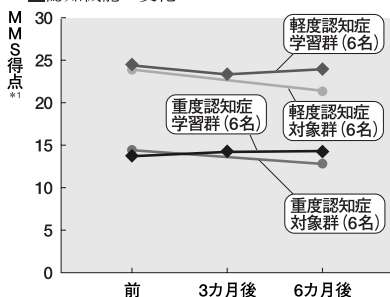
トレーニング後に記憶力が2割アップ

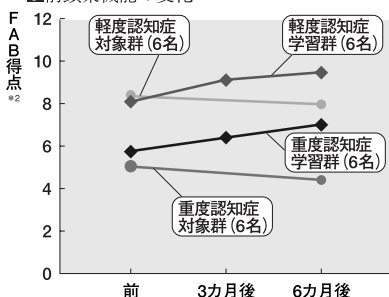
小学生を対象として、提示した言葉を2分間で何語覚えることができるかを測定してみました。小学生はふだんは平均8.3語を記憶することができます（成人では12.2語）。それが2分間の簡単な計算後には平均9.8語、2分間の音読後には平均10.1語記憶できるようになりました。音読や計算後に記憶力が2割以上アップしたのです。事前に行った音読や計算により脳全体がウォーミングアップされ、ふだん以上の力を出せるようになったのです。

1 単語記憶の変化

音読や計算で認知症（にんちしょう）の症状が改善

12名のアルツハイマー型認知症患者に、音読と書きを行う国語学習を1日10分、計算問題を行う算数学習を1日10分、週に2～5日行ってもらいました。学習を行わなかった人たち（対象群）は、認知機能（にんちきのう）（MMSとい

う検査で評価する、物事を理解したり、判断したりする能力)・前頭葉機能（ぜんとうようきのう）（ＦＡＢという検査で評価する、言葉を作り出したり、行動を抑制したり、指示にしたがって行動したりする能力）共に半年の間に低下しましたが、学習を行った人たち（学習群）は認知機能低下の防止、前頭葉機能の改善に成功しました。アルツハイマー型認知症患者の脳機能の改善に成功したのは、世界でもあまり報告がありません。（下記２・３のグラフ）

2 認知機能の変化

＊1 MMS：理解する力や判断する力などの認知力を調べるテスト

3 前頭葉機能の変化

＊2 FAB:言葉を作り出す力や行動を制御・抑制する力などの前頭葉を調べるテスト

5回に1回は、脳の働き具合をチェックしましょう！

「毎日のトレーニング」は、5回のトレーニングを行うごとに前頭葉機能検査を行います。前頭葉機能検査の結果は、毎日のトレーニングの結果とともに、「トレーニンググラフ」に記録されますので、脳が若返っていく変化を自分で確認することができるでしょう。日をあけてトレーニングを行うと効果が見えにくい場合があります。できる限り続けてトレーニングを行いましょう。

■脳の若返り曲線

脳の働きは、トレーニング（学習）の最初は比較的良好に向上します。しかし、必ず壁に当たり、検査成績が伸び悩む時期があります。
その間もあきらめずにトレーニングを続けると、次のつき抜け期がやってきて、急激に成績が伸びます。検査成績では、伸びが無い壁のような時期があっても、その間に脳は力をためて次の飛躍（ひやく）の準備をすることを、忘れないでください。

漢字検定に挑戦！

漢字検定に合格するためのトレーニングができます。
2級～ 5級の各級別に問題を解いていくと、出題終了後、成績が表示されます。その後、個々の問題の答えを確認することができます。

漢字検定の書き取り問題や空欄に漢字を入れる問題を本コンテンツでは択一問題に置き換えています。
一部の書き取り問題は手書き入力パッドに手書きして漢字を入力します。
本製品では正確に書かなくても候補から目的の漢字を選ぶことができる場合がありますが、実際の漢字検定では漢字を楷書で丁寧に書いてください。
本機能は、模擬試験を行うものではありません。

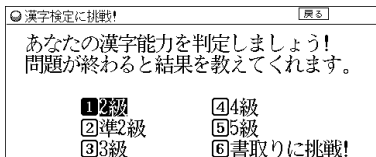
「書き取りに挑戦！」は

漢字の書き取りの練習をすることができる機能です。１回に5問の書き取り問題が出題されますので、手書きパッドに漢字を書いて解答します。

注： 解答を漢字で入力するとき、手書きパッドが50音かな入力パッドになっている場合は 手書/50音 で手書き入力パッドに切り替えて手書きしてください。

トレーニングをする

1 **メニュー を押し「能力開発Ｉ」から「漢字検定に挑戦！」を選びます。**
漢字検定の級選択画面が表示されます。

漢字検定に挑戦! 戻る
あなたの漢字能力を判定しましょう!
問題が終わると結果を教えてくれます。
1 2級 4 4級
2 準2級 5 5級
3 3級 6 書取りに挑戦!

2 **挑戦する「級」または「書取りに挑戦！」を選び 検索/決定 を押します。**
準備待ちの画面が表示されます。

3 **準備ができたら 検索/決定 を押します。**
問題が表示されます。

4 **解答欄に解答を入力し 検索/決定 を押します。**
次の問題が表示されます。

5 **同様の操作で同レベルの問題にすべて解答します。**
成績が表示されます。

6 続いて［検索/決定］を押すと解答の正誤一覧が表示されます。

7 もう一度［検索/決定］を押すと解答が表示されます。

8 以降［機能］［∨］(次見出)と押していくと、出題順に解答が表示されます。最後の問題が表示された後［検索/決定］を押すと級選択画面に戻ります。

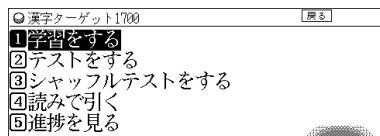
参考 ● 手順3以降の各画面で［戻る］を押すと終了確認画面が表示されますので、終了するときは［Y］を押してください。

漢字ターゲット1700

「漢字ターゲット1700」の詳細画面に表示される48ドット漢字(大きい漢字)は教科書などで使用される字形に合わせています。
本製品の他の辞書などで使用されている漢字の字形は、JISの漢字表に準拠しており「漢字ターゲット1700」や一般の辞典などに採用されている字形と異なることがあります。
漢字の学習には、漢字ターゲット1700の字形により学習ください。

漢字の読み書きを学習する

1 ［メニュー］を押し「能力開発Ⅰ」から「漢字ターゲット」を選びます。

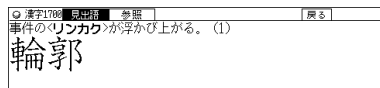
機能選択画面が表示されます。

漢字ターゲット1700 戻る
1学習をする
2テストをする
3シャッフルテストをする
4読みで引く
5進捗を見る

2 「学習をする」を選び［検索/決定］を押します。

学習の分類画面が表示されます。

参考 ● 「つづきから学習をしますか？」と表示されたときは、［Y］を押すと前回の続きから学習できます。ここでは［N］を押して新規に学習します。

3 同様に選択画面で項目を選んでいき、学習内容を表示させます。

漢字1700 見出語 参照 戻る
事件の〈リンカク〉が浮かび上がる。(1)
輪郭

4 “参照”タブなどが表示されているときは、［切替］でタブを切り替えます。

参照内容などが表示されます。

5 [機能][∨](次見出）または [▶] で次の漢字を表示させます。

参考
- この操作は、分類やグループの区切りにかかわりなく、データを順番に送って表示します。
- **参照内容について**
  参照内容には、難語句の意味のほか、次の記号で示す**発展・参考事項**を収録しています。
  (対)……対義語・対照語　　(類)……類義語
  (語)……よく使われる語例　(注)……注意事項

漢字のテストをする

漢字または**読み**を隠してテストすることができます。

1 機能選択画面で「テストをする」を選び [検索/決定] を押します。

「テストをする」の範囲選択画面が表示されます。

参考
- 「つづきからテストをしますか？」と表示されたときは、[Y]を押すと前回の続きからテストできます。ここでは[N]を押して新規にテストします。

2 テストをする範囲を選び [検索/決定] を押します。

問題の分類画面が表示されます。

3 同様に選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。

4 答え（例：「輪郭」）を入力します。

- 漢字は手書きで入力してください。

5 [検索/決定] を押して正誤を確認します。

答えの正誤が一時表示され、解答・解説画面が表示されます。

6 [検索/決定] を押して次の問題を表示させます。

参考
- テストの途中で [戻る] または [クリア] を押すと中断確認画面が表示され、[Y]を押すと前の選択画面または機能選択画面に戻ります。

進捗を確認する

1 **機能選択画面で「進捗を見る」を選び 検索/決定 を押します。**

進捗状況の確認画面が表示されます。

シャッフルテストで腕試しをする

「テストをする」のテスト問題の順番をランダムに並べ替えて出題します。選んだ分類（範囲）に問題が20問以上ある場合は、ランダムに20問が出題されます。

1 **機能選択画面で「シャッフルテストをする」を選び 検索/決定 を押します。**

シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

参考 ● 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **前ページの「漢字のテストをする」と同様の操作で問題に解答していきます。**

最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、シャッフルテストの選択画面に戻ります。

参考 ● シャッフルテストの結果は、「進捗を見る」のグラフには反映されません。

読みから漢字を調べる

読みから「学習をする」に収録されている漢字を調べることができます。

1 **機能選択画面で「読みで引く」を選び 検索/決定 を押します。**

「読みで引く」の入力画面が表示されます。

2 **読み入力欄に調べたい言葉（例：「おんけん」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

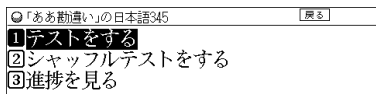
詳細画面が表示されます。

「ああ勘違い」の日本語 345

知識の正しさをテストで確認する

1 **メニュー を押し「能力開発Ｉ」から「ああ勘違いの日本語345」を選びます。**

機能選択画面が表示されます。

「ああ勘違い」の日本語345　戻る
1テストをする
2シャッフルテストをする
3進捗を見る

2 **以降、196ページの「漢字のテストをする」と同様の操作で問題を表示させ、解答していきます。**

シャッフルテストで腕試しをする

前ページと同様の操作でテストを行います。

読めそうで読めない漢字・もっと読めそうで読めない漢字

「読めそうで読めない漢字」、「もっと読めそうで読めない漢字」で、楽しみながら漢字力をアップさせましょう。
ここでは「もっと読めそうで読めない漢字」で説明します。
「読めそうで読めない漢字」も同様の操作で利用できます。

読みや漢字のテストをする

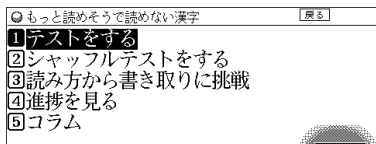
読みまたは漢字のテストです。

1 **メニュー を押し「能力開発Ｉ」から「もっと読めそうで読めない漢字」を選びます。**

機能選択画面が表示されます。

もっと読めそうで読めない漢字　戻る
1テストをする
2シャッフルテストをする
3読み方から書き取りに挑戦
4進捗を見る
5コラム

2 **以降、196ページの「漢字のテストをする」と同様の操作で問題を表示させ、解答していきます。**

コンテンツ／機能説明編
能力開発

クイズに挑戦する

注意 ●「読めそうで読めない漢字」には「クイズに挑戦」はありません。

答えを入力する問題

1 **「テストをする」の中の分類（章）選択画面で「クイズに挑戦」を選び 検索/決定 を押します。**

タイトル選択画面が表示されます。

2 **タイトル（例：「迷わずに書けるかな？」）を選び 検索/決定 を押します。**

問題が表示されます。

3 **以降、196ページの「漢字のテストをする」と同様の操作で問題を表示させ、解答していきます。**

●択一問題は手書きパッドの数字ボタンなどで解答を入力してください。

漢字を考える問題

1 **上記のタイトル選択画面でタイトル（例：「完全マスターのはず！！」）を選び 検索/決定 を押します。**

もっと読めない漢字 問題　戻る
世間の「じもく」を集める

《完全マスターのはず!! むずかしいことばのようでも、すべて小学校で習った漢字ばかりです。満点をめざして、チャレンジ!》

問題が表示されます。

2 **「　」内の読み（または漢字）の正しい漢字を考え、紙などに書きいたあと 検索/決定 を押して正解を表示させます。**

3 **考えた答えが正解のときは Y、不正解のときは N を押します。**

次の問題が表示されます。

進捗を確認する

1 **機能選択画面で「進捗を見る」を選び 検索/決定 を押します。**

進捗状況の確認画面が表示されます。

シャッフルテストで腕試しをする

197ページと同様の操作でテストを行います。

漢字の書き取りに挑戦する

- プレビュー表示を「切」にして行ってください。

1 **機能選択画面で「読み方から書き取りに挑戦」を選び、[検索/決定]を押します。**

読みの入力画面が表示されます。

2 **読みを入れ、表示されたことばの漢字を紙などに書いてください。**

3 **書いたことばを選び[検索/決定]を押します。**

詳細画面に漢字とその読み、意味が表示されます。紙に書いた漢字が正しいか確認してください。

参考 • [機能][∨](次見出)、[機能][∧](前見出)で次や前の漢字が表示できます。

コラムを見る

1 **機能選択画面で「コラム」を選び[検索/決定]を押します。**

2 **表示されるタイトルを選び[検索/決定]を押します。**

詳細画面が表示されます。

やっぱり読めそうで読めない漢字

「**読めそうで読めない漢字・もっと読めそうで読めない漢字**」と同様の操作でご使用いただけます。

読みや漢字のテストをする

しりとりのようにつながっている漢字や諺に出てくる漢字などを読んでいきます。

1 **[メニュー]を押し「能力開発Ⅰ」から「やっぱり読めそうで読めない漢字」を選びます。**

機能選択画面が表示されます。

やっぱり読めそうで読めない漢字 戻る
1テストをする
2シャッフルテストをする
3読み方から書き取りに挑戦
4進捗を見る

コンテンツ／機能説明編

能力開発

2 以降、196ページの「漢字のテストをする」と同様の操作で問題を表示させ、解答していきます。

- **「漢字でしりとり編」**では、選んだ範囲の漢字がしりとりの一組になります。

クイズに挑戦する

1 199ページと同様の操作で問題を表示させ、解答していきます。

- 「**漢字のクロスワード**」では、右のような問題が表示されます。□内に入る上下左右の文字を組み合わせると、熟語（熟字）になる漢字を考え、「**漢字を考える問題**」と同様の操作で解答します。

シャッフルテストで腕試しをする

197ページと同様の操作でテストを行います。

漢字の書き取りに挑戦する

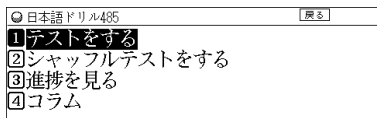
前ページの「**漢字の書き取りに挑戦する**」と同様の操作で、書き取りに挑戦します。

日本語ドリル 485

日本語ドリルで知識を確認する

1 メニュー を押し「能力開発 I」から「日本語ドリル485」を選びます。

機能選択画面が表示されます。

日本語ドリル485 戻る
1テストをする
2シャッフルテストをする
3進捗を見る
4コラム

2 以降、196ページの「漢字のテストをする」と同様の操作で問題を表示させ、解答していきます。

クイズ・パズルに挑戦する

1 199ページの「クイズに挑戦する」と同様の操作でクイズ・パズルの問題を表示させ、解答していきます。

問題には**「漢字を考える問題」「択一式の問題」「読みなどを答える問題」**がありますので、196ページ等を参照して解答してください。

シャッフルテストで腕試しをする

197ページと同様の操作でテストを行います。

コラムを見る

1 機能選択画面で「コラム」を選び 検索/決定 を押します。

コラムの範囲（番号）選択画面が表示されます。

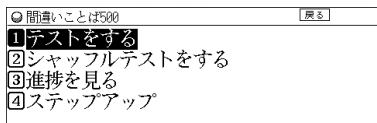
2 リストの項目を選んで 検索/決定 を押していき、内容を表示させます。

間違いことば 500

日本語力をテストする

1 メニュー を押し「能力開発Ⅱ」から「間違いことば500」を選びます。

機能選択画面が表示されます。

間違いことば500　戻る
1テストをする
2シャッフルテストをする
3進捗を見る
4ステップアップ

2 以降、196ページの「漢字のテストをする」と同様の操作で問題を表示させ、解答していきます。

熟語パズル/クイズに挑戦！

1 199ページの「クイズに挑戦する」と同様の操作で問題を表示させ、解答していきます。

コンテンツ／機能説明編

能力開発

シャッフルテストで腕試しをする

197ページと同様の操作でテストを行います。

ステップアップ（コラム）を見る

1 **機能選択画面で、「ステップアップ」を選び 検索/決定 を押します。**

コラムの範囲（番号）選択画面が表示されます。

2 **リストの項目を選んで 検索/決定 を押していき、内容を表示させます。**

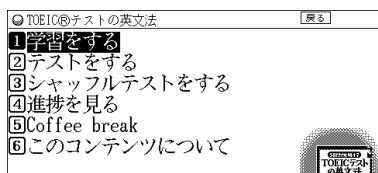
TOEIC® テストの英文法

本コンテンツでは、TOEIC®試験で重要な英文法の例題を、5つのレベルに分けて収録しています。また、意外な文法の知識を「Coffee break」として参照できるようにしています。

● TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS). This (publication/product) is not endorsed or approved by ETS.

問題を解きながら英文法を学習する

1 **メニュー を押し「能力開発Ⅱ」から「TOEIC®テストの英文法」を選びます。**

機能選択画面が表示されます。

2 **「学習をする」を選び 検索/決定 を押します。**

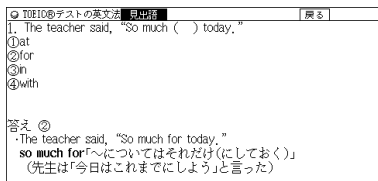
学習の分類画面が表示されます。

参考 ● **「つづきから学習をしますか？」**と表示されたときは、 Y を押すと前回の続きから学習できます。ここでは N を押して新規に学習します。

3 同様の操作で、選択画面で項目を選んでいき、学習内容を表示させます。

4 問題を解き、答えや訳文などを確認します。

TOEIC®テストの英文法 見出語 戻る
1. The teacher said, "So much (　) today."
①at
②for
③in
④with

答え ②
・The teacher said, "So much for today."
so much for「～についてはそれだけ(にしておく)」
(先生は「今日はこれまでにしよう」と言った)

5 機能 ▽(次見出) または ▶ で次の内容を表示させて学習します。

学習した内容をテストする

196ページの「漢字のテストをする」と同様の操作でテストを行います。

シャッフルテストで腕試しをする

197ページと同様の操作でテストを行います。

文法の知識を見る（Coffee break）

1 機能選択画面で「Coffee break」を選び 検索/決定 を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 見たい項目を選び 検索/決定 を押します。

項目の詳細な内容が表示されます。

3 ▽、△ や ▼、▲ で画面を送りながら、内容を読んでいきます。

「このコンテンツについて」を見る

TOEICの商標に関する記載や、このコンテンツの構成などの説明が収録されています。

1 機能選択画面で「このコンテンツについて」を選び 検索/決定 を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 見たい項目を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面が表示されます。

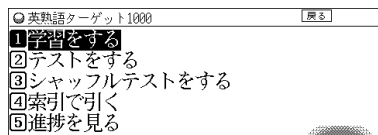
英熟語ターゲット1000

英熟語を学習する

4つの章に分けられた英熟語の意味や例文を学習します。

1 **メニュー を押し「能力開発Ⅱ」から「英熟語ターゲット」を選びます。**

機能選択画面が表示されます。

英熟語ターゲット1000　戻る
1 学習をする
2 テストをする
3 シャッフルテストをする
4 索引で引く
5 進捗を見る

2 **以降、195ページと同様の操作で表示させ、学習していきます。**

英熟語や例文のテストをする

「学習をする」で調べた**英熟語の意味**や例文の語句を隠して表示させ、テストすることができます。
196ページの「漢字のテストをする」と同様の操作でテストを行います。

なお、「熟語テストをする」では問題表示後、答えを考えてから 検索/決定 を押して答え（解説）を表示させ、考えた答えが合っていたら Y を押し、違っていたら N を押します。

- 画面下に表示される操作ガイドメッセージを参照しながら操作してください。

シャッフルテストで腕試しをする

197ページと同様の操作でテストを行います。

英熟語を調べる

英単語のスペルを入力し、その語が含まれる英熟語を調べます。英単語は3つまで入力でき、それらの英単語をすべて含んだ英熟語を検索することができます。

1 **機能選択画面で「索引で引く」を選び 検索/決定 を押します。**

索引検索のスペル入力画面が表示されます。

2 英単語を入れます。

英熟語ターゲット1000　戻る
索引で引く
スペル1？ all
スペル2？ once_
スペル3？

- 複数の単語を入れるときは▼、▲でカーソルを移します。

3 検索/決定 を押します。

入力した単語が含まれた英熟語の候補がリスト表示されます。

4 目的の熟語を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面に意味などが表示されます。

大人のIQテスト

参考 ● 図形については、ドット表示のため、印刷物とは異なることがあります。

IQテストで脳をレベルアップ

1 メニュー を押し、「能力開発Ⅱ」から「大人のIQテスト」を選びます。

機能選択画面が表示されます。

2 以降、196ページの「漢字のテストをする」と同様の操作で問題を表示させ、解答していきます。

生活

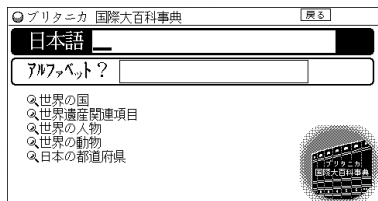
ブリタニカ国際大百科事典

言葉を入力して検索する

日本語やアルファベットを入れて探すことができます。

1 **メニュー を押し「生活Ｉ」から「ブリタニカ国際大百科事典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

ブリタニカ 国際大百科事典 戻る
日本語
ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ？
世界の国
世界遺産関連項目
世界の人物
世界の動物
日本の都道府県

2 **▼、▲ で入力欄を選び、調べたい語（例：「あかね」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

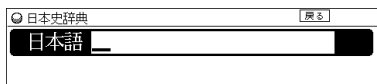
分類から調べる

「世界の国」や「世界遺産関連項目」などの分類から調べます。

1 **入力／選択画面で、大分類項目を選び 検索/決定 を押します。**

地域や種類など、中分類の選択画面が表示されます。

2 **同様に中分類、小分類、名称などを選んでいき、内容を表示させます。**

本製品に収録しているブリタニカ国際大百科事典Quick Search Versionは、当社に版権を許諾いただいたデータを電子辞書用に編集して収録したもので、CD-ROM版ブリタニカ国際大百科事典Quick Search Versionと比較して、イラスト・図表の収録数は少なくなっております。

日本史辞典・世界史辞典

歴史的な事実（史実）を関連する用語の読みから調べることができます。
また、世界史ではアルファベット略語集から調べることもできます。

歴史的な事実を関連する用語から探す

1 **メニュー を押し「生活Ⅰ」から「日本史辞典」（または「世界史辞典」）を選びます。**

日本史辞典　戻る
日本語

入力画面が表示されます。

2 **入力欄に調べたい言葉（例：「たいか」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

世界史辞典でアルファベット略語の意味を調べる

1 **世界史辞典の入力画面で、スペル入力欄へカーソルを移します。**

2 **スペルの入力欄へ調べたいスペル（例：「APEC」）を入れます。**

候補が表示されます。

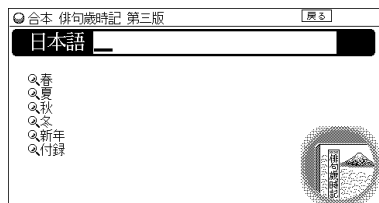
3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

合本 俳句歳時記 第三版

季語を調べる

1 **メニュー を押し「生活Ⅰ」から「合本 俳句歳時記（第三版）」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **日本語入力欄に調べたい語（例：「かき」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に解説や俳句などが表示されます。

季の分類から季語を探す

1 **入力／選択画面で、季の分類を選び 検索/決定 を押します。**

自然・風俗などの項目名がリスト表示されます。

2 **同様にリストの項目を選んでいき、季語を表示させます。**

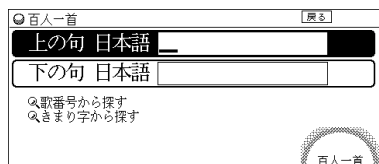
百人一首

上の句、下の句から歌を探す

上の句または下の句の先頭の数文字から歌を探します。

1 **メニュー を押し「生活Ⅰ」から「百人一首」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

百人一首　戻る
上の句 日本語
下の句 日本語
歌番号から探す
きまり字から探す
百人一首

2 **上の句または下の句の入力欄へ、句の先頭の数文字を入れます。**

候補の上の句または下の句が表示されます。

3 **候補を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に和歌および歌の意味、解説などが表示されます。

参考
- 各歌には音声が収録されており［🔊］マークで示しています。音声は、上の句、下の句を連続して再生します。一方の句だけの再生は行えません。

歌番号から歌を探す

1 ～ 100まで付けられている歌番号で探します。

1 **入力／選択画面で「歌番号から探す」を選び［検索/決定］を押します。**

番号の範囲選択画面が表示されます。

2 **同様に項目を選んでいき、歌を表示させます。**

きまり字から歌を探す

1 **入力／選択画面で「きまり字から探す」を選び［検索/決定］を押します。**

きまり字数の選択画面が表示されます。

2 **同様に字数、きまり字を選んでいき、歌を表示させます。**

手紙文例集

手紙を書くときの参考にする文例を探す

文例を探す場合は、どのような種類の手紙か、差出人は女性か男性か、誰に出すのか、というように順番に選んでいきます。

1 **［メニュー］を押し「生活Ⅰ」から「手紙文例集」を選びます。**

種類（事柄）の選択画面が表示されます。

2 **表示される各選択画面で、事柄、目的、差出人、受取人を選んでいき、手紙の文例を表示させます。**

参考
- 手紙の文例を参考にして、ご自身の状況・実情に合った手紙を作成してください。
- 文例中に〈　〉等のカッコで囲まれた部分がありますが、この部分は適宜変更してください。カッコ部分はそれぞれ次の内容になります。
  〈　〉　　　：固有名詞や日付など
  〈　〉様　　：受取人名
  《〈　〉》　：時候の挨拶
  《《〈　〉》》：差出人名
  なお、変更が必要な部分を目立たさせるため、カッコ内に★マークを入れています。

スピーチ文例集

スピーチ草案作りの参考にする文例を探す

文例は、どのような種類か、どのような催しか、どのような立場（スピーチをする人の立場・関係など）か、というように順番に選んでいきます。

1 **メニュー を押し「生活Ⅰ」から「スピーチ文例集」を選びます。**
種類（事柄）の選択画面が表示されます。

2 **同様に事柄、催し、立場を選んでいき、スピーチの文例を表示させます。**

参考
- スピーチの文例を参考にして、状況・実情に合った草案を作成してください。
- 文例中に〈　〉等のカッコで囲まれた部分がありますが、この部分は適宜変更してください。
  なお、変更が必要な部分を目立たさせるため、カッコ内に★マークを入れています。

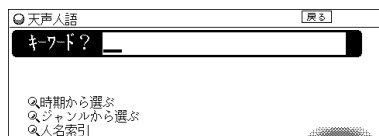
天声人語

ジャーナリストの目で時代を見続ける、朝日新聞の看板コラムです。入試問題にも多数出題されており、受験勉強に、あるいはビジネスマンの文書の読解力強化にも役立ちます。

キーワードや人名などから調べる

1 **メニュー を押し「生活Ⅰ」から「天声人語」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

天声人語　戻る
キーワード？
時期から選ぶ
ジャンルから選ぶ
人名索引

2 **入力欄へキーワードや人名などの調べたい語（例：みやざわ）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の天声人語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に内容が表示されます。

分類から探す

時期やジャンル、人名などの分類から天声人語を探します。

1 **入力／選択画面で分類（例：「ジャンルから選ぶ」）を選び 検索/決定 を押します。**

検索範囲の選択画面が表示されます。

2 **同様に分類を選んでいき、目的の天声人語の内容を表示させます。**

世界人名事典

主として戦後に活躍した人物を中心に、そのプロフィールを調べることができます。

名前から、その人を探す

1 **メニュー を押し「生活Ⅰ」から「世界人名事典」を選びます。**

名前の入力画面が表示されます。

2 **名前（例：「どごーる」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の人物を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面にプロフィールなどが表示されます。

世界の名言・名句

名前から、その人が語った言葉を探す

1 **[メニュー]を押し「生活Ⅱ」から「世界の名言・名句」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

世界の名言・名句　戻る
名前？
場面やシーンで探す

2 **名前入力欄に名前（例：「るそー」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の名前・言葉を選び [検索/決定] を押します。**

詳細画面に名言・名句が表示されます。

場面やシーンから名言・名句を探す

場面やシーンごとに分類されている言葉を探します。

1 **入力／選択画面で「場面やシーンで探す」を選び [検索/決定] を押します。**

場面などのタイトルがリスト表示されます。

2 **同様にタイトル、言葉を選んでいき、名言・名句を表示させます。**

防災事典

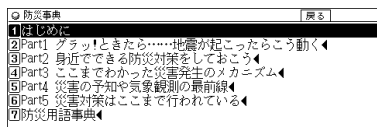
地震・台風・集中豪雨・火山噴火など自然災害から身を守るための心掛けや対策をわかりやすく解説しています。

命を守る　最新防災事典
監修：独立行政法人　防災科学技術研究所

防災方法を見る

1 **メニュー を押し「生活Ⅱ」から「防災事典」を選びます。**

大見出しのリスト画面が表示されます。

防災事典　戻る
1 はじめに
2 Part1 グラッ!ときたら……地震が起こったらこう動く
3 Part2 身近でできる防災対策をしておこう
4 Part3 ここまでわかった災害発生のメカニズム
5 Part4 災害の予知や気象観測の最前線
6 Part5 災害対策はここまで行われている
7 防災用語事典

2 **同様にリストの項目を選んでいき、解説などを表示させます。**

防災用語事典で言葉を調べる

1 **大見出しのリスト画面で、「防災用語事典」を選びます。**

読みの先頭文字選択画面が表示されます。

2 **同様に読みの先頭文字、用語を選んでいき、解説などを表示させます。**

2種類の雑学

内容を見る

1 **メニュー を押し「生活Ⅱ」から「無敵の雑学」または「花マル雑学塾」を選びます。**

2 **テーマを選び 検索/決定 を押します。**

3 **タイトルを選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に内容が表示されます。

「花マル雑学塾」編集にあたって、さまざまな辞典・事典・書籍等を参考にさせていただきました。その主なものを、列記します。

『世界大百科事典』　平凡社
『広辞苑第五版』　岩波書店
『雑学新聞』　読売新聞大阪編集局　PHP研究所
『目からウロコの健康常識なるほど事典』　高宮和彦監修　PHP研究所
『知ってるようで知らない日本語』　柴田武　PHP研究所
『知っていると楽しい「通」学』　日本博学倶楽部編　PHP研究所

『「ことわざ」なるほど雑学辞典』　日本博学倶楽部編　PHP研究所
『今さら誰にも聞けない500の常識』　平川陽一編　廣済堂出版
『本当はどうなのか!?　「常識通説」の大疑問』　データバンク21編　成美堂出版
『教科書に載らない雑学系230の疑問』　テリー伊藤監修　成美堂出版
『その道のプロが教える裏ワザ大事典』　知的生活追跡班　青春出版社
『大愚問』　素朴な疑問研究会編　青春出版社
『大珍説』　珍雑学博士協会編　青春出版社
『天才の不思議』　博学こだわり倶楽部　青春出版社
『渡る世間の日本語クイズ』　石井英夫　光文社
『不思議いっぱい　おもしろ起源312』　樋口清之監修　日本文芸社
『学校では教えない歴史　近代編』　フリーランス歴史研究会　永岡書店
『ものしり雑学王』　竹内均編　三笠書房
『世界史おもしろこぼれ話』　石井武夫　三笠書房
『アメリカ「珍」商売カタログ』　木谷高康　ベストセラーズ
『先生を困らせた324の質問』　マーチン・M・ゴールドウィン／山崎昶訳　ベストセラーズ
『ここまでわかった!?　最新雑学の本』　小橋昭彦　講談社
『つい誰かに話したくなる雑学の本』　日本社　講談社
『雑学王』　博学こだわり倶楽部編　河出書房新社

5種類のワザあり事典

本製品には次の8種類のワザあり事典が収録されています。

1 「生活」ワザあり事典
2 「やりくり」ワザあり事典
3 「ダンドリ」ワザあり事典
4 「料理」ワザあり事典
5 「冠婚葬祭」ワザあり事典

「生活」ワザあり事典を見る

1 **メニュー を押し「生活Ⅱ」から「「生活」ワザあり事典」を選びます。**

章タイトルなどのリスト画面が表示されます。

2 **表示されるリストの項目を選んでいき、内容などを表示させせます。**

ことばから探す

ことばから、そのことばに関係する項目を探します。

1 **章タイトルなどのリスト表示画面で「ことばから探す」を選びます。**
入力画面が表示されます。

2 **入力欄に調べたい言葉（例：「そうじ」）を入れます。**
候補が表示されます。

3 **ことば（タイトル）を選び［検索/決定］を押します。**
詳細画面に内容が表示されます。

「やりくり」ワザあり事典を見る

［メニュー］を押し、「**生活Ⅱ**」から『**「やりくり」ワザあり事典**』を選び、『**「生活」ワザあり事典**』と同様の操作でご利用ください。

「ダンドリ」ワザあり事典を見る

［メニュー］を押し、「**生活Ⅱ**」から『**「ダンドリ」ワザあり事典**』を選び、『**「生活」ワザあり事典**』と同様の操作でご利用ください。

「料理」ワザあり事典を見る

［メニュー］を押し、「**生活Ⅱ**」から『**「料理」ワザあり事典**』を選び、『**「生活」ワザあり事典**』と同様の操作でご利用ください。

「冠婚葬祭」ワザあり事典を見る

［メニュー］を押し、「**生活Ⅱ**」から『**「冠婚葬祭」ワザあり事典**』を選び、『**「生活」ワザあり事典**』と同様の操作でご利用ください。

ビジネス

経済新語辞典、分野別用語辞典を使う

本製品は『経済新語辞典 07』と7種類の分野別用語辞典を搭載しています。

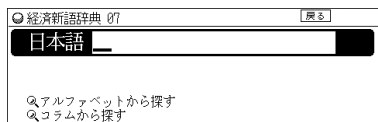
1 経営用語辞典	2 株式用語辞典	3 金融用語辞典
4 流通用語辞典	5 不動産用語辞典	6 会計用語辞典
7 広告用語辞典		

ここでは『経済新語辞典 07』で説明しますが、他の用語辞典も同様の操作で利用できます。

読みや漢字で用語を探す

1 **［メニュー］を押し「ビジネスⅠ」から「経済新語辞典 07」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

経済新語辞典 07 戻る
日本語
アルファベットから探す
コラムから探す

参考 ● 他の用語辞典を選ぶときは［メニュー］を押し「**ビジネスⅠ**」から「**経営用語辞典**」や「**株式用語辞典**」などを選びます。

2 **入力欄へ調べたい語（例：「さいけい」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に説明が表示されます。

アルファベットから始まる用語を探す

1 **入力／選択画面で「アルファベットから探す」を選び［検索/決定］を押します。**

アルファベットから始まる用語または分類のリストが表示されます。

2 **用語または分類を選んでいき説明を表示させます。**

コラムから探す

『経済新語辞典 07』ではコラムから探すことができます（分野別用語辞典には、コラムから探すはありません）。

1 入力／選択画面で「コラムから探す」を選び 検索/決定 を押します。

タイトル選択画面が表示されます。

2 タイトルを選び 検索/決定 を押します。

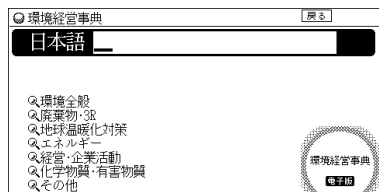
詳細画面になり、コラムの内容が表示されます。

環境経営事典

法律や国際会議、化学物質や地球温暖化、リサイクルなどの側面からみた「環境」を取り巻くキーワードの解説を収録しています。

調べたい語を入力して検索する

1 メニュー を押し「ビジネスⅠ」から「環境経営事典」を選びます。

入力／選択画面が表示されます。

2 入力欄に調べたい語（例：「えこ」）を入れます。

候補が表示されます。

3 目的の語を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面に解説などが表示されます。

分類から用語を探す

1 入力／選択画面で分類を選び 検索/決定 を押します。

用語が一覧表示されます。

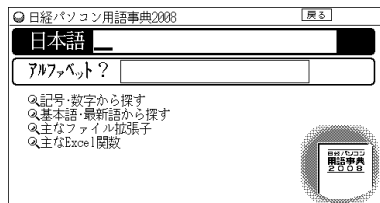
2 目的の語を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面に解説などが表示されます。

日経パソコン用語事典2008

言葉を探して意味を調べる

1 **メニュー を押し「ビジネスⅡ」から「日経パソコン用語事典2008」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **入力欄へ調べたい語（例：「パケット」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に説明が表示されます。

参考
- 数字や記号などを入れることはできません。数字や記号から始まる語は「記号・数字から探す」で探してください。途中に数字や記号がある場合は、その前までの文字を入れ、表示されている候補の中から選んでください。

分類から用語を探す

記号や数字から始まる用語、基本語、最新語など、用語の分類から探します。また、ファイル拡張子やExcel関数を調べることができます。

1 **入力／選択画面で分類（例：「基本語・最新語から探す」）を選び、検索/決定 を押します。**

検索範囲の選択画面が表示されます。

2 **目的の語の先頭文字が含まれる範囲、目的の語を選んでいき説明などを表示させます。**

参考
- 見出し語の前に 基本 または 最新 マークが表示されている場合は、それぞれ基本語、最新語を示します。両方のマークが表示される場合もあります。また、見出し語の前に Vista または Office と表示されている場合は、Windows Vista または Microsoft Officeに関する用語を示しています。

パソコンで困ったときに開く本 2008

【はじめに】

解説で使われる基本ソフトとアプリケーション・ソフトは、それぞれ以下のバージョンを原則としています。
「ウィンドウズXP」では、「インターネット・エクスプローラ6」「アウトルック・エクスプレス6」「ワード2003」「Microsoft IME Standard 2003」、「ウィンドウズVista」では、「インターネット・エクスプローラ7」「Windowsメール」「Microsoft IME」となります。
同じソフトでもバージョンが異なると、解決への手順が若干違う場合があります。
なお、収録内容はすべて2007年10月現在のデータに基づいています。

基本ソフトの対応マーク

解決方法が基本ソフト（OS）によって違う場合、対応する基本ソフトを次のマークで示します。

［XP］［Vista］［XP,Vista］

書籍にある「主要メーカーFAQサイト」「主要メーカー電話帳」「警告メッセージで困った76」「特集　Vistaへの乗換案内」は本製品には収録していません。
また、書籍にある『年中無休・無料の電話＆メール相談室「ぱそ困ったダイヤル」』は、本製品では対象外となります。

キーワードから関連するQ&Aを探す

1 **メニュー を押し「ビジネスⅡ」から「パソコンで困ったときに開く本 08」を選びます。**

パソコンで困ったときに開く本 朝日新聞社　戻る
[困ったときのQ&A]
キーワード検索 日本語
アルファベットから探す
ジャンルから探す
[困ったときの用語集]
日本語
数字・アルファベットから探す

2 **キーワード入力欄に調べたい言葉（例：「パス」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **候補を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に説明が表示されます。

英字で始まる語やジャンルからQ&Aを探す

1 **入力／選択画面で「アルファベットから探す」または「ジャンルから探す」を選び 検索/決定 を押します。**

選択画面がリスト表示されます。

2 **範囲、質問を選んでいき説明を表示させます。**

困ったときの用語集を見る

パソコンに関連する用語を用語集から探すことができます。

用語を入れて探す

1 **入力／選択画面で［困ったときの用語集］の日本語入力欄に調べたい言葉（例：「クッキー」）を入れます。**

候補が表示されます。

2 **候補を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に説明が表示されます。

数字やアルファベットから始まる用語を探す

数字やアルファベットから始まる用語を探します。

1 **入力／選択画面で「数字・アルファベットから探す」を選び 検索/決定 を押します。**

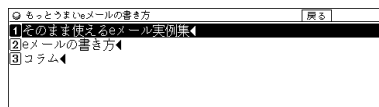
探す範囲の選択画面がリスト表示されます。

2 **範囲、用語を選んでいき説明を表示させます。**

もっとうまい eメールの書き方

eメール実例集を見る

1 メニュー を押し「ビジネスⅡ」から「もっとうまいeメールの書き方」を選びます。

もっとうまいeメールの書き方　戻る
1 そのまま使えるeメール実例集
2 eメールの書き方
3 コラム

章分類の選択画面が表示されます。

2 章分類やカテゴリーなどを選んでいき例文を表示させます。

eメールの書き方やコラムを見る

1 章の選択画面で「eメールの書き方」または「コラム」を選び 検索/決定 を押します。

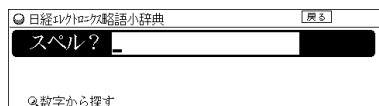
タイトルがリスト表示されます。

2 タイトルなどを選んでいき説明などを表示させます。

日経エレクトロニクス略語小辞典

アルファベットで探す

1 メニュー を押し「ビジネスⅡ」から「NE略語小辞典」を選びます。

入力／選択画面が表示されます。

2 スペル入力欄へ調べたい語（例：「EL」）を入れます。

候補が表示されます。

3 目的の語を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面に略語の意味などが表示されます。

参考 ● **スペルの入力について**
スペルの入力欄に記号や数字などを入れることはできません。数字から始まる語は「数字から探す」で探してください。
途中に数字や記号などがある場合は、その前までの文字を入れ、表示されている候補の中から選んでください。
なお、μは「MICRO」と入れて検索してください。

数字から始まる用語を探す

1 **入力/選択画面で「数字から探す」を選び 検索/決定 を押します。**
数字から始まる用語がリスト表示されます。

2 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**
詳細画面に略語の意味などが表示されます。

早わかりビジネス用語

ビジネス用語を調べる

1 **メニュー を押し「ビジネスⅡ」から「早わかりビジネス用語」を選びます。**
分野別リスト画面が表示されます。

2 **分野、用語を選んでいき説明などを表示させます。**

1週間でビジネスの法律が身につく本

ビジネスの法律が身につく本を見る

1 **メニュー を押し「ビジネスⅡ」から「ビジネスの法律が身につく本」を選びます。**
大見出しのリスト(目次)画面が表示されます。

2 **見出しを選んでいき解説などを表示させます。**

社会人のマナー 186

関連する用語からマナーを調べる

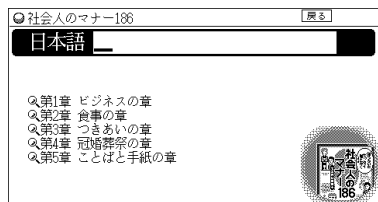
1 メニュー を押し「ビジネスⅡ」から「社会人のマナー 186」を選びます。

入力／選択画面が表示されます。

2 日本語入力欄に調べたい語（例：「あぽ」）を入れます。

候補が表示されます。

3 語を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面に解説などが表示されます。

章ごとのタイトルからマナーを調べる

1 入力／選択画面で章を選び 検索/決定 を押します。

タイトルの選択画面が表示されます。

2 タイトルを選び 検索/決定 を押します。

詳細画面に解説などが表示されます。

敬語早わかり辞典

敬語早わかり辞典を見る

1 メニュー を押し「ビジネスⅡ」から「敬語早わかり辞典」を選びます。

章などの選択画面が表示されます。

2 章、タイトルなどを選んでいき解説などを表示させます。

旅　行

会話アシストは98ページをご覧ください。

デイリー日韓英・韓日英辞典

日本語の読みから韓国語および英語の単語などを調べたり、韓国語から日本語の意味、英語の単語などを調べることができます。

日本語の韓国語訳を調べる

日本語を入れ、その語の訳語などを調べます。

1 **［メニュー］を押し「旅行Ⅰ」から「デイリー日韓英・韓日英辞典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **日本語入力欄に調べたい語（例：「ゆうじん」）を入力します。**

１文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。

3 **目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に韓国語（ハングル）などが表示されます。

韓国語（ハングル）から意味を調べる

韓国語（ハングル）を手書き入力して言葉を探し、意味などを調べます。

1 **入力／選択画面で韓国語入力欄に調べたい語（例：「가」）を手書きして入れます。**

候補の語がリスト表示されます。

2 **目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に読みや意味が表示されます。

コラムや日常会話表現から調べる

カテゴリーから韓国語および英語の単語、テーマや状況別によく使われる日常会話表現を調べることができます。

1 **入力／選択画面で、「コラム」または「日常会話表現」を選び、［検索/決定］を押します。**

2 **目的の項目を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面が表示されます。

デイリー日中英・中日英辞典

日本語の読みから中国語および英語の単語などを調べたり、中国語のピンインから日本語の意味、英語の単語などを調べることができます。

日本語の中国語訳を調べる

日本語を入れ、その語の訳語などを調べます。

1 **［メニュー］を押し「旅行Ⅰ」から「デイリー日中英・中日英辞典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **日本語入力欄に調べたい語（例：「ゆうじん」）を入力します。**

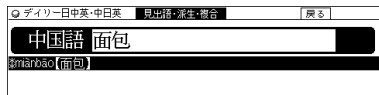
１文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。

3 **目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に中国語の漢字やピンインなどが表示されます。

中国語（漢字）から意味を調べる

中国語（漢字）を手書き入力して言葉を探し、意味などを調べます。

1 入力／選択画面で中国語入力欄に調べたい語（例：「面包」）を手書きして入れます。

候補の語がリスト表示されます。

2 目的の語を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面に読みや意味が表示されます。

ピンインを入力して検索する

ピンインを入れて言葉を探し、意味などを調べます。

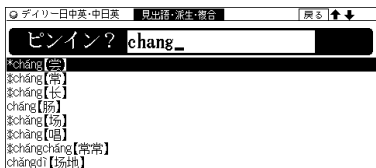
1 入力／選択画面でピンイン入力欄に調べたい語（例：「chàng」）をキーを使って入れます。

入力したピンインを先頭に持つ語から、ピンインの並び順にリスト表示されます（ピンイン入力：☞35ページ）。

2 目的の語を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面に読みや意味などが表示されます。

参考

- **ピンイン入力で四声（声調）の指定を省略した場合は、**次のように声調を区別せずに候補を探します。

- **ピンインの入力を省略して検索する（“？”や“～”を使う）**

“？”や“～”を使って、ピンインの入力を省略したり、はっきりしない言葉を調べることができます。くわしくは、68ページをご覧ください。
なお、通常の検索では入力したピンインを先頭に持つ語から、ピンインの並び順にリスト表示されますが、“？”を使用した場合、“？”以外の部分は声調も含めて入力した文字・文字数が一致する語が検索されます。
同様に“～”を使用した場合、前後の文字は入力した文字と一致する語が検索されます。

コラムや日常会話表現から調べる

カテゴリーから中国語および英語の単語、テーマや状況別によく使われる日常会話表現を調べることができます。

1 **入力／選択画面で「コラム」または「日常会話表現」を選び 検索/決定 を押します。**

2 **目的の項目を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

索引から調べる

あ行、か行、さ行…の、音読み五十音から漢字を調べることができます。

1 **入力／選択画面で「索引」を選び 検索/決定 を押します。**

2 **読みの行、読みを選んでいき漢字を表示させます。**

参考 ●「索引」では、日本語の漢字（音読み五十音）と簡体字を対照させています。

わがまま歩き旅行会話

この製品には次の旅行会話集が収録されています。

わがまま歩き旅行会話

英語	スペイン語＋英語	中国語＋英語
イタリア語＋英語	ドイツ語＋英語	
フランス語＋英語	韓国語＋英語	

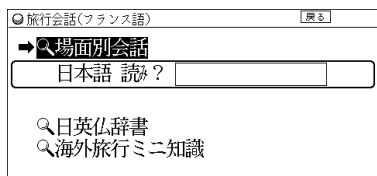
※**以降の操作説明では、フランス語を例に説明します。**なお、「中国語」には中英日辞書、「韓国語」には韓英日辞書があり、中国語（漢字）、または韓国語（ハングル）を手書き入力して調べることができます（☞230ページ）。

場面から会話文を調べる

1 **メニュー を押し「旅行Ⅰ」から「旅行会話 フランス語」を選び 検索/決定 を押します。**

入力／選択画面が表示されます。

- 「旅行会話　中国語」は「旅行Ⅱ」から選びます。

旅行会話(フランス語)　戻る
➡場面別会話
日本語 読み？
日英仏辞書
海外旅行ミニ知識

2 **「場面別会話」を選び 検索/決定 を押します。**

場面別もくじ画面が表示されます。

3 **もくじ、場面を選んでいき会話文を表示させます。**

4 **▽、△ などで目的の会話文を表示させます。**

5 **画面の上部に 関連語 タブが表示されているときは、 切替 で関連語を見ることができます。**

参考

- 英語、韓国語、中国語以外では単語が名詞の場合、後ろに (m)、(f) などの記号が付されています。これは、その名詞の性を表します。
  (m)＝男性形　(f)＝女性形　(n)＝中性名詞　(pl)＝複数形
  語尾変化をする場合には、女性形の語尾とルビを［ ］内に表記してあります。また、男性形、女性形で語尾変化をする形容詞の場合、（ ）内に女性形の語尾とルビを付けてあります。
- 中国語の発音においては、音節の最後に少し舌を巻く「儿化」という現象がしばしば起こります（英語の「r」に近い発音です）。書くときは省略されることが多いですが、発音する際には、「儿化」が起こることがしばしばあります。

キーワードから会話文を調べる

読み（ひらがな）を入れてキーワードとなる語を探し、キーワードに関する会話文を探します。

1 **日本語 読み入力欄に調べたい語（例：「わいん」）を入れます。**

入力した読みを先頭に持つ語、または並び順でそれ以降の語が表示されます。

2 **キーワードを選び 検索/決定 を押します。**

キーワードに関連する会話文が表示されます。

辞書機能で単語を調べる

各国語には辞書機能があり、日本語（単語）に対応する各国語の単語などを調べることができます。

1 入力／選択画面で「日英仏辞書」を選び 検索/決定 を押します。

入力画面が表示されます。

2 言葉の読み（例：「ふくつう」）を入れます。

入力した読みを先頭に持つ語、または並び順でそれ以降の語が表示されます。

3 目的の語を選び 検索/決定 を押します。

対訳語が表示されます。

旅行に役立つ「ミニ知識」を見る

旅行をする際に、知っていると便利なこと、気をつけておきたいことなどをまとめています。

1 入力／選択画面で「海外旅行ミニ知識」を選び 検索/決定 を押します。

タイトル画面が表示されます。

2 見たいタイトルを選び 検索/決定 を押します。

内容が表示されます。

中英日辞書、韓英日辞書で言葉を調べる

「旅行会話　中国語」には中英日辞書、「旅行会話　韓国語」には韓英日辞書があり、中国語（漢字）、または韓国語（ハングル）を手書き入力して調べることができます。

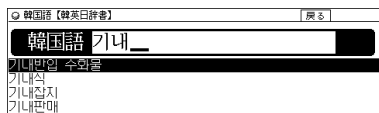
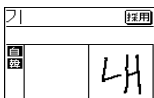
ここでは、韓英日辞書で韓国語を調べる方法を説明しますが、中英日辞書では同様の操作で中国語を調べることができます。

1 メニュー を押し「旅行Ｉ」から「旅行会話 韓国語」を選び 検索/決定 を押します。

入力／選択画面が表示されます。

2 **「韓英日辞書」を選び 検索/決定 を押します。**

韓英日辞書の韓国語入力画面が表示されます。

3 **手書きでハングル文字を書き、入力します。**

候補の語が表示されます。

4 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

対訳語が表示されます。

トラベル英会話

場面／行動から旅行会話文を探す

場面から探す場合も、行動から探す場合も、操作方法はだいたい同じですので、下記の例を参照してください。

1 **メニュー を押し「旅行Ⅱ」から「トラベル英会話」を選びます。**

検索方法選択画面が表示されます。

2 **検索する方法、検索する内容、関連項目を選んでいき会話文を表示させます。**

3 **▽、△ などで目的の会話文を表示させます。**

世界の料理・メニュー辞典

各国の料理の特色や、レストランのメニューによく出てくる料理や素材を調べることができます。

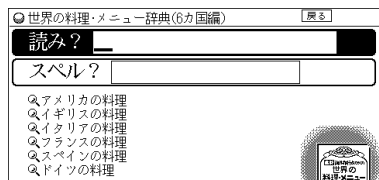
メニューの料理がどんな料理か知るための便利な辞書で、次の6カ国の料理が調べられます。

アメリカの料理	イギリスの料理	イタリアの料理
フランスの料理	スペインの料理	ドイツの料理

この製品に搭載している「世界の料理・メニュー辞典」は、書籍版『世界の料理・メニュー辞典』に基づいて『世界の料理・メニュー辞典（6カ国編）』として編集したものです。

料理や素材を読みやスペルから調べる

1 **メニュー を押し「旅行Ⅱ」から「世界の料理・メニュー辞典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **読みまたはスペルの入力欄に調べたい語（例：「piatto」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

分類項目から料理などを調べる

各国の料理や素材、料理の特色、メニュー例などを項目名から選んでいきます。

1 **入力／選択画面で「スペインの料理」などを選び 検索/決定 を押します。**

項目名がリスト表示されます。

2 **∨、∧ などで目的の項目を表示させます。**

3 **目的の項目を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に解説などが表示されます。

便利機能

例文検索

例文を検索する

1 **メニュー を押し「便利機能」から「例文検索」を選びます。(または、機能 一括検索(例文検索)と押します。)**

入力画面が表示されます。

2 **スペル入力欄または日本語入力欄に、調べたい語を入れます。**

- スペルは3語まで入れることができます。

例文検索　戻る
スペル1？ have
スペル2？ your_
スペル3？
日本語

3 **検索/決定 を押します。**

入力した語の例文がリスト表示されます。

- 上部にタブで例文が検出されたコンテンツが示されます。

例文検索　英和　和英　英英　類語　レター　とっさ　戻る
【age】¶I have a daughter (of) your age. =I have a daughter the same age as you.
私にはあなたと同じ年の娘がいます《◆a daughter about your ～は「あなたくらいの年齢の娘」》
【agree】¶Your story「doesn't agree [×isn't agreeing] with what I've heard before.
君の話は前に聞いた話と矛盾している
【all】¶All you have to do is (to) do your best.
君は最善を尽くしさえすればよい(=You only have to do your best.)
【almost】¶"Have you finished your work?" "Almost."
「もう仕事は終わりましたか」「ええほとんど」.
【along】¶My hope all along has been to help you with your research.
私がずっと抱いている希望はあなたの研究を手伝うことです《◆all along が後ろから名詞を修飾している》.
【and】¶You can't eat your cake and have it (too).

4 **切替 を押してコンテンツ(タブ)を選びます。**

5 **▽、▼などで例文を見ていきます。**

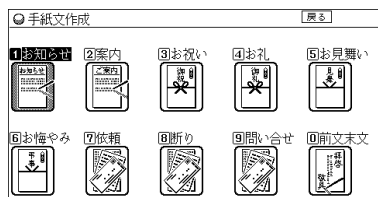
手紙文作成

「手紙文作成」を使えば、質問に答えていくだけで手紙の文例を作成することができます。実際に手紙を書くときには、作成した文例を参照しながら書くことができます。

手紙文を作成する

1 **［メニュー］を押し、「便利機能」から「手紙文作成」を選びます。**

文例種類選択画面が表示されます。

注：画面のイラストは文例の種類を表すイメージとして使用しています。

2 **文例の種類を選び［検索/決定］を押します。**

タイトルの選択画面が表示されます。

3 **タイトルを選び［検索/決定］を押します。**

質問が表示されます。

4 **答えを選び［検索/決定］を押すと、次の質問が表示されますので、順番に答えていきます。※**

最後の質問に対する答えの選択が終わると「作成終了しました」と表示した後、作成した文例が表示されます。

※ 時候の挨拶文を選ぶ場合は、画面下に表示されるメッセージにしたがって、［∨］、［∧］で採用する挨拶文を表示させ、［検索/決定］を押して採用します。

参考
- 質問を表示しているときや、作成が終了した直後では、［戻る］を押すと１つ前の質問に戻ります。
- 作成終了後、［クリア］を押すと文例種類選択画面に戻ります。
- 文例の中の★マークで示された部分は、手紙を書くとき、ご自身の状況に合った内容に書き換えてください。

作成した手紙文（文例）の保存は

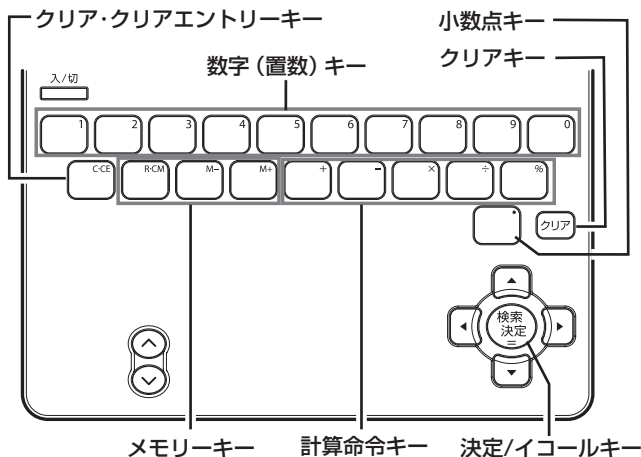
作成した文例は「しおり」として、最新のものから100件まで記憶されます。

- **呼び出すときは**
  手紙文作成の画面で［しおり］を押し、表示されるリスト（一覧）画面で、見たい文例のタイトルを選び［検索/決定］を押します。

- **手紙文の作成を中止するときは**
  手紙文作成中に［クリア］を押したときや、他の機能を選択したときは、手紙文の作成中止を確認する画面が表示されます。このとき、［Y］を押すと手紙文の作成が中止されます。
  ［N］を押すと、手紙文作成の画面に戻ります。

電卓/便利計算機能を使う

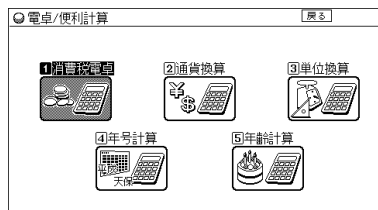
便利計算機能では、普通の計算の他に、通貨や単位の換算、年号や年齢の計算ができます。

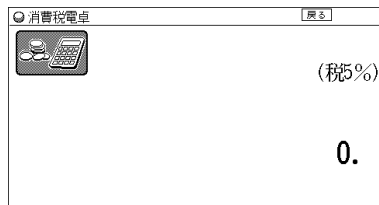
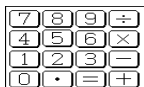
電卓で主に使用するキー

これらのキーに加えて、手書きパッドには入力や計算など、状況により数字入力画面や数字入力･計算画面が表示されますので、これらを利用することができます。

消費税電卓で計算をする

12桁までの加減乗除、税込／税抜計算、メモリー計算などができます。
一般の四則計算などは、この「消費税電卓」で行います。

1 **メニュー を押し、「便利機能」から「電卓/便利計算」を選びます。**

電卓/便利計算の機能選択画面が表示されます。

2 「消費税電卓」を選び[検索/決定]を押します。

電卓画面が表示されます。
手書きパッドには数字入力・計算画面が表示されます。

参考 **計算を始める前に**

- 計算を行う前に、[R·CM][R·CM][クリア]と押して、メモリーと表示をクリアしてから始めてください。
- 消費税計算を行うときは税率を確認し、必要なときは設定し直してください(☞238ページ)。
- 負の数が最初にくるときは、減算記号([−])を負数シンボル(マイナス)として計算を始めることができます。
- 入力中に数字を入れまちがえたときは[C·CE]を押して、もう一度入れ直してください。
- 計算の途中や結果を示すため、画面に"＝"、"M＋"、"M－"、"＋"、"－"、"×"、"÷"が表示されますが、以降の計算例では、これらの表示は省略しています。"＝"は[=]または[%]を押したとき、その他の"M＋"、"＋"などは、それぞれのキーを押したときに表示されます。

こんなときはエラーが出ます

計算結果の整数部が13桁以上になったときや、除数が0の除算をしたときなどは、画面に「E」が表示されて、その後の計算ができなくなります。
[C·CE]を押してエラー状態を解除してください。
次のような概数表示では、小数点は兆の位を示します。

例 ：4567890123[×]4560[=]	E 20.8295789608
[C·CE]	20.8295789608 ↑ 兆の位

コンテンツ/機能説明編 便利機能

	計算例	キー操作	表示(答)
加減乗除	(−24)÷4−2＝	[クリア] [−] 24 [÷] 4 [−] 2 [＝]	−8.
定数計算	34 ＋ 57 ＝ 45 ＋ 57 ＝	34 [＋] 57 [＝] 45 [＝] （加数が定数となります）	91. 102.
	68 × 25 ＝ 68 × 40 ＝	68 [×] 25 [＝] 40 [＝] （被乗数が定数となります）	1’700. 2’720.
パーセント計算	200の10%は？	200 [×] 10 [%]	20.
	9は36の何%	9 [÷] 36 [%]	25.
割増割引	200の10%増しは？	200 [＋] 10 [%] （または200 [×] 10 [%] [＋] [＝]）	220.
	500の20%引きは？	500 [−] 20 [%] （または500 [×] 20 [%] [−] [＝]）	400.
べき乗	$4^6 = (4^3)^2 =$	4 [×] [＝] [＝] [×] [＝]	4’096.
逆数計算	1 / 8 ＝	8 [÷] [＝]	0.125
税込計算	25000円の 税込額 (5%) 税額 (5%)	25000 [◀] [◀]	税込 26’250. 税額 1’250.
	税抜額が 1000円と500円の 合計額 税込額 (5%) 税額 (5%)	1000 [＋] 500 [＝] [◀] [◀]	1’500. 税込 1’575. 税額 75.
税抜計算	44100円の 税抜額 (5%) 税額 (5%)	44100 [▶] [▶]	税抜 42’000. 税額 2’100.
	税込額が 1050円と525円の 合計額 税抜額 (5%) 税額 (5%)	1050 [＋] 525 [＝] [▶] [▶]	1’575. 税抜 1’500. 税額 75.

● [−]キーは [H^-] を押す。または手書きパッドのボタンをタッチします。

	計算例	キー操作	表示(答)
メモリー計算	(累計)	計算の前にメモリーを消去します →R·CM R·CM	※
	25 × 5=	25 × 5 M+	M 125.
	−) 84 ÷ 3=	84 ÷ 3 M−	M 28.
	+) 68 +17=	68 + 17 M+	M 85.
	(計) =	R·CM	M 182.
	(定数記憶)	R·CM R·CM	
		12 + 14 M+	M 26.
	135×(12+14)=	135 × R·CM =	M 3'510.
	(12+14)÷5=	R·CM ÷ 5 =	M 5.2

※メモリーに0以外の数値が入ると、"M" が表示されます。
M+、M−は=の働きもかねています。

消費税率を変更する

税率の変更があったときに行います。
消費税率はあらかじめ5%に設定されています。

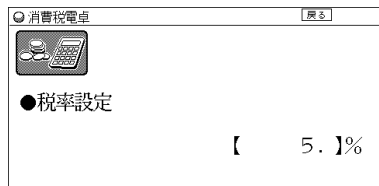
1 **電卓画面で △ を押します。**

消費税率を設定する画面が表示されます。

2 **税率を入力します。**

小数点を数えずに、4桁の範囲で設定できます。

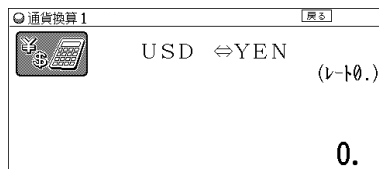
3 **検索/決定 を押します。**

新しい消費税率が設定され、電卓画面に戻ります。

通貨換算をする

通貨のレートを設定する

4種類の通貨レートが設定できます。

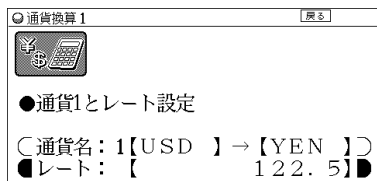
1 **機能選択画面で「通貨換算」を選び［検索/決定］を押します。**

通貨換算画面が表示されます。

参考
- 画面は「通貨換算1」から「通貨換算4」の4画面あり［▼］、［▲］で切り替えます。

2 **レートを設定する画面（例：「通貨換算1」）を選び［∧］を押します。**

通貨・レート設定画面が表示されます。

3 **通貨名と通貨レートを入力します。**

参考
- **通貨名の入力は**
  4文字以内の英大文字で通貨名を入力します。
  左右の入力項目は［▶］、［◀］でカーソルを移動させて選びます。
- 「通貨換算1」の通貨名の欄には、あらかじめ左側に「USD」（米ドル）、右側に「YEN」（円）が入力されています。
- 左側に基準の通貨名、右側にレートを設定する通貨名を入力します。
- **通貨・レートの入力は**
  小数点を数えずに、10桁の範囲で入力できます。

通貨・レート設定画面

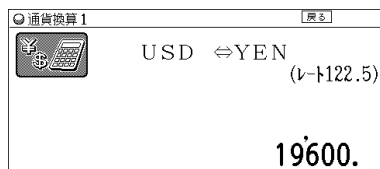
- 設定内容を変更するときは、変更したい欄へカーソルを移し、［クリア］で内容を消してから新しい内容を入力してください。

4 **［検索/決定］を押します。**

通貨・レートが設定されます。

通貨を換算する

事前に通貨·レートを設定しておいてください。

1 通貨換算画面で換算する金額（例：「19600」）を入力します。

参考 ● 入力は、例えば「2450×8=」のような計算をして入れることもできます。

2 例えば ◀ を押して換算します。

- ▶ で左の通貨から右の通貨へ、◀ で右の通貨から左の通貨へ換算します。

換算された金額が表示されます。

参考 ● 別の金額を換算するときは、そのまま数値を入力するか、C·CE で数値を消してから、新たに入力します。

単位換算をする

単位換算機能で、長さや重さ、温度の単位を換算することができます。

1 機能選択画面で、「単位換算」を選び 検索/決定 を押します。

単位換算の入力画面が表示されます。

2 ▲、▼ で換算する単位（例：「長さ換算 2/4　feet⇔m」）を選びます。

3 換算する数値（例：「210」）を入力します。

4 例えば ▶ を押して換算します。

- ▶ で左の単位から右の単位へ、◀ で右の単位から左の単位へ換算します。

換算結果が表示されます。

参考
- 別の数値を換算するときは、そのまま数値を入力するか、[C･CE]で数値を消してから、新たに入力します。
- この製品では、次のような単位の換算ができます。
  長さ1　inch（インチ）⇔cm（センチメートル）
  長さ2　feet（フィート）⇔ m（メートル）
  長さ3　yard（ヤード）⇔ m（メートル）
  長さ4　mile（マイル）⇔ km（キロメートル）
  重さ1　常用oz（オンス）⇔ g（グラム）
  重さ2　常用lb（ポンド）⇔ kg（キログラム）
  温度　°F（華氏）⇔ ℃（摂氏）
- 上記単位の「ポンド」は常用ポンド、「オンス」は常用オンスです。この場合、1ポンドは16オンスになります。
  この他に、トロイポンド、トロイオンスなどがあります。

年号計算をする

西暦593年から2087年までの間で、西暦と和暦を換算したり、その年の干支などを調べることができます。

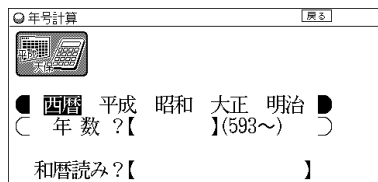
年号の検索には次の2つの方法があります。

西暦または和暦（平成〜明治）の年数から調べる：画面の西暦または和暦を選び、年を入力

和暦から調べる：和暦の読みを入力

西暦から和暦を調べる

1 機能選択画面で「年号計算」を選び[検索/決定]を押します。

年号計算の入力画面が表示されます。

2 「西暦」を選び、カーソルを年数の入力欄へ移して年数（例：「1850」）を入力します。

該当する年から順番にリスト（一覧）表示されます。

3 "➡" マークを目的の年数へ移し[検索/決定]を押します。

その年の詳細画面が表示されます。

和暦から西暦を調べる

1 **年号計算の入力画面で、和暦読みの入力欄へカーソルを移し、和暦の読み（例：「ぶんえい」）を入力します。**

入力した読みで始まる和暦が50音順にリスト（一覧）表示されます。

2 **“➡” マークを目的の和暦へ移し［検索/決定］を押します。**

年の順にリスト（一覧）表示されます。

3 **“➡” マークを目的の年へ移し［検索/決定］を押します。**

その年の詳細画面が表示されます。

年齢計算をする

年齢や誕生年（生まれた年）を計算したり干支などを調べることができます。

年齢を調べる

誕生年がわかっているとき、何歳になるのかを調べます。

年齢計算　戻る
1 年齢を調べる
2 誕生年を調べる
3 年齢になる年を調べる

1 **機能選択画面で「年齢計算」を選び［検索/決定］を押します。**

年齢計算の機能選択画面が表示されます。

2 **「年齢を調べる」を選び［検索/決定］を押します。**

誕生年と現在年の入力画面が表示されます。

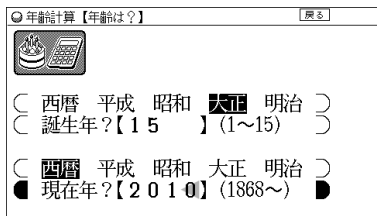
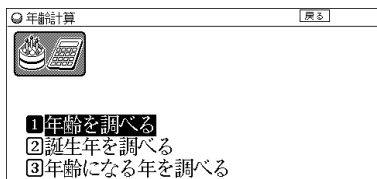
3 **生まれた年（誕生年）と、調べる年（現在年）を入力します。**

例えば、大正15年生まれの人の2010年の年齢を調べます。
［▶］、［◀］で年号を選び［▼］でカーソルを下段へ移して年を入れます。

年齢計算【年齢は？】　戻る

西暦　平成　昭和　大正　明治
誕生年？【１５　】（1～15）
西暦　平成　昭和　大正　明治
現在年？【２０１０】（1868～）

4 **［検索/決定］を押します。**

詳細画面に年齢が表示されます。

参考
- 誕生年、現在年に、西暦にして1868年～ 2087年以外になる年を入力したときは、エラーメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して修正してください。

生まれた年（誕生年）を調べる

年齢が分かっているとき、何年生まれかを調べます。

1 **年齢計算の機能選択画面で「誕生年を調べる」を選び 検索/決定 を押します。**

現在年と年齢の入力画面が表示されます。

2 **西暦または和暦を選び、現在年、年齢を入力し 検索/決定 を押して、生まれた年を計算します。**

参考
- 現在年に、西暦にして1868年～ 2087年以外になる年を入力したときや計算の結果、誕生年が西暦1868年より前の年になったときは、エラーメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して修正してください。

ある年齢になる年を調べる

誕生年がわかっているとき、ある年齢になるのが何年なのかを調べます。

1 **年齢計算の機能選択画面で「年齢になる年を調べる」を選び 検索/決定 を押します。**

誕生年と年齢の入力画面が表示されます。

2 **西暦または和暦を選び、誕生年、年齢を入力し 検索/決定 を押して、その年齢になる年を計算します。**

参考
- 誕生年に、西暦にして1868年～ 2087年以外になる年を入力したときは、エラーメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して、修正してください。

コンテンツ（辞書）データについて

OXFORD現代英英辞典 第7版

この辞典の項目の概要

単語を探す

この辞典では、見出し語をアルファベット順に配列して項目を記載しています。複合語・派生語は各々の項目に、アルファベット順で記載しています。

book·bind·er /ˈbʊkbaɪndə(r)/
noun a person whose job is fastening the pages of books together and putting covers on them
▸**book·bind·ing** noun [U]

book·case /ˈbʊkkeɪs/
noun a piece of furniture with shelves for keeping books on

ˈbook club
noun
1 an organization that sells books cheaply to its members
2 = BOOK GROUP

見出し語の中には複数の品詞形を持つものがあります。

見出し語とすべての品詞形

"■" は各品詞の解説が始まる箇所を表します。

blind·fold /ˈblaɪndfəʊld; NAmE -foʊld/
noun, verb, adj., adv.
■ noun something that is put over sb's eyes so they cannot see
■ verb [VN] to cover sb's eyes with a piece of cloth or other covering so that they cannot see
◇The hostages were tied up and blindfolded.
■ adj., adv. (BrE) (also **blind·fold·ed** BrE, NAmE) with the eyes covered
◇The reporter was taken blindfold to a secret location.
◇I knew the way home blindfold (= because it was so familiar).
◇I could do that blindfold (= very easily, with no problems).

英語には、同じ綴りで異なる発音をする単語があります。

小さい数字は同綴異義語番号で、gillという綴りの2つの見出し語のうちの1つ目であることを表します。

gill[1] /gɪl/
noun [usually pl.] one of the openings on the side of a fish's head that it breathes through
IDM
to the ˈgills
(informal) completely full
◇I was stuffed to the gills with chocolate cake.

見出し語ごとに異なる発音を表記しています。

gill[2] /dʒɪl/
noun a unit for measuring liquids. There are four gills in a pint.

また英語には、いろいろな綴りがある単語があります。このような単語についての解説は最も頻繁に使われる綴りで表記しています。

括弧内にその他の綴りを表記します。

ban·is·ter (also **ban·nis·ter**) /ˈbænɪstə(r)/
noun (BrE also **ban·is·ters** [pl.]) the posts and rail which you can hold for support when going up or down stairs
◇to hold on to the banister / banisters

あまり頻繁に使われない綴りの見出し語からは、相互参照で主に使われる見出し語へ導きます。

ban·nis·ter
= BANISTER

動詞の米語変化形や不規則変化形も同様に扱います。
他の単語からの派生語は、元になる単語(基語)の意味から容易に理解できるので、単独の見出し語にはなりません。これらの単語は基語と同じ項目に、別途印を付けて表記されます。

▶印は派生語の解説が始まる箇所を表します。

be·lated /bɪˈleɪtɪd/
adj. coming or happening late
◇a belated birthday present
▶be·lated·ly adv.

慣用句や句動詞は、別途記号を付けて表記しています。

記号 IDM は慣用句の説明を表します。
記号 PHR V は句動詞の説明を表します。

fetch /fetʃ/
verb
1 (especially BrE) to go to where sb/sth is and bring them/it back
◇[VN] to fetch help / a doctor
◇The inhabitants have to walk a mile to fetch water.
◇She's gone to fetch the kids from school.
◇[VNN] Could you fetch me my bag?
2 [VN] to be sold for a particular price SYN SELL FOR
◇The painting is expected to fetch $10 000 at auction.
IDM
fetch and 'carry (for sb)
to do a lot of little jobs for sb as if you were their servant
PHR V
,fetch 'up
(informal, especially BrE) to arrive somewhere without planning to
◇And then, a few years later, he somehow fetched up in Rome.

意味を探す

単語には項目が非常に長くなるものがあります。見つけたい意味のおおよその予測ができる場合は、項目すべてを最初から読む必要はありません。

Oxford 3000™ (学習基本語彙3000語)

「OXFORD現代英英辞典 第7版」の中で説明に使われる単語は、オックスフォード大学出版局と専門家からなる編集チームが選んだ基本的な3000の単語で構成された、英語学習者がコミュニケーションを行う上で最も重要な基本語です。その3000語を "Oxford 3000™" と呼びます。

単語を理解し、使用する

見出し語の中で🗝記号の付いた単語はOxford 3000に含まれるもので、学習者がコミュニケーションを行う上で最も重要な基本語です。

spin 🗝 /spɪn/
verb, noun
■ verb (spin·ning, spun, spun /spʌn/)

アメリカ英語で発音が異なる場合。

aard·vark /ˈɑːdvɑːk; NAmE ˈɑːrdvɑːrk/
noun an animal from southern Africa that has a long nose and tongue and that eats insects

アクセント符号は複合語のアクセント位置を表します。

ˌbaby ˈgrand
noun a small GRAND PIANO

動詞の不規則変化と発音。名詞の場合は不規則複数形も表記します。

この単語と共に使える前置詞、副詞と構文。

例文を◇印で表記します。

使用例を表すラベル(スタイルラベル)

cling /klɪŋ/
verb (clung, clung /klʌŋ/) [V]
1 ~ (on) to sb/sth | ~ on / together to hold on tightly to sb/sth
◇survivors clinging to a raft
◇She clung on to her baby.
◇Cling on tight!
◇They clung together, shivering with cold.
→ note at HOLD
2 ~ (to sth) to stick to sth
◇a dress that clings (= fits closely and shows the shape of your body)
◇The wet shirt clung to his chest.
◇The smell of smoke still clung to her clothes.
3 ~ (to sb) (usually disapproving) to stay close to sb, especially because you need them emotionally
◇After her mother's death, Sara clung to her aunt more than ever.
PHR V

形容詞の比較級と最上級

形容詞の使用例

hearty /ˈhɑːti; NAmE ˈhɑːrti/
adj., noun
■ adj. (heart·ier, hearti·est)
1 [usually before noun] showing friendly feelings for sb
◇a hearty welcome
2 (sometimes disapproving) loud, cheerful and full of energy
◇a hearty and boisterous fellow
◇a hearty voice
3 [only before noun] (of a meal or sb's APPETITE) large; making you feel full
◇a hearty breakfast

名詞の固定形

名詞の種類別解説

例文中の一般的な言い回しを強調文字で表記します。

名詞の種類別解説

Oxford 3000 に収録されていない定義で使用される単語。

動詞のパターンコード

dock /dɒk; NAmE dɑːk/
noun, verb
■ noun
1 [C] a part of a port where ships are repaired, or where goods are put onto or taken off them
◇dock workers
◇The ship was **in dock**.
—see also DRY DOCK
2 **docks** [pl.] a group of docks in a port and the buildings around them that are used for repairing ships, storing goods, etc.
3 [C] (NAmE) = JETTY
4 [C] (NAmE) a raised platform for loading vehicles or trains
5 [C] the part of a court where the person who has been accused of a crime stands or sits during a trial
◇He's been **in the dock** (= on trial for a crime) several times already.
6 [U] a wild plant of northern Europe with large thick leaves that can be rubbed on skin that has been stung by NETTLES to make it less painful
◇dock leaves
■ verb
1 if a ship **docks** or you **dock** a ship, it sails into a HARBOUR and stays there
◇[V] The ferry is expected to dock at 6.
[also VN]
2 if two SPACECRAFT **dock**, or **are docked**, they are joined together in space
◇[VN] Next year, a technology module will be docked on the space station.
[also V]
3 [VN] ~ sth (from / off sth) to take away part of sb's wages, etc
.

語彙を構築する

本辞典には、語彙の構築や、創造的な言葉の使用に役立つ情報が収録されています。

NOTE には正しい単語の選択方法や難解な文法の説明が記載されています。

相互参照により、本辞典内の別の箇所にある記載へと導きます。

略語・記号の説明

1．省略形

abbr. ：省略形、短縮形
adj. ：形容詞
adv. ：副詞
C ：可算名詞
conj. ：接続詞
det. ：限定詞
n. ：名詞
pl. ：複数形
pp ：過去分詞形
prep. ：前置詞
pron. ：代名詞
pt ：過去形
sb ：だれか（somebody）
sing. ：単数形
sth ：何か（something）
symb ：シンボル
U ：不可算名詞
v. ：動詞

AustralE ：オーストラリア英語
BrE ：イギリス英語
CanE ：カナダ英語
EAfrE ：東アフリカ英語
IndE ：インド英語
IrishE ：アイルランド英語
NAmE ：北アメリカ英語
NEngE ：イングランド北部英語
NZE ：ニュージーランド英語
SAfrE ：南アフリカ英語
ScotE ：スコットランド英語
SEAsianE：東南アジア英語
US ：アメリカ英語
WAfrE ：西アフリカ英語
WelshE ：ウェールズ英語

● 記号

～ ：見出し語の出だしの言葉に置き換えるもの
■ ：見出し語で新しい語法の部分を示す
▶ ：見出し語で派生語の部分
・ ：見出し語で、音節の区切りを表す
◇ ：例文
× ：文法的に誤った英語、語法上不適切な表現
IDM ：見出し語で慣用句の部分
PHR V ：見出し語で句動詞の部分
SYN ：同意語・類義語
OPP ：反意語
🔑 ：Oxford 3000 に収録された単語を表す

2．スタイルラベル

本辞典では、特定の態度や場で使われる語には、ラベルをつけています。以下にそれぞれの意味を表示していますので、適切な語の使用に役立ててください。

approving 同意や賞賛の感情を示すときに用いる表現。
disapproving 不賛成や軽蔑の感情を示すときに用いる表現。
figurative 文字どおりではなく、暗喩的な意味を示す表現。
formal 厳粛な場や公式な場でのみ用いられる表現。日常会話での使用は

	不適切。
humorous	ユーモラスな表現。
informal	友人同士、あるいはくつろいだ場や非公式の場で用いられる表現。形式ばった場での使用は不適切。
ironic	本来の意味と反対または、まったく違った意味で使う。
literary	文学やフィクションで主に用いられる言語。
offensive	非常に侮辱的な表現。とくに人種や宗教、性別、身体障害に関して用いる。通常使うべきでない表現。
rare	一般的には使われない言語。たいてい別の語で言い換えられる。
slang	非常にくだけた表現。主に口語で用いられ、同年代や同業者など限定された集団の中で、通常使われる。
taboo	タブー語　多くの人が不愉快、衝撃的と感じるであろう単語。これらの単語の使用は避けるべき。 例：bloody、shitなど。
technical	特定の分野の専門家によって使われる言語。
AmE	アメリカ英語の表現。
BrE	イギリス英語の表現。
dialect	ブリテン諸島の地方特有の表現。ここではアイルランドやスコットランドは含まない。
old-fashioned	現代では使用されなくなりつつある表現。
old use	現代では使用されなくなった表現。
saying	ことわざなど良く知られた決まり文句や伝統的な表現。

３．verb patterns

本辞典では、動詞を用法別に22の型に分類し、ラベルで表示しています。各記号の意味は以下のとおりです。

▼　自動詞

[V]	動詞のみ
[V＋adv. / prep.]	動詞＋副詞または前置詞句

▼　他動詞

[VN]	動詞＋名詞句（補語）
[VN＋adv. / prep.]	動詞＋名詞句＋副詞または前置詞句

▼　他動詞＋2つの目的語

[VNN]	動詞＋名詞句＋名詞句

▼　連結動詞

[V-ADJ]	動詞＋形容詞
[V-N]	動詞＋名詞句
[VN-ADJ]	動詞＋名詞句＋形容詞
[VN-N]	動詞＋名詞句＋名詞句（目的補語）

▼　節や句とともに使われる動詞

[V that] [V (that)]	動詞＋that節

[VN that] [VN (that)]　動詞＋名詞句＋ that 節
[V wh-]　動詞＋ wh- 節
[VN wh-]　動詞＋名詞句＋ wh- 節
[V to]　動詞＋ to 不定詞
[VN to]　動詞＋名詞句＋ to 不定詞
[VN inf]　動詞＋名詞句＋原形不定詞
[V -ing]　動詞＋現在分詞
[VN -ing]　動詞＋名詞句＋現在分詞

▼ **動詞＋直接話法**

[V speech]　動詞＋直接話法
[VN speech]　動詞＋名詞句＋直接話法

ジーニアス英和辞典 第4版

1. 見出し語

A. 見出し語の並べ方

①アルファベット順に並べてある。
②同じつづりで語源の異なる語は別見出しとし，右肩に番号をつけた。
bill[1]　bill[2]　Bill

B. 重要語の表示（重要度に応じて次のような記号をつけてランクを示した。）

記号	ランク	説明	語数
⁂	Aランク	中学学習語，特に使用頻度の高い語	（約1150語）
⁑	Bランク	高校学習語	（約3100語）
*	Cランク	大学生・社会人に必要な語	（約5300語）
無印	Dランク	その他の語	（約70450語）

C. いろいろなつづりがある場合

①米国式と英国式のつづりがあるときは，米国式を優先し，英国式つづりは参照見出しとした。
⁂col·or,《英》−·our ... 名
②(　) は省略可能の部分，−は最初のつづりとの共通部分を示す。
③(−) はハイフンつきまたはハイフンなしの１語となることを示す。

D. 分節

①音節の切れ目は，·（小さい中点）で表示した。
②発音によって切り方が違うときは，最初に掲げた発音による切り方を示した。１語化した複合語（非分離複合語）では，構成要素の間だけを·で表示し，他の分節の表示は省略した。

E. 分離複合語（２語見出し）

２語以上からなる見出し語（以下「分離複合語」という）は，最初の語の複合語として，アルファベット順に掲げた。

ただし，Newのつく地名はnewの末尾でなく独立の見出し語とした。

F. 派生語の扱い

～は見出し語まるごとの代用である。

2. 発音

①発音記号は/　/に入れて示した。省略可能な音は（　）に入れて示した（省略可能なəは*ə*とした）。

第1強勢（ストレス）は ´，第2強勢は ` をつけた。複数の発音が併記してある場合は，最初に示したものが最も一般的な発音である。

②発音の一部を省略するときは，省略部分をハイフン（-）で示した。

③品詞によって発音が違うときは，見出し語の直後に一括して掲げた（重要語についてはそれぞれの品詞のところにも示した）。

動＋は「動詞の場合はこの発音もある」という意。

④米国式と英国式の発音が異なるときは，米音・英音の順で示し，間に｜を入れた。

《米＋》は「米国ではこの発音もある」の意。

《英＋》は「英国ではこの発音もある」の意。

●次の音については米音と英音が異なっていて、次のように対応している。

/ɔ(ː)/	→ 米/ɔː/	英/ɔ/	
/(j)uː/	→ 米/uː/	英/juː/	（時に/(j)ʊ//(j)ə/も用いた）
/ə*r*/	→ 米/ɚ/	英/ə/	
/əː*r*/	→ 米/ɚː/	英/əː/	
/əːr\ʌr/	→ 米/ɚː/	英/ʌr/	
/oʊ/	→ 米/oʊ/	英/əʊ/	（英音を特に示すときは/əʊ/を用いた）
/ɑː*r*/	→ 米/ɑɚ/	英/ɑː/	
/ɔː*r*/	→ 米/ɔɚ/	英/ɔː/	
/ɪə*r*/	→ 米/ɪɚ/	英/ɪə/	
/eə*r*/	→ 米/eɚ/	英/eə, ɛː/	
/ʊə*r*/	→ 米/ʊɚ/	英/ʊə/	
/ɪər/	→ 米/ɪr/	英/ɪər/	
/eər/	→ 米/er/	英/eər, ɛːr/	
/ʊər/	→ 米/ʊr/	英/ʊər/	
/aɪə*r*/	→ 米/aɪɚ/	英/aɪə, aə/	
/aʊə*r*/	→ 米/aʊɚ/	英/aʊə, aə/	

⑤主として日本人の発音に多い誤りを防ぐ配慮から，次のような語の終りにくる音節主音的子音 /l/ /m/ /n/ の前では通例母音を表示しない。

（1） /pl/ **opal** /óʊpl/　　/kl/ **local** /lóʊkl/

/sl/ **Russell** /rʌ́sl/　　/bl/ **global** /glóʊbl/

/fl/ **beautiful** /bjúːtəfl/

（ただし，「…1杯分」の -ful は /-fʊ́l/）

/zl/ **hazel** /héɪzl/ /tl/ **metal** /métl/

/nl/ **panel** /pǽnl/ /ml/ **normal** /nɔ́ːrml/

その他 /dl/ /gl/ /vl/ など。

副詞形では **normally** /nɔ́ːrməli/ のようになる。

(2) /tn/ **button** /bʌ́tn/

/dn/ **harden** /hɑ́ːrdn/ /zn/ **reason** /ríːzn/

/sn/ **lesson** /lésn/ その他 /fn/ /vn/ など。

(3) /zm/ **prism** /prízm/ /ðm/ **rhythm** /ríðm/

⑥何らかの強勢が置かれた場合の発音（これを「強形（strong form）」という）と強勢が置かれない場合の発音（これを「弱形（weak form）」という）を区別する語については，それぞれ《強》《弱》という表示をつけて示した。

⑦Cランク以下の非分離複合語・ハイフン付き複合語については，特に必要な場合を除いて，発音表記を省略し，強勢だけを示した。分離複合語も強勢だけを表示した。ただし，複合語の構成要素がこの辞典の見出し語にない場合や，特にわかりにくい場合などは発音を示した。複数の強勢型がある場合には構成要素（2音節以上のとき）を少し長めのダッシュで表し/ˊ‐ˋ, ˋ‐ˊ /のように示した。

⑧**接頭** **接尾** **連結要素** の発音は代表的な発音だけを示した。

⑨発音がわかりにくい語や日本人がよく誤って発音する語には《発音注意》《アクセント注意》（これは「強勢の位置に注意」の意）と注記した。発音との関係などでつづりを誤りやすい語には《つづり注意》と注記した。

⑩日本人の立場から見て発音が似ていてまぎらわしい語を「類音」として掲げた。

fork /fɔ́ːrk/ ([類音] folk)

３. 原義（語源的意味）・基本義・語義展開図

①原義（語源的意味）あるいは基本義（中核的意味）を【 】に入れて示した。その語（句）の理解に役立つ語源的情報や由来などを適宜【 】で示した。

②外来語（完全に英語化しているものも含む）は，その由来する言語名を【フランス】【スペイン】などとして示した。

③【聖】は聖書，【Shak.】はシェイクスピアの作品に由来する句・用法であることを示す。

④主な派生語を【 】欄のなかの原義あるいは基本義の後に示した。

⑤多義語には見出し語の後ろの〈**解説**〉に「語義展開図」を収録し，基本義からの主要な意味の展開の様子を示した。これは必ずしも歴史的経緯をなぞるものではなく，現在のその語の主な語義を相互的関連のもとに理解するためのものである。

⑥主な前置詞には基本義を視覚的に表したイメージ図を示した。

４. 品詞

①品詞は次のように示した。

名 名詞	**代** 代名詞	**形** 形容詞	**副** 副詞
動 動詞	**自** 自動詞	**他** 他動詞	**助** 助動詞

前 前置詞　**接** 接続詞　**間** 間投詞　**冠** 冠詞
接頭 接頭辞　**接尾** 接尾辞　**連結要素** 連結要素
略 略語　**記号** 記号

5. 語形変化

A. 語形変化の表示の原則

①名詞，動詞，形容詞，副詞の語形変化は，品詞表示のすぐ後に(　)に入れて示した。
②〜は見出し語まるごとの代用，－は見出し語の一部（音節の切れ目から前）の代用である。/〜/ は（語形変化した場合でも）発音が見出し語と同じであることを示す。

B. 名詞の複数形

(複　　) と表示した。

C. 動詞の語形変化

(三人称単数現在形；過去形，過去分詞形；現在分詞形)のように示した。但し，
- 過去形と過去分詞形が同じ場合は１回だけ表示した。
- ２つ以上の形があるときは or で示した。

D. 形容詞・副詞の比較変化

① A，Bランクの１，２音節からなる形容詞･副詞については比較変化をすべて示した。
- (〜･er[est])とあるのは原級に －er，－est を付加するものである。
- 語末の y を i に変える場合は(－･i･er[est])などと示した。
- ３音節以上で表示のないものは more 型である。

② Cランク以下の語では，表示のない場合，
- １音節の語では －er 型，
- ２音節以上の語では more 型である。

－er，－est をつけるとき語尾の子音を重ねるものは (-tt-) (《英》-ll-) などと示した。
③ A，Bランクの語を中心に，形容詞･副詞で通例比較変化しない語･語義には，(比較なし)と表示した。

6. 語義・文型表示・語法・用例

A. 語義の区分・順序

語義は ❶，❷，❸ ... の数字で区分し，さらに必要に応じて a)，b)，c) ...やセミコロン(;)で区切って示した。多くの語義のある語では，Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ…で大きな意味ブロックに分けた。

B. 語義の示し方

①訳語のうち省略可能な部分や補足的な部分は(　)に入れた。
②[　]は直前の語句と交換ができる語句を示す。
decolorize ... **動** ...脱色[漂白]する
[「脱色する」または「漂白する」の意になる]
③語義の定義や内容説明は《　》に入れて示した。

C. 用法の指示，文法上の注記

さまざまな用法・文法上の注記を[　]に入れて示した。

例

語形　[P ～]　見出し語は小文字だが，大文字で用いる。
　　　[p ～]　見出し語は大文字だが，小文字で用いる。

名詞の用法
[the ～] [a ～] [an ～]　それぞれの冠詞つきで用いる。
[one's ～]　所有格の人称代名詞 (my, your, his, her, ourなど) つきで用いる。
[～ s] [～ es]　複数形で用いる。（子音＋ y で終る音については[～ ies]と示した。）

形容詞の用法
[叙述]　叙述用法 (predicative use)（be, remain など連結動詞 (copulative verb)の補語となる用法）で用いる。
[限定]　限定用法(attributive use)（名詞の直前[または時に直後]に置いてその名詞を直接修飾する用法）で用いる。
[他動詞的に]　他動詞に由来し，「(…を)…させるような」といった意味で用いる。

動詞の用法
[be ～ ed]　受身形で用いる。
[be ～ ing]　進行形で用いる。

そのほか
[俗用的に]　は，専門的な語が本来の専門用語としてでなく通俗的な意味で用いられた場合をいう。

D. 文型表示 (S, V, O (または O_1, O_2), C, M)

①記号の意味　S＝主語　V＝動詞　O＝目的語　C＝補語
　M＝副詞的修飾語(句)（前置詞句，副詞など）

②不定詞，動名詞，that節, wh節などを伴う場合や，ある前置詞を決まって用いる場合などは, それも含めて示した。用いたり用いなかったりする部分は(　)に入れた。/ は，その両側が交換可能であることを示す。
[SV to do/SV doing]

③ "to do" "doing" という表示は to be, being を含む。to be, being だけのときは "to be" "being" とする。

E. スピーチレベル

語の使われる地域，文体，時代的差異などに関するスピーチレベルは，《　》に入れて示した。主なものは次のとおり（指示のない語は普通に用いられる一般語である）。

社会的差異
《非標準》 非標準英語（標準英語には特に表示しない）

レジスター（標準英語内における機能的差異・スピーチレベル）

《正式》　堅い書き言葉・話し言葉（時に《文》に通じる）
《略式》　くだけた書き言葉・話し言葉
《俗》　俗語，非常にくだけた話し言葉
《性俗》　性的な俗語（下品な語，タブーとされる語も含む）
《文》　文語，堅い書き言葉（時に《古》《詩》に通じる）
《詩》　詩で用いる言葉
《まれ》　使用頻度のきわめて低い言葉

年齢的・人種的差異
《学生語》 学生特有の言葉
《小児語》 小児特有の言葉
《黒人語》 米国の黒人特有の言葉

地域的差異
《方言》　ある地域でだけ用いる。《英方言》とあれば英国のある地域でのみ用いる言葉。
《米》　米国でのみ用いる。
《英》　英国でのみ用いる。
《カナダ》　カナダでのみ用いる。
《豪》　オーストラリア・ニュージーランドでのみ用いる。
ニュージーランドだけで用いる場合は特に《NZ》と表示した。
《南ア》　南アフリカ共和国でのみ用いる。
《イング》　イングランド方言
《北イング》　北部イングランド方言
《スコット》　スコットランド方言
《アイル》　アイルランド方言
その他，必要に応じていろいろな地域名を用いた。

時代的差異　《やや古》《古》《廃》
その他　《愛称》《掲示》《Eメール》　など

F.《PC》・《侮蔑》

①性差別・人種差別・障害者差別等につながりうる語句には，非差別的表現を，《PC》という表現をつけて掲げた。
(PC＝politically correct)
assemblyman　議員 (《PC》assembly member)

②特定の人種・民族や同性愛者などを見下した文脈で用いられ，侮辱的と受け取られる語には《侮蔑》という表示をつけて，特に使用上の注意を促した。

G. 専門語

専門的な語，決まった分野で用いられる語では，分野を〔　〕で示し，多くは略号を用いた（9. 専門分野略語表参照）。

H. 選択制限・連語関係

①主語・目的語などにどういう内容の語がくるかを〈　〉で示した。また，その語と一緒によく用いられる前置詞（場合により動名詞・不定詞など）を，語義の後に〔　〕に入れて示した。それに対応する訳語も〔　〕で示した。

fire... 動 ...❶〈人が〉〈銃・弾丸など〉を〔…めがけて〕
発射する，発砲する...〔at, into, on, upon〕

②動詞にしばしば伴う副詞辞は，語義の後に＋印をつけて（ ）に入れて示した。

figure... 動 ... ❷ …を計算する，合計する(+up)

I. いろいろな注記・記号

①語義の後の（ ）内に同義語または言い換え可能な英語を示した。

②語義・訳語についての関連情報や語法説明・語のイメージなどは《◆ 》に入れて示した。

● 「次の句」とあれば、同じ語義の用例（例）に句があることを示す。

③必要に応じて，次のような表示を用いた。

[語法] 特に高校生とって必要とされる重要な解説には重をつけた。

[関連] [文化] [事情]

[類] 類義語

[類語比較] 類義語の意味・用法の違いの解説

[表現] 主に英語で表現する場合に役立つ知識

× 文法的に誤った英語，語法上不適切な表現

cf. …を参照せよ

→ …を見よ（直接関連する情報が他の箇所にある場合）

⇔ 反意語・対になる語

♂♀ 人名の記述で，それぞれ男性・女性を表す。

《外来形容詞》 主にラテン語・ギリシア語からの外来語による形容詞形。学術語として用いるものが多い。

J. 用例

①見出し語と同じものを～で示した。

②語形変化した形については ～s, ～es, ～ed, ～ing のようにした。語尾の y を i に変えて es, ed をつけるものは ～ies, ～ied とした。

③[ ]は，語義の場合と同じように，直前の語（句）と交換が可能であることを示す。英文中での交換の起点を「 で示す（ただし1語だけの交換の場合は省略）。

④英語とその訳の両方に[ ]があるときは，[ ]の前の語（句）同士，[ ]の中の語（句）同士が原則として対応している（これは注記などでも同じ）。
（eclipseの項で）a sólar [lúnar] ～ 日[月]食

⑤名詞の用例の中の特に高頻度で用いられるコロケーション（連語）の部分は太い字体で示した。

⑥用例の中で，決まった場面で用いられる固定した表現・決まり文句(lexical phrase)には►印をつけて注意を喚起した。

⑦用例の言い換えを（＝）を用いて示した。
言い換えに用いた等号（＝）はまったく等しいという意味ではなく，むしろ ≒ ということで，だいたいこのようにも言える，といったかなり幅のある記号である。

K. イントネーション, 強勢など

① イントネーションや強勢によって意味の違いが生じる場合など，必要に応じて用例にイントネーションや強勢を示した。

(1) ⤵（下降調） 通例平叙文で用いられ，文の完結を示す。断定的口調。疑問文では同意や情報を求める場合に用いられる。

(2) ⤴（上昇調） 通例疑問文で用いられ，質問・勧誘・依頼などを表す。また文中で，文が未完結であることを示す。

(3) ⤷（下降上昇調） 通例文頭の文副詞・挿入句[節]で用いる。文末では対比とか話し手の含みのある態度を示す。

(4) ↘（部分下降調） 中途半端な下降で，未完結あるいは話し手のちゅうちょなどを表す。

② ┊によって，若干の休止があることを示した。

7. C と U

名詞には，数えられるものに C (countable), 数えられないものに U (uncountable) の記号をつけた。

A. C U の意味

① C 名詞は，単数形では a, an (または the, my, any) などの決定詞が必要であり，複数形にすることができる。

② U 名詞は，冠詞（または他の決定詞）なしで用いることができ，複数形にならない。いわゆる物質名詞，抽象名詞，集合名詞などがこれに含まれる。
特に a, an がつくときは [a ～], [an ～] と示した。また [しばしば a ～] [しばしば ～ s] は [or a ～], [or ～ s] などと示した。

③ C U は C 性の方が強いことを表している。

④ U C は U 性の方が強いことを表している。

⑤ U 名詞の注記（[種類] C ）
U 名詞であっても，その種類を問題にするときに C 扱いになることがある。これを「chalk 名 ...❶ U （[種類] C ）チョーク」のように注記した。この場合，チョークの種類を問題にするときは C となり，chalks of different colors（異なった色のチョーク）のように複数形が用いられる。

⑥ U C はつけない場合
[the ～] [a ～] [～ s] [the ～ s] [one's ～] などとあるものは常にこの形で用いられることを示す。この場合 U C はつけない。

8. 成句・句動詞

A. 成句の掲げ方

① 成句は各品詞ごとに掲げた。

② 配列はアルファベット順である。

B. 成句に用いた記号

① O は動詞・前置詞の目的語を示す（ただし，目的語ではなくても便宜上 O を用い

た場合がある）。

②one'sは成句の主語と同一指示のものが人称代名詞（my, your, her, their など）になって入ることを示す。
その他の場合はO'sとする。oneself は再帰代名詞（myself, yourself, herselfなど）が入ることを示す。

③〈 〉〔 〕( ) [ ] の意味は単語の語義の場合（6.B, 6.H）と同じである。
[ ] が成句見出しと訳の両方にあるときは，用例の場合（6.J ④参照）と同じように，英語とその訳を対応させて用いるのを原則とした。

④重要語に相当する成句には ＊印をつけた。

C. 成句を扱う場所

①原則として，その成句に含まれる名詞のところで扱う。名詞を含まない場合は成句の中でもっとも重要な語またはもっとも特徴的な語の見出し語のところで扱う。

② 成句は，「成句検索」を用いれば直接検索できる。

D. 成句の機能表示

①「動詞＋前置詞または副詞辞」からなる句動詞には，成句としての機能（品詞に準ずるもの）を次のように表示した。

[自]　自動詞＋副詞辞：目的語をとらない。

[他]　他動詞＋副詞辞：他動詞なので目的語をとる。原則として副詞辞は目的語の前にも後にも置かれる
（～ O up / ～ up O のいずれも可）。
ただし O が代名詞の場合は通例 ～ O up のみ可。
◇まれに副詞辞ではなく前置詞の場合もここに入れた。

[自+] [～ on O] 自動詞＋前置詞：目的語は前置詞の目的語である。他動詞に近づき、しばしば受け身が可能。

②句動詞以外でも，形や訳語からわかりにくいものは [名] [副] [接] のように機能表示をした。

E. 相互参照など

他の成句と同じ意味のときは＝を用いて示した。
（top の項で）

from tóp to tóe ＝ from HEAD to foot.

[from head to foot と同じ意味であり，それは head（スモールキャピタルなっている）の項に説明があることを示す]

9. 専門分野略語表

〔アメフト〕アメリカンフットボール

〔アングリカン〕アングリカンチャーチ

〔医〕 医学	〔印〕 印刷	〔映〕 映画
〔英史〕 英国史	〔音〕 音楽	〔音声〕 音声学
〔化〕 化学	〔絵〕 絵画	〔化工〕 化学工業
〔カトリ〕 カトリック	〔機〕 機械（工業）	〔ギ神〕 ギリシア神話

〔魚〕 魚類　〔漁〕 漁業　〔軍〕 軍事
〔経〕 経済(学)　〔建〕 建築(学)　〔言〕 言語学
〔工〕 工業･工学　〔鉱〕 鉱物学　〔古生〕古生物
〔史〕 歴史(学)　〔歯〕 歯科(学)　〔社会〕 社会学
〔狩〕 狩猟　〔宗〕 宗教(学)　〔商〕 商業･商学
〔植〕 植物(学)　〔織〕 紡織　〔神〕 神学
〔心〕 心理学　〔人類〕 人類学　〔数〕 数学
〔生〕 生物(学)　〔政〕 政治(学)　〔生化〕 生化学
〔聖書〕 聖書(学)　〔精神医〕 精神医学　〔地〕 地学･地質学
〔虫〕 昆虫　〔鳥〕 鳥類　〔哲〕 哲学
〔天〕 天文学　〔電気〕 電気(工学)　〔電子工〕 電子工学
〔動〕 動物(学)　〔土木〕 土木(工学)　〔農〕 農業･農学
〔バスケ〕 バスケットボール　〔美〕 美術･美学
〔美史〕 美術史　〔物〕 物理(学)　〔プロテ〕 プロテスタント
〔米史〕 米国史　〔法〕 法律･法学　〔薬〕 薬学
〔郵〕 郵便　〔林〕 林業･林学　〔倫〕 倫理(学)
〔ロ神〕 ローマ神話　〔論〕 論理学

◇ このほかの分野については省略しない形で，または「学」だけを省略して示してある（例：〔教育〕＝ 教育（学））。

ジーニアス和英辞典 第2版

1. ジーニアス和英辞典のしくみ

A. 見出し語とその並べ方

①かな見出し（ひらがな・カタカナ）で，国語辞典式の五十音順に並べた。
②清音，濁音，半濁音の順。「っ」（促音），「ゃ」「ゅ」「ょ」（拗音）は，それぞれ「つ」「や」「ゆ」「よ」の次に置いた。
見出し中の長音符（ー）は，その直前の音の母音を重ねたものとして配置した。
スープ　「スウプ」の位置　　**キーパー**　「きいぱあ」の位置
セーフ　「セエフ」の位置　　**コーヒー**　「こおひい」の位置
（ ）は省略可能，[ ]は直前の部分との交替可能を表す。見出しの配列は（ ）[ ]を除いた部分で行なう。
③かな見出しで同じ表記のものが2つ以上あるときは，肩に数字をつけ，後ろに＜＞で区別の手がかりを記した。
ライト[1]＜明り＞
ライト[2]＜野球＞
ライト[3]＜複合語を作る＞

英語の品詞が見出し語から推測しにくいときにも，<形>などで英語の品詞を示した。
助詞・助動詞・接尾辞など独立では用いられない語は，ハイフンをつけて見出しにした。

-に　-すぎ [-過ぎ]　-たい

特に重要語では，ほぼ同じ英語が対応する2語をいっしょに扱うことがある。

いたむ【痛む】/ いたい【痛い】

④日本語の形容動詞に英語の形容詞を対応させる場合は，原則として，**まじめ（な）** **あべこべ(の)** のように示した。動詞が対応する場合は，**すき(だ)** のように示した。ただし，英語中見出しをたてない場合は（な）などは省略した。

B. 派生語見出し

「…する」「…した」「…ない」などのついた派生語見出しは，主見出しの後に 派 印の下に掲げた。日本語としてはやや長い語句であっても，英語では1語で表すものは適宜この形で示した。
英語中見出しなどの記述の方式は独立の見出しに準ずる。
コア解説（☞3）を設けるものは独立の見出しとした。

C. 記述の構成要素

①本辞典の記述内容は次のような要素からなる。

かぎ【鍵】……………………………………………………………………………… **見出し語**
①[鍵]………………………………………………………………………………**意味の区分**
key Ⓒ（戸・車などの）かぎ　例…
……………………………………………**英語中見出し・英語中見出しを用いた用例**
▶玄関のかぎをかけ忘れる　leave the door unlocked
……………………………………………………**英語中見出し以外の語を用いた用例**
複 かぎ輪　ker ring Ⓒ　………………………………………………………………… 複合語
派 かぎがかかる　lock ⓐ …　…………………………………………………………… 派生語

小さな項目では，適宜簡便な書き方をした。

D. 意味による区分

必要に応じ，見出し語を意味によって大きく区分して，①②…で示した。

あたま【頭】　①［頭部］　②［頭髪］　③［頭脳］

英語の品詞によって区分することもある。

あいする【愛する】　①〈動〉　②〈形〉

2. 英語中見出し

A. 英語中見出し

①見出し語にほぼ対応する英語があるときは，「英語中見出し」を置き，その発音（わかりにくいもののみ）・文型・語義・用法・用例などを英和辞典と同じ方式で掲げた。配列は，その見出し語を含む文・句を英語で表現する場合の有用性を考慮した。
②成句も，見出し語にほぼ対応するものは「英語中見出し」として掲げた。

B. 記述の方法

①記述の方法や記号類の用法などは，『ジーニアス英和辞典』とほぼ同様である。（ジーニアス英和辞典の項参照）
②英語の品詞は，日本語との対応がわかりにくいものについて表示した。

英語中見出しの語義のうち，見出し語と同じものは，まぎらわしくない場合省略することがある(たとえば，「**かくう（の）**【架空（の）】」の項の英語中見出し imaginary の語義は「想像上の，実在しない」とし，「架空の」をあげていない）。

③英語の句・成句などで，動詞・前置詞の目的語をOで示した。また，目的語でなくても，便宜上，名詞にOを用いた場合がある。

3. コア解説

重要語で対応する複数の英語の使い分けが問題になる場合は，適宜囲み(バー(▤）で上下を区切る)で詳しい解説をした。ここで取り上げられる英語を「コア語」，囲みの解説を「コア解説」という。

コア解説ではコア語を初めにまとめて掲げ，解説・用例（➡印）ではそれらを一括して扱った。

A. コア語の選定

見出しになる日本語の中から重要な語をまず選び，それに相当する英語のシノニム（類義語）グループの中の重要な語をコア語とした。選定は，ネイティブスピーカーの直観的判断，コンピュータ・コーパスから得られる頻度，日本における英語教育の事情を考慮に入れて，日本人執筆者が行なった。

B. △・×

コア解説では，コア語のグループを構成するシノニムの使い分けを詳述した。

コロケーション（連語関係）には文法のような一律的な規則はなく，その可否は慣用と直観に基づききわめて不安定である。したがって，執筆に際してはネイティブスピーカーが次の5段階でコロケーションの可否を評価した。

＋	OK
*	very slightly unusual
**	notably unusual
***	very unusual
****	deviant

実際にはこれを整理して，⁺(typical)は無印，*(less-typical)は△印，**以下(non-typical)は×印と3段階で表示した。

4. 用例

英語中見出しとは別に，見出し語を含む文・句を英語で表現する場合に役に立つ英語用例（英語中見出し以外の語を用いたもの）・成句を▶印の下に掲げた。

5. 複合語

①見出し語が最初につく複合語（原則として名詞）と，それにあたる英語を，複 印の下に掲げた。

②複数の英語をあげる場合は；で区切った。

重要なもの，用例を掲げるものは独立見出しとした。

カタカナで引ける英和辞典

凡　例

（注意を要するもののみを示す）

1　配列について　　配列は五十音順とした。

① 長音符「ー」は直前のカタカナの母音にあたる仮名と同じ扱いとした。

マリード
マリイド
マリーナ

② 清音・濁音・半濁音の順とした。

マフ
マブ
マプ

③ 促音（そくおん）・拗音（ようおん）を先に、直音をあとにした。

エクスペクティション
エクスペクテイション

2　nàtionálity　　英文見出し語のつづりにはアクセント記号「 ´ 」「 ` 」を付した。

3　ármor,（英）ármour　　通例、米では armor、英では armour とつづられることを示す。

4　académic(al)　　academic、academical の両形があることを示す。

5　Hágue, The　　通例、定冠詞をつけて用いることを示す。

6　～　　英文見出し語と同じつづりを示す:
Latino の項の ～s は Latinos を示す。

7　(the A-), (F-), H-!　　英文見出し語と一部共通することをハイフンで示す:
academy の項の(the A-)は the Academy であることを示し、father の項の(F-)は Father を示す。また、hear の項の H-! は Hear! を示す。

8　polio (<poliomyelitis)　　polio の語原は poliomyelitis であることを示す。

9　at a ～ END.　　loose の項の左記の指示は、at a loose end という成句は end の項に出ていることを示す。

10　(sang,（英古・米）sung; sung)　　sing の項の左記の指示は、過去形が（英米とも）sang（ただし、英の古形及び米ではsung）;過去分詞が（英米とも）sungであることを示す。

11　(felt)　　feel の項の（felt）は過去・過去分詞がともに felt であることを示す。

12　(dreamt, ～ ed)　　dream の三段変化形は（1）dream, dreamt, dreamt または、（2）dream, dreamed, dreamed の2種類あることを示す。

13　(-rr-), (-tt-), (-ck-)　　refer, cut, hot などの項の(-rr-), (-tt-)は、この語が -ed, -er,

	-ing や -er, -est の語尾をとる時、子音を重ねて referred, referring; cutter, cutting; hotter, hottestなどとなることを示す。また mimic などの項の(-ck-)は、-ed, -ing などの語尾をとる時 mimicked, mimicking などとなることを示す。
14 ((英) -ll-)	level, travel などの項の ((英) -ll-) は、 -ed, -ing などの語尾をとる時、米国ではそのまま語尾をつけるが、英国では語尾の子音字を重ねて levelled, travelling などとなることを示す。
15「ビバーグ」	bivouac などの訳語が引用符(「　」)に包まれているのは専門語・職域語としてはその訳語ないし音訳語が普通であることを示す。
16 [　　]	この括弧は発音表記を示す。発音については親しみやすいカタカナ表記を採用した。2種類の発音がある語については代表的なもの１つを示した。なお、2語の複合見出しの発音はそれぞれ示し、間を/で区切った。ただし、同一語で複数の2語見出しがある場合最初の語の発音を省略したものもある。
17 〔　　〕	この括弧は前出語の言い換えを示す: be on 〔off〕 one's game 調子がよい〔悪い〕＝be on one's game 調子がよい; be off one's game 調子が悪い。
18 (　　)	この括弧は括弧内の部分が省略または添加できることを示す: last の項の at (long) ～ ＝at last or at long last. また、held の項の、「過去(分詞)」は「過去及び過去分詞」を示す。
19 (to do; that)	loath の項の左記の指示は構文を示し、loath to do ...; loath that... などの形をとることを示す。
20 a person; one	用例･成句中では 'a person' と 'one' を 区別して示した。one は主語を示し、a person は相手又は第三者を示す。
21 ＝	＝の次は同義語の欧文を示す。 **ヘアベル【háebell】**... =bluebell.

略語解

(自明のものは省略した)

[名]...............................(名　詞)	[接]...............................(接続詞)
[形]...............................(形容詞)	[冠]...............................(冠　詞)
[副]...............................(副　詞)	[間]...............................(間投詞)
[動]...............................(動　詞)	[前]...............................(前置詞)
[動](自)........................(自動詞)	[代]...............................(代名詞)
[動](他)........................(他動詞)	[接頭]...........................(接頭辞)
[助]...............................(助動詞)	[接尾]...........................(接尾辞)

（単）..............................（単数形）
（複）..............................（複数形）
（男）..............................（男性形）
（女）..............................（女性形）

&c ....（その他）
cf. ....（参照せよ）
Sh(ak). ....（Shakespeare作品より）

（米）..........................（アメリカ）
（英）..........................（イギリス）
（アイ）..............（アイルランド）
（スコ）..........（スコットランド）
（豪）..............（オーストラリア）
（英イン）..............（インド英語）
（南ア）..................（南アフリカ）
（諧）..............................（諧謔語）
（雅）.......................（雅語、文語）
（詩）..................................（詩語）
（話）......................（話しことば）
（俗）..................................（俗語）
（卑）..................................（卑語）
（方）..................................（方言）
（古）..................................（古語）
Am. .... American
Ar. .... Arabic
Chin. .... Chinese
Du. ....Dutch
F. .... French
G. ....German
Gk. ....Greek
Heb. ....Hebrew
Hind. ....Hindustani
Ind. ....Indian
Ir. ....Irish
It. ....Italian
Jap. ....Japanese
L. ....Latin
Per. .... Persian
Port. .... Portuguese
Russ. ....Russian
Skt. ....Sanskrit
Slav. .... Slavic
Sp. ....Spanish
Sw. ....Swedish
Teut. .... Teutonic
Turk. ....Turkish
《医》................................（医学）
《印》................................（印刷）
《韻》............................（韻律学）
《化》................................（化学）
《海》................................（海事）
《解》............................（解剖学）
《カト》.............（カトリック教）
《株》................................（株式）
《幾》............................（幾何学）
《キ教》.................（キリスト教）
《ギ神》.............（ギリシア神話）
《ギ正教》..........（ギリシア正教）
《ギ伝》.............（ギリシア伝説）
《クリケ》.............（クリケット）
《外》................................（外科）
《言》............................（言語学）
《細》............................（細菌学）
《採》................................（採鉱）
《修》............................（修辞学）
《心》............................（心理学）
《神》................................（神学）
《数》................................（数学）
《スコ伝》.....（スコットランド伝説）
《生》............................（生物学）
《染》................................（染色）
《代》............................（代数学）
《地》............................（地質学）
《天》............................（天文学）
《電》................................（電気）
《電算》..........（コンピューター）

《フェン》..........（フェンシング）
《フット》..........（フットボール）
《文》..................................（文法）
《法》..................................（法学）
《冶》..............................（冶金学）
《野》..................................（野球）
《窯》..................................（窯業）
《理》..................................（物理）
《レス》..................（レスリング）
《ロ神》..................（ローマ神話）
《ロ伝》..................（ローマ伝説）
《論》..............................（論理学）

岩波書店　広辞苑(凡例)

編集方針

1、この辞典は、国語辞典であるとともに、学術専門語ならびに百科万般にわたる事項・用語を含む中辞典として編修したものである。ことばの定義を簡明に与えることを主眼としたが、語源・語誌の解説にも留意した。収載項目は約24万である。
2、国語項目は、現代語はもとより、古代・中世・近世にわたってわが国の古典にあらわれる古語を広く収集し、その重要なものを網羅した。漢語・外来語のほか、民俗語・方言・隠語・慣用句・俚諺の類についても、その採録に意を用いた。
3、日本語のうち最も基礎的と思われる語約1000を選んで、その語義・用法などを特に詳述した。
4、国語項目の解説に当たっては、つとめて古典から文例を引用し、また、現代語の作例を多く掲げ、語の用法を実地に示した。また、仮名遣いや発音を定めるに当たっては、古辞書・訓点本の類に照らして正確を期した。
5、語源・語誌は、編者の説を中心にして諸家の説をも参酌し、要約して注記した。必要に応じて、漢語にはその出典を、外国語の訳語にはその原語を掲示した。
6、百科的事項の収載範囲は、哲学・宗教、歴史・地理、政治・法律・経済、教育、数学・自然科学・医学、産業・技術・交通、美術・芸能・体育・娯楽、語学・文学などの万般にわたり、地名・人名・書名・曲名・年号などの固有名詞にも及ぶ。わが国の人名は物故者に限った。
7、挿図は、服飾・調度・紋様・風俗・動物・植物・建築その他各方面にわたり、地図・模式図を含め約2,800図を収めた。また、系図・組織図・一覧表など約100表を掲げ、解説文の理解を助けるよう配慮した。

●項目の構成・表記について

見出し語

＜仮名遣い＞

原則として『現代仮名遣い』(1986年7月内閣告示)の方式に従った。

(1) 和語・漢語には平仮名を、外来語には片仮名を用いた。

例）　ま-ぢか【間近】　　　クラブ【club・倶楽部】
　　　つづ・く【続く】

(2) 歴史的仮名遣いが現代仮名遣いと相違するものは、その相違する部分を見出し語の読みの横に片仮名で記し、相違しない部分は「‥」で略した。

例）　うわ-ぢょうし（ウハデウ‥）【上調子】

(3) 外来語の片仮名表記については『外来語の表記』(1991年６月内閣告示)を参考とした。中国の地名・人名は一般に漢字音によったが、現代地名・人名は、原語音のローマ字表記を解説の冒頭に記した場合がある。

※ 長音を表すには「ー」を用いた。

※ 外国の固有名詞、および、外国語の感じが多分に残っている語に限って〔v〕の音は「ヴ」の仮名で表した。

＜見出し語の区切り＞

(1) 語構成を示すため、語源上からこれを二つの基本部分に分け、「‐」でつないだ。語によっては、三つ以上に区分したものもある。

例）　う-の-はな【卯の花】

語源を確定しがたい場合、また、語形の変化によって区分しがたい場合は、「‐」を付さなかった。

例）　やよい（ヤヨヒ）【弥生】（イヤオヒの転）

(2) 人名は姓氏と名との間で区切り、地名は「山」「川」「橋」などが付く場合、その直前で区切ったが、その他の地名・作品名・年号などの固有名詞は原則として区切らなかった。

(3) 活用する語は、原則としてその終止形を見出し語とし、語幹と語尾との間に「・」を付した。その位置が語構成を示す「‐」と合致する時は、「・」のみを付した。

例）　うれし・い【嬉しい】《形》

＜表記形＞

【　】の中に、見出し語の仮名に相当する漢字または外国語の綴りを示した。

・漢語・和語

(1) 相当する漢字がいくつかある場合は、現代標準的と思われるものをもって代表させた。この際、『同音の漢字による書きかえ』(1956年７月　国語審議会報告)などを参照した。

※「弘報」(コウホウ)と「広報」(クヮウホウ)のように、字音仮名遣いが異なるものは、別項として扱った。

(2) 送り仮名は、現代語は現代仮名遣い、古語は歴史的仮名遣いに従って施した。『送り仮名の付け方』(1981年10月　内閣告示)に示された原則に準拠しつつ、旧来の慣行をも考慮して送った。

例）　おもい（オモヒ）【思い・念い・想い】
　　　おもい-わた・る（オモヒ‥）【思ひ渡る】

・外来語

(3) 外来語については、わが国に直接伝来したと考えられる原語を掲げ、その言語名

を注記した。英語の場合は一般にその注記を省略した。また、ギリシア語・ペルシア語・ロシア語などは適宜ローマ字綴りに直した。漢字を当てる慣行の定着している語にはこれを並記した。

例） ガス【gas オランダ・イギリス・瓦斯】

中国語および漢字の当たる梵語・朝鮮語などの場合は、【　】内にその漢字を掲げ、適宜、原語音をローマ字で注記した。

例） **チョンガー【総角】**(朝鮮語ch'onggakの転)

(4) 外国語の固有名詞には原則として言語名を注記せず、解説の叙述で分かるようにした。人名の場合は姓だけでなく名をも示し、また、原語における冠詞の類は多く省略した。

例） カント【Immanuel Kant】ドイツの哲学者。

(5) 原語音からいちじるしく転訛した外来語、または外国語に擬してわが国で作られた語には、その綴りを【　】内に入れず、(　)内に注記した。

例） ミシン（sewing machine の略訛）

＜品詞の表示＞

品詞の別は、略語をもって《　》内に示した。

(1) 名詞および連語には、原則として品詞の表示を省略した。

(2) 動詞には自動詞・他動詞の別ならびに活用の種類を、文語形容詞には活用の種類を示した。

※ 動詞の四段活用・五段活用については、文語としての用法しか認められない語に限って、四段活用とした。

[品詞略語表]

《名》	名詞
《代》	代名詞
《自》	自動詞
《他》	他動詞
《形》	形容詞
《連体》	連体詞
《副》	副詞
《助動》	助動詞
《助詞》	助詞
《接続》	接続詞
《接頭》	接頭語
《接尾》	接尾語
《感》	感動詞
《枕》	枕詞

[活用の種類略語表]

五	五段活用
四	四段活用
上一	上一段活用
上二	上二段活用
下一	下一段活用
下二	下二段活用
カ変	カ行変格活用
サ変	サ行変格活用
ナ変	ナ行変格活用
ラ変	ラ行変格活用
ク	ク活用
シク	シク活用

＜文語形と口語形＞

活用語は、口語形見出しの下に、文語の用法をも併せて解説した。文語形のみあって、口語形が普通には行われない語については、その限りでない。

(1) 口語形項目には、解説の冒頭に、対応する文語形を文として示した。ただし、文語・口語同形の場合は省いた。

例） し・いる（シヒル）【強いる】《他上一》文 し・ふ(上二)

(2) 文語形・口語形の見出しが排列上相並ぶ場合は、文語形見出しを立てなかった。また、口語形サ変動詞についても、その文語形見出しを原則として省略した。

見出し語の排列

＜五十音順＞

現代仮名遣いの五十音順により排列した。

(1) 清音・濁音・半濁音の順に置いた。

例） へん-き【騙欺】
べん-き【便器】
べん-ぎ【便宜】
ペンキ【番瀝青】

(2) 促音(そくおん)・拗音(ようおん)は、直音の前に置いた。

例） さっ-き【撮記】
さ-つき【五月・皐月】
ざっ-き【雑器】
ざ-つき【座付】

(3) 長音符「ー」は、すぐ上の片仮名の母音（ア・イ・ウ・エ・オのいずれか）を繰り返すものと見なして、その位置に排列した。

例） コーヒーはコオヒイの位置に置く。

＜同音の語の排列＞

見出し語の仮名表記が全く同じである場合は、順次つぎの基準に従って排列した。

(1) 品詞の順－名詞、代名詞、動詞、形容詞、連体詞、枕詞、副詞、助動詞、助詞、接続詞、接頭語、接尾語、感動詞の順に排列した。
連語は、体言相当のものは体言の、用言相当のものは用言の後に置いた。

(2) 和語・漢語・外来語の順－品詞を同じくする場合は、一般に和語を前に、字音語を後に置いた。外来語は、その原語の品詞にかかわりなく、名詞の末尾に排列した。
同音の語は、【　】内の首字の字画数の順に並べた。

(3) 普通名詞・固有名詞の順－地名・人名・作品名・年号など固有の名称は、原則として同音同字の他の名詞と項目を併せず、別に見出しを立ててその次に並べた。これら二つの項目が排列順位の上で離れる場合には、普通名詞の項目の解説末尾に（地名別項）（書名別項）などと注記した。

＜親項目と複合語＞

複合語は、語構成上の最初の部分が見出し語として掲げてある場合には、それを親項目としてその中にまとめた。ただし、一語意識のつよい語は独立した見出し語とした。

(1) 親項目は、見出し語の仮名が三字以上（促音・拗音などを表す仮名も字数に算入）から成る語に限った。ただし、漢字一字の字音語は親項目としない。

※ わが国の姓氏の項目に限り、二字以下の場合も親項目とした。

(2) 固有名詞を冠した複合語は、それが普通名詞であっても、その固有名詞を親項目とした複合語とした。人名の場合は、姓氏を親項目としてまとめた。

例）　おうみ（アフミ）【近江】…旧国名。
　　　おうみ-あきんど（アフミ‥）【近江商人】
　　　おうみ-おんな（アフミヲンナ）【近江女】

＜成句＞

その最初の一単語を見出しとする項目の中にまとめた。

(1) 見出しは、漢字・仮名まじり、現代仮名遣いで表記し、その五十音順に並べた。

解　説

＜本文の表記＞

(1) 説明の本文は現代仮名遣いに従って表記した。動植物名・外来語、また、発音や語形を示す場合は、適宜に片仮名を用いた。

(2) 漢字の字体は、常用漢字ならびに人名用漢字はいわゆる新字体を、他は広く通用している字体を採用した。

＜語釈の区分＞

語義がいくつかに分かれる場合には、原則として語源に近いものから列記した。

(1) 区分を明らかにするため、①②③…の番号を付した。さらに大きく分類する場合は❶❷❸…の番号を、細かく区分する場合は㋐㋑㋒…の符号を用いた。

(2) 一つの項目を二つ以上の品詞あるいは活用の種類に分けて解説する時は、それぞれの品詞・活用表示の前に[一][二][三]…の番号を付した。

＜術語の分類＞

専門学術用語には、その分野を明らかにするため、必要に応じて、解説の冒頭に〔　〕でかこんでその語の分類略語を標示した。

[学術語・専門語略語表]

〔哲〕	哲学	〔社〕	社会学	〔地〕	地学
〔論〕	論理学	〔美〕	美学・美術	〔生〕	生物
〔心〕	心理学	〔言〕	言語・音韻	〔植〕	植物
〔宗〕	宗教	〔文〕	文学	〔動〕	動物
〔仏〕	仏教	〔音〕	音楽	〔医〕	医学・薬学
〔神〕	神話	〔数〕	数学	〔機〕	機械工学
〔史〕	歴史	〔理〕	物理	〔電〕	電気工学
〔法〕	法律	〔化〕	化学	〔農〕	農林
〔経〕	経済	〔天〕	天文	〔建〕	建築・土木
〔教〕	教育	〔気〕	気象		

＜漢語の出典＞

漢語または諺(ことわざ)の類には、必要と認めた場合、漢籍の出典を［　］でかこんで解説の冒頭に掲げた。原典名の横に篇・章名を付した。

例）ふ-わく【不惑】…②［論語（為政）「四十而不惑」］年齢40歳をいう。

＜漢字の使い分け＞

【　】内に二つ以上の漢字表記があって、語義によって使い方が異なる場合は、語義区分の直後に《　》で囲んで、該当する漢字を掲げた。また、項目末尾に◇を付して、現代よく使う漢字の使い分けを説明した場合がある。

＜季　語＞

基本的な季語約4000を選び、解説末尾に＜季 春＞のように、新年・春・夏・秋・冬の季節を示した。

＜用　例＞

語義の理解を助けるため、つとめて用例を掲げた。

(1) 古典からの引用に当たっては書名を、明治期以降の文献からの引用に当たっては作者・書名を掲げた。
(2) 引用に当たって、原典の仮名を漢字に、または漢字を仮名に改め、漢文を読み下しにするなど、かならずしも原文のままではない。
(3) 用例中、語句の一部を省略した場合は、「…」で示した。また、難解の語句には、(　)でかこんで注釈を施した。
(4) 見出し語に相当する部分は「—」で略した。活用語の場合は、語幹を「—」で表し、「・」をつけて活用語尾を送った。ただし、語幹と語尾とを分けにくい場合は「—・」を用いなかった。

＜典　拠＞

(1) 仮名遣いや清濁その他発音などに関して、古辞書・訓点本の類を典拠として掲げる場合は、原文のまま引用した。「日葡辞書」「和英語林集成」（略称「ヘボン」）のローマ字書きは片仮名にうつした。原文を引く必要のない時は＜　＞にかこんで単に書名のみを示した。
(2) 類書その他に説くところに依拠して解説を施した場合には、解説末尾に、(　)でかこんでその書名を注記した。

＜その他＞

(1)（　）内に示した西暦紀年は、人名の場合は生没年、年号の場合はその行われた期間、その他、在位・在職期間などを表す。原則として1872年（明治5）以前の西暦と和暦（旧暦）との月・日のずれは無視した。
(2) 国・都道府県・都市の人口は、必要と思われるものにのみ記した。わが国に関するものは、総務省統計局『平成17年国勢調査第１次基本集計結果(全国結果)統計表』を基本にし、その後の市町村合併を考慮した数字である。外国に関するものは、国際連合編『世界人口年鑑』2004年版により、調査年次を（　）内に注記した。

(3) 外国の作品名や学術語の邦語訳には、その原語を（　）でかこんで解説の冒頭に掲げた。
(4) ノーベル賞受賞者、文化勲章受章者については、解説末尾に「ノーベル賞」「文化勲章」と記した。
(5) 参照記号

➡解説:　解説はその項目を見よ

➡　　その項目を参照せよ

↔　　対語・反義語

(6) 解説末尾に ▽ を付して、現代語の用法についての注記をした場合がある。

古語林・古典文学事典

1　編集方針

本事典は、古典を学習する人、また、古典に親しもうとする人のために、古典世界の理解に必要な3651の項目を収録し、簡潔で分かりやすい解説を施したものである。

2　見出し

古典に現れる地名·歌枕·人名·神名·寺社名·作品名など、および、古典を読むために必要な文芸用語·文法用語を収録した。見出しは、現代仮名遣い、平仮名で示した。なお、ふたりひと組で呼ばれることの多い登場人物名については「＝」を使って掲げた。

うめがわ＝ちゅうべえ【梅川忠兵衛】

3　配列

(1)見出しの仮名の五十音順とした。
(2)濁音・半濁音は清音の後、拗音・促音は直音の後とした。
(3)仮名表記が同じ場合は、次のジャンルの順とした。

事項→地名→歌枕→人名→作品名

(4)仮名表記もジャンルも同じ場合は、【　】（漢字表記欄）内の次のような順によって配列した。

(ア)漢字の字数が少ないもの→多いもの

(イ)漢字の字数が同じ場合は、冒頭の漢字の画数の少ないもの→多いもの

4　漢字表記・歴史的仮名遣い

【　】に標準的な漢字表記を掲げた。また、作品名や古典の文芸用語などで平仮名がある場合は、歴史的仮名遣いによってそれを示した。

おかし【をかし】　　　とりかえばやものがたり【とりかへばや物語】

5　ジャンルの表示

各項目のジャンルについては、歌枕・寺社名・作品名・地名・人名を略号によって示した。

6　解説

重要な項目には、[作者][成立]を立てて解説した。また、特に重要な項目には、[探究]の欄を設け、より詳しい情報を示して解説した。

7　出典

用例の出典は、適宜省略して示した。
　源氏＝源氏物語　　　枕＝枕草子

略号・記号一覧

[歌枕]	歌枕
[寺社]	寺院または神社名
[作品]	作品名
[地]	地名
[人]	人名
①②	意味の分類
◆	以下、参考情報、または補足的解説
[探究]	より詳しい情報
[作者]	その作品の作者についての情報
[成立]	その作品の成立についての情報

古語林・名歌名句事典

1　編集方針

本事典は、古典を学習する人、また、古典に親しもうとする人のために、古典の重要な和歌・歌謡・俳句・川柳・狂歌について、通釈・解説・鑑賞を施したものである。

2　収録項目

収録した項目数は、和歌＝629、歌謡＝14、俳句＝359、川柳＝45、狂歌＝13で、合計1060である。ほかに、検索の便のために、現代仮名遣いによる参照項目を立てた。

3　見出し

見出しは、歴史的仮名遣いで掲げた。第一句を見出しとし、第一句の同じものが複数ある場合は、第二句・第三句と続けて見出しとした。
また、歴史的仮名遣いと現代仮名遣いとが紛らわしいものについては、現代仮名遣いの見出しを立て、歴史的仮名遣いを参照させた。

４　配列

見出しの仮名の五十音順とした。

５　ジャンルの表示

見出しの下に、和歌 歌謡 俳句 川柳 狂歌のジャンルを表示した。また、現代仮名遣いの参照項目には、見出しに現かと表示した。

６　本文・出典

作品本文は【　】に囲んで掲げた。次いで作者で作者名を示し、〈　〉で出典を示した。
和歌については、巻数、部立てを示し、『新編国歌大観』によって歌番号を付した。
なお、百人一首は、和歌に続けて《百人一首》と示した。

７　通釈・解説

訳として通釈を、◆以下で解説・鑑賞を施した。なお、俳句の季語については、季として、季語とその季節を示した。

略号・記号一覧

和歌	和歌	現か	現代仮名遣いによる参照項目
歌謡	歌謡	作者	作者
俳句	俳句	訳	通釈
川柳	川柳	季	季語
狂歌	狂歌	◆	以下、解説・鑑賞

英語名演説・名せりふ集

解　説

The Gettysburg Address　Abraham Lincoln
(ゲティスバーグにおける追悼演説　エイブラハム・リンカン)

　米国南北戦争で，1863年7月のゲティスバーグ（ペンシルベニア州）の戦いが最大の激戦となった。この戦場の一部を，そこに生命を捧げた人びとの記念のために保存すべきだという提案がなされ，同所に戦没者墓地が設立された。この演説は，同年11月19日の戦没者墓地奉献の式典でリンカン大統領（Abraham Lincoln, 1809-65）の行なったもので，短いながら（この引用が全文），力強い名文である。
　（以下，訳文は，明記したもの以外は監修者による。）

Inaugural Address　John F. Kennedy
(大統領就任演説　ジョン・F・ケネディ)

　1961年1月20日，ジョン・F・ケネディ(1917-63)が第35代の合衆国大統領に就任したときの演説。想を練り，文をみがくこと30回に及ぶ，と伝えられている。格調の高さにおいて，リンカン，ウィルソン，ローズベルトなどの大統領の就任演説に匹敵する名演説とされている。

Let Freedom Ring—I Have a Dream　Martin Luther King Jr.
(自由は鳴り響け　マーティン・ルーサー・キング)

　黒人公民権運動に全精力を傾け，ついに39歳の若さで凶弾に倒れた牧師，マーティン・ルーサー・キング(Martin Luther King, Jr., 1929-68)の演説。キングは南部で黒人公民権運動を展開し，1963年8月，白人の同調者を含めて25万人の大群衆とともに「ワシントン大行進」を行い，そこでこの力強い大演説を行なった。

We shall overcome.　Lyndon B. Johnson
(われらは勝利する　リンドン・B・ジョンソン　議会への特別教書「アメリカの約束」より)

　マーティン・ルーサー・キングを指導者とするアフリカ系アメリカ人の「公民権運動」(投票権獲得)の最中，1965年3月7日に選挙権を求めるデモ行進がアラバマ州セルマから州都モントゴメリーに向けて始まった。デモは州警官と民兵によって襲撃され，65人の負傷者数が出て「血の日曜日」となった。
　1週間後の3月15日，リンドン・B・ジョンソン大統領(Lyndon B. Johnson, 1908-73)は上下両院合同会議で「アメリカの約束」という演説を行った。この演説は「私は今夜，人の尊厳と民主主義の運命ついて話したい」ということばで始まり，「黒人問題とか南部問題とかあるいは北部問題というものはない。あるのはただひとつ，アメリカ人の問題である」「国民はすべて平等な投票権をもたねばならない」と述べたあと，引用部分が続く。
　ここでは，ゴスペル・ソングから派生して民衆運動の歌にまで高まった「勝利をわれらに」(“We Shall Overcome”)を繰り返し用いている。

Give me liberty or give me death!　Patrick Henry
(自由を与えよ，さもなくば死を　パトリック・ヘンリー(ウィリアム・ワート『パトリック・ヘンリーの生涯と人物の素描』より))

　1765年に弁護士からバージニア植民地議会の議員になったパトリック・ヘンリー(Patrick Henry, 1736-99)は，同年に印紙条例による英国の圧制に対して反逆的な演説をし，さらに1775年3月23日にバージニア州リッチモンドのセント・ジョン教会で「自由を，さもなくば死を与えよ」の名演説によって植民地の人たちを独立運動へと奮い立たせた。

All men are created equal.　from “The unanimous Declaration of the thirteen united States of America” (The Declaration of Independence)
(すべての人間は平等につくられている　アメリカ合衆国13州の満場一致の宣言（独立宣言）より）

トマス・ジェファソン（Thomas Jefferson, 1743-1826）らによって起草され，56人の署名のもとに，1776年７月４日に大陸会議で採択された「独立宣言」の基本的人権に関する前文である。
訳文は友清理士 訳（『アメリカ独立戦争（下）』学研M文庫）による。

[参考]　福澤諭吉 訳
人生已（や）ムヲ得ザルノ時運ニテ、一族ノ人民、他国ノ政治ヲ離レ、物理天道ノ自然ニ従テ世界中ノ万国ト同列シ、別ニ一国ヲ建ルノ時ニ至テハ、其建国スル所以（ゆえん）ノ原因ヲ述べ、人心ヲ察シテ之ニ布告セザルヲ得ズ。
天ノ人ヲ生ズルハ億兆皆同一轍ニテ、之ニ附与スルニ動カス可カラザルノ通義ヲ以テス。即（すなわ）チ其通義トハ人ノ自カラ生命ヲ保シ自由ヲ求メ幸福ヲ祈ルノ類ニテ、他ヨリ之ヲ如何トモス可ラザルモノナリ。

To-morrow, and To-morrow and To-morrow　from Macbeth　William Shakespeare
(明日，また明日，また明日と　シェイクスピア『マクベス』より）

シェイクスピア（William Shakespeare, 1564-1616）の「四大悲劇」のひとつ『マクベス』第５幕第５場の一節。マクベスは王を暗殺して王冠を手に入れたが，良心の呵責（かしゃく）に悩まされるようになる。そのような折，暗殺をそそのかした夫人の死のニュースが入り，ますます悲観的になる。
訳文は小田島雄志 訳（『マクベス』白水社）による。

Lend Me Your Ears　from Julius Caesar　William Shakespeare
(耳を貸してくれ　シェイクスピア『ジュリアス・シーザー』より）

シェイクスピアの悲劇『ジュリアス・シーザー』第３幕第２場の一節。シーザーの腹心の部下であったアントニーは，群集心理をつかんだ巧みな演説で，殺害されたシーザーの名誉を挽回するだけでなく，シーザーを殺害したブルータスたちを窮地におとしいれる。
訳文は小田島雄志 訳（『ジュリアス・シーザー』白水社）による。

All the world’s a stage　from As You Like It　William Shakespeare
(この世界はすべてこれ一つの舞台　シェイクスピア『お気に召すまま』より）

第２幕第７場の一節。『お気に召すまま』はシェイクスピアが1599年～1600年に書いたと推定される作品で，祝祭気分のあふれるアーデンの森に展開する喜劇。
訳文は小田島雄志 訳（『お気に召すまま』白水社）による。

Time is money.　Benjamin Franklin, The Autobiography
(時は金なり　ベンジャミン・フランクリン『フランクリン自伝』より)

時間の尊さを教えるベンジャミン・フランクリン（Benjamin Franklin, 1706-90）の名言。“Advice to a Young Tradesman”（1748) の一節である。フランクリンは米国の政治家・科学者で，独立宣言や合衆国憲法の起草に参加した。

訳文は松本慎一・西川正身 訳（『フランクリン自伝』岩波文庫）による。

Hitch your wagon to a star.　Ralph Waldo Emerson, Society and Solitude
(馬車を天の星に結びつけよ　ラルフ・ウォルドー・エマソン『社交と孤独』より)

ラルフ・ウォルドー・エマソン（Ralph Waldo Emerson, 1803-1882）は超絶主義者で，『森の生活』の著者ヘンリー・デイヴィド・ソーローにも大きな影響を与えたアメリカの思想家。この引用は『社交と孤独』の第２章「文化」の一節。

What is a cynic?　from Lady Windermere's Fan　Oscar Wilde
(皮肉屋とは何ぞや　オスカー・ワイルド『ウィンダミア卿夫人の扇』より)

オスカー・ワイルド（Oscar Wilde, 1854-1900；アイルランド生れの詩人・劇作家・小説家）の戯曲『ウィンダミア卿夫人の扇』は1892年にロンドンのセント・ジェイムズ劇場で初演された。引用はその第３幕の一節。

訳文は西村孝次 訳（『オスカー・ワイルド全集』2 青土社）による。

Things to Worry about　Scott Fitzgerald
(気にかけておくべきこと　スコット・フィッツジェラルド)

『偉大なギャツビー』（The Great Gatsby）などで有名なアメリカの作家スコット・フィッツジェラルド（Scott Fitzgerald, 1896-1940）が娘にあてた手紙の一節。何を悩むべき，何に悩んではいけないかということを簡潔に列挙していて，このまま人生や生活の指針になる。

監修： 松村賢一
朗読：Jack Merluzzi
発行：(株) 大修館書店

全訳古語辞典

この辞典のきまりと使い方

この辞典は、高等学校における古典学習を中心に、大学入試にも役立つように、数々の特色を盛り込んで編集されたものである。また、これから古典に親しもうとする一般社会人にも利用しやすいように多くの考慮が払われている。

収録語

（1）本書に収録した語は、約22500語である。上代から近世までのわが国の主要な古典から、使用頻度（ひんど）の高い語を中心に選んで収録した。さらに、古典の学習に欠くことのできない、複合語・連語・慣用句・古典によくみられる特有の言い回しも収録した。
（2）古典の読解や文学史の理解のために必要な、人名・地名・作品名などの固有名詞、枕詞・文芸用語などを豊富に収録した。
（3）教科書にのっている作品などを中心に、著名な和歌(百人一首はすべて)・歌謡360首、俳句・川柳159句を収録した。

見出しの立て方と表記

（1）見出し語は、歴史的仮名遣いにより、太字の平仮名で表記した。ただし、人名・地名・作品名は漢字表記によって見出しを示した。
（2）見出し語には、学習上の重要度を、⁑印、*印および無印により、三段階に分けて示した。

最重要語(⁑印)　約860語
重要語(*印)　約2200語
一般語(無印)　約19500語

（3）二通りの仮名遣いのあるものは、両方を見出しとして掲げ、より一般的なもののほうに語釈を付けた。

いはけ-な・し（イワケー）【稚けなし】（形ク）…………
いわけ-な・し【稚けなし】（形ク）→ いはけなし

（4）歴史的仮名遣いと現代仮名遣いとが相違する語のうち、重要な語には現代仮名遣いによる見出しをも掲げて、検索の便をはかった。

あわし〖淡し〗⇨ あはし　　**おとこ**〖男〗⇨ をとこ

（5）見出し語を構成する要素を、「-」でくぎって示した。ただし、枕詞・漢字表記による見出し語などには示さなかった。

あがた-めし【県召し】　　**べく-も-あら-ず**

（6）接頭語はその後に、接尾語はその前に「-」を付けて示した。
さらに、重要なものには【例語】欄を設けて列挙した。

うち-【打ち】（接頭）
-そ・む【初む】（接尾マ下二型）(動詞の連用形に付いて)………。
【例語】相見初む·言ひ初む·生ひ初む………

（7）重要な敬語動詞・補助動詞を次のような形で立項し、かつ、その【例語】をも列挙し、語構成の観点から語彙力が豊かに身につくように配慮した。

おぼし＝【思し・覚し】（他サ四連用形）（動詞の上に付いて）…………。
【例語】思し急ぐ・思し掟（おき）つ・思し置く……
＝あり・く【歩く】（補動カ四）{か・き・く・く・け・け}（動詞の連用形の下に付いて）………。【例語】憧（あくが）れ歩く・歩（あゆ）み歩く……

（8）動詞・形容詞・助動詞・活用のある接尾語は終止形で示し、助動詞を除き、語幹と活用語尾との区別のあるものには、その間を「・」で区別した。なお、形容動詞は語幹で示した。

あそ・ぶ【遊ぶ】（自バ四）
あたら・し【惜し】（形シク）
らる（助動下二型）　**-が・る**（接尾ラ四型）
なのめ【斜め】（形動ナリ）

（9）主要な助動詞については、終止形以外の各活用形をも見出し語として掲げた。

し　助動詞「き」の連体形。　**な**　助動詞「ぬ」の未然形。

⑽ 和歌・歌謡・俳句・川柳は、第一句を見出しとして掲げた。

あさぼらけ… 和歌　**はしけやし**… 歌謡
しづかさや… 俳句　**くじふくは**… 川柳

⑾ 複合語・連語・慣用句などは、そのままの形を見出しとし、わかりにくいものには なりたち を付けた。

⑿ 人名は原則として姓名で引くようにし、名または号で呼びならわされているものは、それをも見出しとし、解説は姓名の見出しのほうで行った。

西鶴（さいかく）〖人名〗→井原西鶴（ゐはらさいかく）

見出し語の配列

配列は、表記の仮名の五十音順とした。また、漢字表記の見出し語は、その読み（＝歴史的仮名遣い）の五十音順とした。なお、五十音順で定まらない語は、次の方針によって配列した。

①濁音・半濁音は清音のあと、拗音（ようおん）・促音は直音のあと。
②品詞などの順は、接頭語・接尾語・名詞・代名詞・動詞・形容詞・形容動詞・連体詞・副詞・接続詞・感動詞・助動詞・助詞・連語・慣用句・枕詞・和歌(歌謡)・俳句(川柳)の順。
③和歌・歌謡・俳句・川柳で、第一句が同じ場合には、第二句以下の表記の五十音順。

見出し漢字と読み方の表示

（1）見出し語の仮名に相当する漢字を【　】内に示した。二種以上の漢字表記があるものについては併記し、一般的なものから先に掲げた。また、送り仮名などは、平仮名・歴史的仮名遣いで示した。

（2）見出し語の仮名遣いが現代仮名遣いと相違するものには、見出し語の後に、現代仮名遣いに準じて半角の片仮名で示した。その際、現代仮名遣いと同じ部分は ― で示した。また、慣用的な読み方のあるものは(　)を用いて併記した。

⁑あなづらは･し（ｱﾅｽﾞﾗﾜｼ）【侮らはし】（形シク）❶……

いへ-あるじ（ｲｴ―）【家主】（名）

うかが･ふ（ｳｶｶﾞ(ｺﾞ)ｳ）【伺ふ】（他ハ四）

品詞および活用の表示

（1）品詞名は略語によって（　）で示した。また、動詞には活用の種類と全活用形を｛　｝で示した。形容詞にはク活用・シク活用の別を、形容動詞にはナリ活用・タリ活用の別を示した。活用のある接尾語には活用の型を示した。〈略語は略語・記号一覧を参照〉

おこ･る【起こる】（自ラ四）｛ら･り･る･る･れ･れ｝

うとま･し【疎まし】（形シク）　**あら-らか**（形動ナリ）

-ば･む（接尾マ四型）

（2）助動詞は活用の型を（　）で示すとともに、おもな助動詞には全活用形を｛　｝で示した。動詞のうち、特殊な活用をするものについても｛　｝で示した。

き（助動特殊型）　｛せ･〇･き･し･しか･〇｝

く【来】（自カ変）　｛こ･き･く･くる･くれ･こ｝

（3）品詞の分類および活用の種類については、現行の学校文法教科書の最も一般的なものに従った。ただし、普通名詞の中で、動詞のサ行変格活用および形容動詞の語幹となるものについては、その品詞および語尾の活用も示した。

そう-らん【奏覧】（名・他サ変）

あん-をん（―ｵ(ﾉ)ﾝ）【安穏】（名・形動ナリ）

（4）動詞は、自動詞・他動詞・補助動詞を区別し、（自カ四）（他ラ下二）（補動ラ変）などのように示した。なお、本製品では、敬語となる補助動詞(連語は除く)は別見出しとして立項した。

たてまつ･る(1)【奉る】■一（他ラ四）｛ら･り･る･る･れ･れ｝……………

たてまつ･る(2)【奉る】（補動ラ四）｛ら･り･る･る･れ･れ｝……………

たてまつ･る(3)【奉る】（他ラ下二）｛れ･れ･〇･〇･〇･〇｝……………

たてまつ･る(4)【奉る】（補動ラ下二）｛れ･れ･〇･〇･〇･〇｝……………

（5）助詞は、次の六分類に従った。
格助詞・接続助詞・副助詞・間投助詞・係助詞・終助詞

（6）固有名詞のうち、物語・随筆・日記などの作品名、作家・歌人・俳人・作中人物などの人名、山・川を含めた地名については、〘作品名〙〘人名〙〘地名〙と表示した。

（7）枕詞・歌枕は、《枕詞》歌枕 と表示した。

（8）連語・慣用句などは特に連語表示をせず、無印とした。

語釈および解説

(1) 語釈および解説は的確・明瞭を旨とし、助詞・助動詞・敬語動詞・その他の重要語については、特に詳しく解説した。さらに、必要に応じて なりたち 接続 語法 文法 注意 参考 冒頭文 の欄を設けた。

(2) 同一見出しで品詞が異なる場合、活用の種類が異なる場合は、一 二 ……によって行をかえて示した。

(3) 一つの見出し語に意味が二つ以上ある場合は、❶ ❷ ……によってわけて示した。❶ ❷ の中をさらにわける場合は、㋐ ㋑ ……によってわけて示した。

(4) 必要な語については、解説にさきだって、その語についての語源・原義・転化・なりたちの形などを〔　〕で、語の位相を仏教語、上代語、近世語などと限定できるものは《　》で囲んで示した。なお、語形変化の説明は、原則として音韻変化による場合を「転」、複合語・連語などの一部の省略による場合を「略」とした。

(5) 説明または補足的なものは、(　)に囲んで示した。

(下に打消の語を伴って)……

(…の意から)……

(6) 解説文中、難解な語句には、(＝　)で注を施した。

(7) 対義語がある場合は、↔の記号を付けて示した。語義の全体に共通する対義語は、その見出し語の項末に《↔》の形で示した。語義の一部に該当する対義語は、その語義の用例・訳のあとに示した。

(8) 省略記述として、次のような記号を用いた。

→…他の見出し語の語釈やその語に関する事項などを参照させる場合。

⇨…現代仮名遣いによる見出しから歴史的仮名遣いの見出しへ指示する場合。また、〚学習〛を参照させる場合。

(9) 見出しとした和歌・歌謡・俳句・川柳には、通釈を施した。なお、歌中・句中に含まれる枕詞・序詞・掛詞・縁語などの修辞は、通釈のあとに(　)で囲んで指摘・説明した。

また、出典によって表記の異なるもの、作品の成立事情、解釈に諸説のあるもの、本歌どりの歌の場合はその本歌を、その他学習上特に注意すべき事柄などについては 参考 欄で解説した。

▼なりたち　なりたち

連語・慣用句・古文特有の言い回しなどについては、組成・語形の変化など、その構成を明らかにした。

▼接　続　接続

助詞・助動詞について、その語が文法上どのような語、また、どのような活用形に付くかを説明した。

▼文　法　文法 文法

文法 主要な助詞・助動詞には、その文法的機能・意味用法などについて、詳細な解説を施した。

文法 最重要語・重要語の用例と見出し和歌・俳句とを中心に、訳出するうえでポイントとなる文法事項を指摘した。

▼**語　法**　語法

見出し語の実際の用いられ方、用法などについて特に注意を要する点などについて指摘した。

▼**注　意**　注意

その見出し語について理解するうえで、また、学習上特に注意を要する点、誤りやすい点などを指摘した。

▼**参　考**　参考

見出し語についての理解をいっそう深めるため、語義の補足説明、時代による語の盛衰・語義の移り変わりなどの語史的説明、類似語との比較説明、その他古語・古典を理解するうえで参考となる事柄について解説を加えた。

▼**学　習**　〖学習〗

古語を理解するうえで、まちがえやすい点、わかりにくい点、また、覚えておくと便利な事柄などについて解説を加えた。

▼**冒頭文**　冒頭文

著名な作品は見出しでとりあげ、解説のあとに冒頭の一節とその通釈を収めた。

▼**枕詞・歌枕・季語**

①枕詞は次のように示した。

あまのはら【天の原】《枕詞》「富士」にかかる。……

②歌枕は次のように示した。

明石（あかし）〘地名〙歌枕 今の兵庫県明石市。……

③見出し語のうち、俳句の季語となるものには、その語釈のあとに、春 夏 秋 冬 の記号でその季を示した。また、見出し語から派生した季語は、次のように(　)に囲んで示した。

あし【葦·蘆】(名)……。秋。(葦茂る 夏・葦の花 秋)

用　　例

（1）語義・用法の理解を助ける適切な用例を、次の基準によって採録した。

①著名古典を中心として、さらに教科書・大学入試問題などによくとりあげられ、親しまれているもの。

②文脈がわかりやすく、文意がひとまとまりであるもの。

（2）表記は、歴史的仮名遣いによった。むずかしい漢字には読み仮名を付け、または仮名書きに改め、送り仮名や句読点を補うなどして読みやすくした。

（3）用例中の見出し語にあたる部分は「—」で示した。なお、見出し語が動詞・形容詞・形容動詞である場合は、その語幹にあたる部分を「—」で示し、語尾は「・」でくぎってそのあとに示し、かつその活用形をも㊐などの表示で示した。連語の類もこれに準じて示した。

ただし、語幹・語尾の区別のない動詞(上一・下一・カ変・サ変・下二の「得（う）」)および助動詞については、それらが活用して変化した語形を、助詞については語形を㊍などの表示で活用形を示した。

なお、各活用形の表示は次の通りである。

㊍→未然形　㊊→連用形　㊎→終止形

㊍→連体形　㊋→已然形　㊏→命令形

す・ぐ【過ぐ】(自ガ上二) {ぎ·ぎ·ぐ·ぐる·ぐれ·ぎよ} …………。

万葉 一·二八『春―・ぎ 用 て夏来（きた）るらし白栲（しろたへ）の……』

みる【見る】(他マ上一) {み·み·みる·みる·みれ·みよ} ………。

土佐『……女もしてみ 未 むとてするなり』

ぬ (助動ナ変型)………。

古今 冬『わが待たぬ年は来ぬれ 已 ど冬草のかれに 用 し人はおとづれもせず』

なべて-なら・ず【並べてならず】………。

方丈 二『― - ぬ 体 法ども行はるれど、更にそのしるしなし』

(4) 用例の一部分を省略する場合、省略した部分を「…」を用いて示した。

用例の訳

用例には原則として現代語訳を施し、訳 の記号で表示した。現代語訳を施すに際しては、次の方針によった。

(1) 訳文は、学習上の観点から、できうる限り文法に忠実な逐語訳であるように心がけ、助詞・助動詞・敬語なども的確に訳し込むようにつとめた。

(2) 文体は、原則として「だ・である」体を用いた。会話文・韻文などでも、原文に敬語が含まれていなければ、通常の文体で訳を施した。ただし、見出し和歌・俳句の訳については、一つの作品ととらえて、適宜「です・ます」体を用いた。

(3) 時制については、原文の時制と訳文の時制とが一致することを原則とし、文脈上通常過去形の訳をあてるような場合においても、原文が現在形であれば訳文も現在形とした。

(4) 文脈をわかりやすくするための、主語・客語・その他の状況説明などの補足は、(　)に囲んで補った。

(5) 訳文中、意味のむずかしい語·部分については、該当する語·部分の直下に（＝　）の形で説明を補った。

(6) 用例が短くかつ容易で、現代語訳を必要としないと認めたものについては、訳を省いた場合もある。また、むずかしい語のみに補注または部分訳を付して全文訳を省いた場合もある。

(7) とりあげた用例中に、掛詞・縁語・枕詞・序詞が含まれていればその詳細の説明を、また、別解・補足説明などを、訳文のあとに(　)で囲んで示した。

(8) 用例としてとりあげた和歌・歌謡・俳句・川柳が見出しとして立項されている場合は、訳を付けず、見出しの通釈を参照するようにした。

出典の表示

用例の出典の示し方は、次の方針によって表示した。

（1）教科書・大学入試などに頻出する重要作品20点については、特に次のような略称の記号で表示し、目立たせた。

竹取(竹取物語)	大鏡 (大鏡)
伊勢(伊勢物語)	方丈 (方丈記)
土佐(土佐日記)	宇治 (宇治拾遺物語)
大和(大和物語)	平家 (平家物語)
蜻蛉(蜻蛉日記)	著聞 (古今著聞集)
枕(枕草子)	徒然 (徒然草)
源氏(源氏物語)	細道 (おくのほそ道)
堤(堤中納言物語)	万葉 (万葉集)
更級(更級日記)	古今 (古今和歌集)
今昔(今昔物語集)	新古 (新古今和歌集)

（2）前項にあげた作品のほか、次の作品も略称で示した。

古事記→〔記〕	落窪物語→〔落窪〕
日本書紀→〔紀〕仁徳など	栄花物語→〔栄花〕
日本霊異記→〔霊異記〕	十訓抄→〔十訓〕
宇津保物語→〔宇津保〕	雨月物語→〔雨月〕

（3）（1）（2）以外の出典は、原則として作品名をそのまま掲げた。ただし、歌集は「和歌集」の部分を省略して示した。

（4）和歌には歌集名・部立て(主として勅撰集に)を、俳句には句集名・作者名を示した。特に「万葉集」は、巻数と「新編国歌大観」を示した。

〔拾遺〕冬　　〔猿蓑〕芭蕉　　万葉 二・一四二

（5）著名な出典には、「巻名」「巻数」「段数」「編名」「小見出し」「説話番号」などを付記した。(「枕草子」の段数、小見出し、説話番号などは「日本古典文学大系」のそれによった)

（6）ジャンル名・種類の表示は、次のような略称で示した。

①芸能に関するもの

浄瑠璃→浄　　謡曲→謡　　狂言→狂　　歌舞伎→伎

②近世の小説類のうち、次にあげたジャンル名は略称で示し、その他は作品名のみ表示した。

浮世草子→浮　　仮名草子→仮名　　御伽草子→伽

黄表紙→黄　　洒落本→洒

略語・記号一覧

〔品詞・その他〕

（名）	名詞
（代）	代名詞
（自）	自動詞
（他）	他動詞
（補動）	補助動詞
（形）	形容詞
（形口）	口語形容詞
（形動）	形容動詞
（形動口）	口語形容動詞
（連体）	連体詞
（副）	副詞
（接）	接続詞
（感）	感動詞
（助動）	助動詞
（格助）	格助詞
（接助）	接続助詞
（副助）	副助詞
（間助）	間投助詞
（係助）	係助詞
（終助）	終助詞
（接頭）	接頭語
（接尾）	接尾語

〔活　用〕

（四）	四段活用
（上一）	上一段活用
（上二）	上二段活用
（下一）	下一段活用
（下二）	下二段活用
（カ変）	カ行変格活用
（サ変）	サ行変格活用
（ナ変）	ナ行変格活用
（ラ変）	ラ行変格活用
（ク）	ク活用
（シク）	シク活用
（タリ）	タリ活用
（ナリ）	ナリ活用
㊍	未然形
㊐	連用形
㊕	終止形
㊓	連体形
㊔	已然形
㊌	命令形

〔その他〕

＊＊	最重要語
＊	重要語
〖　〗	現代仮名遣いによる見出し語
↔	対義語
《↔》	語義❶❷❸……の全体に共通する対義語
→	他の見出し語の語釈やその語に関する事項などへの参照
⇨	現代仮名遣いから歴史的仮名遣いへの指示および学習への参照

動詞活用表

種類	行	例語	語幹／語尾	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用する段
四段活用	カ	咲(さ)く	さ	- か						ア段
					- き					イ段
						- く	- く			ウ段
								- け	- け	エ段
										オ段
		五十音図の「ア・イ・ウ・エ」の四段にわたって活用する。								
	ガ	泳(およ)ぐ	およ	- が	- ぎ	- ぐ	- ぐ	- げ	- げ	
	サ	消(け)す	け	- さ	- し	- す	- す	- せ	- せ	
	タ	待(ま)つ	ま	- た	- ち	- つ	- つ	- て	- て	
	ハ	思(おも)ふ	おも	- は	- ひ	- ふ	- ふ	- へ	- へ	
	バ	呼(よ)ぶ	よ	- ば	- び	- ぶ	- ぶ	- べ	- べ	
	マ	読(よ)む	よ	- ま	- み	- む	- む	- め	- め	
	ラ	取(と)る	と	- ら	- り	- る	- る	- れ	- れ	
ラ行変格活用（ラ変）		有(あ)り	あ	- ら						ア段
					- り	- り				イ段
							- る			ウ段
								- れ	- れ	エ段
										オ段
		ラ行の四段にわたって活用するが、終止形がイ段の音（「り」）で終わり、四段活用とちがっている。「有り」「居(を)り」「侍(はべ)り」「いまそがり」の四語が基本。								
ナ行変格活用（ナ変）		死(し)ぬ	し	- な						ア段
					- に					イ段
						- ぬ	- ぬる	- ぬれ		ウ段
									- ね	エ段
										オ段
		ナ行の四段にわたって活用するが、連体形・已然形はウ段の音（「ぬ」）に「る」「れ」が付き、四段活用とちがっている。「死ぬ」「往(い)ぬ（去(い)ぬ）」の二語。								
下一段活用	カ	蹴(け)る	（蹴）							ア段
										イ段
										ウ段
				け	け	ける	ける	けれ	けよ	エ段
										オ段
		エ段の「け」と、それに「る」「れ」「よ」の付いたものとからなる。「蹴る」の一語。								

種類	行	例語	語幹／語尾	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用する段
下二段活用	ア	得(う)	(得)							ア段
										イ段
						う	うる	うれ		ウ段
				え	え				えよ	エ段
										オ段
		ウ・エ・の二段と、ウ段の音に「る」「れ」、エ段の音に「よ」が付いたものとからなる。								
	カ	受(う)く	う	-け	-け	-く	-くる	-くれ	-けよ	
	ガ	告(つ)ぐ	つ	-げ	-げ	-ぐ	-ぐる	-ぐれ	-げよ	
	サ	寄(よ)す	よ	-せ	-せ	-す	-する	-すれ	-せよ	
	ザ	混(ま)ず	ま	-ぜ	-ぜ	-ず	-ずる	-ずれ	-ぜよ	
	タ	捨(す)つ	す	-て	-て	-つ	-つる	-つれ	-てよ	
	ダ	出(い)づ	い	-で	-で	-づ	-づる	-づれ	-でよ	
	ナ	寝(ぬ)	(寝)	ね	ね	ぬ	ぬる	ぬれ	ねよ	
	ハ	経(ふ)	(経)	へ	へ	ふ	ふる	ふれ	へよ	
	バ	比(くら)ぶ	くら	-べ	-べ	-ぶ	-ぶる	-ぶれ	-べよ	
	マ	改(あらた)む	あらた	-め	-め	-む	-むる	-むれ	-めよ	
	ヤ	覚(おぼ)ゆ	おぼ	-え	-え	-ゆ	-ゆる	-ゆれ	-えよ	
	ラ	流(なが)る	なが	-れ	-れ	-る	-るる	-るれ	-れよ	
	ワ	据(す)う	す	-ゑ	-ゑ	-う	-うる	-うれ	-ゑよ	
主な用法〔活用形の見分け方〕				ム・ズに連なる	タリに連なる	言い切る	トキ・コトに連なる	ドモに連なる	命令の意味で言い切る	
上一段活用	カ	着(き)る	(着)							ア段
				き	き	きる	きる	きれ	きよ	イ段
										ウ段
										エ段
										オ段
		イ段の音と、それに「る」「れ」「よ」が付いたものとからなる。								
	ナ	似(に)る	(似)	に	に	にる	にる	にれ	によ	
	ハ	干(ひ)る	(干)	ひ	ひ	ひる	ひる	ひれ	ひよ	
	マ	見(み)る	(見)	み	み	みる	みる	みれ	みよ	
	ヤ	射(い)る	(射)	い	い	いる	いる	いれ	いよ	
	ワ	居(ゐ)る	(居)	ゐ	ゐ	ゐる	ゐる	ゐれ	ゐよ	

種類	行	例語	語幹／語尾	活用形 未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用する段
上二段活用	カ	起(お)く	お							ア段
				-き	-き				-きよ	イ段
						-く	-くる	-くれ		ウ段
										エ段
										オ段
	イ・ウの二段と、ウ段の音に「る」「れ」、イ段の音に「よ」が付いたものとからなる。									
	ガ	過(す)ぐ	す	-ぎ	-ぎ	-ぐ	-ぐる	-ぐれ	-ぎよ	
	タ	落(お)つ	お	-ち	-ち	-つ	-つる	-つれ	-ちよ	
	ダ	恥(は)づ	は	-ぢ	-ぢ	-づ	-づる	-づれ	-ぢよ	
	ハ	強(し)ふ	し	-ひ	-ひ	-ふ	-ふる	-ふれ	-ひよ	
	バ	延(の)ぶ	の	-び	-び	-ぶ	-ぶる	-ぶれ	-びよ	
	マ	恨(うら)む	うら	-み	-み	-む	-むる	-むれ	-みよ	
	ヤ	悔(く)ゆ	く	-い	-い	-ゆ	-ゆる	-ゆれ	-いよ	
	ラ	下(お)る	お	-り	-り	-る	-るる	-るれ	-りよ	
カ行変格活用（カ変）		来(く)	（来）							ア段
					き					イ段
						く	くる	くれ		ウ段
										エ段
				こ					こ（こよ）	オ段
	イ・ウ・オの三段の音と、ウ段の音に「る」「れ」、オ段の音に「よ」の付いたものとからなる。「来」の一語。									
サ行変格活用（サ変）		為(す)	（為）							ア段
					し					イ段
						す	する	すれ		ウ段
				せ					せよ	エ段
										オ段
	イ・ウ・エの三段の音と、ウ段の音に「る」「れ」、エ段の音に「よ」の付いたものとからなる。「為」「おはす」のほかに、複合語「ものす」「愛す」「命ず」「重んず」など。									
主な用法［活用形の見分け方］				ム・ズに連なる	タリに連なる	言い切る	トキ・コトに連なる	ドモに連なる	命令の意味で言い切る	

形容詞活用表

種類	例語	語幹／語尾	活用形					
			未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
ク活用	よし	よ	- から	-く -かり	- し	- き - かる	- けれ	- かれ
シク活用	美し	うつく	-しから	-しく -しかり	- し	-しき -しかる	-しけれ	-しかれ
主な用法［活用形の見分け方］			ズに連なる	キ・ナルに連なる	言い切る	トキ・ベシに連なる	ドモに連なる	命令の意味で言い切る

形容動詞活用表

種類	例語	語幹／語尾	活用形					
			未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
ナリ活用	静かなり	しづか	-なら	-なり -に	-なり	-なる	-なれ	-なれ
タリ活用	堂々たり	だうだう	-たら	-たり -と	-たり	-たる	-たれ	-たれ
主な用法［活用形の見分け方］			ズに連なる	キ・ナルに連なる	言い切る	トキ・ベシに連なる	ドモに連なる	命令の意味で言い切る

主要助動詞活用表

種類	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用型	接続	意味・用法
受身 自発 可能 尊敬	らる	られ	られ	らる	らるる	らるれ	られよ（自発 可能）○	下二段型	左のほかの未然形	❶受身の意を表す。…られる。 ❷自発の意を表す。自然に…られる。…ないではいられない。 ❸可能の意を表す。…ことができる。 ❹尊敬の意を表す。お…になる。…なさる。
	る	れ	れ	る	るる	るれ	れよ（自発 可能）○	下二段型	四段・ナ変・ラ変の未然形	❶受身の意を表す。…れる。 ❷自発の意を表す。自然に…れる。…ないではいられない。 ❸可能の意を表す。…ことができる。 ❹尊敬の意を表す。お…になる。…なさる。
使役 尊敬	しむ	しめ	しめ	しむ	しむる	しむれ	しめよ〔しめ〕	下二段型	未然形	❶使役の意を表す。…せる。…させる。 ❷「給ふ」とともに用いて、程度の高い尊敬の意を表す。お…になられる。…なされる。 ❸おもに会話文で、「聞こゆ」「申す」「奉る」「啓す」などの謙譲語に付いて、より高い謙譲の意を表す。
	さす	させ	させ	さす	さする	さすれ	させよ	下二段型	左のほかの未然形	❶使役の意を表す。…させる。 ❷尊敬の補助動詞「給ふ」「おはします」「まします」、尊敬の助動詞「らる」などとともに用いて、尊敬の意をさらに強める。最高敬語。お…になられる。…なされる。 ❸謙譲の意の「聞こゆ」とともに用いて、最高の謙譲の意を表す。お…申しあげる。申し上げる。 ❹軍記物などで、受身の「らる」に代えて用いる。「武者詞(むしゃことば)」といわれ、「…られる」というところを「…させる」と言い表す。
	す	せ	せ	す	する	すれ	せよ	下二段型	四段・ナ変・ラ変の未然形	❶使役の意を表す。…せる。 ❷尊敬の動詞「賜(たま)ふ」「宣(のたま)ふ」などに付いて、最高の尊敬の意を表す。 ❸謙譲の動詞「参る」「奉(まつ)る」「申す」などに付いて、謙譲の意を強める。 ❹尊敬の補助動詞「給ふ」「おはします」「まします」、尊敬の助動詞「らる」などとともに用いて、尊敬の意をさらに強める。最高敬語。お…になられる。…なされる。 ❺軍記物などで、受身の「る」に代えて用いる。「武者詞(むしゃことば)」といわれ、「…れる」というところを「…せる」と言い表す。

▽〔 〕内は、上代のもの、あるいは用例の少ないもの。( )内は、そのように表記されることもあるもの。また、〈 〉内の基本形は、上代語。

分類	（基本形）	（未然形）	（連用形）	（終止形）	（連体形）	（已然形）	（命令形）	（活用型）	（接続）	（意味・用法）
推量	らむ（らん）	○	○	らむ（らん）	らむ（らん）	らめ	○	四段型	終止形、ラ変には連体形	❶目の前にない現在の事実について推量する意を表す。今ごろ…ているだろう。 ❷現在の事実について、その原因・理由を推量する意を表す。（…というので）…のだろう。 ❸現在の事実について、その原因・理由を疑問をもって推量する意を表す。どうして…ているのだろう。…ているのはなぜだろう。 ❹他から聞いたり読んだりしたという伝聞の意を表す。…ているという。…ているそうだ。 ❺（連体形を用いて）仮定または婉曲の意を表す。…ているとすれば、その。…ているような。 ❻「む」と同じく、単なる推量の意を表す。…だろう。 ❼（已然形「らめ」が疑問の助詞「や」を伴って）反語の意を表す。…ているだろう（か）（いや、…ないだろう）。
推量	むず（んず）	○	○	むず（んず）	むずる（んずる）	むずれ（んずれ）	○	サ変型	未然形	❶推量の意を表す。…だろう。 ❷意志の意を表す。…う。…よう。 ❸適当・当然の意を表す。…のがよいだろう。…べきだ。
推量	む（ん）	○	○	む（ん）	む（ん）	め	○	四段型	未然形	❶推量の意を表す。…（の）だろう。 ❷意志・意向の意を表す。…う。…よう。…つもりだ。 ❸（連体形を用いて）仮定または婉曲の意を表す。…とすれば、その。…ような。 ❹（多く「こそ」の結びとして已然形を用いて）適当・当然、婉曲な命令の意を表す。…のがよい。…はずだ。 ❺勧誘の意を表す。…う。…よう。…ない（か）。 ❻（已然形「め」が疑問の助詞「や」「か」を伴って）反語の意を表す。…だろう（か）（いや、…ないだろう）。…（ない）だろう（か）（いや、…だろう）。
打消	ず	○ ○ ざら	〔に〕 ず ざり	〔ぬ〕 ず 〔ざり〕	ぬ ○ ざる	ね ○ ざれ	○ ○ ざれ	特殊型	未然形	打消の意を表す。…ない。

推量									
(基本形)	(未然形)	(連用形)	(終止形)	(連体形)	(已然形)	(命令形)	(活用型)	(接続)	(意味・用法)
まし	〔ませ〕 ましか	○	まし	まし	ましか	○	特殊型	未然形	❶㋐(「ませば…まし」「ましかば…まし」の形で)事実に反することを仮に想像し、仮想する意を表す。もし…(た)なら…(た)だろう(に)。㋑(「未然形＋ば」など仮定条件句を受けて)仮定の上に立って仮想する意を表す。…(た)だろう(に)。 ❷(単独で用いて)仮定の条件を含んでの仮想の意を表す。…たら(よかった)。 ❸(「いかに」「なに」「や」など疑問の意を表す語と共に用いて)決断しかねる意を表す。…たらよいだろう。…たものだろう。 ❹(中世語)単なる推量の意を表す。…う。…よう。…だろう。
べし	べから	べく (べかり)	べし	べき (べかる)	べけれ	○	ク活用型	終止形、ラ変には連体形	❶推量の意を表す。㋐ある事の起こることを予想する。…そうだ。㋑確実な推測を表す。きっと…だろう。…にちがいない。…らしい。 ❷予定の意を表す。…ことになっている。 ❸当然の意を表す。…はずだ。…にちがいない。 ❹適当の意を表す。…がよい。…が適当だ。 ❺義務の意を表す。…なければならない。 ❻可能、または可能性を推定する意を表す。…ことができそうだ。…ことができよう。 ❼(終止形を用いて)意志を表す。…う。…よう。…つもりだ。
らし	○	○	らし	らし 〔らしき〕	らし	○	特殊型	終止形、ラ変には連体形	❶ある根拠・理由に基づき、確信をもって推定する意を表す。…にちがいない。きっと…だろう。 ❷明らかな事実・状態を表す語に付いて、その原因・理由を推定する意を表す。…(と)いうので…らしい。 ❸根拠・理由は示さないが、確信をもって推定する意を表す。…にちがいない。きっと…だろう。
めり	○	めり	めり	める	めれ	○	ラ変型	終止形、ラ変には連体形	❶目前の事実について推量する意を表す。…ように見える。…ようだ。 ❷断定を避けて婉曲にいう意を表す。…ようだ。
けむ (けん)	○	○	けむ (けん)	けむ (けん)	けめ	○	四段型	連用形	❶過去のある動作・状態を推量する意を表す。…ただろう。…ていただろう。 ❷(疑問語とともに用いて)過去の事実について、時・所・原因・理由などを推量する意を表す。…たのだろう。…ていたのだろう。 ❸過去の事実を人づてに聞き知ったように婉曲に表す。…たという。…たとかいう。

分類	(基本形)	(未然形)	(連用形)	(終止形)	(連体形)	(已然形)	(命令形)	(活用型)	(接続)	(意味・用法)
完了	つ	て	て	つ	つる	つれ	てよ	下二段型	連用形	❶動作・作用が実現し、完了した意を表す。…た。…てしまう。…てしまった。❷動作・作用の実現を確信したり、確認したりする意を表す。確述(強意)の用法。㋐単独で用いる場合。必ず…。確かに…。…てしまう。㋑推量の助動詞とともに用いて、「てむ」「てまし」「つべし」などの形になる場合。推量・意志・可能などの意を、「確かに」「きっと」「必ず」の気持ちで述べる。❸(中世以降の用法)終止形を重ね用いた「…つ…つ」の形で、二つの動作・作用が並立している意を表す。…たり…たり。
過去	けり	〔けら〕	○	けり	ける	けれ	○	ラ変型	連用形	❶今まで気づかなかった事実に、気がついて述べる意を表す。…たのだ。…たなあ。❷人づてに聞き知った過去の事実を伝聞として述べる意を表す。…たという。…たそうだ。…たとさ。❸以前から現在まで続いている事柄や伝承を回想する意を表す。…た。…たのであった。❹詠嘆の意をこめて、これまであったことに今、気づいた意を表す。…たことよ。…ことよ。
	き	〔せ〕	○	き	し	しか	○	特殊型	連用形、カ変・サ変は特殊	❶過去に直接経験した事実、または過去にあったと信じられる事実を回想していう意を表す。…た。…ていた。❷(平安時代末期以降の用法)動作が完了して、その結果が存続している意を表す。…ている。…てある。
打消の推量	まじ	まじから	まじく まじかり	まじ	まじき まじかる	まじけれ	○	シク活用型	終止形、ラ変には連体形	❶打消の推量の意を表す。…そうもない。…ないだろう。❷打消の当然の意を表す。…はずがない。❸不適当の意を表す。…ないほうがよい。…のはふさわしくない。❹禁止の意を表す。…てはならない。❺不可能の予測を表す。…(ことが)できそうもない。❻打消の意志を表す。…まい。…ないつもりだ。
	じ	○	○	じ	じ	じ	○	特殊型	未然形	❶打消の推量を表す。…ないだろう。❷主語が話し手の場合、打消の意志を表す。…まい。…ないつもりだ。
伝聞推定	なり	○	なり	なり	なる	なれ	○	ラ変型	終止形、ラ変には連体形	❶(音や声が聞こえることから)推定する意を表す。…ようだ。…のが聞こえる。❷(世間のうわさ・人の話・故事などによる)伝聞の意を表す。…そうだ。…ということだ。❸(周囲の状況などから判断して)推定する意を表す。…ようだ。…らしい。

	(基本形)	(未然形)	(連用形)	(終止形)	(連体形)	(已然形)	(命令形)	(活用型)	(接続)	(意味・用法)
希望	**たし**	たから	たく (たかり)	たし	たき (たかる)	たけれ	○	ク活用型	連用形	❶自己の動作の実現を希望する意を表す。…たい。 ❷他の動作・状態について、話し手自身の希望の意を表す。…てほしい。
	まほし	まほしから	まほしく まほしかり	まほし	まほしき まほしかる	まほしけれ	○	シク活用型	未然形	❶動作の主体の希望の意を表す。…たい。 ❷他に対してその状態への希望の意を表す。…てほしい。
完了	**り**	ら	り	り	る	れ	れ	ラ変型	四段の已然形 サ変の未然形	❶動作・作用が継続している意を表す。…ている。 ❷動作・作用の結果が存続している意を表す。…ている。…てある。 ❸動作・作用が完了した意を表す。…てしまった。…た。
	たり	たら	たり	たり	たる	たれ	たれ	ラ変型	連用形	❶動作・作用が完了した意を表す。…た。 ❷動作・作用の結果が存続している意を表す。…ている。 ❸動作・作用が継続している意を表す。…ている。 ❹その状態であること、またはその性状をそなえていることの意を表す。…ている。…た。 ❺(中世以降の用法)終止形を重ね用いた「…たり…たり」の形で、二つの動作・作用が並立している意を表す。…たり…たり。
	ぬ	な	に	ぬ	ぬる	ぬれ	ね	ナ変型	連用形	❶動作・作用が実現し、完了した意を表す。…た。…てしまう。…てしまった。 ❷動作・作用の実現を確信したり、確認したりする意を表す。確述(強意)の用法。㋐単独で用いる場合。必ず…。確かに…。…てしまう。㋑他の助動詞とともに用いて、「なむ」「なまし」「ぬべし」などの形になる場合。推量・意志・可能などの意を、「確かに」「きっと」「必ず」の気持ちで述べる。 ❸(中世以降の用法)終止形を重ね用いた「…ぬ…ぬ」の形で、二つの動作・作用が並立している意を表す。…たり…たり。

	(基本形)	(未然形)	(連用形)	(終止形)	(連体形)	(已然形)	(命令形)	(活用型)	(接続)	(意味・用法)
反復継続	〈ふ〉	は	ひ	ふ	ふ	へ	〔へ〕	四段型	四段の未然形	❶動作の反復の意を表す。何度も…。しきりに…。❷動作の継続の意を表す。…つづける。
尊敬	〈す〉	さ	し	す	す	せ	せ	四段型	四段・サ変の未然形	軽い尊敬、親愛の意を表す。お…になる。…なさる。
受身可能自発	〈らゆ〉	らえ	○	○	○	○	○	下二段型	ナ行下二段の未然形	可能の意を表す。…ことができる。…られる。
	〈ゆ〉	え	え	ゆ	ゆる	ゆれ	○	下二段型	四段・ナ変・ラ変の未然形	❶受身の意を表す。…れる。❷可能の意を表す。…ことができる。❸自発の意を表す。自然に…れる。
比況	ごとし	○	ごとく	ごとし	ごとき	○	○	ク活用型	連体形、助詞「の」「が」	❶ある事柄が他のある事柄と同じである意を表す。…(と)同じだ。…(の)とおりだ。❷ある事柄を他の似ている事柄に比べたとえる意を表す。…(の)ようだ。❸(平安時代末期以降)多くの中からあるものを例示する意を表す。たとえば…(の)ようだ。
断定	たり	たら	たり(と)	たり	たる	たれ	たれ	タリ活用型	体言	断定の意を表す。…だ。…である。
	なり	なら	なり(に)	なり	なる	なれ	なれ	ナリ活用型	体言・連体形	❶断定を表す。…である。…だ。❷(場所などを表す語を受けて)存在を表す。…にある。…にいる。❸(親族関係を表す語を受けて)資格を表す。…である。…にあたる。❹((近世語))人名などを表す語を受けて「…という」意を表す。

類語新辞典（凡例）

『角川類語新辞典』は、ひとつには、表現したい言葉が見つからない、また、思い浮かぶ言葉はあるが、もっと別な言葉で表現したいという人のための、もうひとつには、ある言葉を、他の似た言葉や対義語と対比させたり、具体的な用例によって言葉の学習や理解を深めたい人のための辞典です。この辞典の各項目には、次のような内容が順に記述してあります。

1．収録範囲

この辞典には、日常生活に必要な現代語を中心に、単語のみならず複合語・連語・慣用句・ことわざ・故事成語の類を含む約五万語を収録した。

2．分類・配列

（1）すべての語彙は、図書分類法にならった十進分類法方式による「語彙分類体系表」に基づき、大分類（1桁目）・中分類（2桁目）小分類（3桁目）の三桁の数字によって分類し、必要に応じてさらにa・b・c…により細分化した。この分類によって、共通の意味を持つ語（類語）が一箇所に集まるようになっている。
〈例〉0《自然》→ 00《天文》→ 002《空》→ 002a《空》広さからみた空

（2）語彙の配列は「体系表」における分類番号順によった。また最小分類項目（小分類、またはa b c…）内では、おおむね一般的な意味を持つ語から特殊な語の順で掲げた。
〈例〉001《宇宙》　すべての天体を含む空間
【宇宙】うちゅう　【天地】てんち　【天地】あめつち　【天壌】てんじょう

3．見出し語

（1）見出し語は【　】でくくって掲げ、各語の本来の意味が理解しやすいように、和語も原則として漢字をあてた。

（2）「体系表」による、大・中・小分類、およびa・b・c…の各分類項目は、そのまま見出しの役割を兼ねており、語釈も簡単に施してあるが、それらの語も改めて見出し語として掲出した。
〈例〉001《宇宙》　すべての天体を含む空間
【宇宙】うちゅう　〔常〕
○「宇」は天地四方、「宙」は過去・現在・未来

（3）同じ語群の中では、意味の共通性を重視し、意味が共通であるならば、他の品詞の語でも並べて掲出した。
〈例〉【動く】【動き】【運動】　【美しい】【美】【美麗】

（4）意味の共通性によらずに、検索の便宜上から妥当と思われる語群中に所属させた語がある。意味の遠いものはおおむね最後に置いたが、特に区別したい語には＊印を付した。
〈例〉【白雲】【黒雲】【＊青雲】

（5）一語で複数の意味を持つ語は、それぞれの箇所に別々に出し、相互に参照すべき番号を付した。

4．意味の解説

各見出し語の下には、それぞれの語の読み・位相・対意語・参照番号・用例・語釈などの順に、簡潔な解説を施した。

（1）見出し語と同じ読み方で別表記のある場合は、〈　〉を用いて適宜示した。また別の読み方などのある場合は“「…」とも”の形で示してある。
〈例〉【脅す】おどす…〈威す〉【依怙地】いこじ…「えこじ」とも

（2）外来語についてはその原綴を示し、原語名は略号で注記した。注記のないものは英語である（和は和製英語）。
〈例〉【イデオロギー】Ideorogie 独
【スカイ】sky
【ナイター】nighter 和

（3）各語の適切な用法や語義の違いを一層明確にするために、すべての語に位相を示した。 ⇒ 略語（位相）一覧参照。

（4）必要に応じて⇔を用いて、対意語（反対語・対照語）を掲げた。
〈例〉【軽んじる】… ↔ 重んじる

（5）同一語が他の意味分類の中にも立項されている場合、そのいずれからも相互にその語が検索できるよう分類番号で参照させるようにした。

（6）用例としては、適切な作例をできるだけ圧縮した形で掲げ、見出し語部分は「—」で示した。
〈例〉【勧誘】 加入を—する。—を断る。保険—員

（7）用例中の単語が他の語とも置き換えられる場合は、その語を［　］にくくって併せ掲げるようにした。また必要に応じて（　）を用いて、用例の意味を補ったり、出典を示したりした。
〈例〉【天体】 —写真［望遠鏡］
【天外】 奇想—（着想が奇抜なこと）
【万】 —の犬とぶらひ見に行く（枕草子）

（8）語義は○印を付して解説した。特に隣接する語群との微妙な差異を明らかにするよう努めた。ただし分類項目の中で取り上げられている語については、多くの場合語釈を省いた。

（9）その他に〔注〕〔参考〕などの欄を適宜設け、他の語との意味や用法の微妙な相違などを中心に、語釈の欄のみでは尽くせない補足的な解説（比喩的な意味･用法･語源・参考事項など）を施した。

5．検索の方法

（1）見出し語の読み、表記によって求める語にたどりつくことができる。この方法は、自分の思い浮かぶ語ではなく、もっと別な表現をしたい場合に、自分の知っている言葉を検索することで、多くの類語にたどりつく方法である。

（2）分類番号により求める語にたどりつくことができる。
（3）「体系表」の意味分類によって、求める語にたどりつくことができる（分類メニュー検索）。（2）（3）とも、自分の言いたいと思うことが表現しにくい場合に、関係のある分野を見ることで求める語にたどりつく方法である。

略語（位相）一覧表

【略語】	【語義】	【語例】
〔常〕	日常語	学 {がっこう}
〔口〕	口語	尖 {とん} がる
〔文〕	文語	濡 {そぼ} つ
〔文章〕	文章語	学窓 {がくそう}
〔雅〕	雅語	夕星 {ゆうづつ}
〔俗〕	俗語	ばてる
〔隠〕	隠語	さつ
〔方〕	方言	がめつい
〔古風〕	古風な表現	朋輩 {ほうばい}
〔男〕	男性語	俺 {おれ}
〔女〕	女性語	お下地 {したじ}
〔幼〕	幼児語	おっぱい
〔天〕	天文・気象	星雲 {せいうん}
〔地〕	地理・地学	段丘 {だんきゅう}
〔動〕	動物	柴犬 {しばいぬ}
〔植〕	植物	気根 {きこん}
〔数〕	数学	未知数 {みちすう}
〔理〕	物理・化学	反作用 {はんさよう}
〔医〕	医学	臨床 {りんしょう}
〔生〕	生理学	器官 {きかん}
〔哲〕	哲学	止揚 {しよう}
〔心〕	心理学	躁鬱質 {そううつしつ}
〔仏〕	仏教	涅槃 {ねはん}
〔キ〕	キリスト教	修道院 {しゅうどういん}
〔法〕	法律	契約 {けいやく}
〔経〕	経済	約定 {やくじょう}
〔軍〕	軍事	空母 {くうぼ}
〔農〕	農林業	水稲 {すいとう}
〔服〕	服飾	フレア
〔料〕	料理	ポタージュ
〔美〕	美術	デフォルメ
〔音〕	音楽	弦楽器 {げんがっき}

語彙（ごい）分類体系表

【自然】

大分類	中分類	小分類									
0 自然	00 天文	000 天文	001 宇宙	002 空	003 天体	004 太陽	005 月	006 星	007 地球	008 朝夕	009 昼夜
	01 暦日	010 季節	011 春	012 夏	013 秋	014 冬	015 節気	016 年	017 月	018 週	019 日
	02 気象	020 気象	021 寒暖	022 晴曇	023 雨	024 雪	025 露霜	026 雲	027 霧霞	028 風	029 天変地異
	03 地勢	030 地勢	031 陸地	032 山	033 平野	034 海	035 湖沼	036 川	037 泉	038 岸	039 島
	04 景観	040 景色	041 風土	042 用地	043 耕地	044 森林	045 庭園	046 墓地	047 道路	048 海流	049 波
	05 植物	050 植物	051 樹木	052 草	053 芽	054 茎	055 枝葉	056 花	057 果実	058 樹皮果皮	059 細胞
	06 動物	060 生物	061 動物	062 魚介	063 虫類	064 器官	065 脚尾	066 筋骨	067 内臓	068 卵	069 性
	07 生理	070 生命	071 生死	072 成育	073 発病	074 生理	075 呼吸	076 血行	077 排出	078 分泌	079 生殖
	08 物質	080 万物	081 物体	082 物質	083 酸塩	084 栄養	085 水	086 空気	087 金属	088 鉱物	089 塵埃
	09 物象	090 物象	091 反応	092 燃焼	093 熱	094 煮沸	095 光	096 音	097 波動	098 力	099 電気
1 性状	10 位置	100 位置	101 こそあど	102 点	103 内外	104 前後左右	105 上下	106 入り口	107 周辺	108 遠近	109 方向
	11 形状	110 形	111 点線	112 面	113 角	114 立体	115 模様	116 長短	117 大小	118 広狭	119 擬態語
	12 数量	120 数	121 数量	122 度	123 度量衡	124 年齢	125 有無	126 多少	127 全部	128 単複	129 幾ら
	13 実質	130 実質	131 構造	132 疎密	133 繁簡	134 軽重	135 強弱	136 硬軟	137 濃淡	138 乾湿	139 新古
	14 刺激	140 刺激	141 明暗	142 光沢	143 色彩	144 風味	145 匂い	146 冷温	147 痛痒	148 喧騒	149 擬声語
	15 時間	150 時間	151 時機	152 時刻	153 期間	154 常時	155 遅速	156 先後	157 終始	158 今昔	159 時代
	16 状態	160 状態	161 調子	162 隆盛	163 過激	164 安危	165 難易	166 明瞭	167 不変	168 気配	169 地味
	17 価値	170 価値	171 価格	172 良否	173 適不適	174 有用	175 真偽	176 正否	177 精粗	178 美醜	179 雅俗
	18 類型	180 類型	181 種類	182 特徴	183 箇条	184 系統	185 正副	186 類例	187 特異	188 同一	189 相応
	19 程度	190 程度	191 標準	192 等級	193 並み	194 限度	195 大変	196 細大	197 一層	198 大体	199 こんな

【自然】

大分類	中分類	小分類									
2 変動	20 動揺	200 運動	201 動揺	202 震動	203 傾斜	204 転倒	205 回転	206 滑り	207 弾み	208 翻り	209 浮動
	21 移動	210 移動	211 旋回	212 進退	213 通過	214 渡り	215 接近	216 指向	217 昇降	218 飛翔	219 流動
	22 離合	220 離合	221 混合	222 交錯	223 接触	224 付着	225 接続	226 並列	227 集散	228 堆積	229 下垂
	23 出没	230 出し入れ	231 抜き差し	232 埋没	233 見え隠れ	234 露出	235 包囲	236 開閉	237 浮沈	238 浸透	239 注ぎ
	24 変形	240 変形	241 破壊	242 伸縮	243 拡大	244 曲折	245 起伏	246 角立ち	247 締まり	248 畳み	249 巻き
	25 変質	250 変質	251 凝固	252 乾燥	253 濃縮	254 清濁	255 美化	256 色付き	257 腐敗	258 強化	259 散乱
	26 増減	260 生成	261 残存	262 増減	263 加除	264 満ち欠け	265 過不足	266 補充	267 総括	268 包含	269 限定
	27 情勢	270 情勢	271 勢い	272 発生	273 成否	274 興亡	275 盛衰	276 進歩	277 変動	278 混乱	279 緊張
	28 経過	280 経過	281 過程	282 開始	283 到来	284 断続	285 存廃	286 進捗	287 進み	288 繰り上げ	289 短縮
	29 関連	290 関係	291 独立	292 対応	293 本末	294 因果	295 影響	296 均衡	297 適合	298 類似	299 勝り

【人事】

大分類	中分類	小分類									
3 行動	30 動作	300 動作	301 全身動作	302 立ち居	303 俯仰	304 横臥	305 手の動作	306 足の動作	307 歩行	308 疾走	309 口の動作
	31 往来	310 道筋	311 往復	312 去来	313 出入り	314 発着	315 乗降	316 運行	317 逃亡	318 巡回	319 滞在
	32 表情	320 表情	321 笑い	322 泣き	323 目の動き	324 声	325 感嘆	326 身震い	327 狼狽	328 気取り	329 凄み
	33 見聞	330 見聞	331 目撃	332 聴取	333 提示	334 合図	335 表現	336 描写	337 署名	338 読み	339 書き
	34 陳述	340 発言	341 沈黙	342 進言	343 談話	344 相談	345 議論	346 問答	347 説明	348 演説	349 主張
	35 寝食	350 生活	351 居住	352 在宅	353 寝起き	354 食事	355 炊事	356 装い	357 美容	358 掃除	359 裁縫
	36 労役	360 行為	361 実行	362 成敗	363 労働	364 従業	365 休業	366 営業	367 仕事	368 職業	369 産業
	37 授受	370 授受	371 需給	372 徴収	373 取捨	374 貸借	375 預け	376 交換	377 集配	378 選択	379 所有
	38 操作	380 操作	381 使用	382 処置	383 設置	384 包装	385 積載	386 運搬	387 押し	388 突き	389 打撃
	39 生産	390 生産	391 製造	392 修繕	393 装飾	394 建造	395 土木	396 耕作	397 牧畜	398 狩猟	399 採取

【人事】

大分類	中分類	小分類									
4 心情	40 感覚	400 感じ	401 意識	402 狂気	403 酔い	404 睡眠	405 疲労	406 飢渇	407 味見	408 痛み	409 痙攣
	41 思考	410 心	411 思考	412 判断	413 認識	414 比較	415 識別	416 信疑	417 過誤	418 証明	419 立案
	42 学習	420 学習	421 練習	422 模倣	423 記憶	424 研究	425 調査	426 捜索	427 試験	428 計算	429 出題
	43 意向	430 意	431 欲望	432 願望	433 注意	434 用意	435 決意	436 奮起	437 執着	438 勤怠	439 忍耐
	44 要求	440 要求	441 頼み	442 諾否	443 許否	444 認否	445 賛否	446 協力	447 交渉	448 約束	449 権利
	45 誘導	450 勧誘	451 奨励	452 命令	453 束縛	454 誘導	455 指導	456 欺瞞	457 妨害	458 救助	459 保護
	46 闘争	460 闘争	461 紛争	462 競争	463 勝敗	464 攻防	465 討伐	466 征服	467 叛服	468 復讐	469 侵害
	47 栄辱	470 褒貶	471 賞罰	472 叱責	473 非難	474 尊敬	475 尊重	476 感謝	477 栄辱	478 自尊	479 驕り
	48 愛憎	480 人情	481 愛憎	482 恋愛	483 思慕	484 好悪	485 威嚇	486 同情	487 恩恵	488 親近	489 待遇
	49 悲喜	490 感情	491 感動	492 苦楽	493 悲喜	494 安心	495 満足	496 焦慮	497 恐怖	498 怒り	499 驚き
5 人物	50 人称	500 人称	501 自称	502 対称	503 他称	504 不定称	505 自他	506 公私	507 人	508 接尾辞	509 接辞
	51 老若	510 老若	511 男女	512 幼児	513 少年	514 青年	515 成人	516 老人	517 障害者	518 病人	519 死人
	52 親族	520 家族	521 夫婦	522 父母	523 子	524 孫	525 兄弟	526 祖父母	527 先祖	528 親族	529 伯父伯母
	53 仲間	530 仲間	531 成員	532 相手	533 友人	534 恋人	535 主客	536 住民	537 民衆	538 国民	539 民族
	54 地位	540 君臣	541 主従	542 首長	543 治者	544 目上目下	545 師弟	546 将卒	547 貴賤	548 貧富	549 労資
	55 役割	550 創始者	551 首脳	552 担当者	553 当事者	554 使者	555 所有者	556 仕手	557 筆者読者	558 役者	559 選手
	56 生産的職業	560 業者	561 作業員	562 職人	563 運送人	564 乗務員	565 商人	566 農民	567 牛飼い	568 猟師	569 樵
	57 サービス的職業	570 役人	571 軍人	572 教育者	573 文筆家	574 芸術家	575 俳優	576 僧俗	577 医者	578 事務員	579 使用人
	58 人物	580 偉人	581 賢者	582 第一人者	583 勇者	584 働き者	585 趣味人	586 変人	587 善人	588 賊	589 罪人
	59 神仏	590 神仏	591 天帝	592 化身	593 天使	594 仙人	595 霊魂	596 魔物	597 鬼	598 化け物	599 憑き物

【人事】

大分類	中分類	小分類									
6 性向	60 体格	600 身体	601 胴体	602 手足	603 乳房	604 皮膚	605 体毛	606 体格	607 健康	608 病気	609 不全
	61 容貌	610 顔	611 容貌	612 頭	613 目	614 鼻	615 耳	616 毛髪	617 ほくろ	618 口	619 歯
	62 姿態	620 姿態	621 裸	622 上品	623 威厳	624 美麗	625 男性的	626 魅惑的	627 可愛げ	628 滑稽	629 若気
	63 身振り	630 身振り	631 機敏	632 乱暴	633 平静	634 茫然	635 足取り	636 話し振り	637 笑い方	638 目付き	639 食べ振り
	64 態度	640 態度	641 熱心	642 積極的	643 執拗	644 入念	645 慎重	646 悠長	647 真面目	648 勇敢	649 贅沢
	65 対人態度	650 人当たり	651 有縁	652 親疎	653 愛想	654 親切	655 寛厳	656 高慢	657 丁重	658 公平	659 公然
	66 性格	660 性格	661 習性	662 温和	663 善良	664 無欲	665 強情	666 剛健	667 気長	668 陽気	669 好色
	67 才能	670 力	671 能力	672 知恵	673 賢愚	674 敏感	675 学識	676 趣味	677 技量	678 巧拙	679 業績
	68 境遇	680 境遇	681 身上	682 地位	683 貴賤	684 貧富	685 運命	686 禍福	687 安否	688 災難	689 繁忙
	69 心境	690 気持ち	691 愉快	692 上機嫌	693 安楽	694 安心	695 無気味	696 満足	697 優越感	698 好き嫌い	699 痛切

【文化】

大分類	中分類	小分類									
7 社会	70 地域	700 範囲	701 跡形	702 場所	703 土地	704 領土	705 都道府県	706 都会	707 村落	708 郷里	709 世界
	71 集団	710 群集	711 集会	712 加入	713 団体	714 軍隊	715 党派	716 界	717 家庭	718 社会	719 国家
	72 施設	720 施設	721 役所	722 学校	723 公共施設	724 仕事場	725 駅港	726 城塞	727 社寺	728 住居	729 店舗
	73 統治	730 支配	731 統治	732 治乱	733 機関	734 掟	735 犯罪	736 検挙	737 訴訟	738 裁判	739 刑罰
	74 取引	740 経済	741 取引	742 売買	743 騰落	744 損得	745 収支	746 費用	747 貨財	748 賃金	749 税
	75 報道	750 報道	751 伝達	752 発表	753 流布	754 評判	755 音信	756 通信	757 編集	758 印刷	759 出版
	76 習俗	760 習俗	761 流行	762 伝承	763 文化	764 儀式	765 慶弔	766 参拝	767 宗教	768 信仰	769 行事
	77 処世	770 処世	771 経歴	772 籍	773 相続	774 結婚	775 学事	776 出処進退	777 任免	778 推挙	779 栄達
	78 社交	780 交際	781 出会い	782 招致	783 同伴	784 送迎	785 出欠	786 訪問	787 応対	788 仲介	789 挨拶
	79 人倫	790 間柄	791 人道	792 道徳	793 節操	794 恩義	795 奉仕	796 信頼	797 善悪	798 罪悪	799 姦淫

【文化】

大分類	中分類	小分類									
8 学芸	80 学術	800 学問	801 分科	802 論説	803 主義	804 奥義	805 資料	806 題目	807 著作	808 作品	809 翻訳
	81 論理	810 論理	811 事柄	812 実体	813 概念	814 意味	815 要点	816 概要	817 理由	818 目的	819 方法
	82 記号	820 記号	821 文字	822 名称	823 番号	824 図表	825 式	826 暦	827 干支	828 単位	829 助数詞
	83 言語	830 言葉	831 音韻	832 文法	833 単語	834 接辞	835 文句	836 話	837 諺	838 洒落	839 修辞
	84 文書	840 文章	841 章節	842 文体	843 表記	844 原稿	845 文書	846 書簡	847 刊行物	848 書物	849 目録
	85 文学	850 芸術	851 文学	852 詩歌	853 創作	854 説話	855 小説	856 構想	857 記録	858 戯曲	859 文芸用語
	86 美術	860 美術	861 絵画	862 図画	863 書芸	864 写真	865 撮影	866 肖像	867 彫刻	868 工芸	869 意匠
	87 音楽	870 音楽	871 演奏	872 歌謡	873 歌唱	874 楽曲	875 調子	876 音階	877 拍子	878 旋律	879 声域
	88 芸能	880 芸	881 演劇	882 映画	883 出演	884 興行	885 見世物	886 芸当	887 舞踊	888 諸芸	889 武芸
	89 娯楽	890 娯楽	891 遊び	892 見物	893 旅行	894 散歩	895 納涼	896 遊猟	897 ゲーム	898 スポーツ	899 球技用語
9 物品	90 物資	900 物品	901 物資	902 紙	903 木材	904 石材	905 鉄材	906 燃料	907 油	908 肥料	909 屑粕
	91 薬品	910 薬剤	911 医薬類	912 薬品類	913 農薬類	914 化粧品類	915 香料	916 塗料	917 染料	918 接着剤	919 火薬
	92 食品	920 食物	921 穀物	922 飯	923 料理	924 食品	925 調味料	926 食肉	927 野菜	928 菓子	929 飲料
	93 衣類	930 衣料	931 糸	932 織物	933 衣服	934 衣服部分	935 衣服付属	936 帽子	937 履き物	938 寝具	939 装身具
	94 建物	940 建物	941 部屋	942 建物部分	943 建物付属	944 建具	945 敷物	946 幕	947 日覆い	948 門	949 塀垣
	95 家具	950 道具	951 卓	952 箱類	953 容器	954 籠	955 袋	956 食器	957 冷暖房具	958 灯火	959 家庭用具
	96 文具	960 学用品	961 筆記具	962 帳面	963 本巻物	964 玩具	965 人形	966 遊戯具	967 運動具	968 楽器	969 鐘
	97 標識	970 標識	971 記章	972 碑	973 旗	974 札	975 貨幣	976 くじ	977 指針	978 印章	979 飾り物
	98 工具	980 工具	981 錠鍵	982 ハンドル	983 針ねじ	984 棒竿	985 輪	986 管	987 針金	988 農具	989 刃物
	99 機械	990 機械	991 原動機	992 電気機具	993 光学器械	994 計器	995 兵器	996 乗り物	997 車両	998 船舶	999 航空機

漢字源（JIS第1～第4水準版）

親字について

収録の範囲

親字（見出しになっている漢字）はJIS（日本工業規格）の「情報交換用符号化拡張漢字集合」（X 0213-2004）に掲載されている第一水準、第二水準、第三水準、第四水準の漢字、「情報交換用漢字符号－補助漢字」（X 0212-1990）に掲載されている補助漢字など、計13,255字を収録した。

部首について

部首の分け方は「康熙字典」（1716年に完成した中国の字書）に準じている。ただし、その漢字の成り立ちから判断して他の部首に入れた漢字もある。また「康熙字典」では同じ部首であったが、二つにわけたものもある。

（例　刀部と刂部、心部と忄部、手部と扌部、水部と氵部、火部と灬部）

親字見出しについて

①『常用』、『人名用』はそれぞれその漢字が常用漢字・人名用漢字であることを示す。『一年』『二年』『三年』『四年』『五年』『六年』はその漢字が学年配当漢字（いわゆる学習漢字）であり、その学年に配当されていることを示している。

②『常読』は、「常用漢字表」に示されている音訓を示した。訓読みで『・』からあとは送りがなを示す。

③『字音』は、漢字音（音読み）を示す。（　）内は歴史的かな遣いをあらわし、(漢)・(呉)・(慣)などは、漢音・呉音・慣用音などの区別を示す。

④『音読』は意味読み（訓読み）を示す。

⑤旧字体は、「常用漢字表」に示される以前の字体で、JIS漢字中にあるもののみを示した。「常用漢字表」に示された新字体が、二つ以上の旧字体の音と意味をもっている場合は、(A)、(B)で区別した。

⑥異体字は、音と意味が同じで形が違う漢字を示した。

〈意味〉について

①親字の意味を❶❷❸…の順に記述した。その際、その漢字の成り立ちに基づく原義（本来の意味）を第一として、順次、派生した意味に及ぶようにした。

②用法上から分類した品詞名を❶❷❸…の後に示した。その際の品詞の分類は、漢語の文法で一般に使われるものによった。

③品詞の後の（　）内は歴史的かな遣いをあらわし、またその漢字が漢文訓読の際、サ変動詞・形容動詞・副詞に用いられるものは、その形を品詞の前に（　）で示した。

④漢字本来の意味と異なった日本語特有の意味がある場合は、(国)をつけて、①②③…の順に記述した。その際、品詞名は省略した。

⑤その漢字の意味に、同義（同じ意味）・類義（似た意味）・反義（反対の意味）または対義（対称の意味）の漢字がある場合はそれを(同)(類)(対)として示した。

〈解字〉と〈単語家族〉について

①漢字の成り立ちを〈解字〉で解説した。その際、その漢字の六書（リクショ）（漢字の四つの造字法と二つの使用法）を冒頭に示した。

②漢字の成り立ちや、意味がさらによく理解できるように、〈単語家族〉の欄で同じ系統の漢字をまとめて解説した。

〈類義〉について

意味が似ている漢字の使い方の違いを〈類義〉の欄で解説した。

〈異字同訓〉について

訓が同じで、意味に違いがある漢字の用法を、国語審議会漢字部会資料によって解説した。

JISコードについて

その漢字のコードを区点コード、JIS16進コード、シフトJISコード、ユニコードの順で示した。

ピンインについて

〈字音〉欄に〈 〉で、その漢字の現代中国のペキン語による発音を、中国の「漢語ピンイン方案」によるローマ字綴りで示した。

熟語について

収録の範囲

①中国の主な古典にみえる語句、故事成語、地名などを収録した。

②日本の主な古典にみえる語句及び、現代生活に必要と思われる難読の語も収録した。

③仏教の経典にみえる主な仏教語も収録した。

配列の方法

熟語の読みの五十音順に示す。

見出しの体裁

同音の漢字による書きかえ（国語審議会漢字部会資料に基づく）字が使用されている場合、書きかえ前の漢字を｛ ｝でくくって示した。

〈例〉【画｛劃｝然】(カクゼン)

意味の記述

①意味の記述は原義に近い順に❶❷❸…とした。

②日本語特有の意味がある場合は、(国)をつけて記述した。

③その熟語が仏教語・俗語である場合は(仏)(俗)の記号で示した。(俗)には宋・元・明代の俗語から現代中国語まで含まれる。

④その熟語と偏（ヘン）や旁（ツクリ）が異なるだけで、同音同義の熟語は次のように示した。

〈例〉【偏旁】(ヘンボウ）の説明文中において ＝偏傍・扁旁 と表記。

⑤一字目が同じで、意味が同じ熟語は、｛ ｝をつけて示した。

〈例〉【倫次】(リンジ)の説明文中において｛倫序〈リンジョ〉｝と表記。

⑥その熟語と同義（同じ意味）･類義（似た意味）･反義（反対の意味）または対義（対称の意味）の熟語がある場合は、それぞれ(同)(類)(対)として示した。
⑦人名については(人)に続けて解説した。
⑧書物については(書)に続けて解説した。
⑨熟語の中の故事成語は、(故)で示す。

略語・記号一覧

(呉)	呉音
(漢)	漢音
(唐)	唐宋音
(慣)	慣用音
(平)	平声
(上)	上声
(去)	去声
(入)	入声
{名}	名詞
{動}	動詞
{形}	形容詞
{副}	副詞
{助動}	助動詞
{接続}	接続詞
{感}	感動詞
{指}	指示詞
{前}	前置詞
{代}	代名詞
{疑}	疑問詞
{助}	助辞・接頭辞・接尾辞
{単位}	単位詞
{数}	数詞
(国)	日本語特有の意味
(仏)	仏教語
(俗)	俗語
(同)	同音同義の漢字・熟語
(類)	同義の漢字・熟語
(対)	反義の漢字・熟語
(人)	主要な人名の説明
(書)	主要な書籍の説明
(故)	故事に関係のある熟語
▷	補足説明
＝	偏や旁が異なるだけで同音同義の熟語
{　}	親字が同じ熟語で、意味も同じ熟語
[　]	表せない漢字の読み
常用	常用漢字
人名用	人名用漢字
国字	日本製の漢字
〈意味〉	親字の意味
〈解字〉	漢字の成り立ち
〈単語家族〉	同じ系統の漢字の説明
〈類義〉	意味が似ている漢字の説明
〈異字同訓〉	訓が同じで意味に違いがある漢字の用法
〈参考〉	使用にあたっての注意すべき点
〈名付け〉	名前をつけるときに使う読み方
〈難読〉	読み方の難しい熟語
〈注〉	他の親字の熟語を参照

健康管理事典

漢方薬の効能・効果

ここで取りあげた漢方薬は、一般用医薬品として適当とされているものです。（　）内には読み方を記してあります。
保険の適用を受けられる漢方薬には、※印を記してあります。なお、ここで取りあげた漢方薬のほかに、保険が適用される漢方薬として次のものがあります。

越婢加朮湯	葛根加朮附湯	桔梗石膏
九味檳榔湯	桂枝芍薬知母湯	梔子柏皮湯
芍薬甘草附子湯	真武湯	
大柴胡湯去大黄	大承気湯	大防風湯
腸癰湯	当帰芍薬加附子湯	排膿散及湯
附子人参湯	麻黄附子細辛湯	木防已湯
苓甘姜味辛夏仁湯		

知っておきたいカタカナ語一覧

「カタカナ語一覧」では、長音符（ー）は直前のカナの母音に置き換え、配列しています。見出し語のあとには続けて［　］の中に原語のつづりを掲載し、原語が変化したものには、その語に「<」を記してあります。
原語名は原語の直後に置いて示しています。ただし、原語が英語の場合は、原語名を表記しておりません。和製語の場合は「和」と記しています。
◎記号
＊　：同義のカタカナ語、略語・記号など。
◆　：語源、日本語と原語の違いなどの補足説明
⇨　：見出し語と同義
→　：関連語、参照語
⇔　：反対語、対語
〚　〛：原義や原語上の注記

知っておきたい略語一覧

「略語一覧」では、慣用的な読みがある場合は（　）で示しています。
◎記号
＊　：同義のカタカナ語、略語・記号など。
◆　：語源、日本語と原語の違いなどの補足説明
⇨　：見出し語と同義
→　：関連語、参照語
⇔　：反対語、対語
〚　〛：原義や原語上の注記

角川 日本史辞典（凡例）

1 編集の方針

（1）本辞典は歴史学の最新成果をとりいれて、高校生や学生・教師をはじめ、広く日本歴史に関心をもつ読者を対象とした。あわせて、研究者の利便を考慮した内容も盛り込んだ。
（2）項目選定の範囲は、原始・古代から1990年までとした。総項目数は約1万6000である。
（3）世界史・民俗学・文学・宗教・美術・建築・服飾・有職・自然科学などの分野からも項目を広くとりいれている。また、主要な古文書・記録・典籍名や，史料学・史学史関係からも項目を多数たてて、学習や研究上の便宜をはかった。
（4）史料上の用語や記述をそのまま用いることをせず、簡潔、平易な解説を旨とした。また，引用はできるかぎり短文とし、漢文は書き下し文とした。
（5）本辞典は限られたスペースのなかにできるだけ多くの事項を簡潔に収載することを旨としている。

2 見出し

（1）現代仮名づかいの原則により、ひらがな・カタカナと漢字（外国語の場合には原綴）で記述する。外国語・外来語はカタカナ書きとし、原音に近いように表記した。また、中国・朝鮮の人名・地名などで、漢字読みが慣用化しているものは、ひらがな書きとした。外来語で漢字表記が慣用化しているものは、漢字を用いた。

つつがたどうき 筒型銅器　　**セミナリヨ Seminario**
たいわん 台湾
ほうてんかいせん 奉天会戦
バテレンついほうれい 伴天連追放令

（2）読み方や表記がいくとおりもある場合は、もっとも一般的な読み方・表記を見出し語としたが、複数の読み方や表記がひろく用いられているものについては「＝」でつなげてかかげた。

家＝イエ　　**小姓＝小性**

（3）僧侶は法諱で示した。ただし禅僧は道号と実名で示した。

くうかい 空海　むそうそせき 夢窓疎石

（4）欧米の人名はファミリーネームをカタカナで示し、その次にフルネームを原綴で記した。

マッカーサー MacArthur, Douglas

（5）よく使われる別称、あるいは他の項目に実質的な説明がなされているものは、空見出しを立てて、「➡」で検索すべき項目を示した。

きょうおうごこくじ 教王護国寺　➡東寺(とうじ)
こくさい 国債　➡公債(こうさい)

略称のほうが普及している場合には略称を本見出しにし、正式名称を空見出しにした。

にほんきょうしょくいんくみあい 日本教職員組合
➡日教組(にっきょうそ)

3 項目の説明

[時代・時期区分について]

原始、古代、中世、近世、近代、現代とする。そのほか、奈良・平安・室町・江戸、あるいは文化史上の白鳳・飛鳥・安土桃山など、一般に通用している時期区分も適宜用いた。
冒頭の簡略な説明で用いた時期区分の目安は、以下のとおりである。

〔原始〕

①旧石器時代	60万年前−
②縄文時代	1万3000年前−
③弥生時代	前4世紀後半ころ−
④古墳時代	3世紀後半ころ−

〔古代〕

①大化前代	7世紀前半および、6世紀代の一部
②7世紀後半	天智・天武・持統朝
③奈良前半期	8世紀前半（701 <大宝律令>−748、天平の終わり）
④奈良後半期	8世紀後半（749−794 <平安遷都>）
⑤平安初期	9世紀　（六国史のある時期）
⑥平安前期	10世紀　（『大日本史料』1編）
⑦平安中期	11世紀　（『大日本史料』2編、後期摂関期）

〔中世〕

①平安後期	12世紀（−1180<治承・寿永の内乱>）
②鎌倉前期	−1221（承久の乱）
③鎌倉中期	−1285（霜月騒動）
④鎌倉後期	−1333（幕府滅亡）
⑤南北朝期	−1392（両朝合一）
⑥室 町 期	−1493（早雲伊豆入り、明応の政変）
⑦戦 国 期	−1568（信長入京）

〔近世〕

①織 豊 期	1568−1600（関ケ原の戦い）
②江戸初期	慶長・元和・寛永期（1600−'44）
③江戸前期	正保（1644）−正徳（1716）
④江戸中期	享保（1716）−天明（1789）
⑤江戸後期	寛政（1789）−ペリー来航（1853）
⑥幕末(維新)期	ペリー来航（1853）−

〔近代・現代〕

①明治前期　　－20年代（1868－'96）
②明治後期　　30年代－（1897－1912）
③大 正 期　　1912－1926
④戦　　前　　－昭和20（1945）
⑤戦　　後　　昭和20（1945）－

[年号と西暦の表示]

①年は西暦で示し、カッコ内に年号（『日本書紀』紀年をふくむ）を示した。「年」の表示は省略した。以下、同一の年号が続く場合は西暦のみで表した。また、外国関連事項で日本に特に関係のないものは、西暦のみとした。

②ア）1872（明治5）12月2日以前の年月日は、日本年号と旧暦（太陰太陽暦）を基準にして示した。ただし、本文表記のうえでは便宜として、その年の大半と対応する西暦年をまずかかげ、カッコ内に年号を示した。

イ）幕末の対外関係に関しては、西暦と日本年号とのくい違いをさけるため、それぞれ月まで明示した。

1855、2月（安政1、12月）日露和親条約に調印。

ウ）人名の生没年も年号を基準にして西暦に換算した。

おだのなおたけ　小田野直武　1749－80（寛延2－安永9）

生没年は「寛延2年生まれで、安永9年に没した」と読みとる。厳密にいえば、小田野の生誕は「寛延2年12月11日」であるから，西暦では「1750年」生まれになる。

③1872（明治5）12月3日以降は太陽暦によった。

④改元のあった年は、新年号のほうを用いた。ただし月（日）を明示したときは、その時点の年号を用いた。

1592年（文禄1）朝鮮出兵を契機に……1615（慶長20）

4月、大坂夏の陣……

ただし、1926年は「大正15」とした。

⑤4桁の西暦年号で同一世紀の年代が続く場合は、上2桁の数字を省略し、略記号（'）で示した。

1617（元和3）………'33（寛永10）………'39 ………

⑥南北朝時代の年号を併記する場合は、北朝、南朝の順で示した。

1336（建武3・延元1）………'61（康安1・正平16）

⑦「世紀」は書籍版では「C.」で示してあるが電子版では「世紀」に改めた。

[地名の表記]

①外国の国名は，原則として英語にもとづく通称を用いるが、本文中で国名を列挙する場合には次の略語を適宜使用した。

英……イギリス　独……ドイツ　仏……フランス
露……ロシア　米……アメリカ　西……スペイン
蘭……オランダ　中……中国

②スペースの制約上、歴史的、あるいは実際に通用している呼称を随時使用した。

満州　「(中国東北)」を逐一付さない。

朝鮮民主主義人民共和国　通称の「北朝鮮」を使う。

③地名はその時代の表記で示し、近代以前の郡名には旧国名を付した。

陸奥白川郡にある……

④適宜、現在地名を(　)内に示した。

シャム(タイ)　赤間関(下関)

⑤藩の所在地を示すときには、藩域が現在の行政区分で複数の地域にまたがる場合でも、いちいちこれを列挙せず、城の所在地で示すようにした。

ふくやまはん 福山藩

[1]備後深津郡におかれた藩。……

[その他]

①別称・異表記については、説明文の冒頭に示した。

けんせいようごうんどう 憲政擁護運動

護憲運動とも。……

おしがたもん 押型文

回転押型文ともいい、捺型文とも書く。……

②説明文中に、その項目を理解するために参照してほしい別項目名がたっているときは、➡(ジャンプマーク)で示した。

また、説明文中に現れないが、その項目の理解を深める助けになる関連項目を、文末に「➡」で示した。

③改名している人物の場合、本文中では見出し語に採用した名前で通した。

「本能寺の変後, 豊臣秀吉は……」　羽柴秀吉としない。

④氏名、家名、流派名の項目には、書籍版では略系図を示したものがあるが、電子辞書版では省略した。

[記号の説明]

『　』……　書名・雑誌名・作品名・叢書名など。

「　」……　①新聞名·論文名など。②引用文または引用語句。③特に強調する語句。

(　)……　語句の説明、年号、引用文の出典。

➡……　説明文中の語句の頭、または末尾におく。
さらに、その項目をより深く理解するために参照をもとめる別項目を示す。

[書籍・記録・史料]

見出し語としてかかげた書目が収録されている叢書･史料集名を、項目の末尾に〔　〕に入れて記した。
人名項目の末尾の〔全〕は全集、〔著〕は著作集を、典籍項目の末尾の〔刊〕は同名の単行本があることを示す。
何度も現れる叢書類は、以下の略号を用いた。

〔逸文〕　国書逸文研究会編古代史料叢書
〔岩波〕　岩波文庫
〔江戸〕　江戸叢書
〔燕石〕　燕石十種
〔角絵〕　新修日本絵巻物全集（角川書店）
〔角川〕　角川文庫
〔京大〕　京都大学史料叢書
〔群書〕　群書類従
〔経済〕　日本経済大典（日本経済叢書、続日本経済叢書をふくむ）
〔国書〕　国書刊行会叢書
〔五山〕　五山文学新集
〔故実〕　故実叢書
〔国歌〕　新編国歌大観
〔古典〕　日本古典文学全集（小学館）
〔雑纂〕　史籍雑纂
〔史纂〕　史料纂集
〔思想〕　日本思想大系
〔洒落〕　洒落本大成
〔集成〕　新潮日本古典集成
〔集覧〕　改訂史籍集覧
〔新燕〕　新燕石十種
〔神道〕　神道大系
〔新文大〕　新日本古典文学大系
〔随筆〕　日本随筆大成
〔生活〕　日本庶民生活史料集成
〔続群〕　続群書類従
〔続集覧〕　続史籍集覧
〔続々群〕　続々群書類従
〔続大成〕　続史料大成
〔大系〕　国史大系（改訂増補）
〔大書〕　大日本古文書
〔大正蔵〕　大正新修大蔵経
〔大成〕　史料大成
〔大料〕　大日本史料
〔大録〕　大日本古記録
〔中絵〕　日本絵巻大成（中央公論社）
〔中公絵〕　日本の絵巻（正続）
〔中世法〕　中世法制史料集
〔東洋〕　東洋文庫
〔図書〕　図書寮叢刊
〔農書〕　日本農書全集
〔百種〕　未刊随筆百種
〔仏教〕　大日本仏教全書
〔化〕　日本庶民文化史料集成
〔文大〕　日本古典文学大系
〔明治〕　明治文化全集
〔名所〕　日本名所風俗図会
〔有朋〕　有朋堂文庫
〔陽明〕　陽明叢書

角川 世界史辞典（凡例）

1 見出し

日本語文中における表記形をそのまま本見出しとし、必要に応じて副見出し・漢字表記欄を添えた。

【本見出し】

本見出しは項目の先頭に太字で示した。

例）**エスエル**　**敦煌の石窟**
おもろさうし

○人名

姓(ファミリーネーム)と名の区別が明確な地域の人名は、原則として姓を見出しとした。中国･朝鮮･ヴェトナム･日本の人名は姓と名を併記した。

例）**ケネディ**　**ヴォー・グエン・ザップ**
劉少奇　**雨森芳洲**
朴烈

同名の片仮名書き人名見出しが収録されている場合には次に名(ファーストネーム)を括弧で括って示した。

例）**ウィルソン(ウッドロー)**　**ウィルソン(ジェームズ)**

1960年代以降活躍の朝鮮･韓国人名については、片仮名表記で示し、漢字表記を併記した。

例）**キム･ジハ〈金芝河〉**

○地名

時代や言語により呼び方の異なる地名のうち重要なものについては、それぞれ別個に見出しを立てて解説した。

例）**イスタンブル**　**ビュザンティオン**
コンスタンティノープル

○片仮名語

片仮名表記については、総じて各言語の「標準」語の発音に近い表記を心がけた。

例）**アントウェルペン**　Antwerpen［オランダ］
グエン朝〈阮朝〉　Nguyen
ヴィヴァルディ　Antonio　Vivaldi
トゥルファン〈吐魯番〉　Turfan
カザーク　Kazak［ロシア］
ラシードゥッディーン　Rashīd al-Dīn

一方では､日本における慣用にも配慮し､表記案内のための空見出しを随所に設けた。

例）**チトー** ➡ティトー　**バチカン** ➡ヴァティカン

○アルファベット略語
広く使われている略語については、そのまま見出しとして採用した。

　例）APEC（エーペック）
　　　EC（イーシー）
　　　GHQ（ジーエイチキュー）

【副見出し】

見出し語を地域･時代など特定の範囲に限定する場合や同名人物を区別するための通称などは、本見出しに続けて副見出しを設け〔　〕で括って示した。

　例）**言語戦争**〔ベルギー〕　　**ジョン**〔欠地王〕

【漢字表記欄】

片仮名を見出しとした語のうち、漢字音写表記も広く知られている場合には〈　〉内に示した。

　例）**クク･テムル**〈拡廓帖木児〉　**タングート**〈党項〉

【項目の配列法】

○項目名の読みの50音順に配列した。音引き(長音)は度外視したが、音引きを無視することによって配列位置が同じとなった場合には、音引きのないものを先に配置した。

　例）**アヘン, アーヘン, アヘン戦争, アーヘンの和約**　の順

○西暦年代など数字の付いた用語は、それぞれの読みの順に配列した。

　例）**センナケリブ, 1791年憲法, 1795年憲法,**
　　　1793年憲法, 宣和博古図(せんなはくこず)　の順

2 本文

本文解説は、簡潔を旨とした。本文中の用語で別に項目が立てられているものについては ➡ ジャンプマークで参照先を示した。また、その項目の理解を深める関連項目を項目末尾に「➡」で示した。

【年代の表示】

○本文中の年代表示は西暦によった。
○4桁の西暦年で同一世紀の年代記述が続く場合は、上2桁を省略した。
　例）1883年ドイツ･エジソン名で設立され、87年現在名 に改称。
○紀元前の年･世紀については、数字の前に「前」と表示した。
　例）➡ シュラクサイの ➡ 僭主。在位前485-前478。
○本文中に示される年が紀元前後にまたがる場合には、年数字の前にそれぞれ「前」「後」を表示した。
　例）➡ ローマ帝国の初代皇帝。在位前27-後14。

○年がグレゴリオ暦換算で2年度にまたがったり、典拠史料の違いなどの理由で2説に分かれる場合には年号数字を / (スラッシュ)の前後に示した。

例) アンセルム(カンタベリーの)
Anselm of Canterbury 1033/34-1109
➡スコラ哲学者。
一行(いちぎょう)　673/683-727
唐の僧で天文暦法の学者。

【国名･地域名の略語】

字数の制約上、誤解の生じるおそれのない文脈においては、次の国名･地域名略語を適宜使用した。

伊＝イタリア	独＝ドイツ
英＝イギリス	日＝日本
欧, 欧州＝ヨーロッパ	仏＝フランス
韓＝大韓民国	米＝アメリカ
豪＝オーストラリア	蘭＝オランダ
ソ＝ソヴィエト社会主義共和国連邦	ロ＝ロシア連邦
中＝中国、中華人民共和国	露＝ロシア帝国
朝＝朝鮮、朝鮮民主主義人民共和国	

なお、慣用が定着している歴史用語中に使われている場合には、以下の国名略語も使用した。

越＝ヴェトナム(中越戦争など)	比＝フィリピン(米比戦争など)
墺＝オーストリア(普墺戦争など)	普＝プロシア(普仏戦争など)
華＝中華民国(米華通商航海条約など)	墨＝メキシコ(米墨戦争など)
西＝スペイン (米西戦争など)	蒙＝モンゴル(露蒙協約など)
土＝トルコ(露土戦争など)	

【執筆者名】

○執筆者名は各項の末尾に姓のみを示したが、同姓の執筆者が複数の場合には区別できる位置まで名前を示した。数名以上の執筆者･編集委員がかかわった項目は無記名または(編)とした。

【言語名】

原語欄では、可能なかぎりそれぞれどの言語の綴りであるかを[　]で括って示した。その際、下記の言語名については以下の略号を用いた。人名･地名については、特に明示しておきたい場合を除き言語名は省略した。

[英]　英語　　[中]　中国語　　[朝]　朝鮮語･韓国語

学研　パーソナルカタカナ語辞典

パーソナルカタカナ語辞典編集要旨

見出し語の表記

1原則として平成3年内閣告示「外来語の表記」の趣旨にしたがいながら、新聞などで一般的によく使われている表記を用いた。
2エ行やオ行の長音は、原則として「エー」「オー」の表記を優先にしている。ただし、慣用として「エイ」や「オウ」が一般的なものは、それにしたがったものもある。
（例）ボール・ペン　　ボウリング（スポーツ）
3原語がvのものは「ヴ」を用いず「バ」行を用いた。ただし、商標や固有名詞のものは「ヴ」にしたがった。
（例）ビレッジ　　イヴ・サンローラン
4原語のdi、tiには「ジ」「ディ」「チ」「ティ」の2通りの表記法があるが、慣例にしたがった。
（例）ジレンマ　　ディレクトリー
5語末の長音は、理化学用語などでは省略されることが多いが、長音のままとした。
（例）コンピューター
6複合語は、原語が分かれている場合にだけ・を置いた。

配列

1配列は、カタカナ部分だけでなく、漢字・数字・アルファベットまでもカナに変えた読みで五十音順とした。
2長音符（ー）の読みと・は省略して、配列した。
（例）グリーンGDP（ぐりんじでぃぴ）
3同じ読みで長音符のある語とない語では、ないものを前に置いた。
4清音、濁音、半濁音の順番に配列した。
5原語の異なる同音語や同じつづりでも語源の異なる語は別見出し語とし、右肩に123…の数字を付けて区別した。

原語の表記

1原語は見出し語の直後に【　】にくくって入れた。
2原語名を原語の直後に置いて示した。ただし、原語が英語のものはそれを表記していない。また、商標や地名などは、原語名を省略した。
3原語の英語は、基本的にイギリス式つづりよりもアメリカ式つづりを採用した。
4ギリシャ語、ロシア語、中国語など、特殊な文字をもつ原語については、ローマ字化して示した。
5植物の属名など学名表記が一般的なものはラテン語で表した。
6漢字・平仮名とカタカナが混じったもので、原語が特定できないものは、その部分をダッシュで省略した。
（例）ミサイル療法【missile －】

7原語のないもの、示しようのないものは原語表記をしていないものがある。
8商標に関しては、全部が大文字のものでも、本辞典では語頭のみ大文字で表記した。

和製語

1和製語のものは【　】内の原語の後に **和** を入れた。
2原語が変化したものや省略されたものは、その語に「<」を用いて記し、和製語と同じ扱いとした。
（例）ジルバ【<jitterbug】
3漢字や仮名の混じった語は、**和** を入れていない。
4複数の外国語からなる複合語は+を用いて表した。
（例）アルペン・スキー【Alpen ドイツ ＋ ski **和** 】
5原語はその外国語としては成立するが、意味が極めて日本独自の内容で用いられているものなどには、本文中に「和製用法」の記述を入れた。

本文中の語義と記号

1語義に複数の意味があるときは、①②③…を用いて示した。
2補注と記号
＊　同義のカタカナ語、略語・記号などを示した。
◇　用例を示した。
◆　語源や類語解説、補足説明などを必要に応じて記述した。
➡　参照語を示した。
➡解説:　見出し語と同義であり、くわしい解説があることを示した。
➡⇔　反対語、対語を示した。
〖　〗原義や他の外国語での表記など、原語上の注記を与えた。
3分野表記
必要に応じて《　》でくくり、特定分野などの表示をした。
宇…宇宙　気…気象　経…経済・経営　航…航空　鉱…鉱物
社…社会学　宗…宗教　心…心理　生化…生化学　俗…俗語
地…地学　天…天文学　電…電気　電算…コンピューター
美…美術　服…服飾　理…物理
アメフト…アメリカン・フットボール
フィギュア…フィギュア・スケート　造語…造語成分　など
4商標に関しては、多くを《商標》として記したが、主に商品名にとどめ、企業名などはその表記を省略した。

学研　故事ことわざ辞典

故事ことわざ辞典編集要旨

■見出し語

配列　五十音順。

表記

1現代かなづかい。
2中国出典のものについてはなるべく原典を尊重した。
3比較的長いもの、区切り方に注意を要するものについては積極的に読点「、」を入れた。
4見出し語の表記とは別の読み方があるもの、また、表記の一部に異なった言い方があるものについては、注釈の中で解説した。
5意味が同じで全体の表記や言い方に違いがある場合には、頻度の高いほうを見出し語とし、他方は ➡ でその語が参照できるようにした。

■解説と記号

意味 意味　見出し語の意味を示した。
注釈 注釈　ことわざの背景、用語の解説、誤用に対する注意、異なる表記や言い方の違いなどの情報を記載した。
出典 出典　特に、中国出典のものについて書名または人名で示した。
例 例　特に、慣用的に使われる用法や古川柳を示した。
類句 類句　見出し語と類似のことわざ、関連のあることわざなどを示した。
反対句・対句　反対の意味のことわざ、対句として用いられるものを示した。
英語のことわざ　英語　見出し語と似た意味のことわざ、発想が似ているもの、意味は反対だが場面が似ているなど、参考となるものを示した。

[ことわざ使用についてのご注意]

ことわざは、その成立過程から言って、その当時の社会通念を反映しており、きわめて差別的な意味を含んでいたり、蔑視的な表現であったりするものが少なくありません。
また、知らないことわざを調べるという辞典の性格上、古典にしか出現しないものも取り上げてあることをご理解ください。このようなことわざについては、人の心を傷つけ、人権を侵害することのないよう、使い方には十分注意してください。
参考として掲載した古川柳や英語のことわざにも同じ配慮をお願いします。

参考：「使用シーン/内容」別のタイトル一覧

使用シーン／内容	タイトル		
使用シーン	結婚式 入学／卒業式 誕生日／記念日	葬式 入社／退職 会議／朝礼	成人式 出産 歓送迎会
感情	喜び 不安／恐怖	悲しみ／絶望	怒り／憎悪
性格·行動	長所 行動	短所	思考
人生·生活	運命 成功／失敗 暮らし	生／老／死 チャンス 容姿	健康／病気 危険／困難 宗教
人間関係	家族 教育	恋愛／友情	道徳
自然·時	自然 数	時間 方向	色

学研　四字熟語辞典

四字熟語辞典編集要旨

■四字熟語とは何か

2字以上の漢字が結合して、ある意味を表す漢語のことを熟語といい、その熟語と他のもう1つの熟語が連結して四字で1つのまとまった意味を表すものを「四字熟語」という。

本辞典ではおもに中国の古典に典拠をもつ四字熟語を採録した。そのため、「左側通行」「経済成長」など、四字として特別な意味をもたない複合語・合成語は採録しなかった。また、日本で訓読するとき慣用的に「の」を補足して読んでいる語は、「之」の字を加えて四字熟語としたものもある。

■見出し語

配列　五十音順。

表記

見出し語の漢字が、偏（へん）や旁（つくり）の違いだけで、同音・同義の異体字である場合、また、国語審議会報告の『同音による書きかえ』資料などによって、書き替えることになっている漢字については、次のように示した。

（例）意気消沈　（＝意気銷沈）

また、意味が同じで表記に違いのある場合には、原則として、頻度の高いほうを見出し語とし、他方は ➡ で参照できるようにした。

読み

見出し語の読み方で、慣用上「の」を入れて読むこともある語については、それを示した。「の」を入れたり入れなかったりして読む場合は、別の見出し語をたてて示した。

（例）　君子三楽→くんしさんらく
　　　　君子三楽→くんしのさんらく

活用

見出し語が動詞として使われたり、状態表現として使われたりするものは、それを示した。

（例）　悪戦苦闘（ｽﾙ）〈動詞〉　悪逆非道（ﾅ･ﾉ）〈状態表現〉

レベル表示

＊＊＊　みんなが当然使っている表現
＊＊　使って損はない表現
＊　知らねば損をする表現
〈無印〉知っていて損はない表現

■解説と記号

意味 意味　見出し語の意味を示した。
注釈 注釈　四字熟語の背景、用語の解説のほか、いろいろな情報を記載した。
出典と引用文 出典　中国出典・仏典のものについて書名または人名で示した。
例 例　文章作成やスピーチに役立つように、実際の使い方の文例を示した。
類句 類句　見出し語と類似の四字熟語、または関連のものを示した。
反対句・対句 対句　反対の意味、対句として用いられる四字熟語、および関連のものを示した。
参考 参考　英語のことわざ、だじゃれ、古川柳など、ことば遊びやちょっとした情報を示した。

常用漢字の難読辞典

- 見出し語は、一字目の常用漢字の音訓順に並べた。
- 見出し語には、当て字や、通常はかな書きにすることばも含まれる。
- 常用漢字表の表内音訓で読めるものは、見出し語の後に◇印を付した。なお、それには常用漢字表付表の語も含まれる。
- ▼のあとには、見出し語についての、読み書きを中心とした情報を示した。

　▼「○○」とも。　＝見出し語と意味が同じで、異なる表記や異なる読みがある場合。

　　例・・象る【かたどる】・・・　▼「模る」とも。
　　例・・玄孫【やしゃご】・・・　▼「げんそん」とも。
　　例・・濁酒【どぶろく】・・・　▼「濁×醪」とも。また「だくしゅ」とも。

　なお、表記に付した×印は、常用漢字表外の漢字であることを表す。この印は「読み書き 問題編」にも用いた。

▼「○○」と読めば別の意。　＝見出し語と表記が同じで、読みおよび意味が異なる場合。

例・・変化【へんげ】・・・　▼「へんか」と読めば別の意。

例・・漁る【すなどる】・・・　▼「あさる」と読めば別の意。

なお、このケースには、まったく別の意味である場合や、意味が一部重なる場合、また、別の意味を含む場合などがある。ただし、独立して用いられることの少ない語や古語は省略し、また、おもなことばを選んで載せた。

英文ビジネスレター事典

この事典は、キーワードで引く英文ビジネスレター表現集を中心に、レター作成に欠かせない基礎知識、ビジネスの各場面に応じたモデルレター、さらに、最近のビジネスシーンに対応したファクス・Ｅメールのレターの書き方から成っています。

●キーワードで引く英文ビジネスレター表現集

使用頻度の特に高い表現は決まり文句として分かりやすく掲げています。項目のほとんどに解説を設けて、ビジネスレターで用いる際の注意やそれぞれの語・表現のニュアンスの違い、語法解説などを施してあります。また、類義表現を ➡ で示して相互参照（ジャンプ）できるようにしています。

決まり文句では、代名詞が一人称の場合、便宜的に we/our/us で統一して示してあります。また、that 節が続くものはthat が省略可能なものでも that を入れてあります。

- **用いている記号類について**

（　）：補足説明、または省略可能　　／　：同義の語句や表現の並記

［　］：直前の語句と言い換え可能　　➡　：参照

●英文ビジネスレターの基礎知識

英文ビジネスレターを作成するに当たって、心得ていなければならない基本的な知識について解説しています。

●モデルレター 30例

合計30の英文ビジネスレターの文例を紹介しています。ここで取り上げたものは、ビジネスの各場面で用いられる模範的な代表例で、実際の状況に即して応用のきく文面になっています。POINTにその項目のレターを作成するにあたって押さえるべき重要なポイント、語釈と応用例に重要な表現、注意を要する表現の語釈と言い換え例を示しています。

●ファクス・Ｅメールのレター

特にＥメールでメッセージを送るときに注意すべき事項や、知っておくと便利な事柄を中心に解説し、ファクス２例、Ｅメール８例の文例を紹介しています。

世界の料理・メニュー辞典

■本辞典の構成

各国は次のような流れで説明されている。

〈各国料理の解説〉　〈メニュー例〉

〈各国内の地域別の特色、レストラン事情など〉　〈料理辞典〉

実際の手順は、

①レストランなどに行く前に、各国料理の解説を参考にして注文すべき候補をメニュー例から選んでおく

②実際に料理が出されてわからないときは、メニュー例と料理辞典で探す、ということになるだろう。

■発音表記について

本辞典の発音は、カタカナで便宜的に示した。各国語をできるだけ原音に近く表記するようにはつとめたが、日本語にない音をどうするかなどの大問題もあり、いくらかの矛盾・不統一・原音との相違などは避けられない。

- 料理用語・素材名・国名・地名などは、BとVの日本語表記をできるだけ区別するようにし、Bは「は行」の濁音(バなど)、Vは「あ行」の濁音(ヴ)とした。一般の用語については、この表記ではなく、慣用的表記に従ったものもある。スペイン語は、「あ行」の濁音を用いない慣用になっているので、Vでも「は行」の濁音となっている。
- 複合語からなる原語の日本語の表記は、強いて原語と一致させたり、原則を設けて当てはめるより、適宜単語間に「・」や空きを入れたり、省いたりして読みやすいようにしてある。
- 解説文のなかでは、日本で一般的に呼称されている料理用語を用いているが、例外的に現地の発音で表記すべきところでは、現地の発音を採用している。それも各担当執筆者の判断によっているので、必ずしも統一された表記とはなっていない。

■料理用語について

本文中の料理用語には、できるだけ原語を付記し、現地の料理用語になじめるようにつとめた。とくに、発音表記([ ]で示した)のないものは、各国の料理辞典で確認されたい。

アルファベット系の原語の名詞などは、おおむね大文字で表記してある。

■料理辞典と凡例

料理辞典の見出し語は、各国語を知らない人でも引きやすいように、アクセント記号のあるアルファベットも記号のないものと区別しない配列とした。各国の特殊な原語事情は、必要最小限「凡例」に示すことにとどめた。

医者からもらった薬がわかる本2009

一般薬剤名（成分名）と製剤商品名（銘柄）について

薬は化学的組成、使用目的、性質などいろいろな基準で分類され、一般的な名称（一般薬剤名）がつけられています。本コンテンツでは、そのうち900種類以上の薬剤をとりあげて解説しています。
製薬会社がこれらの薬を商品化するときには、それぞれ独自の製剤商品名（銘柄）をつけます。この商品名とメーカー名が、製剤欄に列挙されています。例えば、解熱鎮痛薬（抗凝血薬）のアスピリンは、一般名がアスピリンであり、有名な商品名としてバファリンがあります。
「名前から探す」では、一般名、商品名のどちらからでも引くことができます。

- **分類……**
  薬の成分、効能、用途などから分類された名称
- **処方目的……**
  どんな病気や症状のときに使われるのか（健康保険で認められている適応症）
- **解説……**
  薬の効き方（作用）、薬のつくられた由来、その薬の使用状況などの情報
- **製剤欄……**
  製剤商品名（銘柄）と、その商品のメーカー名、規格、薬価がまとめてあります。
- **保険収載年月……**
  健康保険が適用される薬として厚生労働省よりはじめて承認された年月です。
- **PC（プレグナンシー・カテゴリー）…**
  妊婦が使用した場合の安全性を示します。325ページに詳しい説明があります。
- **海外評価……**
  その薬の主要先進国（英・米・独・仏）での承認・発売状況を示しています。324ページに詳しい説明があります。
- **１日量……**
  その薬を標準的に使用する場合の1日あたりの分量です。病状や治療方針によっては例外もありますので、一応の目安と考えてください。なお、一概にいえない薬については記載していません。
- **先発品……**
  製剤のなかには、最初に開発され特許をとった先発医薬品と、その薬の特許が切れた後に発売される後発医薬品（ジェネリック医薬品）があります。
  本コンテンツでは、その区別がつくように先発品に㊍印をつけて示しています。ただし、先発品メーカーが販売を中止したなどの理由で、製剤名(商品名)欄によっては、先発品の印がないものもあります。
- **保険薬価……(5mg1錠20.50円など)**
  その薬を健康保険で使う場合の価格を単価で示してあります。

- **一般的な注意……**
  使用してはいけない場合、慎重に使用する場合、服用時に必要な検査など…
  これらの場合には、薬の服用について処方医と相談してください。妊婦・授乳婦の安全性、小児の安全性、危険を伴う作業については、治療の有益性や安全性の確立など薬によって異なっているので、「分類から探す」、「がんに使われる薬」に「コラム：共通事項のみかた」として説明しています。
- **副作用の注意……**
  重大な副作用、おこることがある副作用、服用を中止して処方医に連絡する副作用など、分類して掲載しています。
- **他の薬剤使用時の注意……**
  いわゆる“薬ののみ合わせ”のことです。他の薬を飲んでいる場合は、その薬との相互作用で副作用が出ることがあるので、注意が必要です。
- **警告……**
  きわめて重大な副作用がおこりうるものについては「警告」として注意を促しています。

副作用について気をつけたいこと

〔副作用の注意〕に説明している副作用とは、必ずおこるものではありません。1万回の投与について1回しかおこらないものまでを含んでいるからです。
そのうち、とくに注意すべき副作用については、「重大な副作用」として示してあります。この「重大な副作用」とは、医療関係者向けの注意書き（添付文書と呼びます）に記載されているものをまとめています。ただし、重大だからおこりやすいというわけではありません。
添付文書では、副作用が出る頻度について、以前は「まれに」や「ときに」などといった副詞を使っていましたが、現在では直接パーセントを記入する方法をとっています。抗がん薬のように副作用頻度の高い場合は別として、多くの薬で、0.1%未満、0.1%～5%、不明という3つの区分で表現しています。
副作用については、素人判断は禁物です。薬によっては、自分勝手な判断で服用を止めてしまうと危険な場合もあるからです。処方された薬は、処方医の指示通りに正しく飲むことがまず大切です。服用していて、もし異常を感じたら、処方医または薬剤師に早めに相談しましょう。

海外評価の説明

（主要先進国での薬の承認・発売状況がわかる）
薬の詳細画面中にある「製剤欄」に記載されている一般薬剤名のところに「海外評価」を付けています。これは、その薬のイギリス、アメリカ、ドイツ、フランスでの承認・発売状況を点数化し、その合計点を表示したものです。
●イギリスでの承認・発売あり…　2点　　●ドイツでの承認・発売あり……　1点
●アメリカでの承認・発売あり…　2点　　●フランスでの承認・発売あり…0.5点
として計算しています。

※海外評価は、世界で最も薬剤承認基準が厳しいと考えられるイギリスとアメリカ、次いで厳しいとされるドイツ、フランスでの承認状況を勘案して評価しています。その他の国での状況は考慮していません。
※「海外評価」は、日本で繁用され標準的薬剤とされている薬を中心に、なるべく多くの薬について調査しています。
※海外での承認・発売状況については以下の書籍を参考にしました。

1. Martindale"The Complete Drug Reference"35th ed. (2006)
(The Royal Pharmaceutical Society/イギリス)
2. Physicians' Desk Reference (PDR)62nd ed. (2008)
(Thomson/アメリカ)
3. Monthly Index of Medical Specialties (mims) July. 2004
(Haymarket Medical Ltd./イギリス)
4. Rote Liste 2007
(Rote Liste Service GmbH/ドイツ)
5. Dictionnaire VIDAL 2008
(Editions du Vidal/フランス)
6. European Pharmacopoeia 6th edition (2007)
(Stationery Office/イギリス)
7. USP DI 26th ed. (2006)
(Thomson/アメリカ)
8. Current Medical Diagnosis & Treatment 45th ed. (2006)
(Lange/アメリカ)
9. Red Book 2007 ed. (2007)
(Thomson/アメリカ)
10. Prescription for Disaster (by Thomas J. Moore, 1998)
(Simon & Shuster/アメリカ)
11. Bitter Pills (by Stephen Fried, 1998)
(Bantam Books/アメリカ)

〔海外評価合計点の表示の見方〕

5.5点

英米独仏……イギリス、アメリカ、ドイツ、フランスともに承認・発売しています。

〜

0.0点

英米独仏……イギリス、アメリカ、ドイツ、フランスともに承認・発売はありません。

PC（プレグナンシー・カテゴリー）の説明

（妊娠時服用における安全性基準がわかる）
薬の詳細画面中の「製剤欄」にある PC（プレグナンシー・カテゴリー）とは、その薬を妊娠時に使用したときの安全性を示したもので、アメリカ食品医薬品局（FDA）が設定した基準をそのまま掲載しています。以下の説明をよく読んだ上で、判断の目安にしてください。

● **妊娠時の使用にあたっての薬剤分類（プレグナンシー・カテゴリー PC）の見方**

プレグナンシー・リスク・ファクター（＝プレグナンシー・カテゴリー PC と略）は、A、B、C、D、Xの5段階で示されています。アメリカ食品医薬品局（FDA）は、体内に吸収された薬が、生まれてくる胎児に対してどの程度影響するかという可能性を示すために、これら5つのカテゴリーをつくりました。カテゴリー間の重要な差異は、薬についての研究文献の確実性と、その薬の危険性と有益性のどちらが勝るかという比率に依っています。"X" という評価は、催奇性があり、有益性より危険性のほうがあきらかに勝っていることを示すデータが存在し、妊娠中には絶対に用いてはならないとされている薬です。

PC A　妊婦に対しての研究結果では、妊娠３カ月時も、その後の妊娠期間にも、胎児に対しての危険が発見されなかったもの。胎児に対して害を与える可能性は、ほとんどないと思われる。

PC B　動物実験では、胎児に対しての影響は発見されなかったが、妊婦における臨床検査は行われていないもの。もしくは、動物実験で胎児に対しての影響が発見されているが（生殖力の低下を除く）、妊婦に対しての臨床検査では、妊娠３カ月時でも、その後の妊娠期間でも、危険性が確認されていないもの。

PC C　動物実験においては、胎児に対する危険性が発見されているが（奇形児や未熟児、その他の影響）、妊婦における臨床検査がなされていないもの。もしくは、動物実験も妊婦における臨床検査も行われていないもの。"C" と評価された薬は、その薬の有益性が胎児に対する危険性を上まわったときだけに処方されるべきである。

PC D　人間の胎児に対する危険性がはっきりと確認されているもの。ただし、危険性にもかかわらず、その薬を妊婦に対して処方することを容認すべき場合がある。（その薬を使わないと命にかかわる場合や、深刻な病気にかかっていてその薬よりもっと安全な薬が使えない、もしくは効果がない場合）

PC X　動物実験でも、妊婦における臨床検査でも、胎児に対する異常が発見されている。もしくは、人体に実際に使った結果から胎児に対する危険性が発見されている。"X" と評価された薬は、妊婦に処方する場合、いかなる有益性よりも危険性のほうが上まわっている。妊娠中もしくはこれから妊娠しようという女性は絶対に服用してはいけない。

※プレグナンシー・カテゴリーは製剤欄の中の一般薬剤名に付記してあります。なお、アメリカで薬として認められていないものには記載されていません。
※妊娠時には十分に注意がなされた上で投薬されますが、不安な点がある場合には、処方医とよく相談してください。

合本 俳句歳時記 凡例

- 季の配列は春・夏・秋・冬・新年の順にした。
- 春の部は、立春より立夏の前日までとし、以下、夏の部は立夏より立秋の前日まで、秋の部は立秋より立冬の前日まで、冬の部は立冬より立春の前日までとした。したがって、春の部にはおおむね陰暦の一月・二月・三月、陽暦の二月・三月・四月を収め、以下夏の部には陰暦の四月・五月・六月、陽暦の五月・六月・七月を、秋の部には陰暦の七月・八月・九月、陽暦の八月・九月・十月を、冬の部には陰暦の十月・十一月・十二月、陽暦の十一月・十二月・一月を収めた。新年の部には、正月に関係のある季語を収めた。
- 季語の配列は、時候・天文・地理・生活・行事・動物・植物の順にした。
- 季語解説の末尾に➡を付した季語は、その季語と関連のある季語、参照を要する季語であることを示す。
- 例句の配列は、原則として見出し欄に掲出した表題・傍題の順とした。
- 索引は春―新年の総索引とし、本題のほかに、別名・傍題を入れた。
- 付録として、「行事一覧」「忌日一覧」を掲載した。

世界人名事典

1. 掲載人物の選定にあたっては、原則として戦後に活躍した人物を中心に選んだが、一部20世紀前半に活躍した人物も含めている。また、近年に注目されている人物でまだ評価が定まっていない場合でも、本事典の性格を考慮して含めている場合もある。反対に、スペースの関係で、一定の評価を得ている外国人で日本人には直接のかかわりがほとんどないと思われる場合に一部割愛している人物もいる。
2. 日本人の見出しは、原則として現代かなづかいにより、ひらがなと漢字で示している。
3. 外国人は原語の音を尊重した読みをカタカナで示して、あわせて原綴りを示している。原則として「姓、名」の並びで示している。また、通常略される部分はかっこでくくった。中国人名は漢字の日本語読み、韓国／朝鮮人名は現地音を示している。
4. 外国人で長い名前の場合は、不都合が起こらない範囲で適宜略したものがあり、その場合には、必要に応じて本文で正式な記述を再掲している。

5. 見出し横には、該当人物の人となりが一目でわかるような「囲み」を設けている。最初のマークは「分野」を表し、それぞれの分野と分類は以下の通りである。
複数の分野にまたがっている人物については、その分野での活躍の度合いがより強いほうを示している。

［政治］　政治家、政治評論家、国連、NGO、その他
［経済］　企業家、経済評論家、その他
［人文・社会］　各種人文・社会系の学者、報道・メディア、その他
［自然科学］　各種自然科学系の学者、その他
［文芸］　作家、詩人、歌人、俳人、エッセイスト、その他
［芸術］　音楽以外の芸術、その他
［文化］　俳優、歌手、料理、その他
［スポーツ］　各種スポーツ関係、その他

6. 見出し横の「囲み」内にはほかに、生没年（日本人は日本年号も併記）、職業・地位など、生地（原則として日本人は都道府県名、外国人は国名）を記している。一部不詳のものもある。
7. 本文は、客観的な記述を心がけ、教育、略歴、業績、作品などを記している。［学］は原則として最終学歴を、［作］は主要作品を、［著］は主要著書を記している。
8. 本文内では、できるだけ時系列の記述を心がけている。年代については、原則として外国人は西暦のみ、日本人は西暦（日本年号）を記している。
9. 本文量の多い・少ないは、原則としてその人物の重要度に応じているが、特に外国人などでは、情報量が少ない場合には、その限りではない。

英語類語使い分け辞典

1. 日本語類語における➡マークは、参照送りであり、その日本語見出し語にも関連する英語類語の使い分けがある（ジャンプできる）ことを示している。
2. 「使い分け」の解説において、英語単語のスピーチレベルとしては、〔口語〕と〔格式語〕があり、〔格式語〕とは英語の formal の訳で、改まった書き言葉や話し言葉の意味。
3. 「慣用表現」においては、その英語類語の慣用表現であるだけでなく、その日本語見出し語から連想される慣用表現も掲載している。

デイリー日中英・中日英辞典

日中英の部

日本語見出し語欄

・日常よく使われる日本語1万3千を五十音順に配列。
・長音「ー」は直前の母音に置き換えて配列。
　例：アーチスト→ああちすと，チーム→ちいむ
・常用漢字以外の漢字も使用し、漢字についてはすべてふりがなを付した。
・語義が複数ある場合には、（　）内に限定的な意味を記述。
・見出し語を用いた派生語、複合語も約1250語収録。

中国語欄

・見出しの日本語に対応する中国語を掲載。
・該当する中国語の単語のみではなく、ものを数える場合に用いる量詞や目的語の例、語順等も適宜指示した。括弧類については、「略語・記号一覧」を参照。
・中国語にはピンインとカタカナ発音を表示。
・声調の表記は、ピンインに示した。
　例：　ā　　第1声（高く平らに）
　　　　á　　第2声（高く昇る）
　　　　ǎ　　第3声（低く抑える）
　　　　à　　第4声（鋭く降る）
・離合詞（動詞＋目的語に分離できる語）のピンインには、分離可能な位置に▼を付した。

　　会う　（和《人》）见面
　　　　　（hé ...）jiàn▼miàn
　　　　　（ﾎｵｱ･･･）ｼﾞｴﾝﾐｴﾝ

英語欄

・見出しの日本語に対応する英語を掲載。ただし、品詞が一致しない場合もある。
・英語にもカタカナ発音を付した。

コラム

・関連する単語を、36のテーマやキーワードのもとに掲載。
・対応する英語も表示。ただし、カタカナ発音は省略。

中日英の部

・HSK（中国語能力認定試験）の重要語に基づき、中国語を学習する際に有効な5千語を見出しとした。
・HSKの3段階（甲乙丙）のランクを、それぞれ ⁑，*，無印 で表示。
・中国語の見出し語には、ピンインとカタカナ発音付き。
・中国語に対応する英語も掲載。

・中国語の品詞も明示。品詞の分類については「略語・記号一覧」を参照。
・訳語は敢えて1語を原則とし、用例や成句は省いた。

日常会話の部

・テーマや状況別に、よく使われる日常会話表現を掲載。
・対応する英語表現も掲載。ただし、カタカナ発音は省略。

■略語・記号一覧■

（日中英の部）

（　）　省略可能・補足

〔　〕　量詞
例：アーモンド　〔颗〕扁桃

《　》　語順の指示
例：敢えて　敢《＋动》

((　))　目的語の例示
例：飽きる　厌倦((做事))

▼　離合詞の分離点

（中日英の部）

品詞

(名)	名詞	(介)	介詞＝前置詞
(代)	代詞	(连)	連詞＝接続詞
(动)	動詞	(量)	量詞
(形)	形容詞	(成)	成語
(副)	副詞	(组)	詞組＝連語
(象声)	擬音語	(数)	数詞
(叹)	感嘆詞＝感動詞	(头)	接頭辞
(尾)	接尾辞	(助)	助詞
(助动)	助動詞		

（その他一般記号）

／...　／　カタカナ発音
((英)...)　見出し語に対応する英語
～　見出し語相当部分を示す

中国語のカタカナ発音表記について

カタカナ発音を付した目的は、次のとおりです。

1. ピンインに習熟していない利用者の便を計る。
2. ローマ字読みや英語の綴りのように読むと誤りやすい表記に、注意を向ける。
3. 中国語音の聴覚印象とピンイン表記のずれに注意を向ける。

カタカナだけでは、中国語の細かな音の区別を表現することは不可能なので、あくまでも中国語音の正式なローマ字表記であるピンインを理解するための補助的手段と考えてください。

■カタカナ発音表記の原則

1. 無気音ｂ　ｄ　ｇを「バダガ･･･」、有気音ｐ　ｔ　ｋを「パタカ･･･」で表記した。
2. 音節末鼻音の -n と -ng はいずれも「ン」で表記したが、たとえば、-man「マン」に対して、mang は「マァン」のように、-ng の場合には直前の母音をア行のカナで表記した。
3. 母音 ü は「ユイ」の2文字で表記したが、唇を絞り込む単母音である。
4. 反り舌音の zh-　ch-　sh- は、原則として拗音の「ヂャ／ヂュ／ヂョ／ヂォ、チャ／チュ／チョ／チォ、シャ／シュ／ショ」で表記した。
   ただし、「ユイ」で表記する母音 ü の前でのみ j-　q-　x- の音であることに注意されたい。
   chun チュン　：qün チュィン
5. カタカナ発音表記には声調は表示していない。ピンインの声調記号を参照されたい。

■誤りやすい発音の例

1. -ian は「イエン」。 -iang は「イアン」。
2. -en　はすこし奥寄りに「エン」。 -eng は唇を丸めずに「オン」。
3. mai　は「マイ」。
   ☆「メイ」と読まないように注意。
4. cong は「ツォン」。
   ☆「コン」と読まないように注意。
5. zi ci si は唇を横に引いて「ヅー ツー スー」。
   ☆「ヅィ ツィ スィ」と読まないように注意。
6. hu は唇を丸めて口の中を大きく開け、喉の奥から「ホ」と発音する。
   ☆「フ」と読まないように注意。
   huan は「フアン」ではなく「ホワン」が近い。
7. 儿化により音が変わる場合や、読まない文字が生じる場合がある。
   yíhuìr　→　「イーホアル」
   yìdiǎnr　→　「イーディアル」

デイリー日韓英・韓日英辞典

【日韓英の部】

●日本語見出し語欄

・日常よく使われる日本語1万4千を五十音順に配列.
・長音「ー」は直前の母音に置き換えて配列.
　例：アーチ→ああち，チーム→ちいむ
・常用漢字以外の漢字も使用し，漢字についてはすべてふりがなを付した.
・名詞に「する」をつけてそのまま動詞になるものは，（する）としてまとめた.

・形容詞，形容動詞は連体形を見出し語としてあげた.
・日本語の漢字表記が日韓の字体の違いを除いて，韓国語でそのまま漢字語として使えるものには，＊を付した.
　例：愛嬌＊　　애교
　　　　　　　エギョ
・語義が複数ある場合には，(　) 内に限定的な意味を記述.
・見出し語を用いた派生語，複合語も約3600語収録.

●韓国語欄

・見出しの日本語に対応する韓国語を掲載.
・名詞に, 하다 (ハダ) をつけてそのまま動詞になるものは, (하다) としてまとめた.
　例：挨拶(する)　인사(하다)
　　　　　　　　　インサ(ハダ)
・形容詞は，…한 (ハン) などのように連体形で示した.
・韓国語にはカタカナ発音を表示.

●英語欄

・見出しの日本語に対応する英語を掲載．ただし，あくまでも目安なので品詞が一致しない場合もある.
・英語にもカタカナ発音を付した.

●コラム

・関連する単語を，36のテーマやキーワードのもとに掲載.

【韓日英の部】

・韓国語を学習するうえで重要な単語約5700語を見出しとした.
・助詞，語尾の類は除いた.
・見出し語韓国語には，カタカナ発音を付した.
・韓国語に対応する英語も掲載.
・用例も適宜収録.

【日常会話の部】

・テーマや状況別に，よく使われる日常会話表現を掲載.
・対応する英語表現も掲載．ただし，カタカナ発音は省略.

■略語・記号一覧■

/.../	カタカナ発音
((英)　)	見出し語に対応する英語
～	見出し語相当部分を指示
¶	用例の始まりを示す
＊	日韓に共通する漢字表記

韓国語のカタカナ発音表記について

■ 主な原則は，次のとおりです.

1. 平音（ㄱ，ㄷ，ㅂ，ㅈなど）は，つねに「ガ、ダ、バ、ジャ」のように表記した.
2. 激音(ㅋ，ㅌ，ㅍ，ㅊ)は，つねに「カ、タ、パ、チャ」のように表記した.
3. 濃音（ㄲ，ㄸ，ㅃ，ㅉなど）は，原則として「ッカ、ッタ、ッパ、ッチャ」のように表記した.
   例：　짜다　ッチャダ　　　아까　アッカ
   なお，ハングルの綴りの上では平音で書かれていても実際の発音が濃音である場合，発音どおり濃音で表記した.
   例：　안다　アンッタ　　　사건　サッコン　　　발전　バルッチョン
   ただし，直前が閉鎖音の終声（-p, -t, -k つまりプ，ッ，ク）の場合には，「ッ」を入れず,「カ，タ，パ，チャ」などで表記した.
   例：　없다 オプタ　　　걱정　コクチョン
4. 終声（音節末子音）のうち，ㄴ，ㅇ は「ン」で表記した．それ以外の終声は，小字で表わした.
5. 鼻音化，側面音化，激音化が起きる場合には，発音どおりに表記した.
   例：　입맛　イムマッ　　　진리 ジルリ　　　생각하다　センガカダ
6. 若い世代の発音では，母音の長短を区別しないことが多いので，長母音の表示は省略した.

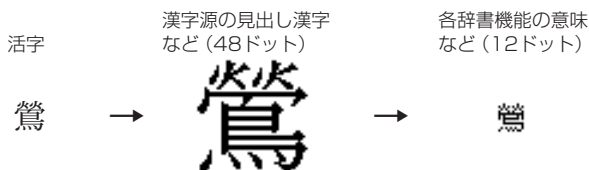
■ 発音のカタカナ表記はあくまでも目安を示すものであって，韓国語の発音を正確に反映したものではありません．とくに注意を要する点は，次のとおりです.

1. 母音のうち，어と오はともに「オ」，으と우はともに「ウ」と表記したが，これらを区別することは非常に重要である.
   어は日本語の「オ」より口の開きが大きく，唇をあまり円めない.
   오は日本語の「オ」に近いが，唇をはっきり円めて発音する.
   으は唇を横に引いて発音し，우は唇を円めて発音する.
2. 終声のうち，ㄴとㅇはともに「ン」で表記したが，これらを区別することもたいへん重要である.
   ㄴは，舌の先端を上の歯の裏にしっかりつけて発音する.
   ㅇは，舌を後ろに引いて発音する.
3. 平音の子音は,「ガ，ダ，バ，ジャ」など日本語の濁音で表記したが，単語のはじめの位置では，無声音になる.
4. 終声として小字で示したものは，子音だけを発音する．また，말（マル）のように小字の「ル」で示したものは，欧米の言語に見られるような [l]の発音である.

参　考

字形について

- この製品に使われている日本語の漢字の字形はJIS X 0213-2004に準拠していますので、一般の辞典などで採用されている文字と字形が異なるものがあります。
- ただし、補助漢字やJISの漢字表以外の漢字も一部含まれています。
- また、限られたドット数で文字を構成しているため、一部の漢字は略字を用いています。

【例】

- 手書きパッドに表示される認識文字は、限られたドット数で文字を構成しているため、略字を用いている場合があります。

コンテンツ（辞書など）の表現の違いについて

- この製品は、基本的に各コンテンツ（辞書など）の内容を変更することなく収録しています。このため、同じ語を別々の辞書などで引いた場合、表現などに違いがあることがあります。

コンテンツの内容について

- この製品に収録されている各コンテンツで書籍が刊行されているものの内容は、基本的に書籍版の内容を変更することなく収録しておりますが、画面表示の都合、その他の事情により、各出版社の監修に基づいて一部内容を変更していることがあります。

手書き入力で辞書を引くときのご注意

JIS第1～第4水準の漢字に対応している辞書は「漢字源」のみです。本製品の手書きパッドは、JIS第1～第4水準の漢字を手書き入力で認識しますが、「漢字源」以外の辞書はJIS第3・第4水準に対応していないため、検索できない場合があります。

困ったときは

よくあるご質問 335
故障かな？と思ったら 337
異常が発生したときの処理 339

よくあるご質問

ご質問内容	対応方法（回答）
メイン表示や手書きパッドの表示が濃い・薄い	各種設定のメニュー画面で、「表示濃度の調整」を選び、検索/決定を押して、メイン表示と手書きパッドをそれぞれ調整します（☞85ページ）。
画面のボタンなどにタッチしても反応しない ずれた位置で反応する	手書きパッドやタッチパッドの位置調整をしてください（☞89、90ページ）。
手書きパッドやタッチパッドでタッチした位置と文字が書かれる位置がずれている	手書きパッドやタッチパッドの位置調整をしてください（☞89、90ページ）。
手書きパッドやタッチパッドに書いている途中で認識されてしまう	41ページの「手書き入力のご注意」を参照いただき、必要に応じて手動認識でご利用ください。
キータッチ音は消せますか	キータッチ音の「鳴る（入）／鳴らない（切）」を切り替えるときは、各種設定のメニュー画面で「キータッチ音」を選んで設定します。
調べたい語が出てこない	次のことを確認してみてください。 ● 読みかたは正しいですか。別の読みかたではありませんか。 ●「つ」と「っ」など、大きい文字と小さい文字がまちがって入力されていませんか。 ●「ば」と「ぱ」など、濁音や半濁音がまちがって入力されていませんか。 ●「づ」と「ず」、「ぢ」と「じ」などの使いかたが違っていませんか。
調べたい単語が出てこない	単語は変化形ではありませんか。変化形の場合は原形でも調べてみてください。
読みのわからない漢字の調べかたは...	手書き入力や部品の読み、部首画数、総画数で調べることができます（☞124ページ）。
“？”や“～”が使える機能は？	ワイルドカード“？”、ブランクワード“～”は、広辞苑、英和・和英辞典、英英辞典などで使えます（☞68ページ）。逆引き広辞苑などでは使えません。
手書きで長音符「ー」が入らない	漢数字の「一」と認識されやすいので、手書きパッドに表示される候補の中から選んでください。

ご質問内容	対応方法（回答）
ローマ字で思うように入力できない	344 ～ 346ページをご参照いただいて入力してください。広辞苑の読み入力などで Ⓐ や Ⓢ を押しても何も入らないときは、「50音かな入力」になっていると思われます。各種設定のメニュー画面で「かな入力方法」を選び、かな入力方法を切り替えてみてください（☞85ページ）。
「50音かな入力」ができない キーを押すと「っっっ‥」と小さい「っ」が入る	かなの入力方式が「ローマ字かな入力」になっていると思われます。各種設定のメニュー画面で「かな入力方法」を選び、かな入力方法を切り替えてみてください（☞85ページ）。 手書きパッドを「50音入力」にして、手書きパッドで入力してください。
韓国語の文字（ハングル）の手書き入力で目的の文字候補が出ない	韓国語文字（ハングル）には、同じ文字が書体によって違った文字に見えるものがあります（例：잔と잔はㅈとㅈが異なって、違う文字に見えますが、同じ文字です）。
日本語の読み検索を行う場合に英字始まりの見出し語が入力できない	日本語の読みで検索する場合、「ISO」など英字で始まる見出し語は「あいえすおー」のように読みをひらがなで入れます。数字から始まる見出し語も、読みをひらがなで入れてください。 見出し語にカッコ（「 」）や中点（・）などの記号がある場合は省略して入れてください。
消費税の税率が変わってしまったら... レートが変わったら...	消費税の税率や、通貨の換算レートは変更することができます。238、239ページをご覧いただき、設定を変更してご使用ください。
国名などが変わっている 古いデータになっている	この製品は、書籍版のコンテンツ（辞書など）のデータを収録しておりますので、その辞書などの記述に合わせております。
検索したリストに同じ見出し語が複数個表示されることがあるのはなぜ...	１つの見出し語に複数の語が収録されている場合、個々の語に対して検索を行うので、同じ見出し語が複数個表示されることがあります。
ジャンプ機能で、ほかの辞書などにもあるはずの語へジャンプできない	辞書などにより見出し語などに使われる文字の種類や表記のしかたが違うことがあり、このような場合は違う言葉と判断されるためジャンプできません。 **例** 表記の違い：敢え無い（広辞苑） 敢えない（和英）
CDデータ転送ソフトで作成したデータ（ファイル）が再生できない	データに登録した名前と本製品に登録した名前（☞91ページ）は一致していますか。 名前が一致していないと再生できません。

困ったときは

ご質問内容	対応方法（回答）
音声の再生ができない	● 音量が小さくなっていませんか。調整してみてください（☞87ページ）。 ● 電池が消耗している可能性があります。電池を交換してみてください（☞343ページ）。 ● 本体のイヤホン端子にイヤホンのプラグが接続されていませんか。接続されているとスピーカーから音が出ません。
電源を入れたとき、「データに異常があったため製品を初期の状態にしました」と表示された	強度の外来ノイズや強いショックを受けたりしたときに、手書き暗記メモや単語帳、しおりなどの登録データに異常が発生する場合があります。この場合は、電源を入れたときに製品を初期状態に戻します（☞339ページ）。
オプションで辞書などのデータをパソコンに取り込んだり、印刷する機器はありませんか	辞書などの内容は各出版社等の著作物であり、著作権保護のうえから、そのようなオプション機器は用意しておりません。
手書き暗記メモをSDメモリーカードにコピー（登録）できませんか	辞書などの内容は各出版社等の著作物であり、著作権保護のうえから、SDメモリーカードへコピー（登録）できない仕様にしております。
充電池は使えますか？	充電池は、三洋電機株式会社製の単４形eneloop®（エネループ）のみお使いになれます。その他の充電池はお使いいただけません。

故障かな？と思ったら

こんなとき	ここをお確かめください
電源が入らない	●電池が消耗していませんか（☞342ページ）。 ●指定の電池以外の電池を使用していませんか（☞341ページ）。 ●電池が正しい向きで取り付けられていますか（☞343ページ）。 ●表示濃度の調整が淡くなりすぎていませんか（☞85ページ）。 上記でないときは本体裏側のリセットスイッチを押してください（☞339ページ「異常が発生したときの処理」）。

こんなとき	ここをお確かめください
電池の消耗が早い	本製品は電源が切れたときの画面や状態を保持するため、電源を切った状態でもわずかに電力を消耗しています。そのため、そのまま放置すると電池は約３ケ月で消耗します。（アルカリ乾電池の場合） 電源を切るとき［機能］を押してから［入／切］を押すと画面や状態を保持せず、電池をより長く持たせられます（☞341ページ）。
メイン表示や手書きパッドの表示が淡い（濃い）	表示濃度が見やすい濃さに調整されていますか（☞85ページ）。
すべてのキーが働かない	本体裏側のリセットスイッチを押してください（☞339ページ）。
キー入力で文字が入らない 正しく入らない	かな入力方法が切り替わっていませんか。かな入力方法を切り替えてみてください（☞85ページ）。
キーを押したときや画面にタッチしたとき“ピッ”と鳴らない	キータッチ音が「切」になっていませんか（☞84ページ）。
手書き文字が正しく認識されない 手書き入力の方法は？	38 ～ 45ページをご参照ください。41ページの「手書き入力のご注意」に手書きするときにご注意いただきたい点も掲載しております。
２枠入力パッドで手書き入力した文字がコンテンツの画面に表示されない	２枠入力パッドで手書き入力した文字は、［採用］にタッチするまでコンテンツの画面に入力されません。手書き入力した後、［採用］にタッチしてください。
自動的に電源が切れる	この製品には、しばらく使わないと自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能がついています。電源が切れるまでの時間は変更することができます（☞85ページ）。 なお、本体を閉じると電源は切れます。
電源を入れると、デモ（商品紹介）の確認画面や「四字熟語」が表示される	オープニング設定画面で「表示なし」に設定してください。（☞95ページ）。
MP3プレーヤーの再生が途中で止まる	MP3データのビットレートを確認してください（☞109ページ）。
充電池での使用時間が「参考」として記載されている使用時間に比べて短い	使用電池の設定が「アルカリ乾電池」になっていませんか。「充電池」に設定してください（☞87ページ）。

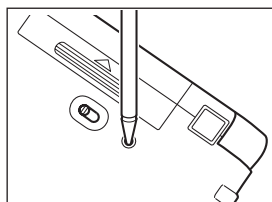
異常が発生したときの処理

ご使用中に強度の外来ノイズや強いショックを受けた場合など、ごくまれに［クリア］も含めたすべてのキーが働かなくなるなどの異常が発生することがあります。このときは、以下のリセット操作をしてください。

リセット操作

1 本体裏側のリセットスイッチをボールペンなどで押します。

初期化の確認画面が表示されます。

- リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。

2 本体を開き、右のように表示されていることを確認して［N］キーを押します。

タッチパッドの調整画面が表示されます。

初期化すると、メニューカスタマイズ/単語帳/しおり/
手書き暗記メモ/各種設定の内容が消えて、
初期状態になります
（あらかじめ内蔵されたコンテンツのデータは消えません）
※→（登録された名前・暗証番号も消えません）
初期化しますか?

[Y]はい　[N]いいえ

※名前・暗証番号が登録されていないときは表示されません。

3 画面に従って、タッチパッドの調整、手書きパッドの調整、表示濃度の調整などを行ってください（6ページの手順7以降を参照）。

異常を知らせるメッセージが表示されたときは

電源を入れたときなどに、右の表示をする場合があります。

この場合は［検索/決定］を押してください。

その後、必要に応じて、各種の設定をしてください。

データに異常があったため
製品を初期の状態にしました

なお、電池が消耗していて、異常を検出したときに製品を初期の状態に戻せないときは、「電池が消耗しているので初期の状態に戻せない」旨のメッセージが表示されますので、電池を交換してから、電源を入れ、初期の状態にした旨のメッセージを確認してください。

注意
- この操作・処理により、単語帳の登録データ、手書き暗記メモのデータ、電卓のメモリー、しおりの内容が消去され、メニューカスタマイズの設定内容、My辞書の設定内容、通貨換算の設定内容、「各種設定」の設定内容、消費税電卓の税率（初期状態：5%）などが初期の状態に戻ります。

付録

電池について 341
ローマ字→かな変換表 344
機能別利用可／不可コンテンツ 347
仕　様 357
アフターサービスについて 365
索 引 366

電池について

この製品を長くご愛用いただくための注意点など、参考にしていただきたいことをまとめています。よく読んで正しく使ってください。
電池が消耗すると、電源が切れて入らない、バックライトが点灯しない、音が鳴らない、カードの初期化ができないなどの状態がおこります。必ず以降の内容をよくお読みのうえ、電池交換は十分注意して行ってください。

使用している電池

種　類	形　名	個　数
アルカリ乾電池 単4形	LR03	2本

※指定している電池以外は使用しないでください。電池容量、電圧が異なるため、誤動作や故障の原因となります。なお、充電池をご使用いただくことも可能ですが、その場合は次ページの内容をお守りください。

注意 **冒頭の「安全にお使いいただくために」もよく読んでお取り扱いください。**

- 製品を長時間使わないときは電池を取り外しておいてください。
- 消耗した電池をそのままにしておきますと、液もれにより製品を傷めることがあります。
- 付属の電池は工場出荷時に入れていますので、所定の連続使用時間に満たないうちに寿命が切れることがあります。

電池を長持ちさせるためのご案内

本製品は電源が切れたときの画面や状態を保持するため、電源を切った状態でもわずかに電力を消耗しています。そのため、そのまま放置すると電池は約３ケ月で消耗します。（アルカリ乾電池の場合）

電池を長持ちさせるためには［機能］を押してから［入／切］を押します。
これで画面や状態を保持させないようにでき、電池をより長く持たせることができます。
長い期間お使いにならないときには上記の操作で電源を切ることをおすすめします。
なお、この場合、次回電源を入れて使えるようになるまでに約10秒必要となります。

充電池について

市販の充電池をご使用になる場合は、次のことをお守りください。
発熱、発火、破裂、感電の原因になることがあります。

- 充電池は、三洋電機株式会社製の単４形eneloop®(エネループ)をご使用ください。これ以外の充電池は使用しないでください。
- eneloop®の充電は必ず専用の充電器をお使いください。
- eneloop®をご使用の際は、eneloop®やその充電器の取扱説明書、注意書きなどを十分お読みいただき、条件を守ってご使用ください。

ご参考：eneloop® をご使用の場合の使用時間（参考値）

新しい電池を満充電でご使用いただく場合

約80時間（常温25℃で連続表示のときの参考値）

※使用温度、使用状態によっては使用時間が短くなります。

『充電池を使用する場合は電池設定を「充電池」に設定してください（☞87ページ）。』

電池の交換時期

画面右上に“ ▯ ”が表示されたとき、または電源を入れたときに「電池を交換してください」とのメッセージが表示された場合は電池が消耗しています。速やかに電池を交換してください。

参考

- **アルカリ乾電池について**

  電池の使用時間は約120時間です。（常温25℃で連続表示のとき。）

  ※電池の種類（メーカー）、使用温度、使用状態によっては電池の寿命が短くなります。

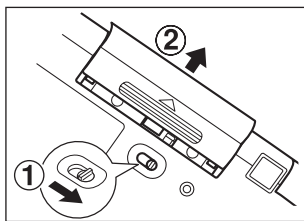
付録

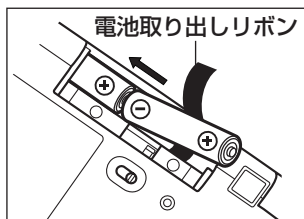
電池の交換手順

1 **入/切 を押して電源を切ります。**

2 **本体裏面の電池ぶたスイッチを“解除”側にし、電池ぶたを外します。**

3 **消耗した電池を取り出します。**

電池取り出しリボンの先端を引き、2本とも取り出してください。

4 **新しい電池を入れます。**

2本とも新しい電池に交換してください。また、向きをまちがえないように入れてください。

注意 • リボンの上から電池を入れます。リボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。

5 **電池ぶたを取り付け、電池ぶたスイッチを“ロック”側にします。**

6 **本体を開き、入/切 を押して電源が入ることを確認してください。**

もし、電源が入らないときは2～6の手順をもう一度行い、電池を入れ直してください。それでも電源が入らないときは339ページのリセット操作を行ってください。

7 **画面に従って、タッチパッドの調整、手書きパッドの調整、表示濃度の調整、キータッチ音の設定、かな入力方法の設定、電池の設定などを行ってください（6ページの手順7以降を参照）。**

ローマ字→かな変換表

行					
あ	あ	い	う	え	お
	A	I	U	E	O
か	か	き	く	け	こ
	KA CA	KI	KU CU QU	KE	KO CO
さ	さ	し	す	せ	そ
	SA	SI SHI	SU	SE	SO
た	た	ち	つ	て	と
	TA	TI CHI	TU TSU	TE	TO
な	な	に	ぬ	ね	の
	NA	NI	NU	NE	NO
は	は	ひ	ふ	へ	ほ
	HA	HI	HU FU	HE	HO
ま	ま	み	む	め	も
	MA	MI	MU	ME	MO
や	や		ゆ		よ
	YA		YU		YO
ら	ら	り	る	れ	ろ
	RA LA	RI LI	RU LU	RE LE	RO LO
わ	わ	ゐ		ゑ	を
	WA	WYI		WYE	WO
ん	ん				
	N NN NX				

行					
ゔ			ゔ		
			VU		
が	が	ぎ	ぐ	げ	ご
	GA	GI	GU	GE	GO
ざ	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
	ZA	ZI JI	ZU	ZE	ZO
だ	だ	ぢ	づ	で	ど
	DA	DI	DU	DE	DO
ば	ば	び	ぶ	べ	ぼ
	BA	BI	BU	BE	BO
ぱ	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
	PA	PI	PU	PE	PO

行					
ぁ	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
	XA	XI	XU	XE	XO
っ			っ		
			XTU		
ゃ	ゃ		ゅ		ょ
	XYA		XYU		XYO
ゎ	ゎ				
	XWA				

付録

注意 • 表中の行名は、つづりを探し易くするために便宜上つけた名称です。

いぇ				いぇ	
				YE	
うぁ	うぁ	うぃ		うぇ	うぉ
	WHA	WI WHI		WE WHE	WHO
きゃ	きゃ	きぃ	きゅ	きぇ	きょ
	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
くぁ	くぁ	くぃ	くぅ	くぇ	くぉ
	QA KWA	QI KWI QWI	QWU	QE KWE QWE	QO KWO QWO
しゃ	しゃ	しぃ	しゅ	しぇ	しょ
	SHA SYA	SYI	SHU SYU	SHE SYE	SHO SYO
ちゃ	ちゃ	ちぃ	ちゅ	ちぇ	ちょ
	CHA CYA TYA	CYI TYI	CHU CYU TYU	CHE CYE TYE	CHO CYO TYO
つぁ	つぁ	つぃ		つぇ	つぉ
	TSA	TSI		TSE	TSO
てゃ	てゃ	てぃ	てゅ	てぇ	てょ
	THA	THI	THU	THE	THO
とぅ			とぅ		
			TWU		
にゃ	にゃ	にぃ	にゅ	にぇ	にょ
	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ	ひゃ	ひぃ	ひゅ	ひぇ	ひょ
	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
ふぁ	ふぁ	ふぃ		ふぇ	ふぉ
	FA HWA	FI HWI FYI		FE HWE FYE	FO HWO
ふゃ	ふゃ		ふゅ		ふょ
	FYA		FYU		FYO
みゃ	みゃ	みぃ	みゅ	みぇ	みょ
	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ	りゃ	りぃ	りゅ	りぇ	りょ
	RYA LYA	RYI LYI	RYU LYU	RYE LYE	RYO LYO

ゔぁ	ゔぁ	ゔぃ		ゔぇ	ゔぉ
	VA	VI		VE	VO
ゔゅ			ゔゅ		
			VYU		
ぎゃ	ぎゃ	ぎぃ	ぎゅ	ぎぇ	ぎょ
	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
ぐぁ	ぐぁ	ぐぃ	ぐぅ	ぐぇ	ぐぉ
	GWA	GWI	GWU	GWE	GWO
じゃ	じゃ	じぃ	じゅ	じぇ	じょ
	JA JYA ZYA	JYI ZYI	JU JYU ZYU	JE JYE ZYE	JO JYO ZYO
ぢゃ	ぢゃ	ぢぃ	ぢゅ	ぢぇ	ぢょ
	DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
でゃ	でゃ	でぃ	でゅ	でぇ	でょ
	DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
どぅ			どぅ		
			DWU		
びゃ	びゃ	びぃ	びゅ	びぇ	びょ
	BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ	ぴゃ	ぴぃ	ぴゅ	ぴぇ	ぴょ
	PYA	PYI	PYU	PYE	PYO

撥音（はつおん）の入力

“ん”の次に母音または“Y”がくるときや、“ん”で終わるときは“NN”と入力する。または“N”の後ろに“X”をつける。

ほんやく → HONNYAKU (HONXYAKU)
はんい → HANNI (HANXI)
ほん → HONN (HONX)

上記以外のとき

ほんき → HONKI

促音（そくおん）の入力

“N”以外の子音を重ねる。または“XTU”と入力する。

けっか → KEKKA (KEXTUKA)
とっきゅう → TOKKYUU (TOXTUKYUU)

参考 • **変換できないローマ字のつづりを入れたときは**

この製品は、ローマ字のつづりを入力する場合、１字入力するごとに、かなに変換できる候補の有無を確認し、一致すればかなに変換します。もし、候補がないときは、先頭の文字を削除して候補の有無を確認します。それでも候補がない場合は、もう１字削除して確認します。

	入力操作		表示	
例１	Q W	→	qw	
	A	→	わ	（qが削除されwaを変換）
例２	K Y	→	ky	
	W	→	w	（kyが削除されwが残る）
	O	→	を	（woを変換）

付録

機能別利用可／不可コンテンツ

文字サイズの切り替えと保持グループ

文字サイズは、各グループごとに詳細画面／リスト画面それぞれで切り替え・保持されます。

グループ	切り替え可能画面	文字サイズ（ドット）
第1群コンテンツ（☞次ページ）	詳細（1件表示）画面	9↔12↔16↔24↔48
	リスト画面※1	12↔16↔24
第2群コンテンツ（☞次ページ）	詳細（1件表示）画面	9↔12↔16↔24
	例･解説、NOTEウィンドウ等※2	
	リスト画面※1	12↔16↔24
英語名演説･名せりふ集	リスト画面	12↔16↔24
デイリー日中英・中日英 旅行会話 中国語	詳細（1件表示）画面	12↔16↔24
	リスト画面	
デイリー日韓英・韓日英 旅行会話 韓国語	詳細（1件表示）画面	
	リスト画面	
会話アシスト	詳細（1件表示）画面	12↔16↔24
	リスト画面※3	
手紙文作成	詳細（1件表示）画面	16↔24
ジャンプウィンドウ W検索ウィンドウ※4	詳細画面	9↔12↔16↔24
	リスト画面	12↔16↔24
電卓/便利計算(年号計算)※5	リスト画面	12↔16↔24

※1 しおりや単語帳のリスト画面を含みます。また、リスト画面にプレビューウィンドウが表示されている場合は、その文字サイズも含みます。

※2 例、解説ウィンドウは英和辞典、和英辞典で表示されます。NOTEウィンドウは英英辞典で表示されます。

※3 文例候補リストの下に表示される文例は24ドットでは表示されません。

※4 W検索ウィンドウの入力画面は切り替えできません。

※5 電卓/便利計算の他の画面では文字サイズの切り替えはできません。

〈第1群コンテンツ〉

広辞苑
類語新辞典
全訳古語辞典
古語林 古典文学/名歌名句事典
漢字源★[1]
故事ことわざ＆四字熟語辞典
例解 慣用句辞典
言葉の作法辞典
日本語知識辞典
全国方言一覧辞典
常用漢字の難読辞典
日本語○×辞典
日本語「語源」辞典
日本語の常識・非常識
この日本語をちゃんと知っていますか？
新 家庭の医学
医者からもらった薬がわかる本2009
EBM 正しい治療がわかる本
検査のすべて
血液サラサラ健康事典
「医者いらず」の食べ物事典
サプリメント小事典
働きざかりのこころの病気
健康管理事典
脳を鍛える大人の計算ドリル★[2]
「ああ勘違い」の日本語345
読めそうで読めない漢字
もっと読めそうで読めない漢字
やっぱり読めそうで読めない漢字
日本語ドリル485
間違いことば500
大人のIQテスト★[2]
ブリタニカ国際大百科事典
角川 日本史辞典
角川 世界史辞典
合本 俳句歳時記
百人一首
手紙文例集
スピーチ文例集
天声人語
世界の名言・名句
防災事典
無敵の雑学
花マル雑学塾
「生活」ワザあり事典
「やりくり」ワザあり事典
「ダンドリ」ワザあり事典
「料理」ワザあり事典
「冠婚葬祭」ワザあり事典
環境経営事典
もっとうまいeメールの書き方
早わかりビジネス用語
「ビジネスの法律」が身につく本
社会人のマナー 186
敬語早わかり辞典

〈第2群コンテンツ〉

パーソナルカタカナ語辞典
ジーニアス英和辞典
ジーニアス和英辞典
OXFORD現代英英辞典
カタカナで引ける英和辞典
英会話とっさのひとこと辞典
音声付き英語発音解説
英会話Make it!
英語類語使い分け辞典
英文ビジネスレター事典
英文手紙用例辞典
使ってトクする英語 損する英語
語源で覚える「英単語」2000
これが英語で言えますか
漢字ターゲット1700★[2]
TOEIC®テストの英文法
英熟語ターゲット1000
世界人名事典
経済新語辞典 07
経営用語辞典

株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典
日経パソコン用語事典2008
パソコンで困ったときに開く本 08
日経エレクトロニクス略語小辞典
旅行会話（英語･イタリア語･フランス語･スペイン語･ドイツ語）
トラベル英会話
世界の料理・メニュー辞典

★1 漢字源では、詳細画面の見出し漢字は48ドット文字に固定されます。また、漢字リスト画面は切り替えできません。
★2 詳細画面の文字は固定です。リスト画面は切り替えできます。
注: 詳細画面に図、化学式、数式などが収録されている場合、それらに含まれる文字や数字などの大きさは変わりません。

早見機能が使えないコンテンツ

早見機能は、下記のコンテンツでは使えません。

広辞苑分野別の慣用句
パーソナルカタカナ語辞典
英和成句、英英成句
英語名演説・名せりふ集
脳を鍛える大人の計算ドリル
漢字ターゲット1700
「ああ勘違い」の日本語345
読めそうで読めない漢字
もっと読めそうで読めない漢字
やっぱり読めそうで読めない漢字
日本語ドリル485
間違いことば500
TOEIC®テストの英文法
英熟語ターゲット1000
大人のIQテスト
（脳年齢測定機能）
（漢字検定に挑戦！）
（会話アシスト機能）
（手紙文作成機能）
（電卓/便利計算）

ズーム機能が使えるコンテンツ

下記を除く、348ページの〈第1群コンテンツ〉の各詳細画面および手紙文作成の詳細画面で使用することができます。

脳を鍛える大人の計算ドリル
「ああ勘違い」の日本語345
読めそうで読めない漢字
もっと読めそうで読めない漢字
やっぱり読めそうで読めない漢字
日本語ドリル485
間違いことば500
大人のIQテスト
もっとうまいeメールの書き方

“？”、“～” が使えるコンテンツ

“？”、“～” は、次のコンテンツで使えます。

広辞苑（逆引、分野別除く）
類語新辞典
全訳古語辞典
パーソナルカタカナ語辞典

故事ことわざ＆四字熟語辞典
例解 慣用句辞典
言葉の作法辞典
日本語の常識・非常識
ジーニアス英和辞典
ジーニアス和英辞典
OXFORD現代英英辞典
カタカナで引ける英和辞典
英語類語使い分け辞典
英文ビジネスレター事典
ブリタニカ国際大百科事典
角川 日本史辞典
角川 世界史辞典
合本 俳句歳時記
日経パソコン用語事典2008
経済新語辞典 07
経営用語辞典
株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典
パソコンで困ったときに開く本 08
デイリー日韓英・韓日英辞典
（日本語検索のみ）
デイリー日中英・中日英辞典
（日本語検索、ピンイン検索のみ）

一括検索できるコンテンツ

● “日本語” 入力時の検索対象コンテンツ

広辞苑
類語新辞典
全訳古語辞典
古語林 古典文学/名歌名句事典
パーソナルカタカナ語辞典
漢字源※1
故事ことわざ＆四字熟語辞典
例解 慣用句辞典
言葉の作法辞典
全国方言一覧辞典
常用漢字の難読辞典
日本語○×辞典
日本語「語源」辞典
日本語の常識・非常識
この日本語をちゃんと知っていますか？
ジーニアス和英辞典
カタカナで引ける英和辞典
英会話とっさのひとこと辞典
英会話Make it!
英語類語使い分け辞典
英文ビジネスレター事典
新 家庭の医学
医者からもらった薬がわかる本2009
EBM 正しい治療がわかる本
検査のすべて
血液サラサラ健康事典
「医者いらず」の食べ物事典
サプリメント小事典
働きざかりのこころの病気
健康管理事典
読めそうで読めない漢字
もっと読めそうで読めない漢字
やっぱり読めそうで読めない漢字
ブリタニカ国際大百科事典
角川 日本史辞典
角川 世界史辞典
合本 俳句歳時記
百人一首
天声人語
世界人名事典
世界の名言・名句
「生活」ワザあり事典
「やりくり」ワザあり事典
「ダンドリ」ワザあり事典
「料理」ワザあり事典
「冠婚葬祭」ワザあり事典

経済新語辞典 07
経営用語辞典
株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典
環境経営事典
日経パソコン用語事典2008
パソコンで困ったときに開く本 08
社会人のマナー 186
デイリー日韓英・韓日英辞典
デイリー日中英・中日英辞典
旅行会話 英語
旅行会話 イタリア語
旅行会話 フランス語
旅行会話 スペイン語
旅行会話 ドイツ語
旅行会話 韓国語
旅行会話 中国語
世界の料理・メニュー辞典

※1 漢字源は、読みを入れた場合は完全一致検索のときにのみ検索対象になります。
絞り込み検索では検索されません。

● "スペル" 入力時の検索対象コンテンツ

パーソナルカタカナ語辞典（略語）
ジーニアス英和辞典
OXFORD現代英英辞典
カタカナで引ける英和辞典
英会話とっさのひとこと辞典
英語類語使い分け辞典
英文ビジネスレター事典
語源で覚える「英単語」2000
角川 世界史辞典（略語）
日経パソコン用語事典2008
日経エレクトロニクス略語小辞典

● "中国語"（漢字）入力時の検索対象コンテンツ

デイリー日中英・中日英辞典
旅行会話　中国語

● "ピンイン" 入力時の検索対象コンテンツ

デイリー日中英・中日英辞典

● "韓国語" 入力時の検索対象コンテンツ

デイリー日韓英・韓日英辞典
旅行会話　韓国語

しおり機能があるコンテンツ

次のコンテンツでは、しおり機能を使用することができます。

広辞苑
分野別小辞典（広辞苑）
類語新辞典
全訳古語辞典
古語林 古典文学/名歌名句事典
パーソナルカタカナ語辞典
漢字源
故事ことわざ＆四字熟語辞典
例解 慣用句辞典
言葉の作法辞典
常用漢字の難読辞典
日本語○×辞典
日本語「語源」辞典
日本語の常識・非常識
この日本語をちゃんと知っていますか？
ジーニアス英和辞典
ジーニアス和英辞典
OXFORD現代英英辞典
カタカナで引ける英和辞典
英会話とっさのひとこと辞典
英会話Make it!
英語類語使い分け辞典
英文ビジネスレター事典
語源で覚える「英単語」2000
血液サラサラ健康事典
「医者いらず」の食べ物事典
サプリメント小事典
健康管理事典
ブリタニカ国際大百科事典
角川 日本史辞典
角川 世界史辞典
合本 俳句歳時記
百人一首
天声人語
世界人名事典
世界の名言・名句
防災事典
「生活」ワザあり事典
「やりくり」ワザあり事典
「ダンドリ」ワザあり事典
「料理」ワザあり事典
「冠婚葬祭」ワザあり事典
経済新語辞典 07
経営用語辞典
株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典
環境経営事典
日経パソコン用語事典2008
パソコンで困ったときに開く本 08
日経エレクトロニクス略語小辞典
社会人のマナー 186
敬語早わかり辞典
デイリー日韓英・韓日英辞典
デイリー日中英・中日英辞典
旅行会話 英語
旅行会話 イタリア語
旅行会話 フランス語
旅行会話 スペイン語
旅行会話 ドイツ語
旅行会話 韓国語
旅行会話 中国語
世界の料理・メニュー辞典
（会話アシスト機能）
（例文検索機能）
（手紙文作成機能）
（テキストビューア機能）

ジャンプできるコンテンツ

各コンテンツ（辞書など）から**太字**で示すコンテンツへジャンプすることができます。

- 一部ジャンプできない場合もあります。

広辞苑＆逆引き広辞苑/分野別
類語新辞典
全訳古語辞典
古語林 古典文学/名歌名句事典
パーソナルカタカナ語辞典
漢字源
故事ことわざ＆四字熟語辞典
例解 慣用句辞典
言葉の作法辞典
日本語知識辞典
全国方言一覧辞典
常用漢字の難読辞典
日本語○×辞典
日本語「語源」辞典
日本語の常識・非常識
この日本語をちゃんと知っていますか？
ジーニアス英和辞典
ジーニアス和英辞典
OXFORD現代英英辞典
カタカナで引ける英和辞典
英会話とっさのひとこと辞典
音声付き英語発音解説
英会話Make it!
英語類語使い分け辞典
英文ビジネスレター事典
英文手紙用例辞典
使ってトクする英語 損する英語
語源で覚える「英単語」2000
これが英語で言えますか
新 家庭の医学
医者からもらった薬がわかる本2009
EBM 正しい治療がわかる本
検査のすべて
血液サラサラ健康事典
「医者いらず」の食べ物事典
サプリメント小事典
働きざかりのこころの病気
健康管理事典
漢字ターゲット1700
読めそうで読めない漢字
もっと読めそうで読めない漢字
やっぱり読めそうで読めない漢字
日本語ドリル485
間違いことば500
TOEIC®テストの英文法
英熟語ターゲット1000
ブリタニカ国際大百科事典
角川 日本史辞典
角川 世界史辞典
合本 俳句歳時記
百人一首
手紙文例集
スピーチ文例集
天声人語
世界人名事典
世界の名言・名句
防災事典
無敵の雑学
花マル雑学塾
「生活」ワザあり事典
「やりくり」ワザあり事典
「ダンドリ」ワザあり事典
「料理」ワザあり事典
「冠婚葬祭」ワザあり事典
経済新語辞典 07
経営用語辞典
株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典
環境経営事典
日経パソコン用語事典2008

パソコンで困ったときに開く本 08
もっとうまいeメールの書き方
日経エレクトロニクス略語小辞典
早わかりビジネス用語
「ビジネスの法律」が身につく本
社会人のマナー 186
敬語早わかり辞典
デイリー日韓英・韓日英辞典（韓国語を除く）
デイリー日中英・中日英辞典
旅行会話（英語、イタリア語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、韓国語、中国語）
トラベル英会話
世界の料理・メニュー辞典
（例文検索機能）
（テキストビューア機能）

単語帳があるコンテンツと登録できる語

広辞苑	（見出し語、複合語、成句）
類語新辞典	（見出し語）
全訳古語辞典	（見出し語）
古語林 古典文学/名歌名句事典	（見出し語）
パーソナルカタカナ語辞典	（見出し語）
漢字源	（見出し漢字）
故事ことわざ＆四字熟語辞典	（見出し語）
例解 慣用句辞典	（見出し語）
言葉の作法辞典	（見出し語）
常用漢字の難読辞典	（見出し語）
日本語○×辞典	（見出し語）
日本語「語源」辞典	（見出し語）
日本語の常識・非常識	（見出し語）
この日本語をちゃんと知っていますか？	（見出し語）
ジーニアス英和辞典	（見出し語、複合・派生語、成句、用例、解説）
ジーニアス和英辞典	（見出し語、用例、解説）
OXFORD現代英英辞典	（見出し語、NOTE）
カタカナで引ける英和辞典	（見出し語）
英会話とっさのひとこと辞典	（見出し語）
英会話Make it!	（見出し語）
英語類語使い分け辞典	（見出し語）
英文ビジネスレター事典	（見出し語）
語源で覚える「英単語」2000	（見出し語）
新 家庭の医学	（見出し語）
検査のすべて	（見出し語）
血液サラサラ健康事典	（見出し語）
「医者いらず」の食べ物事典	（見出し語）
サプリメント小事典	（見出し語）
健康管理事典	（見出し語）
ブリタニカ国際大百科事典	(見出し語)
角川 日本史辞典	（見出し語）

付録

角川 世界史辞典　（見出し語）
合本 俳句歳時記　（見出し語）
百人一首　（見出し語）
天声人語　（見出し語）
世界人名事典　（見出し語）
世界の名言・名句　（見出し語）
防災事典　（1件画面）
無敵の雑学　（1件画面）
花マル雑学塾　（1件画面）
経済新語辞典 07　(見出し語)
経営用語辞典　(見出し語)
株式用語辞典　(見出し語)
金融用語辞典　(見出し語)
流通用語辞典　(見出し語)
不動産用語辞典　(見出し語)
会計用語辞典　(見出し語)
広告用語辞典　(見出し語)
環境経営事典　(見出し語)
日経パソコン用語事典2008　（見出し語）
パソコンで困ったときに開く本 08　（Q&A：一件画面、用語集：見出し語）
日経エレクトロニクス略語小辞典　（見出し語）
社会人のマナー 186　（見出し語）
敬語早わかり辞典　（1件画面）
デイリー日韓英・韓日英辞典　（見出し語）
デイリー日中英・中日英辞典　（見出し語）
旅行会話 英語　（見出し語）
旅行会話 イタリア語　（見出し語）
旅行会話 フランス語　（見出し語）
旅行会話 スペイン語　（見出し語）
旅行会話 ドイツ語　（見出し語）
旅行会話 韓国語　（見出し語）
旅行会話 中国語　（見出し語）
（会話アシスト　（会話文））
（例文検索　（検索した例文））

マーカーが引けるコンテンツ

単語帳があるコンテンツの「会話アシスト」機能を除くコンテンツでマーカーが引けます。

「他の辞書で調べる」で調べられるコンテンツ

手書きパッドに表示される 他の辞書で調べる にタッチして調べられるコンテンツを示します。

※手書きパッドに 他の辞書で調べる が表示されない、または薄く表示される画面では検索できません。

広辞苑
全訳古語辞典
古語林 古典文学/名歌名句事典
パーソナルカタカナ語辞典
漢字源
故事ことわざ＆四字熟語辞典
例解 慣用句辞典
言葉の作法辞典
日本語知識辞典
全国方言一覧辞典
常用漢字の難読辞典
日本語○×辞典
日本語「語源」辞典
日本語の常識・非常識
この日本語をちゃんと知っていますか？
ジーニアス英和辞典
ジーニアス和英辞典
OXFORD現代英英辞典
カタカナで引ける英和辞典
英語類語使い分け辞典
英文ビジネスレター事典
語源で覚える「英単語」2000
EBM 正しい治療がわかる本
血液サラサラ健康事典
「医者いらず」の食べ物事典
サプリメント小事典
読めそうで読めない漢字
もっと読めそうで読めない漢字
やっぱり読めそうで読めない漢字
ブリタニカ国際大百科事典
角川 日本史辞典
角川 世界史辞典
世界人名事典
世界の名言・名句
防災事典
経済新語辞典 07
経営用語辞典
株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典
環境経営事典
日経パソコン用語事典2008
パソコンで困ったときに開く本 08
日経エレクトロニクス略語小辞典
早わかりビジネス用語
デイリー日韓英・韓日英辞典
デイリー日中英・中日英辞典
わがまま歩き旅行会話　日英辞書
わがまま歩き旅行会話　日英伊辞書
わがまま歩き旅行会話　日英仏辞書
わがまま歩き旅行会話　日英西辞書
わがまま歩き旅行会話　日英独辞書
わがまま歩き旅行会話　日英韓/韓英日辞書
わがまま歩き旅行会話　日英中/中英日辞書書

付録

仕　様

形　　名　PW-AT790　　**品　　名**　電子辞書

表　　示　480×320ドット液晶表示

手書きパッド　128×96ドット液晶表示

電卓機能　計算桁数　12桁　消費税電卓（税込／税抜計算、加減乗除、メモリー、パーセント計算など）
通貨換算、単位換算、年号計算、年齢計算

MP3プレーヤー機能　MP3データ再生（SDメモリーカードに収録したMP3データ、暗号化データを再生）
再生可能ビットレート：32～256kbps

電　　源　3V ⎓（DC）：アルカリ乾電池(LR03)／Ni-MH※ 単4形 2本
※ Ni-MH充電池を使用される場合は87、342ページを確認してください。

消費電力　0.75 W

使用時間
(LR03使用時)
約120時間（カード非装着、使用温度25℃で連続表示の場合）
約　90時間（カード非装着、使用温度25℃で1時間あたり表示状態を55分、検索※1を5分間行った場合※2）
約　65時間（カード非装着、使用温度25℃で1時間あたり表示状態を55分、検索※1を4分間、“dictionary”の音声再生を中間音量で1分間行った場合）
約　50時間（カード非装着、使用温度25℃で1時間あたり表示状態を55分、検索※1を5分間、そのうち、バックライト点灯を5分間行った場合）
約　　4時間（使用温度25℃、中間音量でSDメモリーカードに収録したMP3データをイヤホンで連続再生した場合）

※1 検索：英和辞典で、1秒1キー操作で“dictionary”と入力し[検索/決定]を押す操作の繰り返し。

※2 ご注意：本製品は電源が切れたときの状態を保持するため、電源オフ時でもわずかに電力を消費します。この条件で使用した場合、電池寿命の目安は、毎日使用で約40日、週1回使用で80日程度となります。

注: 使用環境や使用方法、カードの種類により、使用時間が短くなることがあります。

出力端子　イヤホン端子（3.5Φ）　　**使用温度**　0℃～40℃

外形寸法　突起部含む　：幅146.0×奥行105.8×厚さ22.1mm
突起部含まず：幅146.0×奥行105.8×厚さ20.1mm
(最薄部厚さ18.9mm)

質　　量　約323g（乾電池、タッチペンを含む）

●SDメモリーカード使用要件

使用可能容量：2GB以下

1フォルダ内最大ファイル数：200ファイル以下

ファイル名の最大文字数：

248文字以下（一番上のフォルダ名からファイル名までの文字をすべて加えた合計文字数（拡張子を含む））

ファイル名使用可能文字：

数字、英字、全角ひらがな・カタカナ、漢字（JIS第１・第２水準漢字）

- 動作確認済みのSDメモリーカードは、次のWebサイトでご確認ください。
  http://www.sharp.co.jp/papyrus/

●テキストビューアで表示可能テキストデータ

拡張子が .txt のテキストファイル

容量が5MB以下のテキストファイル

JIS第１・第２水準漢字、仮名、数字、英字を使ったテキストファイル

注：全角記号などは表示されません。

●MP3データ再生可能ビットレート

32 ～ 256kbps

注：可変ビットレートのMP3データは再生できません。

収録コンテンツ・機能

『広辞苑　第六版』※1（🔊）岩波書店　（2008年1月 発行）
(Copyright © Iwanami Shoten,Publishers,2008)　**収録項目：約240,000項目**

『類語新辞典』角川書店（1981年1月 発行）
(Copyright©Susumu Ôno/Masando Hamanishi 1981)　**収録語数：約50,000語**

『全訳古語辞典　第三版』※2（🔊）旺文社　（2003年10月 発行）
(Copyright © Miyakoshi・Sakurai・Ishii・Oda 2003)　**収録語数：約22,500**

『古語林　古典文学事典』※3　大修館書店
(© Hayashi Ooki, Andou Chizuko & Taishukan, 2008)　**収録数　：3,651項目**

『古語林　名歌名句事典』※3　大修館書店
(© Hayashi Ooki, Andou Chizuko & Taishukan, 2008)　**収録数　：1,060項目**

『パーソナルカタカナ語辞典』学研（1999年10月 発行）
(Copyright©Gakken,1999)　**収録語数：約28,000語**

『漢字源（JIS第１～第４水準版）』※4　学研（2002年12月 発行）
(Copyright © Gakken, 2006)　**収録漢字：13,255字**　**収録熟語：約48,000語**

『故事ことわざ辞典』学研（1988年4月 発行）
(Copyright©Gakken,1998)　**収録項目：約4,500項目**

『四字熟語辞典』学研（1994年12月 発行）
(Copyright©Gakken,1994)　**収録項目：約1,450項目**

付録

『例解 慣用句辞典』創拓社出版（2003年7月 発行）
(Copyright©Sotakushashuppan 1992) **収録項目：約3,400項目**

『言葉の作法辞典』学研（2002年4月 発行）
(Copyright (C) Gakken,2003) **収録項目：約1,800項目**

『日本語知識辞典』学研（2002年4月 発行）
(Copyright (C) Gakken,2003) **収録テーマ：6テーマ**

『全国方言一覧辞典』学研（1998年12月 発行）
(Copyright (C) Gakken,2003) **収録語数：約1,200語**

『常用漢字の難読辞典』学研（2003年11月 発行）
(Copyright (C) Gakken,2004) **収録語数：約1,280語**

『日本語○×辞典』学研（2004年8月 発行）
(Copyright© 井上明美 / 学習研究社, 2004) **収録項目：約200項目**

『日本語「語源」辞典』学研（2004年4月 発行）
(Copyright© Gakken, 2004) **収録項目：約1,800項目**

『日本語の常識・非常識』角川書店（2003年4月 発行）
(Copyright ©日本語を考える会 2003) **収録項目：約630項目**

『この日本語をちゃんと知っていますか？』PHP研究所（2004年10月 発行）
(Copyright© NIHONGO HYOUGEN KENKYUKAI) **収録語数：約480語**

『ジーニアス英和辞典 第４版』※5（🔊）大修館書店 （2007年4月 発行）
(Copyright © KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2007)
収録語数：約96,000語

『ジーニアス和英辞典 第2版』大修館書店（2003年12月 発行）
(Copyright © KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2003)
収録語数：約82,000語

『OXFORD現代英英辞典 第7版』Oxford University Press（2005年2月 発行）
(Oxford Advanced Learner's Dictionary seventh edition
© Oxford University Press 2005) **収録項目：約183,500語**
収録例文：約85,000例

『カタカナで引ける英和辞典』三省堂（2000年9月 発行）
(Copyright © Sanseido Co., Ltd. 2004) **収録語数：約44,000語**

『英会話とっさのひとこと辞典』（🔊）DHC（1999年3月 発行）
(Copyright©Ichiro Tatsumi,Sky Heather Tatsumi,1998) **収録例文：約8,000例**

『音声付き英語発音解説』＊（🔊）三省堂
(Copyright © Sanseido Co., Ltd. 2005) **収録項目数 発音記号：約50項目**

『英会話 Make it! 基本表現編 改訂版』語学春秋社（2007年7月 発行）
『英会話 Make it! 場面攻略編 改訂版』語学春秋社（2007年7月 発行）
(Copyright © Gogaku Shunjusha Co., Inc., 2007) **基本表現編 収録例文：約2,600例**
場面攻略編 収録例文：約2,400例

『英語類語使い分け辞典』創拓社出版（1991年1月 発行）
(Copyright©Gendaieigokenkyukai,1991) **日本語見出し：約1,800語**
英語見出し：約1,200語

『英文ビジネスレター事典』三省堂（1999年5月 発行）
(Copyright©Sanseido Co.,Ltd.2001) **収録項目：約1,600項目**
収録例文：約4,000例

『英文手紙用例辞典』学研（2001年3月 発行）
（Copyright (C) Gakken,2001） **収録例文：約200例**

『英語名演説・名せりふ集』*（🔊）大修館書店
(© MATSUMURA Ken'ichi & Taishukan, 2007-2008)
収録数：13点（収録時間 約22分10秒）

『使ってトクする英語 損する英語』平凡社（2003年3月 発行）
（Copyright © David A. THAYNE, NAGAO Kazuo 2003） **収録テーマ：135テーマ**

『語源で覚える「英単語」2000』PHP研究所（2002年6月 発行）
（Copyright © Naomi Koike 2002） **収録語数：2,000語**

『日経ビジネス人文庫
ビジネス版 これが英語で言えますか』 日本経済新聞出版社 （2003年12月 発行）
（Copyright © 2003 A to Z Co.,Ltd） **収録語数：約650語**

『新 家庭の医学（第13次改訂版）』時事通信社（2005年6月 発行）
（Copyright ©2005 JIJI PRESS） **収録索引：約7,000項目 収録図表：約710種**

『医者からもらった薬がわかる本 2009』法研（2008年7月 発行）
（Copyright©Shigeru Kimura/Iyakuseidokenkyukai 2008） **収録薬数：約 8,200品目**

『EBM 正しい治療がわかる本』法研（2003年10月 発行）
（Copyright©Tsuguya Fukui） **収録疾病：177疾病**

『検査のすべて』主婦の友社（2003年11月 発行）
（Copyright©Ryuichiro Kohashi 2003） **収録検査：約150検査**

『血液サラサラ健康事典』時事通信社（2004年6月 発行）
（Copyright © Jiji Press Publication Services,Inc.） **収録項目：150項目**

『「医者いらず」の食べ物事典』PHP研究所（2003年4月 発行）
（Copyright © Ishihara Yuumi 2003） **収録項目：約112項目**

『サプリメント小事典』平凡社（2003年10月 発行）
（Copyright © KAMOHARA Seika 2003） **収録項目：94項目**

『働きざかりのこころの病気』主婦の友社（2003年11月 発行）
（Copyright © Koji Tsuboi） **収録項目：77項目**

『健康管理事典』学研（2001年11月 発行） **収録索引：約1,000項目**
（Copyright©Gakken,2001） （用語集を含む）

『脳年齢測定機能』：—

『脳を鍛える大人の計算ドリル』くもん出版（2004年9月 発行）
（Copyright © Ryuta Kawashima/KUMON PUBLISHING Co.,Ltd.）
収録計算：60回

『漢字検定に挑戦！』財団法人 日本漢字能力検定協会
（Copyright©財団法人 日本漢字能力検定協会2006） **収録問題数：約14,600問**

『漢字ターゲット1700』旺文社（1999年9月 発行）
（Copyright © Obunsha.Co.,Ltd） **収録語数：1,700語**

『「ああ勘違い」の日本語 345』角川書店（2004年2月 発行）
（Copyright © 日本語を考える会） **収録項目：345項目**

『読めそうで読めない漢字』角川書店（2004年2月 発行）
（Copyright © 現代言語セミナー） **収録語数：1,725語**

『もっと読めそうで読めない漢字』角川書店（2004年2月 発行）
（Copyright © 現代言語セミナー） **収録語数：850語**

『やっぱり読めそうで読めない漢字』角川書店（2004年5月 発行）
（Copyright © 現代言語セミナー） **収録語数：1,323語**
『日本語ドリル 485』角川書店（2004年11月 発行）
（Copyright © 角川書店 編集協力 幸運社） **収録項目：約485項目**
『間違いことば 500』角川書店（2004年5月 発行）
（Copyright © 日本語を考える会） **収録項目：500項目**
『TOEIC®テストの英文法』PHP研究所 （2001年8月 発行）
（Copyright© Naomi Koike 2001） **収録項目：600項目**
『英熟語ターゲット1000 3訂版』旺文社（2003年10月 発行）
（Copyright © K.Hanamoto 2003） **収録熟語数：1,000熟語**
『大人のIQテスト』PHP研究所（2004年12月 発行）
（Copyright © Acute Entertainment, Inc. 2004） **収録問題数：150問**
『ブリタニカ国際大百科事典 Quick Search Version』※6 ブリタニカ・ジャパン
（© 2008 Britannica Japan Co., Ltd./Encyclopædia Britannica, Inc.）
収録項目：約 154,000 項目
収録イラスト・図版など：約1,200点
『角川日本史辞典』※7 角川書店（2004年6月 発行）
（Copyright © Uno Shunichi etc. 1996） **収録項目：約16,000項目**
『角川世界史辞典』角川書店（2004年12月 発行）
（Copyright © Masao Nishikawa etc. 2001） **収録項目：約14,000項目**
『合本 俳句歳時記（第三版）』角川書店（1997年5月 発行）
（Copyright(c)Kadokawa Shoten publishing CO.,LTD.1997）
収録季語：約2,500語 **収録傍題：約2,400語**
『百人一首』*（🔊）旺文社
（Copyright © Obunsha 2005） **収録和歌数：100首**
『手紙文例集』* 学研
（Copyright©Gakken,2001） **収録例文：約600例**
『スピーチ文例集』* 学研
（Copyright©Gakken,2001） **収録例文：約100例**
『天声人語 2007年1月―6月』 朝日新聞社 （2007年9月 発行）
((C)朝日新聞社,2007） **収録項目：176項目**
『天声人語 2007年7月―12月』 朝日新聞社 （2008年3月 発行）
((C)朝日新聞社,2007） **収録項目：179項目**
『世界人名事典』学研（2003年2月 発行）
（Copyright (C) Gakken,2003） **収録人名：約2,100人**
『世界の名言・名句（コンパクト版）』* 学研
（Copyright (C) Gakken,2003） **収録文例：約100例**
『防災事典』学研（2004年5月 発行）
（Copyright© 青山正雄（マーサ）/ 設樂 香 / 学習研究社, 2004） **収録テーマ：5テーマ**
『無敵の雑学』角川書店（2004年2月 発行）
（Copyright © なるほど倶楽部） **収録項目：208項目**
『花マル雑学塾』角川書店（2004年5月 発行）
（Copyright © なるほど倶楽部） **収録項目：約180項目**

『「生活」ワザあり事典』PHP研究所（2000年7月 発行）
(Copyright © Kaiteki Seikatsu Kenkyukai 2000) **収録項目：約365項目**

『「やりくり」ワザあり事典』※8 PHP研究所
(Copyright © Kaiteki Seikatsu Kenkyukai 2001) **収録項目：約342項目**

『「ダンドリ」ワザあり事典』PHP研究所（2001年7月 発行）
(Copyright © Kaiteki Seikatsu Kenkyukai 2001) **収録項目：約155項目**

『「料理」ワザあり事典』PHP研究所（2000年4月 発行）
(Copyright © Kaiteki Seikatsu Kenkyukai) **収録項目：約442項目**

『「冠婚葬祭」ワザあり事典』PHP研究所（2002年4月 発行）
(Copyright © Kaiteki Seikatsu Kenkyukai) **収録項目：約421項目**

『経済新語辞典 07』日本経済新聞出版社（2006年9月 発行）
（©Nihon Keizai Shimbun, Inc.2006 ） **収録項目数：約4,000語**

『経営用語辞典』日本経済新聞出版社（2006年11月 発行）
（©Yasuaki Muto,2006） **収録語数：約830語**

『株式用語辞典』日本経済新聞出版社（2006年5月 発行）
（©Nikkei Inc.1968） **収録語数：約660語**

『金融用語辞典』日本経済新聞出版社（2006年5月 発行）
（©Mitsuhiro Fukao 1998） **収録語数：約820語**

『流通用語辞典』日本経済新聞出版社（2000年10月 発行）
（©Nikkei Inc.1970） **収録語数：約520語**

『不動産用語辞典』日本経済新聞出版社（2006年4月 発行）
（©Japan Real Estate Institute. 1976） **収録語数：約660語**

『会計用語辞典』日本経済新聞出版社（2006年9月 発行）
（©Hideki Katayama, Masahiko Inoue 2006） **収録語数：約1,010語**

『広告用語辞典』日本経済新聞出版社（2005年12月 発行）
（©Nikkei Advertising Research Institute.1978） **収録語数：約1,180語**

『環境経営事典』※9 日経ＢＰ社
(© 日経BP社 2008) **収録語数：200項目**

『日経パソコン用語事典2008』日経BP社（2007年10月 発行）
(Nikkei Personal Computing Encyclopedia2007/Copyright©Nikkei Business Publications, Inc.2007) **収録項目：約4,000項目**

『パソコンで困ったときに開く本2008』朝日新聞社（2007年10月 発行）
(Copyright© 朝日新聞社 2007) **収録Q&A：338項目** **収録語数：1,079語**

『もっとうまいeメールの書き方』学研（2001年4月 発行）
(Copyright (C) Gakken,2003) **収録例文：約110例**

『日経エレクトロニクス略語小辞典』※10 日経BP社
(Copyright © 日経BP社 2008) **収録語数：3,022語**

『最新版　早わかりビジネス用語』PHP研究所（2003年2月 発行）
(Copyright© PHP Editors Group 2003) **収録語数：約380語**

『1週間で「ビジネスの法律」が身につく本』PHP研究所　(2003年8月 発行)
(Copyright© Media Right 2003) **収録テーマ：7テーマ**

『社会人のマナー 186』角川書店（2004年11月 発行）
(Copyright ©　なるほど倶楽部) **収録項目：186項目**

『改訂新版　敬語早わかり辞典』学研（2007年4月 発行）
（Copyright© Gakken, 2007）　**収録項目：約270項目**

『会話アシスト』：—

『デイリー日韓英・韓日英辞典』　三省堂　（2002年6月 発行）
（Copyright © Sanseido Co., Ltd. 2002）　**収録項目数：日韓英 約14,000項目**
韓日英 約 5,700項目

『デイリー日中英・中日英辞典』三省堂（2002年6月 発行）
（Copyright © Sanseido Co., Ltd. 2005）　**収録項目： 日中英 約13,000項目**
中日英 約5,000項目

『わがまま歩き旅行会話　英語』（🔊）実業之日本社（2007年10月 発行）
（Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.1999）　**収録例文：約2,300例**
収録単語：約4,500語

『わがまま歩き旅行会話　イタリア語＋英語』（🔊）実業之日本社（2007年9月 発行）
（Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.1999）　**収録例文：約2,500例**
収録単語：約8,500語

『わがまま歩き旅行会話　フランス語＋英語』（🔊）実業之日本社（2008年7月 発行）
（Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.1999）　**収録例文：約2,500例**
収録単語：約8,000語

『わがまま歩き旅行会話　スペイン語＋英語』（🔊）実業之日本社（2007年9月 発行）
（Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.2000）　**収録例文：約2,500例**
収録単語：約7,500語

『わがまま歩き旅行会話　ドイツ語＋英語』（🔊）実業之日本社（2007年9月 発行）
（Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.2000）　**収録例文：約2,500例**
収録単語：約8,000語

『わがまま歩き旅行会話　韓国語＋英語』（🔊）実業之日本社（2007年9月 発行）
（Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.2000）　**収録例文：約2,500例**
収録単語：約8,500語

『わがまま歩き旅行会話　中国語＋英語』※11（🔊）実業之日本社（2008年3月 発行）
（Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.1999）　**収録例文：約2,200例**
収録単語：約5,200語

『トラベル英会話』＊　学研
（Copyright (C) Gakken,1993）　**収録例文：約1,460例**

『世界の料理・メニュー辞典』 学研（2001年4月 発行）
（Copyright©Gakken,2001）　**収録語数：約3,200語**

＊　書籍版は刊行されておりません。

※1　「逆引き広辞苑」と5種類〈人名、地名、作品名、季語、慣用句〉の「分野別小辞典」は、(広辞苑のデータを元に編集された)電子版の辞書機能であり、書籍版は刊行されておりません。

※2　書籍の万葉番号は「新編国歌大観」番号を示していますが、電子辞書用に、新編国歌大観の番号の後に（　）で旧番号を追加しています。

※3　本コンテンツは『古語林』（林巨樹・安藤千鶴子 編　大修館書店 刊）より電子辞書用に編集したもので、書籍版は刊行されておりません。

※4　書籍版「改訂新版 漢字源」にもとづいて「漢字源 JIS 第1～第4水準版」として編集したものです。

※5　本機に収録した音声データは『ジーニアス英和辞典第４版』の発音表記に準拠し、大修館書店が作成した、米国人ネイティブスピーカーによる発音データです（約100,000語）。ジーニアス・サウンズ　Ｖ４の音声データを拡張し、全派生語・複合語に対応すると共に、見出し語に無い変化形についても、音声を追加しました。(©Taishukan, 2008)

※6　2008年1月度版を収録しています。
「ブリタニカ国際大百科事典 Quick Search Version」はブリタニカ国際大百科事典の「小項目事典」6巻と「現代用語事典」1巻を再編集した電子版のコンテンツで、「世界の国」「日本の都道府県」「世界遺産」「世界の人名」「世界の動物」「その他」の6つのトピックスを含んでおります。書籍版は現在刊行されておりません。

※7　書籍版に最新(2005年9月)のデータ･項目を改訂および追加収録しています。

※8「やりくり」ワザあり事典（電子版）は、ＰＨＰ研究所発行の「やりくり」ワザあり事典を元に、2004年8月現在の状況にあうよう編集された電子版のコンテンツであり、書籍版は刊行されておりません。

※9　日経エコロジーの特別付録「日経エコロジー 環境経営事典2008」（非売品）を元にした電子版のコンテンツであり書籍版は刊行されておりません。

※10「日経エレクトロニクス略語小辞典」は日経BP社発行の「NE最新略語小辞典2008」（非売品）を元にした電子版のコンテンツであり書籍版は刊行されておりません。

※11　広東語会話は収録していません。

アフターサービスについて

保証について

1.この製品には取扱説明書の巻末に保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

2.保証期間は、お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3.保証期間後の修理は…
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は電子辞書の補修用性能部品を製品の製造打切後7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

1. 異常があるときは使用をやめて、お買いあげの販売店にこの製品を お持込み のうえ、修理をお申しつけいただくか、付属の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載の窓口にお問い合わせください。**ご自分での修理はしないでください。**
2. **アフターサービスについてわからないことは・・・**
お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問は、お客様ご相談窓口へお申しつけください。

索引

記号

？ ··························· 68
～ ··························· 68
マーク ··················· 78
■カーソル ················· 61
マーク ····················· 73
型マーク ··············· 57
マーク（音声マーク） ····· 59

数字

1 件表示画面 ················· 53
1 枠入力パッド ··········· 38, 40
2 回タッチ ··················· 30
2 枠入力パッド ··········· 38, 44
50 音かな入力 ········ 34, 45, 85
50 音かな入力パッド ·········· 45

アルファベット

CD データ転送ソフト ········ 113
eneloop ·················· 4, 87
　使用時間（参考値） ········ 342
IQ テスト ·················· 206
MP3 形式 ···················· 59
MP3 データ ················· 111
MP3 プレーヤー
　繰り返し再生 ············ 113
My 辞書 ······················ 88
　登録を解除 ················ 89
PW-CA10 ···················· 106
PW-CA30 ···················· 107
SD メモリーカード ····· 103, 108
　動作確認 ················· 108
　容量 ······················ 108
S ジャンプ ···················· 71
　範囲指定 ············· 72, 73
TTS ······················ 61, 64
W 検索 ······················ 70

あ

頭出し検索 ··················· 49
アフターサービス ··········· 365
アポストロフィー ·············· 35
アルファベット略語 ········· 123
暗号化データ ··············· 113
暗証番号 ····················· 92

い

異常が発生したとき ········· 339
一括検索 ····················· 69
イヤホン ·················· 3, 64

う

歌番号 ····················· 210

え

エネループ ················ 4, 87

お

大きく書いて漢字を調べる ··· 126
オートスクロール ·············· 53
オートパワーオフ ·············· 27
　時間設定 ··················· 85
オープニング画面 ·············· 95
お問い合わせ 155, 158, 171, 179

付録
索引

音訓読み…………… 124, 127
音声再生……………………59
音声再生速度………………86
音声データ……………59, 111
音声マーク…………………59
音声読み上げ…………61, 64
範囲指定 ………………62
ドラッグ ……………62
例文 ……………………62
音量調整………………59, 87

か

カーソル…………… 32, 37, 52
カード…………………3, 103
初期化 ……………… 105
取り付け …………… 103
取り外す …………… 105
メモリー確認 ……… 105
カードスロット………… 103
会計用語辞典…………… 217
会話アシスト………………98
会話文…………………… 100
カウンティング………… 186
書き取りに挑戦……… 194, 200
各種設定リスト……………84
かな入力方法…………… 7, 85
株式用語辞典…………… 217
画面タッチ…………………29
韓英日辞書……………… 230
韓国語………………40, 230
漢字検索………………… 124
漢字検定………………… 194
完全一致検索…………49, 69

き

キータッチ音…………… 7, 84
キーワード検索………49, 120
機能キー……………… 25, 26
機能の選択ウィンドウ………61
きまり字………………… 210
逆引き…………………… 117
切り替え……………………57
金融用語辞典…………… 217

く

クイズ・パズル………… 202
クイズに挑戦…………… 199
クリア………………………25

け

経営用語辞典…………… 217
経済新語辞典 07 ……… 217
計算トレーニング……… 183

こ

交換手順………………… 343
広告用語辞典…………… 217
候補表示エリア………38, 125
故事ことわざ…………… 128
個別メニュー………………31
コラム(NOTE) ……………57
コンテンツ……………… 7, 31
コンテンツカード…80, 103, 106
コンテンツ選択キー…………32
コンテンツ等選択画面………31
コンテンツリスト……………32
My 辞書 ……………………32

し

しおり・・・74, 101, 111, 234, 352
削除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・74
識別コード・・・・・・・・・・・・・・・・・ 157
辞書の引きかた・・・・・・・・・・・・・・・47
四声・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
自動画面送り・・・・・・・・・・・・・・・・・53
自動認識・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39
絞り込み検索・・・・・・・・・・・・・49, 69
字幕リスニング・・・・・・・・・・64, 114
繰り返し再生 ・・・・・・・・・・・・・67
再生速度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・66
追加コンテンツ ・・・・・・・・・ 114
シャッフルテスト・・・・・・・・・・・ 197
ジャンプ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・71
ジャンプマーク・・・・・・・・・・・71, 73
充電池・・・・・・・・・・・・・・ 4, 87, 342
エネループ ・・・・・・・・・・・・・ 342
電池設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・87
手動認識・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 357
詳細画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・53
使用している電池・・・・・・・・・・・ 341
消費税電卓・・・・・・・・・・・・・・・・・ 235
消費税率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 238
初期化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 339
初期化(フォーマット)・・・・・・・ 105
シンボル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28

す

ズームウィンドウ・・・・・・・・・・・・・56
ズーム機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・56
スペース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35
スペルチェック・・・・・・・・ 142, 144
スペル入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・35
スロット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 103

せ

成句・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 141, 143
前頭葉機能検査・・・・・・・・・・・・・ 186

そ

総画数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 127
総画数検索・・・・・・・・・・・・・・・・・ 124
操作ガイド・・・・・・・・・・・・・・・・・・29

た

ダイレクトオン機能・・・・・・・・・・・27
タッチ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
タッチ操作・・・・・・・・・・・・・・・29, 51
2回タッチ・・・・・・・・・・・・・・・・30
タッチ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
ドラッグ ・・・・・・・・・・・・・・・・・30
タッチパッド・・・・・・・・・・・・・5, 125
調整 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5, 89
表示濃度調整 ・・・・・・・・・・・・・6
タッチペン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
タブ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・57
単位換算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 240
単語入れ替え・・・・・・・・・・・・・・・ 101
単語記憶テスト・・・・・・・・ 183, 184
単語帳・・・・・・・・・・・・・・・・・・75, 102
コンテンツ一覧 ・・・・・・・・・・・76
コンテンツカード ・・・・・・・・・80
削除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・79
登録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・75

ち

中英日辞書 ……………… 230
中国語 ……………… 35, 230
著作権 ……………… 11

つ

通貨換算 ……………… 239
通貨レート ……………… 239

て

手書き暗記メモ ……………… 81
　消しゴム ……………… 81
　削除 ……………… 83
　詳細画面から登録 ……………… 81
　新規に作成 ……………… 82
手書きエリア ……………… 125
手書きエリア(枠) ……………… 38
手書き入力 ……………… 38, 41, 125
　認識 ……………… 42, 43
手書き入力パッド ……………… 38
手書きパッド ……………… 6, 38
　位置調整 ……………… 6, 90
　他の機能 ……………… 46
　認識方法設定 ……………… 91
　表示濃度調整 ……………… 6
　枠数設定 ……………… 90
手紙文作成 ……………… 233
テキストデータ ……………… 109
テキストビューア ……………… 110
　操作メニュー ……………… 110
テスト ……………… 196
電源が切れる時間 ……………… 85
電卓 ……………… 235
電池 ……………… 341
　交換時期 ……………… 342
　交換手順 ……………… 343
　消耗 ……………… 8, 342
　設定 ……………… 7, 87

と

ドラッグ ……………… 30
トレーニング ……………… 187, 194
トレーニンググラフ ……………… 188

な

鳴き声 ……………… 120
名前を登録 ……………… 92
並べ替え ……………… 96

に

日本民謡 ……………… 120
入力方法 ……………… 33
　英語 ……………… 35
　日本語 ……………… 33
　ピンイン ……………… 35
入力方法設定 ……………… 91
入力文字種表示 ……………… 38, 39
認識方法設定 ……………… 91
認識方法表示 ……………… 38, 39

ね

ネイティブの発音 ……………… 60
年号計算 ……………… 241
年齢計算 ……………… 242

の

脳年齢 ……………… 183
脳年齢グラフ ……………… 185

は

パスワード…………………91
バックライト………………28
早見機能……………………54
ハングル……………40, 231

ひ

表示濃度調整…………… 6, 85
ピンイン……………35, 227

ふ

フォーマット……… 105, 109
部首画数…………… 124, 127
付属品…………………………4
不動産用語辞典………… 217
部品読み…………… 124, 126
ブランクワード……………68
ブリタニカ……………… 207
プレビュー表示………55, 86
　設定 ……………………86
分野別小辞典…………… 118
分類メニュー………………31
文例……………… 210, 211

へ

便利計算機能…………… 235

ほ

包装コード……………… 157
他の辞書で調べる…………74
補修用性能部品………… 365
本体コード……………… 158

ま

マーカー……………………77
　消す ………………77, 78
　消去（削除）……………80
　テストをする ……………78
マーク………………………28

み

ミニ知識………………… 230

め

メインメニュー……………31
メニューカスタマイズ………96
メモリー使用量………… 105

も

文字サイズ…………………54
文字入力……………………33
文字の修正…………………37
戻る…………………………25

よ

四字熟語………………… 128
読み検索………………… 120

り

リスト………………50, 52
リセットスイッチ……… 339
リセット操作…………… 339
流通用語辞典…………… 217
旅行会話集……………… 228

る

類語……………… 121, 148

付録

索引

れ

例 / 解説ウィンドウ・・・・・・・・・・・・58
例文マーク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・63
レジューム機能・・・・・・・・・・・・・・・・27

ろ

ローマ字→かな変換表・・・・・・・ 344
ローマ字かな入力・・・・・・・・・・33, 85

わ

ワイルドカード・・・・・・・・・・・・・・・・68

● 取扱説明書のデータ（PDF）は、シャープのホームページからダウンロードすることができます。

http://www.sharp.co.jp/support/index.html

■よくある質問などはパソコンから検索できます。

パソコン

http://www.sharp.co.jp/support/

シャープ お問い合わせ

使いかたや修理のご相談

【お客様相談センター】

0120-303-909

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

	電　話	ファックス
東日本相談室	043-351-1822	043-299-8280
西日本相談室	06-6792-1583	06-6792-5993

受付時間
●月曜～土曜：9:00～18:00
●日曜・祝日：9:00～17:00
（年末年始を除く）

「修理品引き取りサービス」のご案内

「修理品引き取りサービス」とは、電話で修理依頼いただきますと、当社指定の運送業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。
電話でのお申し込みにあたっては、付属の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載の「ご利用料金」「お引き取り」「修理・お届け」を併せてご確認のうえご依頼ください。

お申し込み

【お客様相談センター】（0120-303-909）にお電話でお申し込みください。

シャープ株式会社

本　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
情報システム事業本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492

PRINTED IN CHINA
09ASP (TINSJ1475EHZZ)
0GS9215580////